

市川市の図書館

2015



市川市立図書館

はじめに

市川市の図書館は昭和 25 年に市立市川小学校内に設置されたのを嚆矢とし、60 年を超える歴史を刻んでまいりました。昭和 32 年には葛飾八幡宮境内に初めて独立した図書館が設置され、読書会の育成や独自の件名配架、青少年を対象とした少年室など、先駆的かつ本格的な公立図書館サービスを開始しました。その後、自動車図書館による巡回サービスや、行徳、信篤、南行徳の各図書館、平田図書室の整備を経て、平成 6 年には市民の念願であった中央図書館が建設され、地域図書館の支援や、新時代に対応する図書館サービスを展開してまいりました。平成 21 年には指定管理者制度を導入し、J R 市川駅に直結する再開発ビル内に市川駅南口図書館を設置しました。

このほかにも小学校内に設置された市民図書室や公民館図書室、男女共同参画センターや情報プラザなどの市の機関との連携、または市内の大学図書館との相互利用や相互貸借、さらには民間事業者にもご協力いただきながら返却ポストを市内 12 個所に設置するなど利便性の向上に努めてまいりました。

平成 26 年度は、市川市の市制施行 80 周年と中央図書館開館 20 周年の節目にあたり、市川図書館友の会のご協力を得ながら、正面外壁や館内吹抜けにバナー設置で P R し、図書館をテーマにした標語・ポスターを募集し、表彰式と記念講演会、優秀作品の巡回展示を行いました。

また市の刊行物や図書館オリジナルグッズ等の販売、「大人向けの福袋」や「ぬいぐるみおとまり会」等、新たなイベントの試みも始めました。

今後も蔵書管理の効率化や収容能力の拡大を図りながら、市民の書齋として多様化、高度化するニーズに応えることができるよう、サービスの充実に努めてまいります。

ここに平成 26 年度の事業の結果をご報告し、今後のご理解とご支援をお願いいたします。

平成 27 年 10 月
市川市中央図書館
館長 大里 宗行

目 次

はじめに		(9)自動車図書館ステーション別統計	…43
1. 市川市の概要	…1	(10)市川市の図書館サービス指標	…44
2. 図書館の基本方針	…2	(11)千葉県の公共図書館サービス指標	…45
3. 図書館のあゆみ	…3	(12)関連施設統計	…46
4. 図書館組織図・委員会等	…6	10. 平成26年度事業概要	
5. 図書館及び関連施設の配置図	…8	概況	…48
6. 施設概要		(1)資料収集と利用状況	…48
(1)中央図書館 こどもとしゃかん	…9	(2)リクエストサービス	…49
①中央図書館フロア案内図	…10	(3)レファレンスサービス	…50
②こどもとしゃかんフロア案内図	…11	(4)自動車図書館サービス	…51
③生涯学習センター(メディアパーク		(5)市民図書室	…51
市川)フロア案内図	…12	(6)類縁機関との連携	…51
(2)自動車図書館「みどり号」	…13	(7)対象別サービス	
(3)平田図書室	…14	①児童サービス	…52
(4)行徳図書館	…15	②ヤングアダルトサービス	…54
(5)信篤図書館	…16	③障害者サービス(図書館利用に障害	
(6)南行徳図書館	…17	のある利用者へのサービス)	…55
(7)市川駅南口図書館	…18	④外国人利用者へのサービス	…55
(8)関連施設	…22	⑤団体へのサービス	…56
(9)提携機関	…23	(8)資料別サービス	
7. 図書館コンピュータシステム	…24	①地域資料	…57
8. 平成26年度予算	…28	②視聴覚資料	…57
9. 平成26年度統計		(9)主催事業	…57
(1)蔵書冊数	…31	(10)委員会等	…59
(1-2)分類別蔵書冊数内訳	…32	(11)図書館刊行物	…61
(1-3)蔵書冊数の推移	…33	11. 新聞・雑誌一覧	
(2)分類別貸出冊数	…34	(1)購入雑誌一覧	…62
(2-2)分類別貸出冊数内訳	…35	(2)寄贈雑誌一覧	…70
(2-3)貸出点数の推移	…36	(3)中央図書館収集地域雑誌・定期	
(3)蔵書回転率	…37	刊行物一覧	…73
(4)リクエスト統計	…38	(4)新聞ほか一覧	…76
(5)登録者集計表	…39	12. 市川図書館友の会	…77
(6)延べ利用者数の推移	…39	13. 視察・講師派遣等	…78
(7)中央図書館月別利用者数・貸出		14. 市川市立図書館関係記事一覧	…78
点数の推移	…40	15. 条例・規則等	…80
(8)受入・除籍冊数	…41	16. 資料	…103

1. 市川市の概要

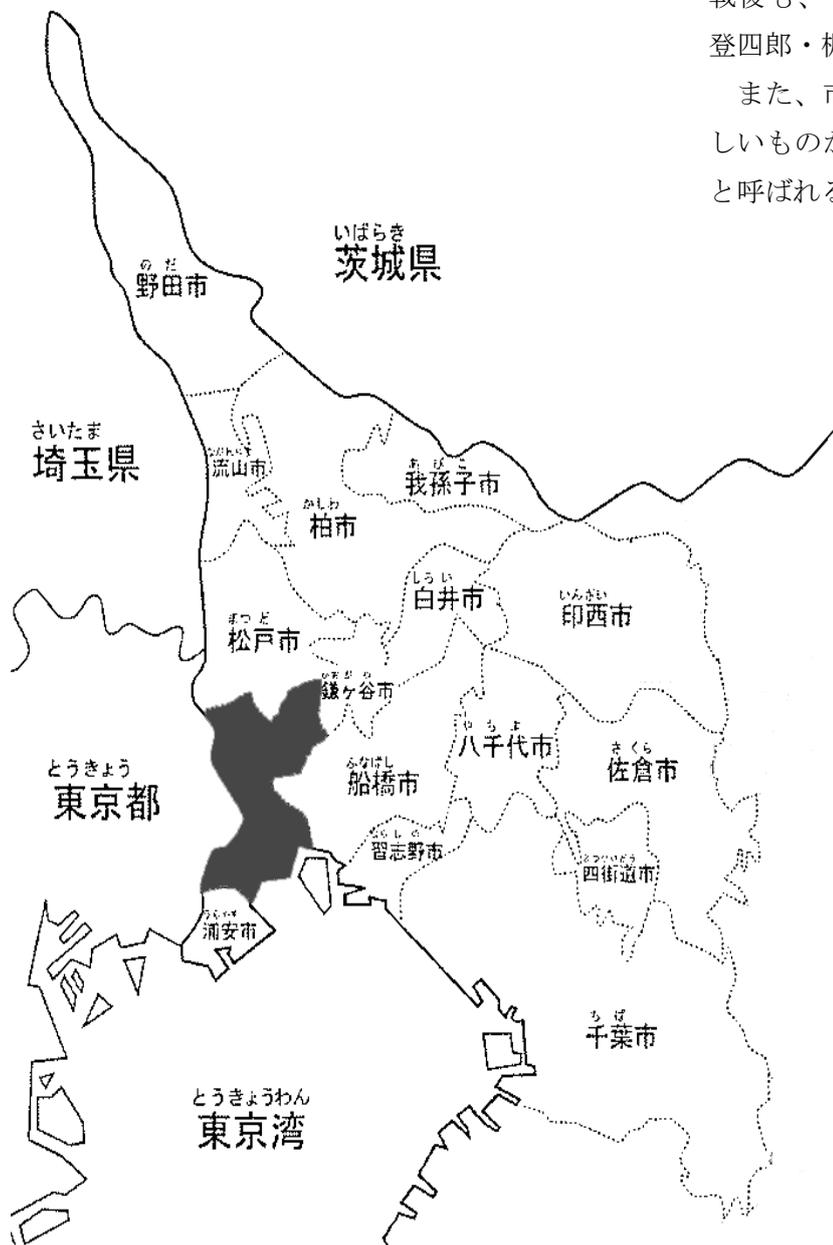
市川市は、千葉県の西部に位置し、北は松戸市、東は船橋市・鎌ヶ谷市、南は浦安市及び東京湾に各々面し、西は江戸川を隔てて東京都江戸川区・葛飾区と対向している。

市域は南北に細長く、北部の台地上には50ヶ所に上る縄文貝塚、国分寺などがあり、中央には市川砂州上に千葉街道が走り、黒松に囲まれて葛飾八幡宮や中山法華経寺などが建つ。南部の低地には、旧江戸川に沿って、成田街道の面影を残す街並みや、塩田の名残をとどめる地名も多い。昭和9年に市制を施行した。

江戸・東京に近い市川市域は、自然環境にも恵まれ古くから豊かな文化を育んできた。古代には国府が置かれ、万葉時代から「真間の手児奈」伝説や「真間の継橋」が歌い継がれてきた。中世に活躍した日蓮の『立正安国論』（国宝）をはじめとする遺筆は、今も法華経寺に伝わる。近世には、市川の事蹟は『南総里見八犬伝』や『江戸名所図会』などにも記されてきた。

近代以降も、伊藤左千夫・正岡子規・郭沫若らが市川を題材にした作品を遺し、永井荷風・幸田露伴・東山魁夷・水木洋子・宗左近の終焉の地となった。戦後も、中野孝次・五木寛之・井上ひさし・能村登四郎・梶山俊夫らが住まい、活動の拠点となる。

また、市民による読書活動や芸術活動にもめざましいものがある。良好な「郊外住宅都市」「文化都市」と呼ばれる所以である。



位置 東経 139° 55′ 52″
北緯 35° 43′ 19″
(市庁舎)

面積 56.39 k m²
東西延長 8.2 k m
南北延長 13.4 k m

人口 474,340人
男 241,344人
女 232,996人
229,732世帯

(住民基本台帳人口
H27.3.31現在)

2. 図書館の基本方針

公共図書館は、社会を取り巻く様々な課題や個人の生き方について、市民一人ひとりが興味と関心に従って自由に学び、必要な知識を得て考え、意見を作り上げるための資料・情報と学習の場を提供する生涯学習機関です。

公共図書館はまた、歴史・芸術・文学などの幅広い優れた著作を収集し提供することによって児童・青少年の人格形成や、心の豊かさを求める成人市民の教養と楽しみに資するためのレクリエーション機関でもあります。

市川市立図書館はこれらの設置趣旨を基本方針として市民のための図書館運営に努め、たゆまぬサービスの向上をとおして、市民がいつでも、どこでも、誰でもが情報を得て学ぶことができ、また学習成果を発揮できるような環境を整備し、住みよい地域社会の形成に、さらには地方自治の基盤である市民の自立を支えることにより、本市の基本目標の一つである「真の豊かさを感じるまち」の実現に貢献します。

平成27年度の目標

(1) 図書館運営基本計画による評価の実施

「市川市立図書館運営基本計画」の評価指標に基き、図書館活動の評価を行うとともに、アンケートなどにより利用満足度を測定する。いずれも高い評価を目標として進捗管理を行う。

また図書館の運営形態についての検証を通じて、各事業（サービス）の最適な担い手について検討し、将来の方向性を示す。

(2) 蔵書の収集と効率的な管理、保存について

より効果的な図書館サービスを展開するため、「市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針」に基づき、図書館資料の収集と更新を計画的に進めると同時に、以下の蔵書管理効率化事業を推進する。

- ① 中央図書館書庫への可動式集密書架の増設を図る。
- ② 効率的な管理と自動貸出機などサービスの向上を図るため I C タグの導入を推進する。
- ③ 収納スペース有効活用のため、郷土・行政資料を中心とした電子化を図る。

(3) 図書館サービスの向上について

より利便性と満足度の高い図書館サービスを提供するため以下の事業を実施する。

- ① さわやかな応対を心がけ、接遇能力を向上する。
- ② 利用者支援能力の向上とレファレンスサービスの充実に努める。
- ③ インターネット等を活用した情報発信機能の向上を図る。
- ④ 様々な機会を通して図書館の P R に努め利用を促進する。
- ⑤ あらゆる機会を捉えた研修を通して職員の資質向上を図る。
- ⑥ 図書館未設置地域への図書館サービスについて検討する。

3. 図書館のあゆみ

昭和25年	9月	創立開館（1日） 市立市川小学校に併設（2教室） 小暮貞次館長 職員数3名
28年	11月	館外貸出開始
30年	9月	市川市立図書館だより「まつかぜ」創刊（昭和48年3月58号まで刊行）
31年	4月	山岡寛章図書館長に就任
32年	4月	『市川市立図書館蔵書目録 昭和31年12月』発行
	5月	葛飾八幡宮境内に移転し独立館として開館（21日） 1階を使用、2階は教育委員会と市役所の一部が同居 職員数6名
33年	10月	お母さんの本棚開設
34年	7月	教育委員会と市役所の一部が新庁舎完成に伴い移転 図書館独自の建物となる
35年	6月	幼児用、児童用図書を件名配列 母と子の部屋、少年室を設置 全館使用開始
	11月	市川市読書会連絡協議会創立総会
36年	1月	うずしお読書会創立
37年	5月	夜間開館実施（1日）19時30分まで 6名増員し職員数17名
38年	4月	書架室積層式書架に改造
39年	3月	市川市立図書館設置条例公布（31日）
	6月	行徳分館開館（1日） 徳願寺境内 18時まで開館 職員数3名
42年	4月	貸出方式をブラウン方式に切替え 2冊2週間 村岡ゴム会長村岡信一氏より図書館建設のための指定寄付1,000万円
43年	5月	新館を境内本館隣の敷地に開館（11日）
44年	8月	子ども会文庫に対し図書のセット貸出開始（青少年課と共同）（～平成9年度）
47年	10月	田村三雄図書館長に就任
48年	8月	冷暖房設備設置
50年	9月	移動図書館みどり号開設 京成自動車工業製造
51年	11月	移動図書館第2みどり号運行 東京特殊車体製造
53年	4月	石橋賢一図書館長に就任
54年	2月	信篤図書館開館（1日） 行徳分館を行徳図書館に改称
55年	4月	行徳図書館、移動図書館を本行徳公民館図書室に移転
56年	10月	行徳図書館新館開館（1日） 行徳支所4、5階 職員数5名
57年	8月	弘田稔図書館長に就任
58年	10月	南行徳図書館開館（1日） 職員数4名
60年	11月	市内5館をオンラインで結び、コンピュータによる貸出方式に移行（19日）
62年	4月	渡井章三図書館長に就任
	10月	平田図書室開室（11日） 職員数2名
63年	4月	断続的であった司書職の採用を毎年開始（～平成5年度）
	7月	第1みどり号更新 林田製作所製造（28日登録）
	10月	中央図書館等建設準備室仮設置 職員数4名
平成元年	1月	『市川市の図書館』刊行（以降年次報告書として毎年刊行）
	4月	行徳図書館新館開館（15日） 行徳支所隣に単独館5階建て 職員数10名 八幡、行徳でCDの貸出開始
	7月	中央図書館等建設準備室設置（管理部所属）
	9月	第2みどり号更新 京成自動車工業製造（29日登録）
	10月	中央図書館等（仮称メディアパーク市川）のコンペ当選作決まる（山下設計）
2年	7月	小川俊彦図書館長に就任
3年	10月	公共図書館と学校図書館とを結ぶネットワーク事業の実験開始
	11月	女性センター開館 情報資料室と書誌情報を共有しオンライン貸出を実施
4年	11月	中央図書館開館準備プロジェクト（15部会）開始
5年	7月	小学生向けおすすめの本のリーフレット「本のぽけっと」創刊
6年	4月	『市川市図書館資料収集方針』まとめる
	9月	市川図書館友の会創立（18日）
	10月	八幡本館（葛飾八幡宮境内）休館（1日～）

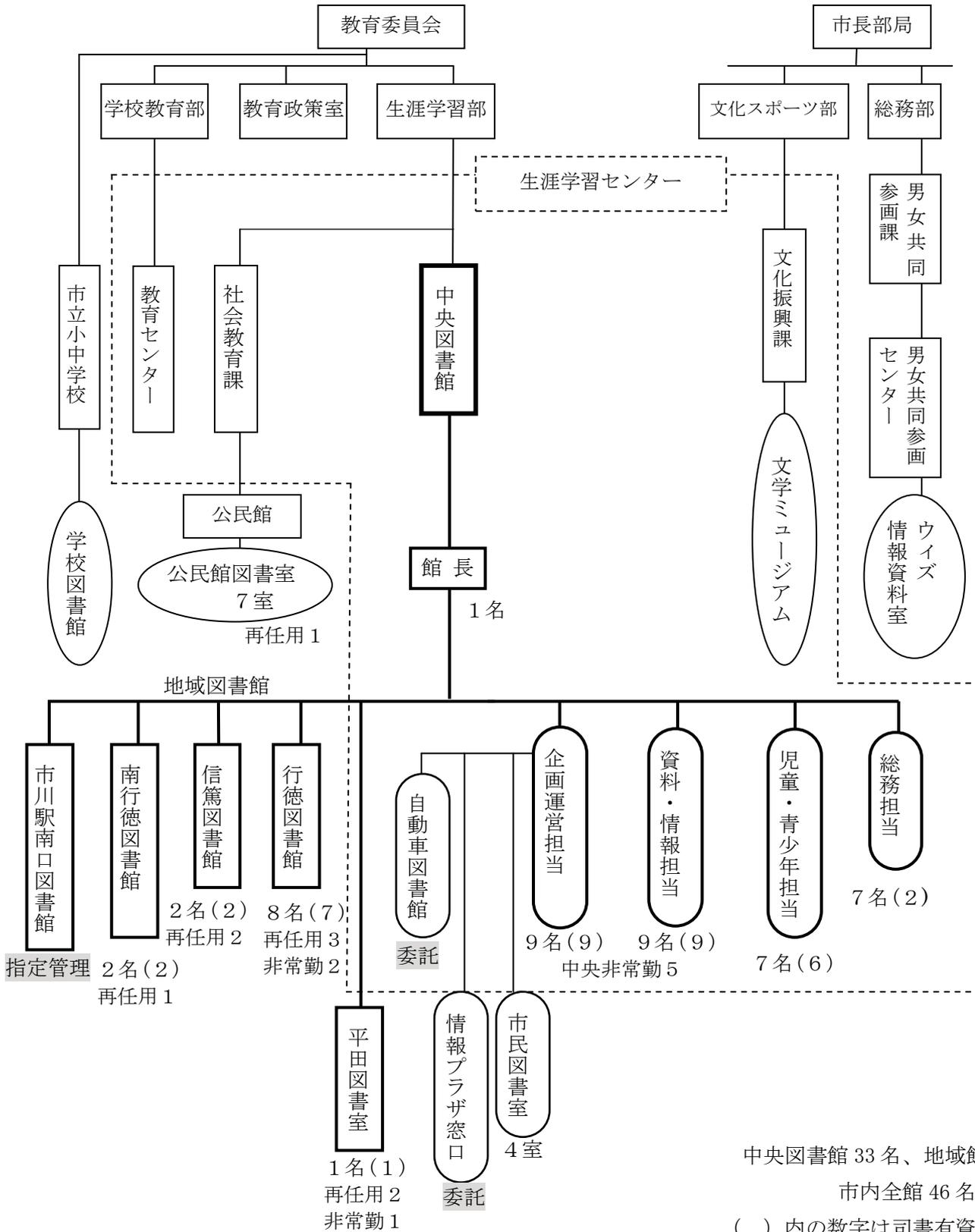
平成6年	10月	コンピュータシステムを更新し、学校図書室とのパソコン通信を導入
	11月	市川市中央図書館、こどもとしょかん 複合施設である市川市生涯学習センター（メディアパーク市川）1階に開館（1日） 職員数39名 一般フロアに無断持ち出し防止ゲートシステム（BDS）を導入 「図書館だより」（40号～「市川図書館だより」）「Young Adult通信」創刊
7年	9月	中央図書館第1回リサイクルブック市開催（10日試行、第2回 同年10月29日）
	10月	公共図書館と学校図書館とを結ぶネットワーク事業を本格実施
8年	3月	市川市読書会連絡協議会解散
	4月	小倉勳図書館長に就任
	10月	中央図書館が日本図書館協会建築賞を受賞（第12回）
9年	1月	館報『まつかぜ 市川市立図書館報』（合本復刻）を刊行
	4月	千葉商科大学付属図書館とのネットワーク事業開始 レファレンス事例集「参考業務月報」を刊行（平成10年度「参考業務季報」平成11年度～「新・参考業務月報」）
10年	5月	学校、幼稚園への出張サービスを本格的に開始
	9月	市川市ホームページ開設 同時に図書館ホームページ開設（15日）
	4月	太刀川寛図書館長に就任
11年	4月	市民図書室の所管を生涯学習課から図書館に移管
	6月	夜間開館の試行（中央図書館：土曜日19時30分まで拡大 行徳図書館：開館を朝10時にし、火曜日から金曜日19時30分まで拡大）
	12年	1月 『市川市立図書館利用者アンケート集計結果報告書』まとめる
12年	8月	第1みどり号廃車
	10月	コンピュータシステムを更新し、インターネットで蔵書公開を開始する 4市民図書室（福栄、塩焼、大柏、稲越）、2公民館図書室（大野、西部）に 図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始
	13年	3月 市川市立図書館開館50周年「市川手児奈文学賞」創刊記念シンポジウムを開催 （22日）
14年	4月	鈴木小夜子図書館長に就任
	10月	楽山市との友好都市締結20周年記念として「楽山市図書コーナー」設立
	3月	『市川の文芸風土と図書館の未来 シンポジウム記録集』刊行
14年	4月	漆原利一図書館長に就任 中央図書館特別コレクションに星野道夫コーナーを開設
	5月	携帯電話からの図書館資料検索サービスを開始 インターネットからのレファレンス受付開始
	9月	うずしお読書会が1000回を迎え、11月には社団法人読書推進運動協議会より2002年度第35回全国優良読書グループとして表彰される
	11月	インターネットからの予約受付開始（図書、雑誌）
	15年	3月 第2みどり号廃車 自動車図書館車をCNG（圧縮天然ガス）車に更新
15年	4月	行徳図書館に責任者を配置 支援サービス担当を新設 職員数58名
	6月	曾谷公民館図書室に図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始
	7月	情報プラザに図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始 C T I サーバを導入 中央図書館督促業務の自動化開始
15年	8月	中央図書館予約連絡業務の自動化開始 中央図書館の電話応答案内システム稼働開始
	16年	4月 図書館連絡車による市内物流使用務を全面委託
16年	6月	東部公民館図書室に図書館システムのパソコンを設置し、予約図書の貸出を開始
	17年	4月 「子どもの読書活動優秀実践図書館」として、こどもとしょかんが文部科学大臣表彰を受賞
17年	7月	コンピュータシステムを更新し、所蔵する視聴覚資料のインターネット予約受付開始 曾谷公民館、東部公民館、情報プラザ以外の各図書館等の端末機器を入替え
	10月	千葉商科大学と協定締結、予約図書の貸出を同大学付属図書館で開始
		教育センター「まなびの広場」を改修し、「文学プラザ」として開館

平成18年	4月	中央図書館の祝日開館試行開始 自動車図書館の貸出、返却業務を委託
	6月	中央図書館に韓国ソウル市特別区「江南区電子図書館閲覧コーナー」を設置
	7月	韓国原州市からの寄贈図書受入開始 「原州市図書コーナー」を設置
19年	10月	予約資料の宅配サービス開始
	3月	累積版冊子『本のぼけっと 1号～20号』刊行（20年3月カラー版刊行）
	4月	行徳図書館の祝日開館試行 生涯学習センターの全館管理業務を図書館に移管
	9月	インターネットからの貸出延長サービスを開始
20年	11月	住基カードに図書館利用券機能を追加 中央図書館でDVDの貸出開始
	4月	露木芳輝図書館長に就任
	6月	「青空文庫」作成電子テキストの書誌データをWebサーバで一括検索開始
21年	7月	和洋女子大学メディアセンターと相互協力に関する確認書を取り交わし、8月より和洋女子大学の資料を市立図書館で貸借可能とする
	4月	中央・行徳図書館の祝日開館等の本実施（中央：土日祝日の閉館を18時に変更） 市川駅南口図書館開館（30日）、ICタグによる蔵書管理システムを導入
22年	6月	行徳図書館3階にパソコンルーム開設（23年11月～無線LAN接続環境を整備）
	2月	国立国会図書館のレファレンス協同データベースへの参加において、礼状受理
23年	7月	「24時間テレビ愛は地球を救う」から障害者サービス用機器の寄贈を受ける
	2月	中央図書館利用者アンケート実施（以後、毎年満足度調査として実施）
24年	3月	東日本大震災により書架一部破損（11日） 計画停電に伴う臨時休館（14～18日） 計画停電に伴う閉館時間変更 全館17時閉館（19日～4月17日）
	4月	松本雅貴図書館長に就任、職員数55名 「市川市立図書館中期計画」（平成23～25年度）発行
	10月	地域図書館利用者アンケート実施 eモニターで貸出冊数のアンケート実施
	11月	コンピュータシステムをWebアプリケーションである富士通iLisfieraに更新 システムサーバ14台で構成 クライアントパソコン105台を更新 中央図書館に外部データベース検索結果印刷のコインバンダープリンタを導入
	3月	図書館メールマガジンの配信を開始
25年	4月	中央図書館長に行徳図書館、信篤図書館、南行徳図書館の館長兼務辞令交付 条例改正により個人の図書貸出冊数を無制限から20冊へ
	10月	ブックディテクションシステムの更新
	2月	『市川市の図書館 昭和編』を編集、発行 中央図書館特別コレクションに渡邊二郎コーナーを開設
	4月	生涯学習センターの全館管理業務を社会教育課に移管、職員数48名
26年	7月	宅配サービスをシルバー人材センターを利用して再開（23年4月より休止）
	10月	中央図書館書庫に可動式集密書架設置
	2月	市川駅南口図書館のパソコンを更新
	8月	市の刊行物販売を開始 DVDの貸出を2点に試行
	4月	生涯学習センターの全館管理業務を図書館へ再び移管、職員数45名
27年	11月	開館20周年記念事業として、「市川市の図書館標語・ポスター」を募集し、記念講演会を開催 図書館オリジナルデザイン商品（エコバッグ・クリアファイル）の販売開始
	3月	「市川市立図書館運営基本計画」発行
	4月	大里宗行図書館長に就任、職員数46名

4. 図書館組織図・委員会等

(1) 図書館組織図

(平成 27 年 4 月現在)



中央図書館 33 名、地域館 13 名

市内全館 46 名 (39)

() 内の数字は司書有資格者数

再任用 9 名 (週 3 日)

非常勤 8 名 (週 35 時間)

スタッフ 68 名

※ ○内の施設は、図書館と連携して事業を行っている関連施設

□内は生涯学習センター内の施設

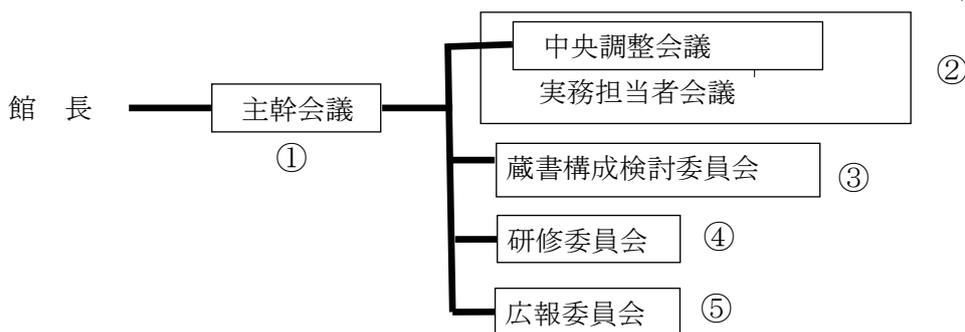
図書館正規職員数

館名	担当	人数	うち司書	
図書館長		1	0	
中央	企画運営担当	9	9	100 %
	資料・情報担当	9	9	100 %
	児童・青少年担当	7	6	85.7%
	総務担当	7	2	28.6%
	合計	33	28	87.5%
平田		1	1	100 %
行徳		8	7	87.5%
信篤		2	2	100 %
南行徳		2	2	100 %
全館		46	39	84.8%
【参考】市川駅南口※		19	15	78.9%

※市川駅南口図書館は指定管理者制度を導入

(2) 委員会・会議等

(平成27年4月現在)



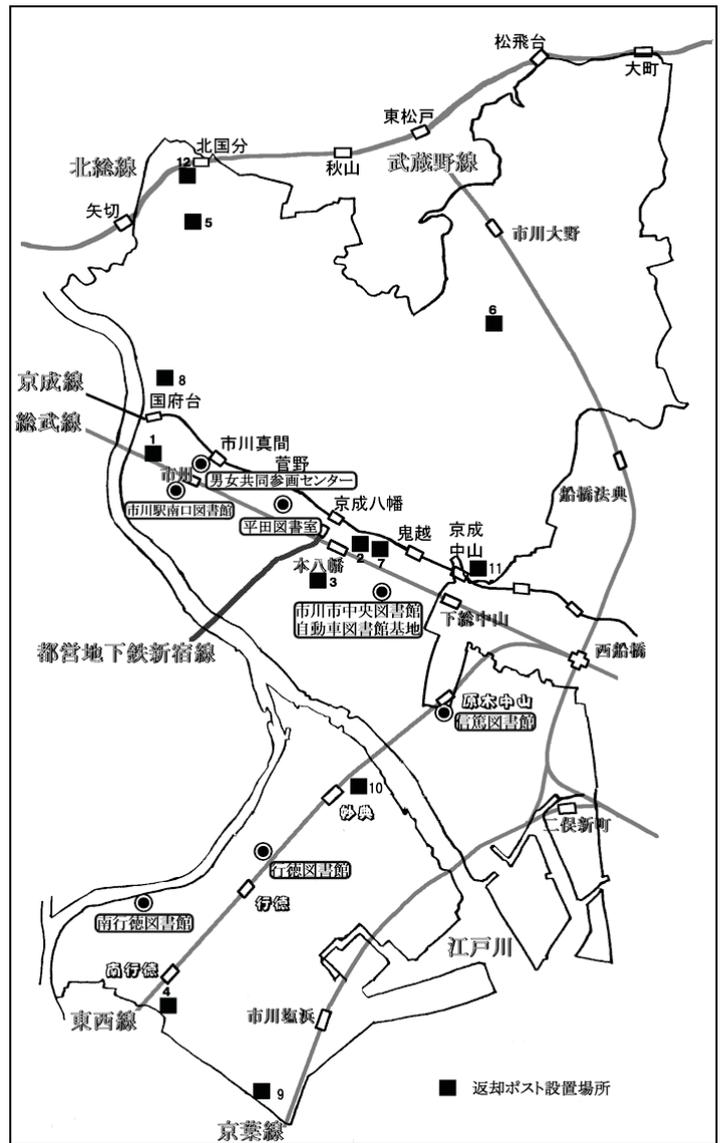
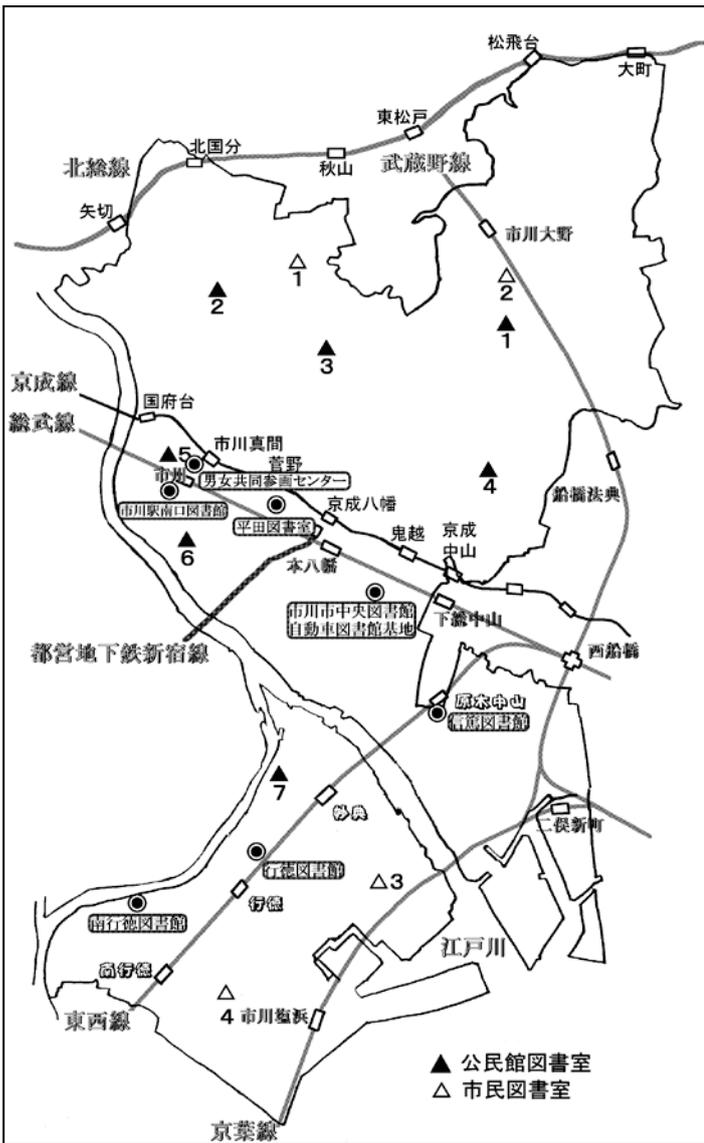
○各会議・委員会の役割

	会議名	討議内容
①	主幹会議	中央図書館、及び全館に関わる運営全般について協議・決定を行う。館長と主幹で構成される。
②	中央調整会議	中央図書館の実務的な事項について、担当者が必要に応じて、連絡・調整・実施案の作成を行う。
②	実務担当者会議 (旧・中央実務担当者会議)	実務的な事項について、担当者が必要に応じて、連絡・調整・実施案の作成を行う。
③	蔵書構成検討委員会 (旧・資料委員会)	収集方針の検討、年度ごとの収集計画の立案、及び選書・蔵書構成や館内整理日の実施事項等について連絡・調整を行う。
④	研修委員会	全館の職員・非常勤職員・実習生等に対する研修のプログラムなどの企画・立案及びスタッフマニュアルの管理を行う。
⑤	広報委員会	「図書館だより」の編集や、「広報いちかわ」への情報提供等、図書館に共通の広報に関する企画・実務を行う。
その他、課題解決及び政策提案等のための対応会議を、プロジェクトを組み随時行っている。		

5. 図書館及び関連施設の配置図

図書館と関連施設の配置図

返却ポストの配置図



No.	公民館図書室 (▲)	所在地
1	大野公民館図書室	南大野2丁目
2	西部公民館図書室	中国分2丁目
3	曾谷公民館図書室	曾谷6丁目
4	東部公民館図書室	本北方3丁目
5	市川公民館図書室	市川2丁目
6	市川駅南公民館図書室	大洲4丁目
7	本行徳公民館図書室	本行徳12

No.	市民図書室 (△)	所在地
1	稲越市民図書室	稲越町518
2	大柏市民図書室	大野町2丁目
3	塩焼市民図書室	塩焼5丁目
4	福栄市民図書室	南行徳2丁目

No.	返却ポスト (■)	所在地	設置年
1	市川公民館	市川2丁目	H14. 5
2	八幡市民談話室	八幡2丁目	H14. 5
3	情報プラザ2階	南八幡4丁目	H14. 5
4	南行徳市民センター	南行徳1丁目	H14. 8
5	歴史博物館	堀之内2丁目	H15. 9
6	大柏出張所(大野公民館)	南大野2丁目	H16. 8
7	市川市役所	八幡1丁目	H17. 6
8	千葉商科大学附属図書館	国府台1丁目	H17. 10
9	塩浜市民体育館	塩浜4丁目	H18. 7
10	イオン市川妙典店	妙典5丁目	H19. 7 H20. 4 H25. 6
11	中山窓口連絡所	中山4丁目	H19. 7
12	ベルクス市川堀之内店	堀之内3丁目	H21. 4

6. 施設概要

館名	中央	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口
敷地面積	11,012㎡	-----	4,958㎡	-----	410㎡	-----
構造	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上4階 ／地下1階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上2階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上5階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上45階 (3階部分)
建築面積	6,164㎡	-----	674㎡	304㎡	120㎡	-----
延べ床面積	6,411㎡	256㎡	2,223㎡	912㎡	360㎡	573㎡
収容可能冊数	1,000,000冊	40,000冊	155,000冊	55,000冊	36,000冊	43,500冊
うち開架	200,000冊	39,000冊	100,000冊	45,000冊	23,000冊	43,500冊
うち書庫	800,000冊	1,000冊	55,000冊	10,000冊	13,000冊	-----
開館年月日	平成6.11.1	昭和62.10.11	昭和56.10.1	昭和54.2.1	昭和58.10.1	平成21.4.30
独立・併設	併設	併設	併設	独立	独立	併設
閲覧席	358席	20席	172席	33席	15席	61席
うち一般	200席	10席	120席	23席	9席	20席
うち児童	60席	10席	50席	10席	6席	11席
その他	98席	-----	2席	-----	-----	30席
駐車場	共有 99台	-----	共有 69台	共有 20台	-----	-----
利用者端末	(※1) 32台	1台	6台	1台	1台	(※2) 7台

※1：うちWeb-OPAC 3台、ITブース 9台、江南区電子図書閲覧パソコン 1台、新聞社サイト閲覧パソコン 1台、障害者専用 1台含む

※2：うち外部データベース閲覧 3台含む

(1) 中央図書館 こどもとしゃかん

市川市鬼高 1-1-4 TEL 047 (320) 3333 (機械音声応答)

047 (320) 3346 (直通)

FAX 047 (320) 3351

・交通 JR本八幡駅、JR下総中山駅より徒歩15分

京成線鬼越駅より徒歩13分

(JR本八幡駅北口より

コルトンプラザ行バス無料)

・地下駐車場 (99台)

・開館時間

火曜～金曜 10:00～19:30

土・日・祝日 10:00～18:00

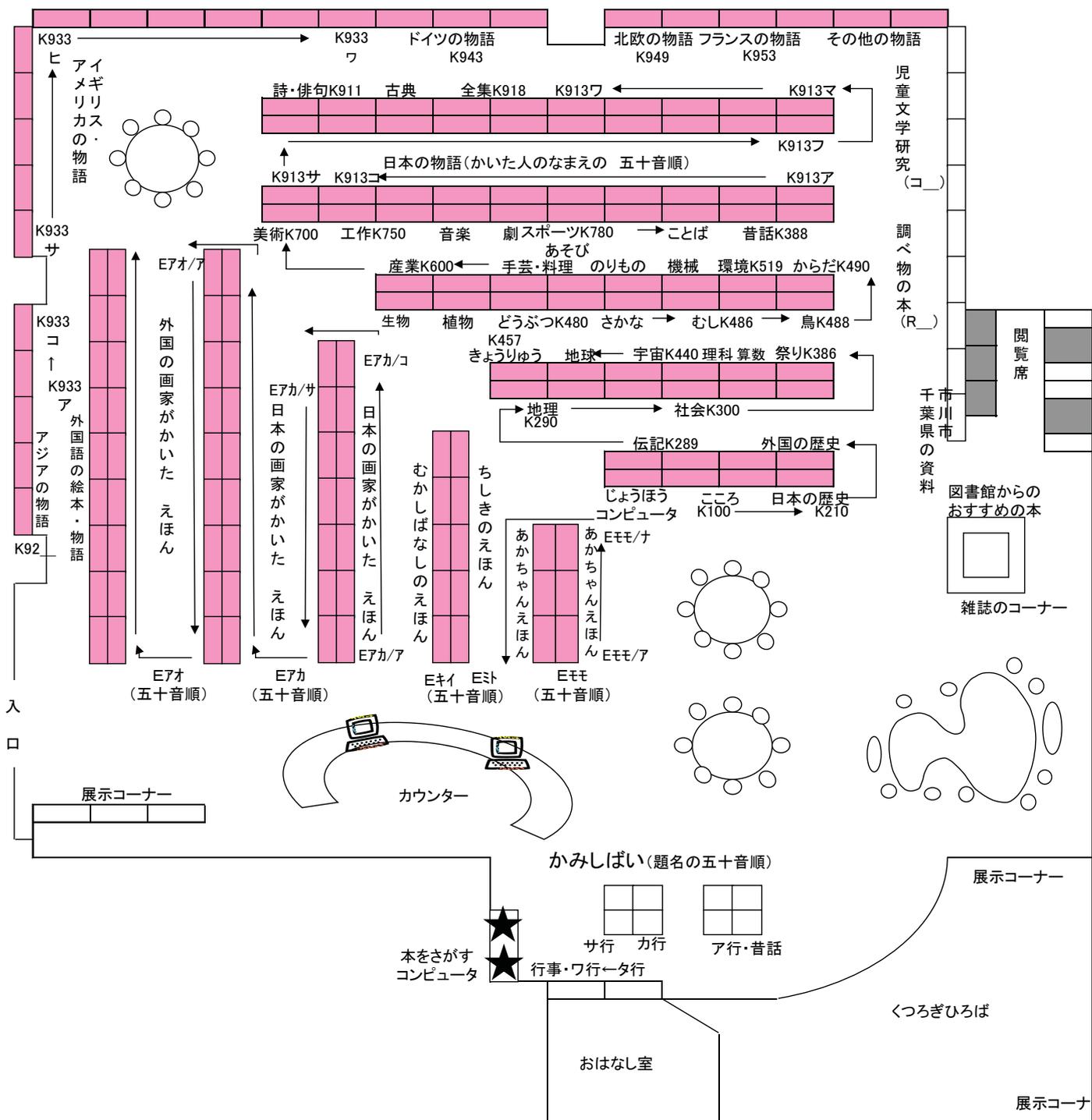
こどもとしゃかん

火曜～金曜 10:00～18:00

土・日・祝日 10:00～17:00

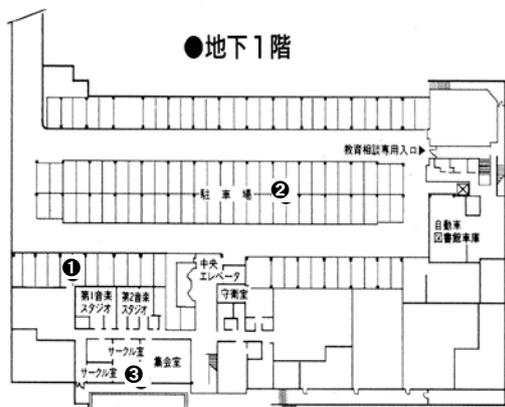
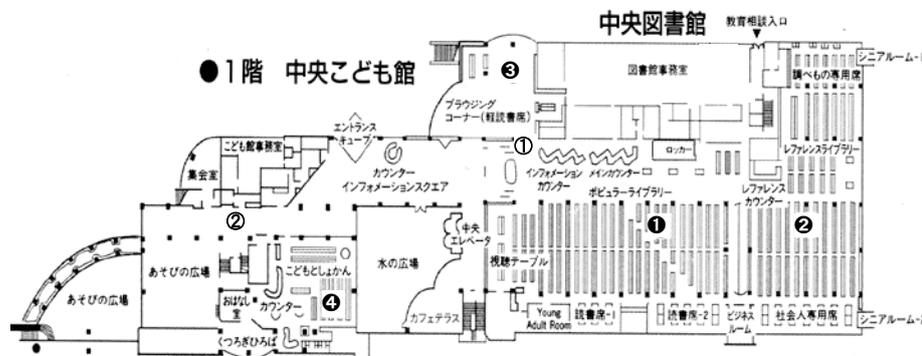
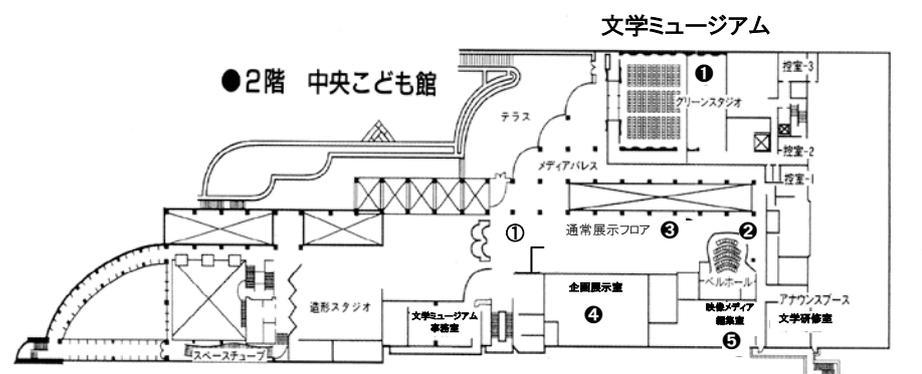
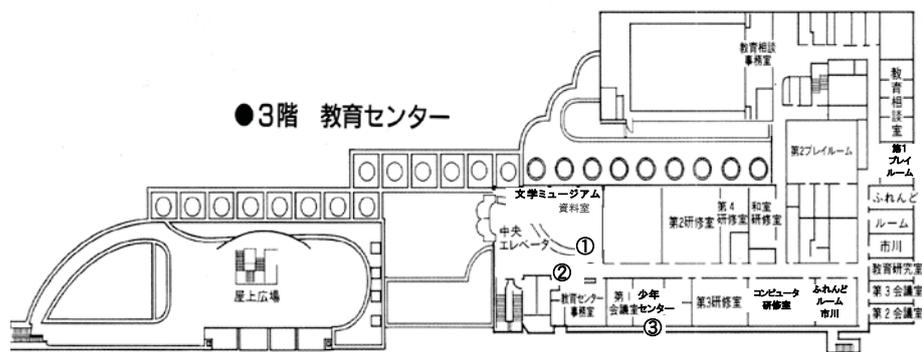


②こどもとしょかんフロア案内図



③生涯学習センター(メディアパーク市川)フロア案内図

平成 27 年 6 月 1 日現在



3階

- ①文学ミュージアム資料室：2階文学ミュージアムの資料室。
- ②教育センター：教職員の研修を行う施設。
- ③少年センター：教育に関するいろいろな悩み、困りごとの相談を受け付ける施設。

2階

- ①文学ミュージアム：①～⑤
- ①グリーンスタジオ：講演会・演劇公演・コンサート・映画上映・朗読会が行える。最大で260人を収容し、車イスへの対応も可能。
- ②ベルホール：講演会・演劇公演・コンサート・映画上映・朗読会が行える。定員46名。
- ③通常展示フロア：映画・演劇・小説・詩歌・文芸に区分し、文学の街いらかの魅力を展示品・写真・映像を交え、紹介。
- ④企画展示室：市川ゆかりの文学や映像文化に関する企画展や展覧会などを行う。
- ⑤映像メディア編集室：映像編集機器があり、映像や画像の編集が行える。

1階

- ①中央図書館：①～④
- ①ポピュラーライブラリー：小説・趣味・ビジネス書など、生活に役立つ資料を備えている。中高生のためのコーナーや、CD・ビデオ・DVDのコーナーも設けている。
- ②レファレンスライブラリー：調べものに役立つ、専門書・辞典・郷土資料などを集めたコーナー。調べものの相談にも対応。
- ③ブラウジングコーナー（軽読書席）：各種新聞や雑誌をくつろいだ雰囲気の中で読める、軽読書コーナー。
- ④こどもとしょかん：紙芝居・絵本を含め、児童書3万点を揃え、定期的に「らっこの会・えほんの会・おはなし会」を開催。
- ②中央こども館：赤ちゃんから高校生まで、市川市に住む18歳未満の子どもたちのための遊び場。

地下1階

- ①音楽スタジオ：少人数の音楽練習に。（担当課：2階①文学ミュージアム）
- ②地下駐車場：99台収容。（担当課：1階①中央図書館）
- ③集会室・サークル室：読書会・図書館ボランティア活動等に使用。（担当課：1階①中央図書館）

(2) 自動車図書館「みどり号」

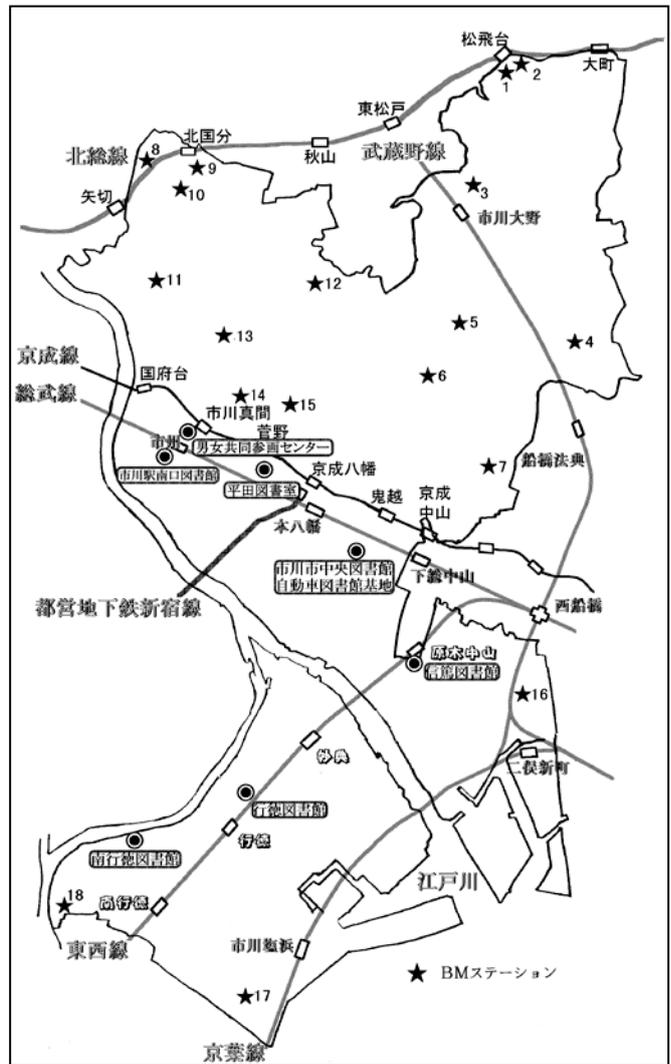
固定館だけでは補いきれない地域の方々のための図書館サービス。身体に障害のある方、ご高齢の方、または乳幼児のいる家庭、地理的障害のために固定館を利用できない方等のために、北部地域を中心に運行している。中央図書館地階を基地とし、駐車場と自動車図書館用書庫を有する。

ステーション数は全18箇所（北部地域15箇所、南部地域3箇所）で、1ステーション当たり30分から50分滞在し、主に図書の貸出、返却を行う。雨などの悪天候のときには巡回を中止する。

平成18年4月より、運転業務に加え、図書の貸出・返却業務も委託している。（3年の長期継続契約で、平成25年度より4回めの委託）

車両仕様

名称	みどり号
登録番号	習志野 800 さ 7405
車名	日野
型式	KK-XZU412M
定員	5人
長さ	608cm
幅	206cm
高さ	271cm
燃料	CNG(圧縮天然ガス)
総排気量	4.10kw
登録年月日	平成15年3月27日
製作	京成自動車工業
積載冊数	3,000冊



みどり号巡回表（平成26年度）

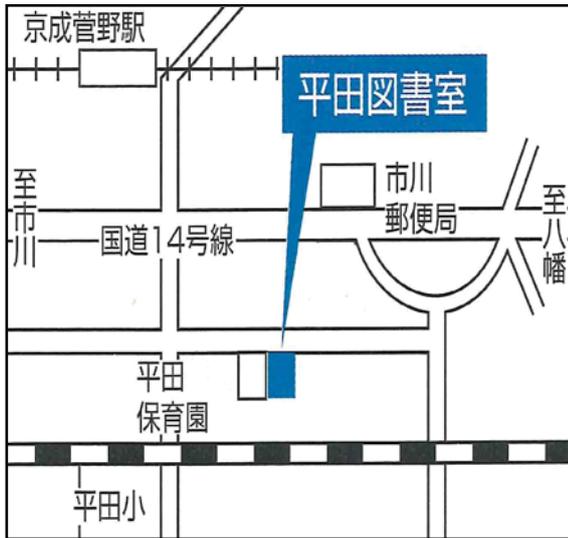
	曜日	午前		午後	
		午前	午後	午前	午後
第1・3週	水	★16 二俣公務員宿舎 二俣678 10:30~11:20	★4 柏井小学校 柏井1-1149-1 2:00~2:40	★7 若宮児童公園 若宮3-20 3:10~3:50	
	木	★17 塩浜体育館 塩浜4-9-1 10:20~10:50	★3 養護老人ホームいこい荘 大町521 2:00~2:40	★12 山王公園 曾谷5-16 3:00~3:50	
	金	★15 (株)クボタ菅野ハイツ 菅野5-3-6 10:20~11:00	★9 堀之内公園 堀之内3-2 2:00~2:40	★14 菅野小学校 菅野6-14-1 3:00~3:40	
第2・4週	火		★17 塩浜体育館 塩浜4-9-1 1:30~2:20	★18 島尻西公園 島尻1 3:00~3:40	
	水	★9 堀之内公園 堀之内3-2 10:20~10:50	★2 市営大町第2団地 大町124 2:00~2:40	★6 宮久保小学校 宮久保5-7-1 3:10~3:50	
	木	★13 石橋下公園 国分2-9 10:20~11:00	★10 歴史博物館 堀之内2-27-1 2:00~2:40	★8 北国分2丁目公園 北国分2-27 3:00~3:40	
	金	★11 国府台児童公園 国府台5-8 10:20~11:00	★1 市営大町第1団地 大町95 2:00~2:40	★5 大野小学校 南大野1-42-1 3:00~3:40	

(3) 平田図書室

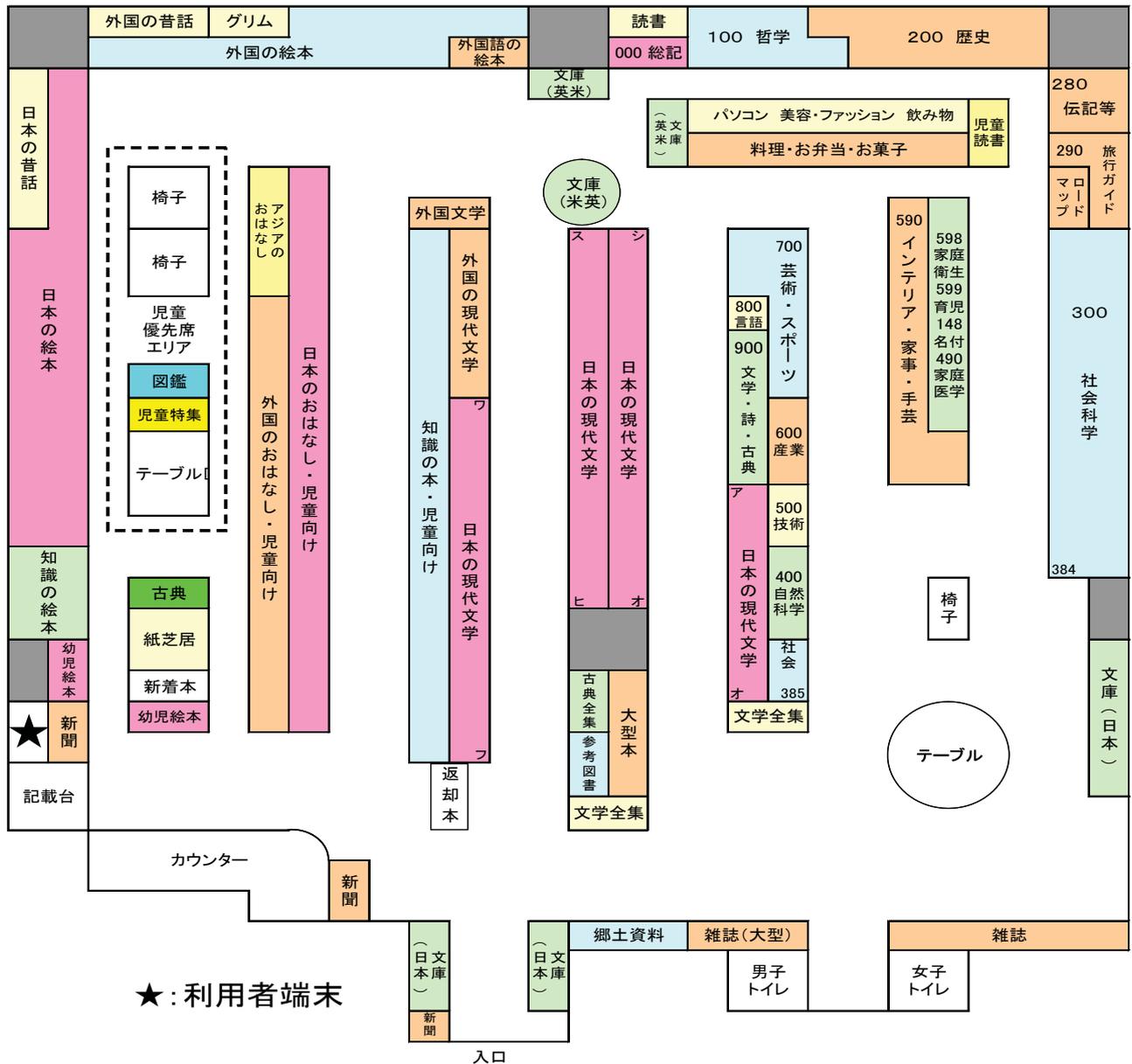
市川市平田 1-20-16

TEL 047 (321) 2243

FAX 047 (321) 2243



- ・交通 京成菅野駅より徒歩8分
JR本八幡駅より徒歩10分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



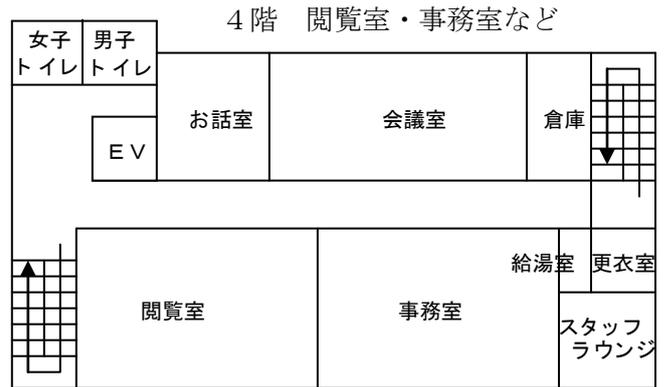
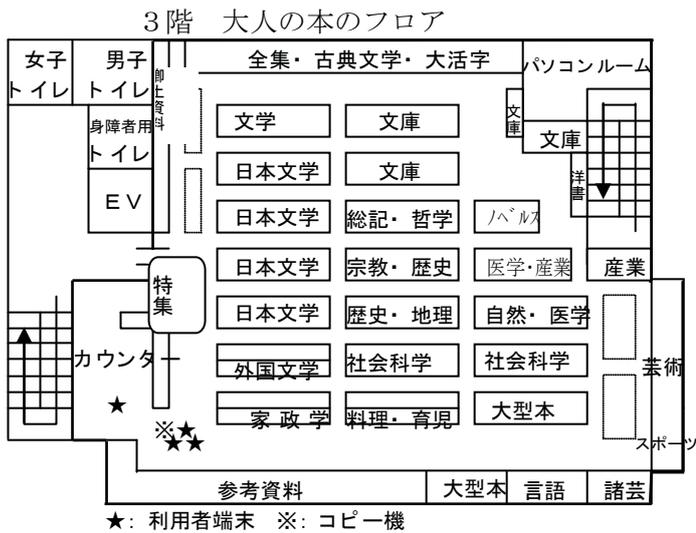
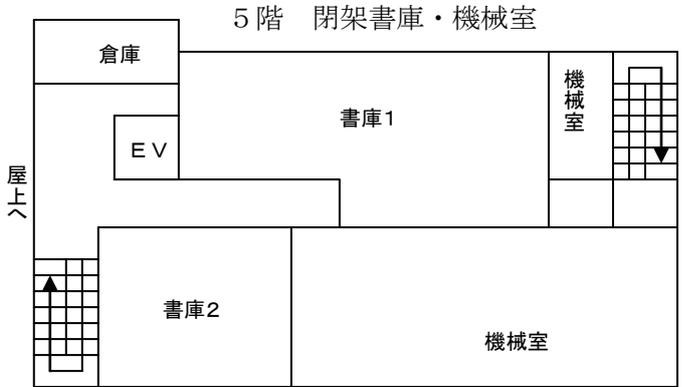
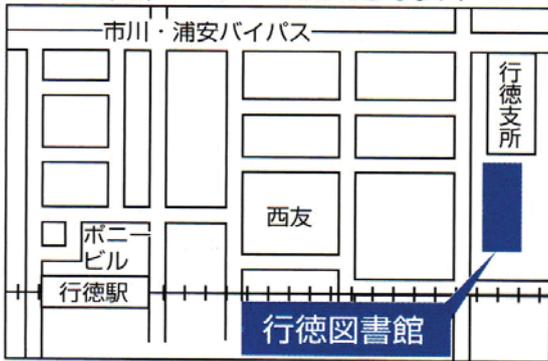
(4) 行徳図書館

市川市末広1-1-31

TEL 047 (358) 9011

FAX 047 (358) 9012

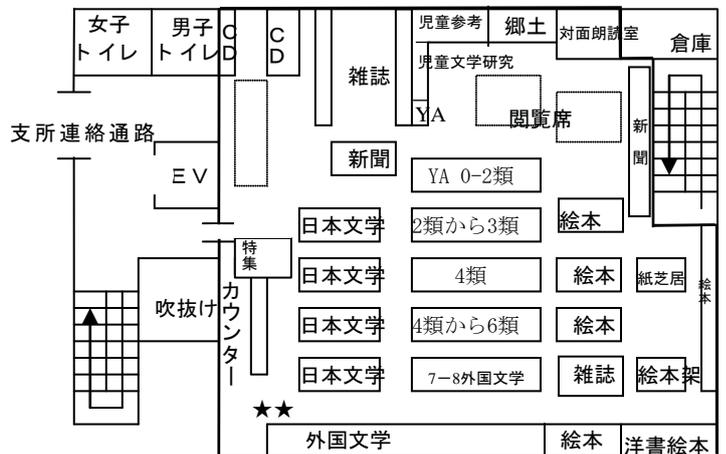
- ・交通 東西線行徳駅より徒歩5分
- ・開館時間 火曜～金曜 10:00～19:30
土・日・祝日 10:00～17:00



1階 エントランスホール・公民館



2階 子どもの本のフロア



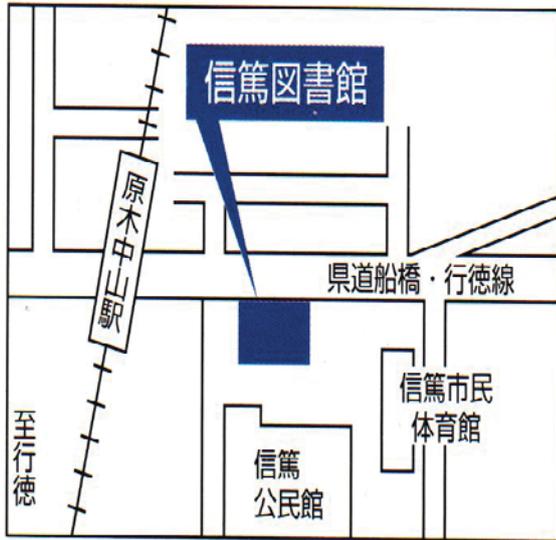
(5) 信篤図書館

市川市高谷 1-8-1

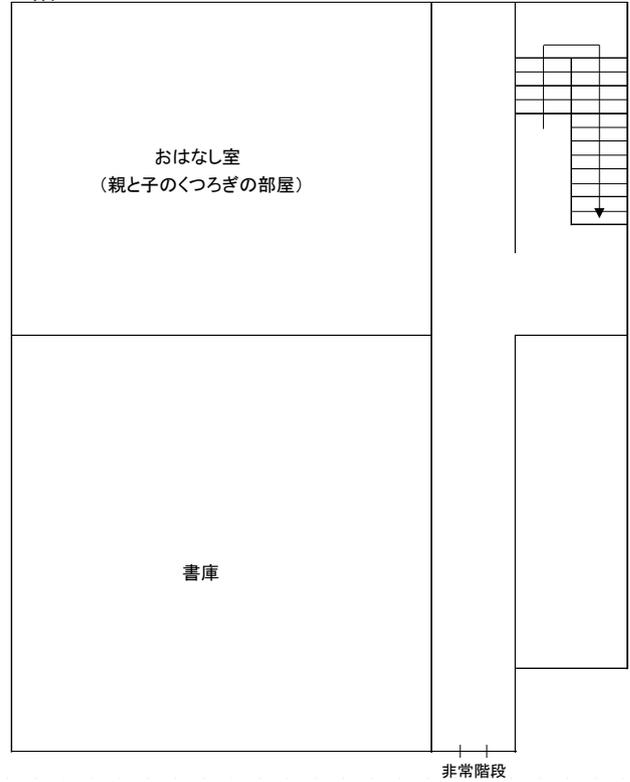
TEL 047 (328) 8831

FAX 047 (328) 8831

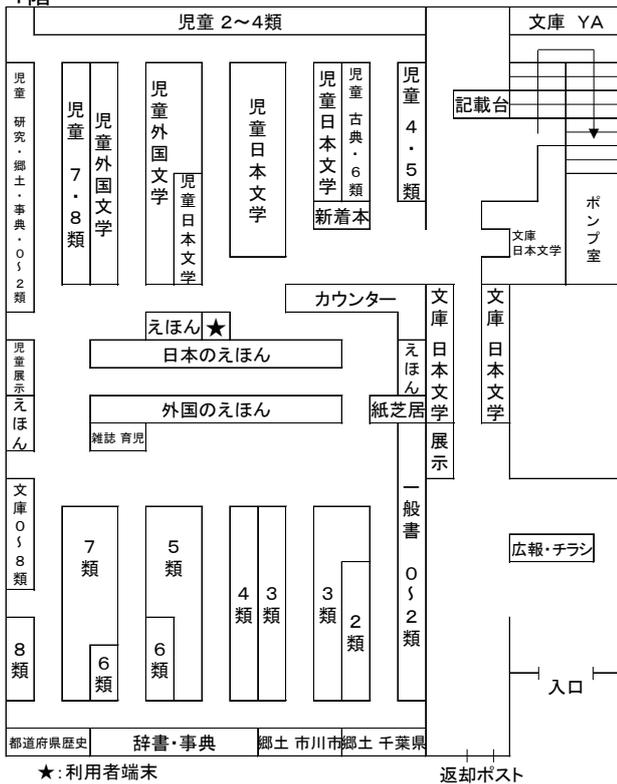
- ・交通 東西線原木中山駅より徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



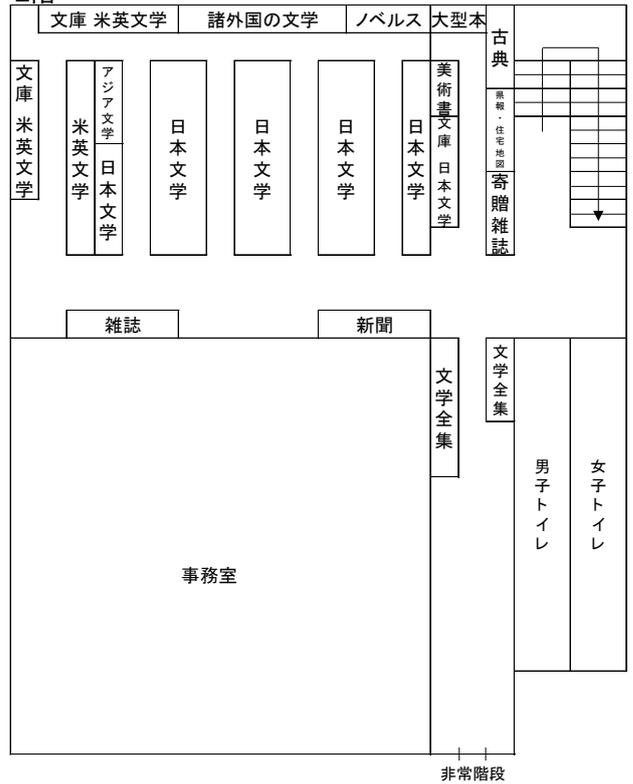
3階



1階



2階



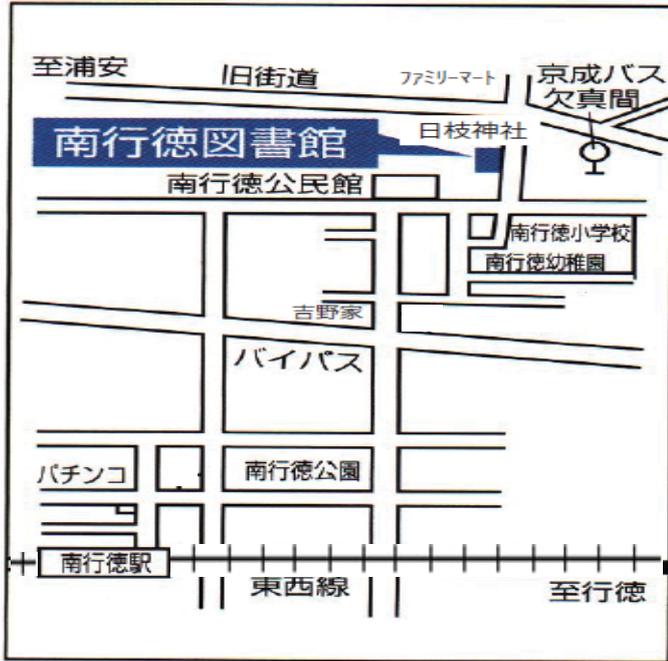
(6) 南行徳図書館

市川市相之川 1-2-4

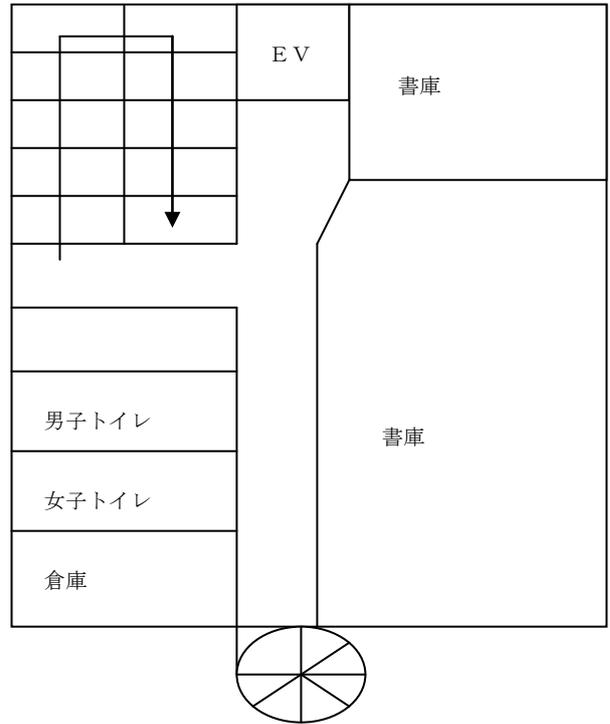
TEL 047 (357) 4188

FAX 047 (357) 4188

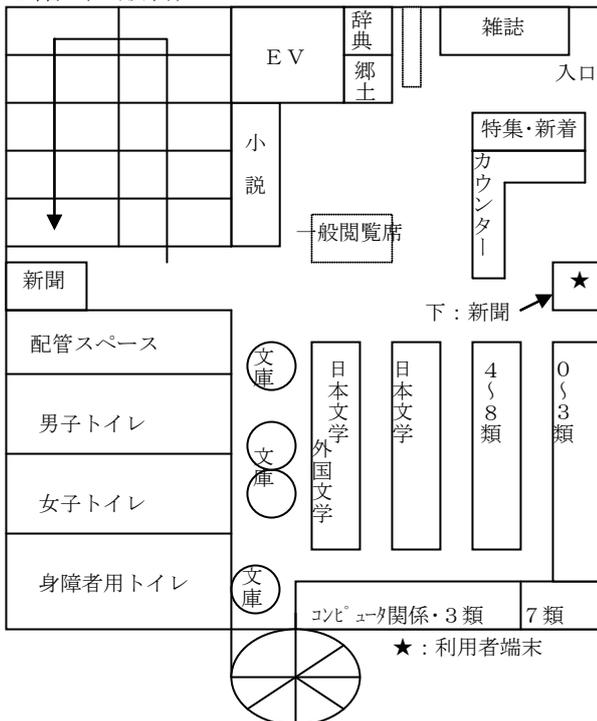
- ・交通 東西線南行徳駅より徒歩15分
JR本八幡駅より浦安駅行きバス
「欠真間」下車徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



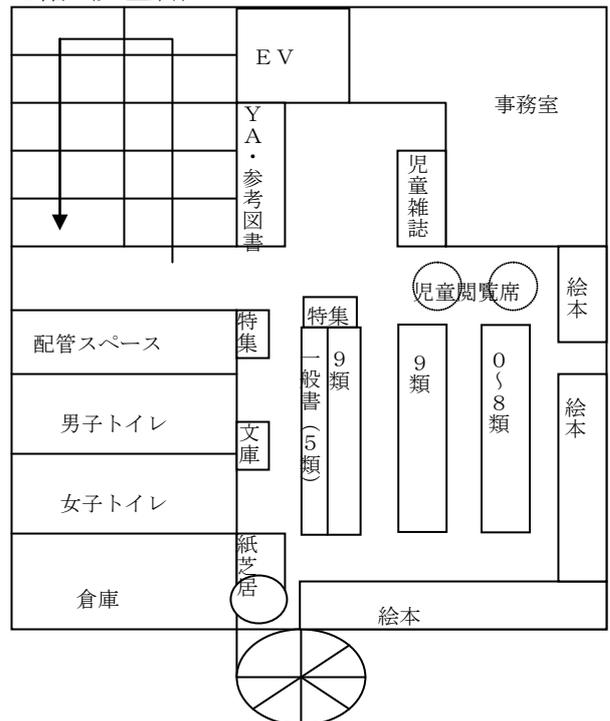
3階 (書庫)



1階 (一般書)



2階 (児童書)



(7) 市川駅南口図書館

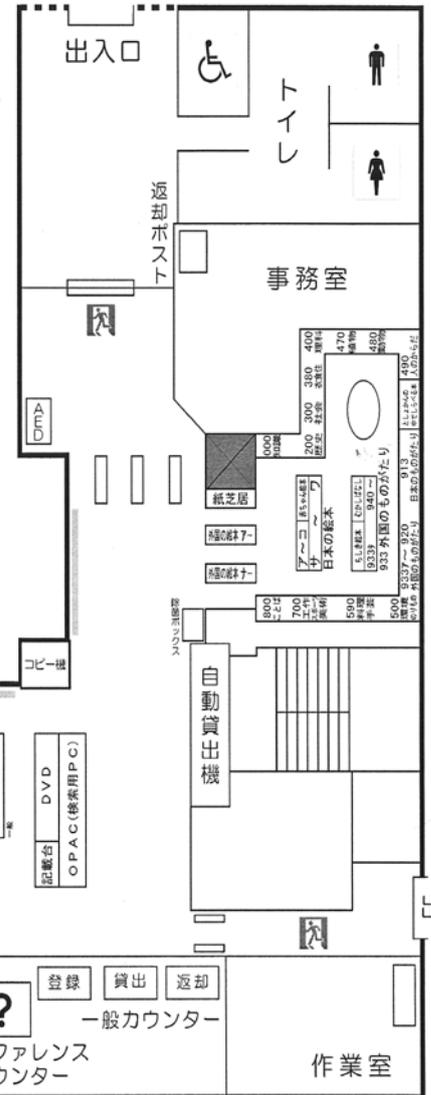
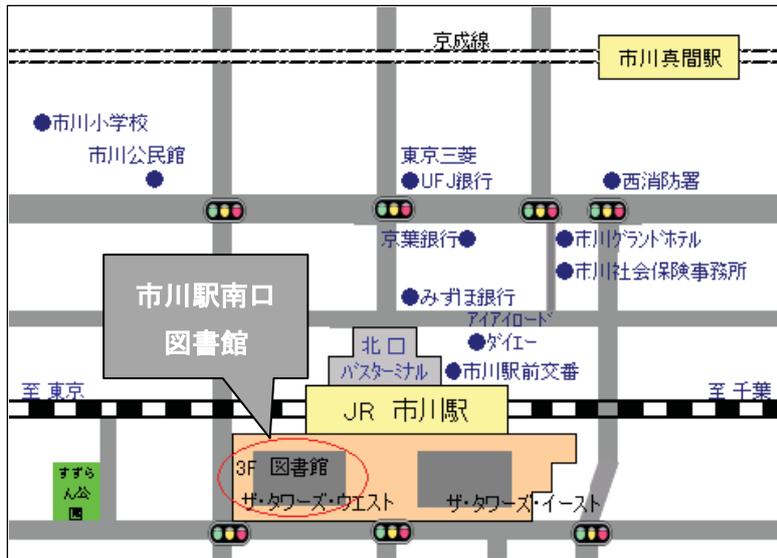
市川市市川南1-10-1

I-linkタウンいちかわ ザ タワーズ ウエスト3階

TEL 047 (325) 6241

FAX 047 (325) 6243

- ・交通 JR市川駅より徒歩2分
- ・開館時間 火曜～金曜 9:30～21:00
土・日・祝日 9:30～18:00



データベース閲覧用PC、展示コーナー

24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
辞典・事典・参考資料	全集	新刊書	外国の小説	日本の小説	児童文学																		
914	913	912	911	910	909	908	907	906	905	904	903	902	901	900	899	898	897	896	895	894	893	892	891
914	913	912	911	910	909	908	907	906	905	904	903	902	901	900	899	898	897	896	895	894	893	892	891

閲覧席

① 指定管理者制度導入の経過

平成19年	4月	南口図書館運営計画策定作業開始
	10月	行政経営会議（3日）において、A棟3階（図書館・保育園）のレイアウト及び図書館運営形態（直営＋一部委託）の報告を行う
20年	9月	行政経営会議（17日）、指定管理者制度導入に関する会議（25日）において、市川駅南口図書館への指定管理者制度導入が正式に決定
	11月	12月議会開催（28日）、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部改正についての議案〔市川駅南口図書館での設置及び指定管理者に管理を行わせること、行徳図書館の祝日開館他（第31号）〕、市川市立図書館設置条例の全部改正についての議案〔中央図書館と生涯学習センターの祝日開館（第32号）〕提出
	12月	環境文教委員会（2日）、議案第31号否決、第32号可決 委員長報告・本会議議決（5日）、議案第31号及び第32号可決
21年	1月	指定管理者公募受付（16～23日）に4社応募。選定審査会による1次審査（26・27日）
	2月	選定審査会による2次審査（2日） 定例教育委員会（5日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取 2月議会開会（16日）指定管理者の指定の議案（第84号）提出
	3月	議案第84号継続審議可決（3日） 委員長報告・動議（11日）環境文教委員会審査期限付動議可決 環境文教委員会（12・16・18・19日）選定評価表の見直し、適正なモニタリングの実施、3年後の制度継続を含めた見直し等、条件付きで議案第84号可決（19日） 委員長報告・本会議議決（23日）議案第84号可決 指定管理者の指定及び告示（27日）㈱ヴィアックス
	4月	指定管理期間の開始（3年間：21/4/1～24/3/31）年度協定書締結（1日） 開館準備及び指定管理者研修（1～29日） オープニングセレモニー（30日）

② モニタリング

平成22年	11月	21年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（8日） 評価項目は、大項目全18項目、評価視点（評価事項）全46項目138点を設定
23年	8月	22年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（22日） 評価項目を整理し、図書館サービスに直接関連する評価視点を3項目増
24年	8月	23年度全期選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（7日）
25年	2月	評価委員会による評価項目検討審査会（15日）評価項目は、大項目全16項目、評価視点（中項目）全38項目102点とし、図書館サービス部分を重視する傾斜配分に改める
	3月	新評価項目での中央図書館モニタリング担当者による24年度上半期第1次評価（8日）
	6月	中央図書館モニタリング担当者による24年度全期第1次評価（14日）
	7月	評価委員会による24年度全期第2次評価（2日） 選定審査会（モニタリング結果審査・評価の決定）（31日）
	11月	中央図書館モニタリング担当者による25年度上半期第1次評価（21日）
26年	6月	中央図書館モニタリング担当者による25年度全期第1次評価（13日） 評価委員会による25年度全期第2次評価（30日）
	7月	「市川市指定管理者のモニタリングに関する実施要領」一部改正により第2次評価を選定審査会会長へ報告
	8月	平成25年度モニタリング評価の決定
	12月	中央図書館モニタリング担当者による26年度上半期第1次評価（5日）
27年	6月	中央図書館モニタリング担当者による26年度全期第1次評価（19日）
	7月	評価委員会による26年度全期第2次評価（16日）
	8月	平成26年度モニタリング評価の決定

③ 更新

- 平成23年 5月 公の施設の指定管理者候補者選定審査会（18日）
8月 指定管理者公募受付（7/31～8/11）に3社応募
10月 選定審査会による1次審査（7日）選定審査会による2次審査（19日）
11月 定例教育委員会（10日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取
12月 12月議会開会（25日）指定管理者の指定の議案（第39号）提出
委員長報告・本会議議決（2日）、議案第39号可決
指定管理者の指定及び告示（9日）(株)ヴィアックス
- 24年 4月 2回目の指定管理期間の開始（5年間:24/4/1～29/3/31）年度協定書締結（1日）

No.	大項目	評価視点	1か年度		上半期	
			評価	評価点	評価	評価点
1	職員の配置・補充体制に関すること	業務を遂行するための必要な従事者は確保され緊急時等の体制維持が図られているか?	B	2	B	2
2		要員配置及び司書有資格者は事業計画書通りか?	B	2	B	2
※3		労働関連法令を遵守した雇用を行っているか?	B	2	B	2
※4		組織の指揮命令系統・チェック機能が確保されているか?	B	2	B	2
5	個人情報の保護に関すること	市川市個人情報保護条例に基づき適正に取り扱われているか?	A	3	A	3
6		個人情報の管理に係るマニュアル及び研修体制は整備されているか?	B	2	B	2
※7	情報の公開に関すること	情報の公開に努めているか?	B	2	B	2
※8	指定管理者の経理に関すること	会計区分経理および事業決算は適切に行われているか?	B	2	B	2
※9		収支計画に沿った収支が行われているか?	B	2	B	2
※10	提出書類に関すること	文書の管理保管および書類提出は適切に行われているか?	B	2	B	2
★11	施設賠償責任保険の付保に関すること	施設賠償責任保険に加入しているか?	B	2	B	2
★12	第三者への一括委託に関すること	第三者への一括委託は行われていないか?(適切な委託が行われているか?)	B	2	B	2
13	指定管理者の経営状況に関すること	指定管理者の経営状況が安定しており指定施設の安定的な運営が可能か?	B	2	—	—
14	利用者アンケートの実施等に関すること	利用者へのアンケート調査などを実施し、結果に基づき改善を行っているか?	B	2	—	—
15	利用者の要望及び苦情に関すること	利用者の要望を聞く体制・苦情に関するマニュアルを整備し、利用者の要望や苦情等の対応は適切に行われているか?	B	2	B	2
16		職員の接客態度は適切か?(含、電話対応)	B	2	B	2
※17	施設・備品の維持管理・修繕に関すること	施設の維持・修繕、備品の管理は適切に行われているか?	B	2	B	2
※18	施設の状況に関すること	委託業務の適正な履行の確認・管理が行われているか(清掃・警備・各種保守点検)	B	2	B	2
19	事故・緊急事態の対応に関すること	事故等の緊急時・災害発生時の対応は確保されているか?(緊急時・災害時の体制)	B	2	B	2
※20		消防法に定められた消防計画の作成、防火管理者・防災管理者の配置、消防訓練の実施等は適正に行われているか?	B	2	B	2
21	公共性の尊重に関すること	公の施設及び公共図書館であることを認識した管理運営が従事者まで徹底されているか?	B	2	B	2
※22	法令等の遵守に関すること	開館日、開館時間等、設置管理条例及び施行規則に定める事項は守られているか?	B	2	B	2
23	図書館サービス業務に関すること	現場従事者等に対する研修は適切に行われているか?(含、配置前研修)	B	2	B	2
24		短時間滞在型の駅前情報拠点としての特色を生かしたサービスを展開しているか?(外部データベース・ICタグ)	B	2	B	2
25		ビジネス支援サービスを積極的に展開しているか?	B	2	B	2
26		健康・医療情報提供の充実を図るための工夫がなされているか?	B	2	B	2
27		地域との連携を図ることにより機能的な図書館サービスを展開しているか?	A	3	A	3
28		行事は適切に行われているか?	A	3	A	3
29		PR活動等の努力が行われているか?	A	3	A	3
30		開館・閉館準備業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
31		利用者登録業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
32		貸出返却業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
33		予約業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
34		資料案内・書架案内は適切に行われているか?(クイックレファレンス)	B	2	B	2
35		レファレンス業務は適切に行われているか? (対応・内容について)	B	2	B	2
36		レファレンス業務は適切に行われているか? (記録・報告について)	B	2	B	2
37		資料管理業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
38		書架管理業務は適切に行われているか?(含む月末館内整理・蔵書点検)	B	2	B	2
合計点			80		76	
総合評価			優		優	

【注】評価方法について

①評価視点ごとの評価点

評価	評価点
A	3
B	2
C	1
D	0

※: B・C・Dの3段階で評価 → No.3,4,7~10,17,18,20,22

★: B・Dの2段階で評価 → No.11,12

②総合評価の方法

全38項目(平成26年度全期)

総合評価	合計評価点
優	102点~78点
良	77点~52点
可	51点~26点
改善	25点~0点

全36項目(平成26年度上半)

総合評価	合計評価点
優	99点~73点
良	72点~49点
可	48点~25点
改善	24点~0点

○上半期はNo.13が確認できなかった為、全37項目での総合評価とした

(8) 関連施設

① 市民図書室

市民図書室は、コミュニティスクールの一環として市内小学校4校に設置された。

市民ボランティアの協力を得て、中央図書館所管の非常勤職員（週3日）が、本の貸出・返却・整理などを行っている。また、ボランティアが主体となって、おはなし会、絵本の読み聞かせ会、人形劇、古本市を行うなど、各市民図書室がそれぞれ地域に密着した特色あるサービスを展開している。

・利用（貸出）には、市立図書館とは別に、それぞれの図書室で登録が必要。借りた資料は、借りた図書室にのみ返却可能。

・図書館システムの端末が設置されており、市立図書館の蔵書が検索でき、市立図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取ができる。

（市立図書館の蔵書検索、返却、予約の貸出の手続きは非常勤職員が行っている。）

・市立図書館の物流便は毎週水・土曜日に巡回

・開室日 いずれも水・土・日曜

・開室時間 いずれも10:00～16:00

（平成11年度より生涯学習部生涯学習課から図書館へ所管変更）

② 男女共同参画センター情報資料室

・市川市市川1-24-2 市川西消防署4階

・TEL 047 (322) 6700

・交通 JR市川駅 京成市川真間駅より徒歩5分

・貸出日 火曜～日曜 9:30～17:00

（祝日・毎月最終火曜日は除く）

・月曜日等、情報資料室開館日で市立図書館が休館日の場合は、閲覧のみ可能

・市立図書館の物流便は、毎週水・木・金・日曜日に巡回する。

・床面積 93㎡

男女共同参画についての資料の収集と提供を行っている。図書館とオンライン化されており、市立図書館と共通の利用券で利用できる。また、市立図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取ができる。

（所管・総務部男女共同参画課）

③ 情報プラザ2階

・市川市南八幡4-2-5

・TEL 047 (314) 0811

・交通 JR本八幡駅南口より徒歩1分

・利用時間 火曜～金曜 10:00～19:30

土・日・祝日 10:00～18:00

（第4日曜日は除く）

図書館とオンライン化されており、図書館の予約図書・雑誌の受取ができる。また、図書館資料返却用のポストが設置されている。

（平成23年度より情報政策部情報政策担当から図書館へ所管変更）

市民図書室一覧

図書室名	住所・電話番号	床面積	開設年月日
塩焼市民図書室 （塩焼読書センター）	市川市塩焼5-9-8 047 (397) 6823	135.0 ㎡	昭和56年10月8日
稲越市民図書室 （ひばり図書室）	市川市稲越町518-2 047 (373) 6013	135.0 ㎡	昭和56年10月8日
福栄市民図書室	市川市南行徳2-2-1 047 (395) 5020	112.5 ㎡	昭和60年10月5日
大柏市民図書室	大野町2-1877 047 (338) 7897	315.0 ㎡	平成3年4月1日

④ 公民館図書室

7つの公民館（西部・東部・本行徳・市川駅南・大野・曾谷・市川）に公民館図書室が設置されている。図書購入の費用及び図書室業務用消耗品は図書館の費目となっているが、実際の運営は、社会教育課所管の社会教育指導員（図書室担当非常勤職員・週3日）があたっており、それぞれの地域に密着したサービスを提供している。なお、平成26年度より大野のみ中央図書館所管の再任用職員及び非常勤職員が運営にあっている。

市立図書館とは別にそれぞれの図書室で利用登録が必要で、借りた資料は借りた図書室にのみ返却可能。市立図書館は、各公民館図書室の活動の支援や、各公民館図書室で所蔵していない図書について利用者から要望があった場合には、公民館図書室を中継として市川市立図書館の図書を提供するなど、地域住民に対し間接的にサービスを行っている。

西部・東部・大野・曾谷公民館図書室には図書館システムの端末が設置されており、市立図書館の蔵書検索及び、図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取ができる。また、上記4室には市立図書館の物流便が毎週水・土曜（大野は火・水・土曜日）に巡回する。

大野公民館・市川公民館には市立図書館資料返却用のポストが設置されている。

（9）提携機関

① 千葉商科大学付属図書館

- ・所在地：市川市国府台1-3-1
- ・TEL 047 (373) 9798
- ・交通 JR市川駅より京成バス松戸方面行で約10分「和洋女子大前」下車徒歩2分、または京成国府台駅より徒歩10分。
- ・経済関係を中心とした約61万冊（平成27年3月末現在）の蔵書を有する。

② 和洋女子大学メディアセンター

- ・所在地：市川市国府台2-3-1
 - ・TEL 047 (371) 1111（代表）
047 (371) 1126（メディアセンター）
 - ・交通 JR市川駅より京成バス北口1番「松戸営業所行」で約8分「真間山下」下車、または、京成国府台駅より徒歩10分。
 - ・服飾関係を中心とした23万2千冊（平成27年3月末現在）の蔵書を有する。
- （上記機関との詳しい提携内容については、p.52を参照）

公民館図書室一覧（* はオンライン端末設置室）

公民館名	住所・電話番号	開室日	貸出日・時間	床面積
西部公民館図書室 *	市川市中国分2-13-8 047 (371) 2777	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜～日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	112.0㎡
東部公民館図書室 *	市川市本北方3-19-16 047 (337) 8886	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・土曜 10:00～12:00 13:00～16:30	81.0㎡
本行徳公民館図書室	市川市本行徳12-8 047 (359) 1351	水曜・日曜 9:00～17:00	水曜・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	170.0㎡
市川駅南公民館図書室	市川市大洲4-18-3 047 (370) 3564	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	105.2㎡
大野公民館図書室 *	市川市南大野2-3-19 047 (339) 3400	火曜～日曜 9:00～17:00	火曜～日曜 9:30～12:00 12:45～16:30	127.0㎡
曾谷公民館図書室 *	市川市曾谷6-25-5 047 (372) 2871	月曜～日曜 9:00～17:00 (最終月曜休室)	水曜・土曜 10:00～12:00 13:00～16:30	144.0㎡
市川公民館図書室	市川市市川2-33-2 047 (321) 1171	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・土曜 9:30～12:00 13:00～16:30	98.7㎡

7. 図書館コンピュータシステム

(1) 図書館コンピュータシステムの概要

市川市立図書館では昭和60年にコンピュータシステムを導入。平成6年に中央図書館開館に際して2回目の更新を行い、可変長MARCの採用、学校図書館とのパソコン通信連携を実施した。

平成12年10月に富士通社のiLiswing Ver2.0に3回目の更新、また平成17年7月に同社のiLiswing21/UX+に4回目の更新を行い、市内全域へのネットワーク拡大とインターネットでのサービス充実を行った。

平成21年4月に開館した市川駅南口図書館では、ICTタグによる蔵書管理システムiLiscompを導入し、セキュリティゲートや自動貸出機等を設置。窓口業務や蔵書点検業務の効率化を図った。

平成23年11月にiLisfieraに5回目の更新。

(2) インターネットでのサービス

平成

- | | |
|--------|---|
| 12年10月 | インターネットでの蔵書情報の公開
利用者自らIDとパスワードにより、貸出状況・予約状況の照会が可能 |
| 14年5月 | 携帯端末での蔵書検索を実施 |
| 10月 | メールでのレファレンス受付開始 |
| 11月 | 図書館ホームページが財団法人高度映像情報センター(AVCC)の主催する公共ホームページGoodsite賞に選出 |
| 15年7月 | インターネットで図書・雑誌の予約受付を開始 |
| 17年7月 | CTIサーバを導入し、段階的にeメール及び電話による督促通知、予約通知の自動連絡を開始する |
| 18年3月 | CD・ビデオのネット予約受付開始 |
| 10月 | 図書館ホームページのリニューアル
TRC-MARCをUからTタイプに変更
蔵書検索で内容紹介、著者紹介等の項目が検索対象となる |
| 18年3月 | SSL暗号化通信を導入 |
| 10月 | 市川市が韓国ソウル市江南区電子図書館の閲覧IDを配布開始
予約資料の宅配サービスを開始 |

- | | |
|--------|--|
| 20年6月 | 「青空文庫」作成電子テキストの書誌データをWebサーバで一括検索開始 |
| 21年6月 | TRC-MARCを全件Tタイプに塗替え
TRC雑誌MARCを導入 |
| 26年10月 | QRコードを利用した目録検索結果等の読み取りサービス「スマート簡単検索(ALPACA)」運用開始 |

(3) ネットワークの拡充

平成12年からの市内ケーブル回線網の敷設及び全庁的なイントラネット構築に伴い、図書館未設置地区へネットワーク拠点を増設。

平成

- | | |
|--------|---|
| 12年10月 | 市立小学校に併設の市民図書室4室(塩焼・稲越・福栄・大柏)及び大野公民館図書室にオンライン端末を設置し、図書館の予約本を取り寄せて、貸出・返却を可能とする |
| 12月 | 西部公民館図書室にオンライン端末を設置 |
| 14年5月 | 情報システム課が情報プラザに移転
本庁ー情報プラザー生涯学習センター間が100Mbpsの回線で接続される |
| 15年2月 | 情報プラザ2階電子市役所での予約資料受渡しを実施 |
| 6月 | 曾谷公民館図書室に端末を設置 |
| 7月 | 情報プラザに端末を設置 |
| 16年6月 | 東部公民館図書室に端末を設置 |
| 17年10月 | 行徳支所まで100Mbpsの回線となり、図書館も支所より分岐して接続
千葉商科大学附属図書館に端末を設置 |
| 20年 | 全庁的にネットワーク再構築が実施される |
| 21年4月 | 市川駅南口図書館開館に伴い、100Mbpsの光回線を接続し、業務端末9台、OPAC4台、自動貸出機3台、セキュリティゲート2基を設置 |
| 26年4月 | 大野公民館図書室でCD返却受付の試行開始 |

(4) 図書館内インターネット接続サービス等

平成					
12年 10月	館内利用者端末（タッチパネル式）を増設（全館26台、レシートプリンタ付） 〔中央図書館〕Web-OPAC（キーボード式）3台を新設 朝日新聞記事全文検索データベースを導入 ビジネスルームに持ち込みパソコンのインターネット接続環境を設置、有線LAN接続で4席 業務端末は全館全端末が本庁イントラ経由でインターネット常時接続が可能とし、相互協力やレファレンス業務等でインターネット上の情報源を利用できるようになる	18年 6月	〔中央図書館〕江南区電子図書館閲覧端末を韓国語資料の書架横に設置	21年 4月	〔市川駅南口図書館〕閲覧席20席に情報コンセント（電源、LAN）を設置、フリースポットでの無線接続も可能とする 外部データベース閲覧端末3台を設置、プリントアウトサービスを可能とする
14年 5月	〔中央図書館〕「ITブース」として、視聴覚ブースにインターネット用パソコンを6台設置、無線LANカード貸出により利用提供 ビジネスルームのネット接続を7席へ 朝日新聞記事全文検索データベースを館内Web-OPACで利用者に開放	10月	〔中央図書館〕毎日Newsパック、ヨミダス文書館、聞蔵Ⅱ、ブリタニカのオンラインデータベースを館内Web-OPACで利用者に開放	12月	〔中央図書館〕障害者専用パソコンを入替え、インターネット接続で、点訳及びDAISY等の音声資料対応
17年 7月	〔中央図書館〕日経テレコン21を導入 ビジネスルームのインターネット接続を12席対応に変更 「ITブース」をUSBキー貸出に変更	23年 11月	〔中央図書館〕コインベンダー式プリンタ導入 ビジネスルームにフリースポット導入、無線接続を可能とする 〔行徳図書館〕3階パソコンルームにフリースポット導入、無線接続を可能とする	26年 4月	〔中央図書館・市川駅南口図書館〕D1-Law.comを導入
		6月	〔中央図書館〕国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」「歴史的音源」利用開始	8月	〔中央図書館〕障害者専用パソコンを入替え

オンライン・データベース導入一覧

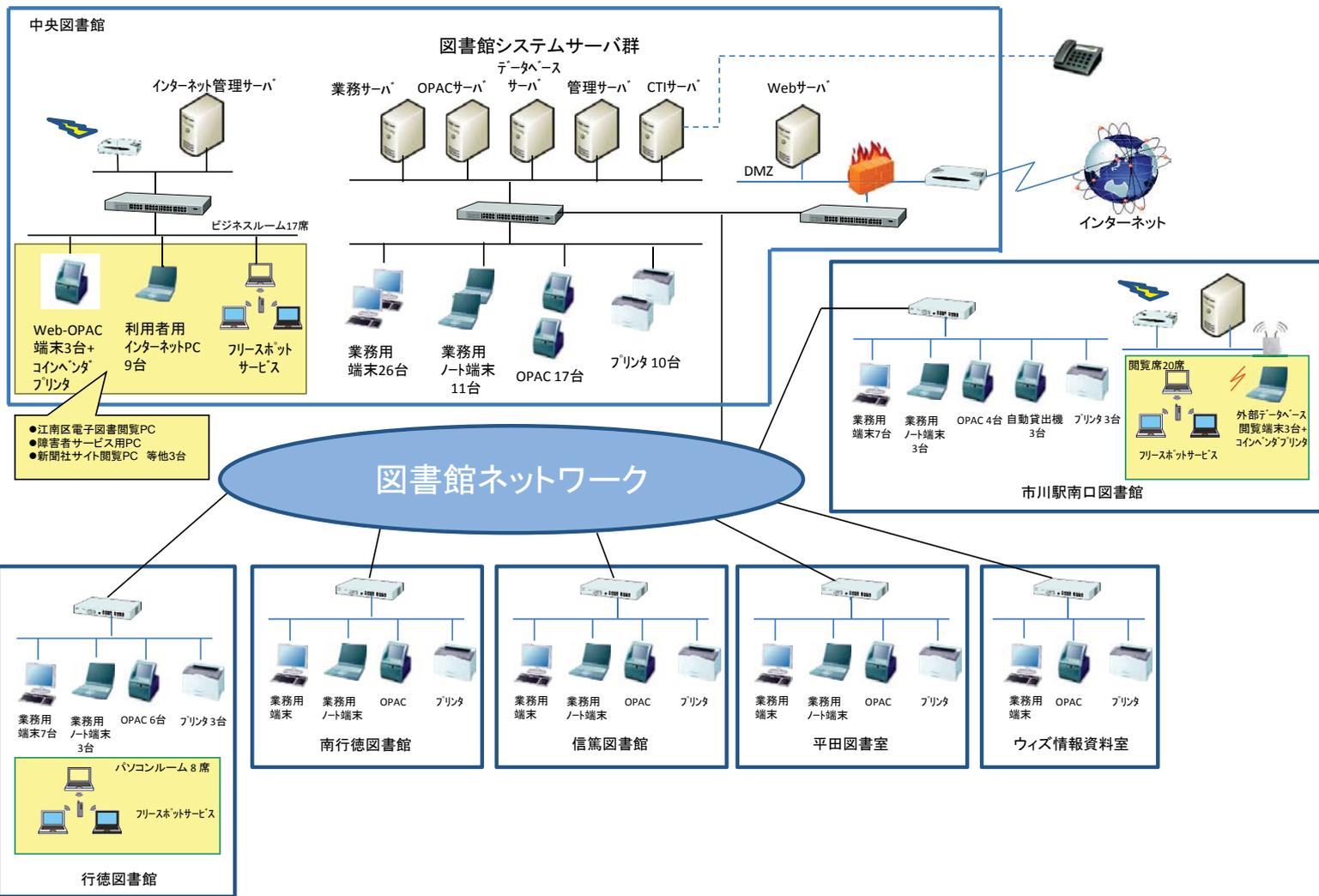
[平成27年4月1日現在]

	データベースタイトル	駅南		中央	
		業務	閲覧	業務	閲覧
①	聞蔵Ⅱ：朝日新聞社オンライン記事データベース	○	○	○	○
②	ヨミダス文書館：読売新聞記事データベース	○	○	○	○
③	毎日Newsパック：毎日新聞記事データベース	○	○	○	○
④	日経テレコン21〔図書館向け〕	○	○	○	○
⑤	LexisNexisJP：判例法令検索データベース	○	○	○	○
⑥	D1-Law.com：第一法規 法情報総合データベース	○	○	○	○
⑦	医学中央雑誌Web版	○			
⑧	官報情報検索サービス	○	○	○	○
⑨	ブリタニカオンラインジャパン	○	○	○	○
⑩	MAGAZINEPLUS（日外アソシエーツ）	○	○	○	○
⑪	BOOKPLUS（日外アソシエーツ）	○	○	○	○

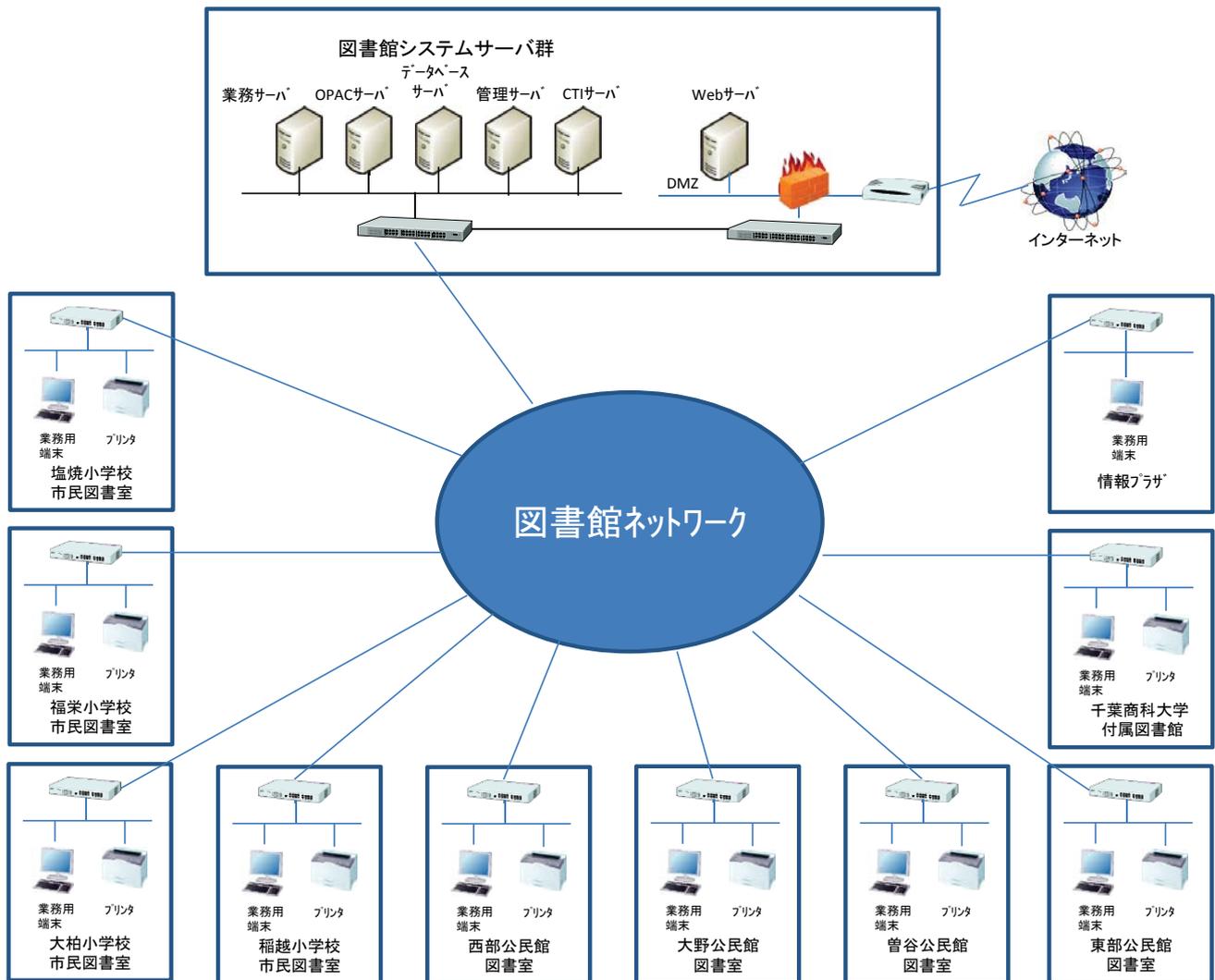
データベース・プリント枚数(平成26年度)

中央	1,341	駅南	287
----	-------	----	-----

(5) 市川市立図書館システム構成図 (中央図書館及び地域館)



(6) 市川市立図書館システム構成図 (関連施設)



8. 平成27年度予算

(1) 市の予算

(単位：千円)

項 目	平成27年度当初予算額	平成26年度当初予算額	対 前 年 度 比
総 額	231,700,000	221,302,000	10,398,000
一般会計	134,000,000	131,100,000	2,900,000
特別会計	95,810,000	88,198,000	7,612,000
公営企業会計	1,890,000	2,004,000	△114,000

(2) 教育費

(単位：千円)

科 目	平成27年度当初予算額	平成26年度当初予算額	対 前 年 度 比
一般会計のうち教育費	13,455,000 (一般会計の10.1%)	12,000,000 (一般会計の9.1%)	1,455,000
教育費のうち図書館費	358,940 (教育費の2.7%)	348,179 (教育費の2.9%)	10,761

(3) 図書館費

(単位：千円)

	平成27年度当初予算額	細 節	平成26年度当初予算額
総 計	358,940		348,179
7. 賃 金	77,983	◎非常勤職員等雇上料 77,983	73,961
8. 報 償 費	47	◎報償金 47 ◎講師謝礼金 0	78 50
9. 旅 費	10	◎職員旅費 10	10
11. 需 用 費	112,074	◎消耗品費 92,499 ◎定期刊行物費 10,645 ◎印刷製本費 1,438 ◎光熱水費 3,246 ◎自動車修繕料 242 ◎施設修繕料 4,000 ◎医薬材料費 4	102,179
12. 役 務 費	23,538	◎通信運搬費 4,006 ◎手数料 19,532	23,446
13. 委 託 料	98,243	◎委託料 98,243	96,552
14. 使用料及び 賃借料	31,696	◎使用料 3,222 ◎賃借料 28,474	30,188
18. 備品購入費	7,718	◎事業用機械器具費 4,150 ◎図書費 3,568	12,892
19. 負担金補助 及び交付金	7,631	◎負担金 7,631	8,815
27. 公 課 費	0	◎自動車重量税 0	58

(4) 館別資料費

○ 図書館

(単位：千円)

館名	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
中央	34,543 (35,807)	3,164 (3,165)	37,707 (38,972)	899 (699)	6,474 (6,895)	45,080 (46,566)
行徳	21,912 (9,089)	404 (400)	22,316 (9,489)	294 (294)	1,680 (1,479)	24,290 (11,262)
信篤	2,157 (2,400)	0 (0)	2,157 (2,400)	0 (0)	530 (436)	2,687 (2,836)
南行徳	2,157 (2,400)	0 (0)	2,157 (2,400)	0 (0)	550 (486)	2,707 (2,886)
平田	2,130 (2,300)	0 (0)	2,130 (2,300)	0 (0)	520 (406)	2,650 (2,706)
市川駅南口	7,073 (7,766)	0 (0)	7,073 (7,766)	928 (931)	735 (735)	8,736 (9,432)
全館 リクエスト	12,600 (12,600)	0 (0)	12,600 (12,600)	0 (0)	0 (0)	12,600 (12,600)
合計	82,572 (72,362)	3,568 (3,565)	86,140 (75,927)	2,121 (1,924)	10,489 (10,437)	98,750 (88,288)

○ 図書館類似施設

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
男女共同 参画センター	280 (300)	0 (0)	280 (300)	0 (0)	14 (66)	294 (366)

○ 公民館図書室（西部・東部・大野・本行徳・市川駅南・曾谷・市川の7図書室）

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
公民館 図書室	3,300 (3,300)	0 (0)	3,300 (3,300)	0 (0)	0 (0)	3,300 (3,300)

○ 市民図書室（塩焼・ひばり・福栄・大柏の4図書室）

(単位：千円)

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
市民 図書室	1,368 (1,368)	0 (0)	1,368 (1,368)	0 (0)	142 (142)	1,510 (1,510)

○ 資料費総計

(単位：千円)

総計	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
	87,520 (77,330)	3,568 (3,565)	91,088 (80,895)	2,121 (1,924)	10,645 (10,645)	103,854 (93,464)

※ () 内は平成26年度当初予算額

※ 定期刊行物費は、新聞、雑誌及び加除式図書追録代の合計額

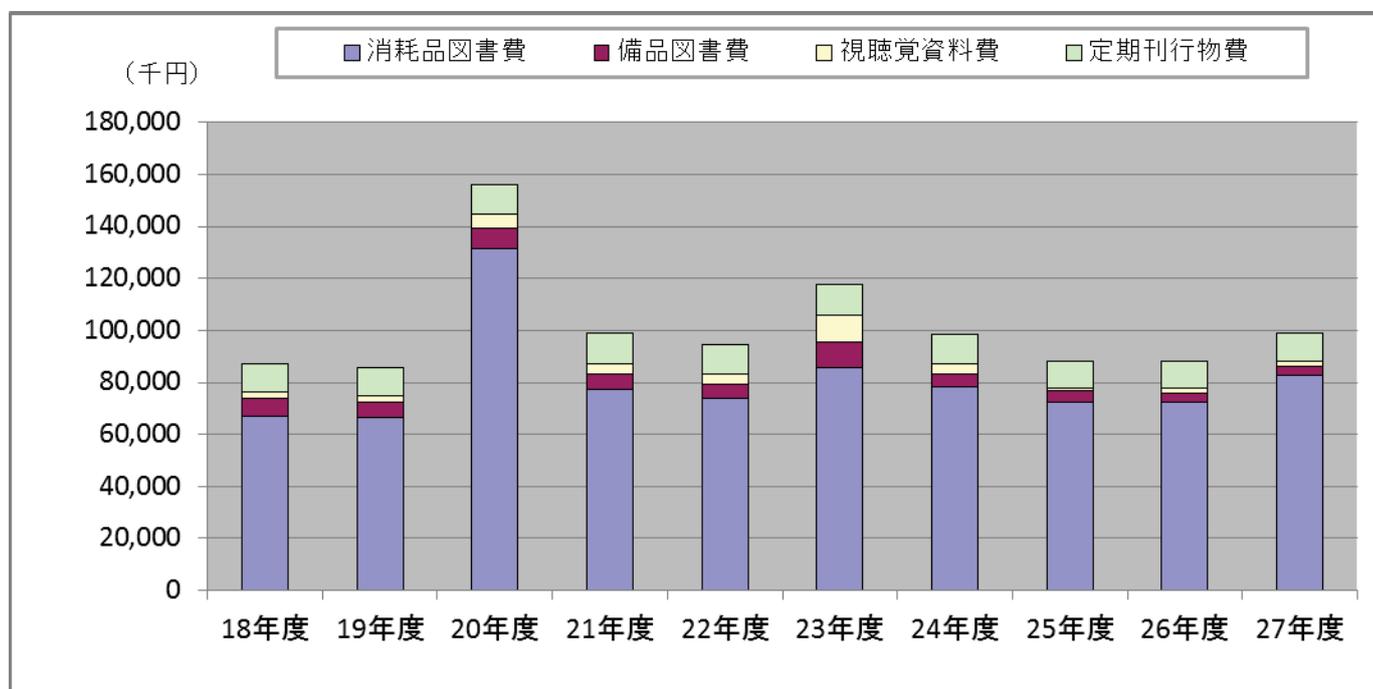
※ 資料費のより一層の有効活用を図るため、各館のリクエスト図書購入費を一本化し、「全館リクエスト」として計上

※ 歳出(予算)は切り上げ

○市川市図書館資料費当初予算額推移表

(単位：千円)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
図書費	73,670	72,253	139,453	83,385	79,274	95,357	83,377	77,044	75,927	86,140
消耗品図書費	67,148	66,361	131,307	77,457	73,889	85,797	78,377	72,544	72,362	82,572
備品図書費	6,522	5,892	8,146	5,928	5,385	9,560	5,000	4,500	3,565	3,568
視聴覚資料費	2,500	2,500	5,488	3,566	3,731	10,655	3,714	835	1,924	2,121
消耗品費	2,500	2,500	5,488	3,101	3,263	3,246	3,245	835	1,451	1,651
備品購入費	0	0	0	465	468	7,409	469	0	473	470
定期刊行物費	11,004	11,005	11,189	12,015	11,423	11,669	11,597	10,437	10,437	10,489
合計	87,174	85,758	156,130	98,966	94,428	117,681	98,688	88,316	88,288	98,750



9. 平成26年度統計

(1) 蔵書冊数 (平成26年度)

(単位：冊)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	10,825	72	381	2,123	596	374	318	14,689
1哲学	21,061	188	736	2,993	1,302	698	686	27,664
2歴史	29,061	334	1,590	7,901	2,427	1,941	2,908	46,162
3社会科学	53,580	376	2,469	13,926	3,276	2,303	1,618	77,548
4自然科学	24,234	310	1,429	5,774	1,888	1,311	1,033	35,979
5技術	18,580	1,421	3,150	7,727	3,721	2,688	5,966	43,253
6産業	8,402	173	760	2,526	770	568	871	14,070
7芸術	32,539	397	2,159	8,716	3,235	1,590	2,896	51,532
8言語	9,306	45	437	1,807	509	361	582	13,047
9文学	50,679	6,356	9,523	26,841	17,356	8,998	7,614	127,367
郷土行政	46,516	0	511	3,603	829	618	307	52,384
参考資料	24,170	0	149	1,954	566	247	397	27,483
外国語資料	13,556	0	0	783	0	0	0	14,339
障害者資料	10,205	248	0	558	0	0	0	11,011
コーナー別資料	245,292	0	4,169	22,688	11,210	5,882	43,901	333,142
一般計	598,006	9,920	27,463	109,920	47,685	27,579	69,097	889,670

(単位：冊)

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	427	42	103	297	235	70	91	1,265
1哲学	496	21	86	209	100	64	66	1,042
2歴史	4,433	92	495	1,787	728	584	438	8,557
3社会科学	4,035	77	466	1,542	514	540	453	7,627
4自然科学	8,899	585	1,299	2,867	1,746	1,365	1,124	17,885
5技術	2,979	242	439	1,223	575	460	580	6,498
6産業	1,626	67	249	530	240	265	206	3,183
7芸術	3,950	367	604	1,557	815	613	759	8,665
8言語	830	23	142	312	135	162	131	1,735
9文学	28,287	2,212	4,014	11,221	5,646	4,863	3,237	59,480
E絵本	39,997	3,456	6,366	15,502	5,148	6,254	6,394	83,117
P紙芝居	1,004	154	247	507	144	257	287	2,600
児童郷土	1,375	0	6	274	108	8	0	1,771
児童参考	742	0	18	306	86	45	99	1,296
児童研究	2,694	0	0	698	163	132	0	3,687
児童計	101,774	7,338	14,534	38,832	16,383	15,682	13,865	208,408

図書計	699,780	17,258	41,997	148,752	64,068	43,261	82,962	1,098,078
-----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-----------

(単位：点)

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	38,228	0	1,372	6,995	1,606	1,712	1,349	51,262
ビデオ	4,426	0	0	50	0	0	0	4,476
DVD	1,745	0	0	0	0	0	1,001	2,746
CD	18,717	0	0	7,420	0	0	0	26,137
その他付録等	3,746	0	44	487	14	22	125	4,438
図書以外計	66,862	0	1,416	14,952	1,620	1,734	2,475	89,059

総計	766,642	17,258	43,413	163,704	65,688	44,995	85,437	1,187,137
----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-----------

(1-2) 分野別蔵書冊数内訳 (平成26年度)

(単位：冊)

郷土行政	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
市川市	15,510	0	364	2,150	482	413	237	19,156
千葉県	20,323	0	147	1,453	347	205	70	22,545
市民文庫	5,222	0	0	0	0	0	0	5,222
特別コレクション	5,461	0	0	0	0	0	0	5,461
合計	46,516	0	511	3,603	829	618	307	52,384

外国語資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
英語	6,469	0	0	752	0	0	0	7,221
中国語	3,894	0	0	8	0	0	0	3,902
韓国語	1,594	0	0	20	0	0	0	1,614
ドイツ語	111	0	0	0	0	0	0	111
フランス語	325	0	0	1	0	0	0	326
スペイン語	307	0	0	1	0	0	0	308
ポルトガル語	125	0	0	1	0	0	0	126
イタリア語	220	0	0	0	0	0	0	220
西洋の諸言語	49	0	0	0	0	0	0	49
東洋の諸言語	462	0	0	0	0	0	0	462
合計	13,556	0	0	783	0	0	0	14,339

障害者資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
点字図書	3,004	0	0	0	0	0	0	3,004
音訳図書	2,694	0	0	2	0	0	0	2,696
DAISY図書	412	0	0	0	0	0	0	412
大活字本	2,650	248	0	556	0	0	0	3,454
CDブック	937	0	0	0	0	0	0	937
文芸カセット	354	0	0	0	0	0	0	354
布の絵本等	116	0	0	0	0	0	0	116
その他	38	0	0	0	0	0	0	38
合計	10,205	248	0	558	0	0	0	11,011

コーナー別資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
Aヤング	19,365	0	0	1,868	1,167	1,702	0	24,102
B文庫	46,150	0	4,014	19,154	10,041	4,178	13,418	96,955
V新書	13,012	0	153	1,658	0	0	11,098	25,921
M外国文学	16,602	0	0	0	0	0	0	16,602
N環境	4,486	0	0	0	0	0	0	4,486
Jビジネス	29,847	0	0	0	0	0	11,484	41,331
X日本文学	48,218	0	0	0	0	0	0	48,218
W平和	8,690	0	0	0	0	0	0	8,690
H暮らし	26,502	0	0	0	0	0	※ 7,901	34,403
D趣味	16,948	0	0	0	0	0	0	16,948
Sスポーツ	4,772	0	0	0	0	0	0	4,772
G旅行	10,700	0	0	0	0	0	0	10,700
合計	245,292	0	4,167	22,680	11,208	5,880	43,901	333,128

※市川駅南口のHは「健康医療」

(1-3) 蔵書冊数の推移

a) 一般書の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成21年度	556,486	12,007	26,422	108,266	46,257	27,086	43,735	820,259
平成22年度	564,119	12,420	26,918	111,347	47,813	27,520	50,339	840,476
平成23年度	575,311	12,776	26,504	112,584	47,249	28,208	56,399	859,031
平成24年度	579,323	8,494	26,843	107,088	48,163	28,752	61,709	860,372
平成25年度	584,972	9,231	27,144	109,418	48,586	29,334	66,363	875,048
平成26年度	598,006	9,920	27,463	109,920	47,685	27,579	69,097	889,670

b) 児童書の推移

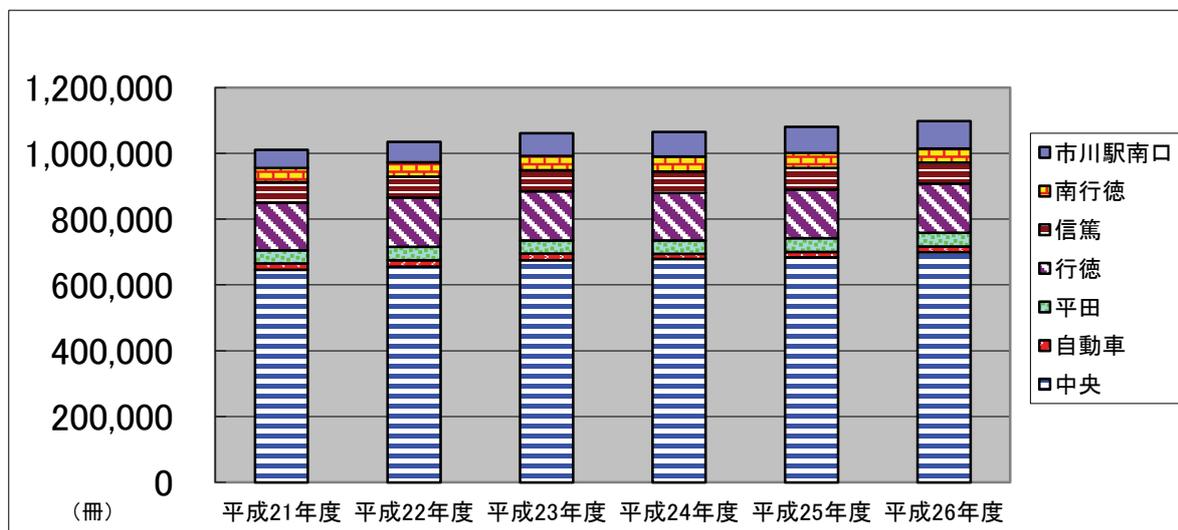
(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成21年度	90,209	6,704	13,624	36,583	16,031	16,193	11,110	190,454
平成22年度	92,179	6,923	13,984	37,157	16,370	16,229	11,894	194,736
平成23年度	99,957	7,250	13,915	36,237	16,836	16,065	12,449	202,709
平成24年度	99,794	7,069	14,019	37,393	17,184	15,990	13,041	204,490
平成25年度	99,621	7,046	14,375	38,115	16,826	16,221	13,615	205,819
平成26年度	101,774	7,338	14,534	38,832	16,383	15,682	13,865	208,408

c) 全体(図書)の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成21年度	646,695	18,711	40,046	144,849	62,288	43,279	54,845	1,010,713
平成22年度	656,298	19,343	40,902	148,504	64,183	43,749	62,233	1,035,212
平成23年度	675,268	20,026	40,419	148,821	64,085	44,273	68,848	1,061,740
平成24年度	679,117	15,563	40,862	144,481	65,347	44,742	74,750	1,064,862
平成25年度	684,593	16,277	41,519	147,533	65,412	45,555	79,978	1,080,867
平成26年度	699,780	17,258	41,997	148,752	64,068	43,261	82,962	1,098,078



(2) 分類別貸出冊数 (平成26年度)

(単位:冊)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	5,601	57	523	4,159	574	659	1,746	13,319
1哲学	28,232	322	1,589	12,880	2,001	1,907	8,151	55,082
2歴史	23,812	570	3,705	27,232	4,501	4,921	25,303	90,044
3社会科学	43,102	652	3,477	30,491	3,317	3,655	12,427	97,121
4自然科学	20,289	490	1,708	14,081	1,923	1,755	5,410	45,656
5技術	21,838	2,246	5,930	43,325	7,847	7,949	40,568	129,703
6産業	6,310	227	955	7,739	814	987	4,731	21,763
7芸術	24,988	418	1,962	14,546	3,593	2,281	13,544	61,332
8言語	15,643	129	690	5,358	968	573	4,120	27,481
9文学	28,355	5,607	13,972	74,001	17,180	14,858	50,708	204,681
郷土行政	4,063	6	124	711	150	233	847	6,134
参考資料	881	0	3	37	1	11	20	953
外国語資料	4,739	0	34	1,008	31	25	288	6,125
障害者資料	8,396	89	201	875	34	23	399	10,017
コーナー別資料	683,426	1,394	19,100	146,297	34,317	23,806	231,100	1,139,440
一般計	919,675	12,207	53,973	382,740	77,251	63,643	399,362	1,908,851

(単位:冊)

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	573	35	135	522	74	82	297	1,718
1哲学	1,312	38	133	585	86	87	517	2,758
2歴史	5,640	60	344	2,654	316	360	1,592	10,966
3社会科学	6,943	130	395	3,643	263	432	1,942	13,748
4自然科学	13,165	914	1,379	8,590	835	1,167	3,657	29,707
5技術	7,332	577	855	6,130	972	1,334	3,424	20,624
6産業	1,862	142	332	1,120	222	353	563	4,594
7芸術	10,695	949	1,164	6,862	1,524	1,531	4,644	27,369
8言語	1,395	64	120	1,135	89	201	482	3,486
9文学	68,910	3,656	8,901	43,986	7,179	8,862	24,798	166,292
E絵本	168,326	7,109	14,038	97,709	16,474	19,796	54,290	377,742
P紙芝居	6,214	307	570	3,590	336	532	1,889	13,438
児童郷土	1,102	3	5	47	14	3	5	1,179
児童参考	138	0	0	19	4	2	9	172
児童研究	1,246	1	12	255	16	23	120	1,673
児童計	294,853	13,985	28,383	176,847	28,404	34,765	98,229	675,466

図書計	1,214,528	26,192	82,356	559,587	105,655	98,408	497,591	2,584,317
-----	-----------	--------	--------	---------	---------	--------	---------	-----------

(単位:点)

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	53,279	126	4,545	26,390	4,811	5,904	12,027	107,082
ビデオ	4,513	0	4	174	30	54	63	4,838
DVD	21,709	0	172	1,407	219	312	6,384	30,203
CD	77,345	0	1,008	24,573	888	810	5,232	109,856
その他付録等	24,245	68	541	5,999	448	277	29,301	60,879
図書以外計	181,091	194	6,270	58,543	6,396	7,357	53,007	312,858

総計	1,395,619	26,386	88,626	618,130	112,051	105,765	550,598	2,897,175
----	-----------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	-----------

塩焼市民図書室	3,222	西部公民館図書室	11,177	男女共同参画センター	9,269	図書館以外	86,331
稲越市民図書室	2,267	東部公民館図書室	3,707	情報プラザ	28,319	市民図書室	
福栄市民図書室	4,284	大野公民館図書室	16,756	千葉商科大学図書館	860	公民館図書室	
大柏市民図書室	1,876	曾谷公民館図書室	4,464	宅配	130	その他	
市民図書室計	11,649	公民館図書室計	36,104	その他計	38,578	合計	

他施設含む総計 **2,983,506**

(2-2) 分野別貸出冊数内訳 (平成26年度)

(単位：冊)

郷土行政	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
市川市	1,662	6	89	405	70	143	548	2,923
千葉県	645	0	29	224	52	70	170	1,190
市民文庫	877	0	6	71	26	12	107	1,099
特別コレクション	879	0	0	11	2	8	22	922
合計	4,063	6	124	711	150	233	847	6,134

外国語資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
英語	3,479	0	30	950	30	21	218	4,728
中国語	908	0	0	17	1	4	13	943
韓国語	94	0	0	6	0	0	21	121
ドイツ語	18	0	0	1	0	0	0	19
フランス語	96	0	1	2	0	0	9	108
スペイン語	120	0	3	24	0	0	25	172
ポルトガル語	1	0	0	1	0	0	0	2
イタリア語	12	0	0	0	0	0	1	13
西洋の諸言語	0	0	0	0	0	0	0	0
東洋の諸言語	11	0	0	7	0	0	1	19
合計	4,739	0	34	1,008	31	25	288	6,125

障害者資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
点字図書	229	0	0	5	0	0	1	235
点字図書郵送	279	0	0	0	0	0	0	279
音訳図書	10	0	0	0	0	0	0	10
DAISY図書	59	0	0	0	0	0	0	59
DAISY図書郵送	129	0	0	0	0	0	0	129
大活字本	3,899	89	103	740	19	15	134	4,999
CDブック	3,773	0	98	128	15	8	250	4,272
CDブック郵送	186	0	0	0	0	0	0	186
文芸カセット	251	0	0	2	0	0	14	267
布の絵本等	175	0	0	0	0	0	0	175
合計	8,990	89	201	875	34	23	399	10,611

※窓口は郵送のうち、電算による貸出手続きをしたものも含む。

※郵送は相互協力による借用資料を含む。

※大活字図書・CDブック・文芸カセットの貸出は、健常者への貸出を含む。

コーナー別資料	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
Aヤング	42,498	110	711	4,573	1,013	2,064	3,089	54,058
B文庫	188,144	495	12,948	112,506	27,679	16,327	126,029	484,128
V新書	13,576	65	683	5,698	361	423	25,232	46,038
M外国文学	11,075	15	139	911	136	172	1,125	13,573
N環境	1,618	1	27	85	15	24	94	1,864
Jビジネス	47,218	109	1,361	5,435	909	1,064	33,355	89,451
X日本文学	139,256	229	1,250	6,540	1,565	1,767	7,148	157,755
W平和	3,701	1	31	269	56	80	224	4,362
H暮らし	121,817	274	1,196	5,978	1,572	1,157	29,205	161,199
D趣味	41,451	30	372	1,698	360	301	2,043	46,255
Sスポーツ	15,168	15	145	542	133	75	691	16,769
G旅行	57,904	50	237	2,062	518	352	2,865	63,988
合計	683,426	1,394	19,100	146,297	34,317	23,806	231,100	1,139,440

(2-3) 貸出点数の推移 (平成26年度)

a) 一般書の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成21年度	1,155,709	16,365	71,667	431,543	82,923	82,391	341,847	2,182,445
平成22年度	1,119,800	15,707	62,321	423,279	86,316	85,281	395,176	2,187,880
平成23年度	1,077,994	12,778	58,177	411,149	85,495	81,496	400,585	2,127,674
平成24年度	1,006,087	13,652	57,919	392,445	79,288	71,860	409,068	2,030,319
平成25年度	944,774	12,276	54,179	383,142	76,582	66,684	398,745	1,936,382
平成26年度	919,675	12,207	53,973	382,740	77,251	63,643	399,362	1,908,851

b) 児童書の推移

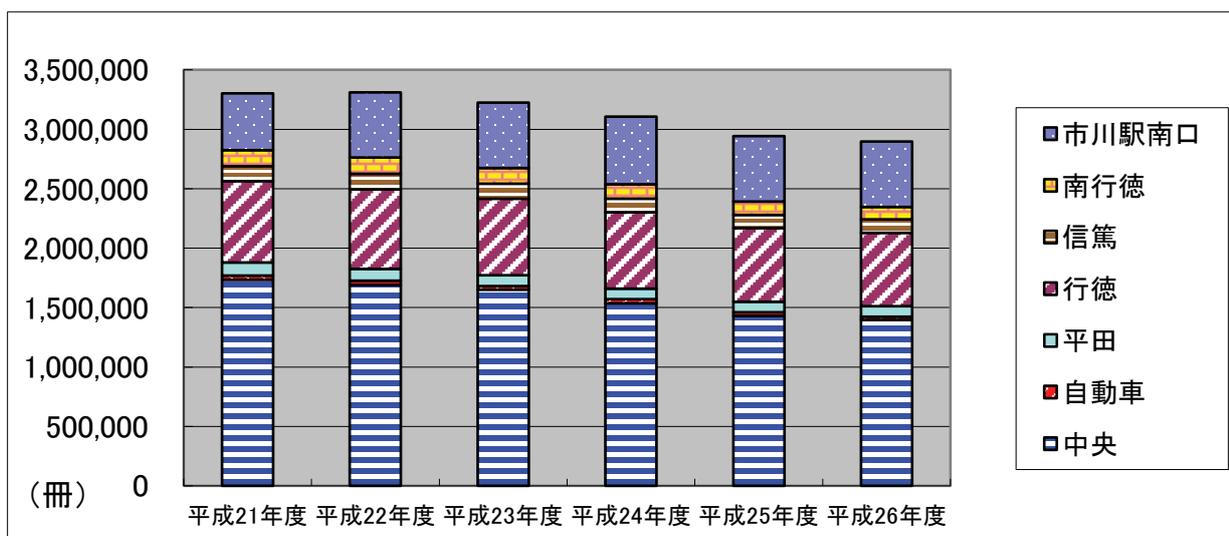
(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成21年度	315,993	18,066	31,085	174,994	36,075	40,658	95,028	711,899
平成22年度	326,869	18,543	29,515	175,437	36,475	42,677	101,287	730,803
平成23年度	330,760	16,263	25,936	167,976	33,850	39,026	98,533	712,344
平成24年度	308,505	19,622	25,672	186,205	32,316	38,366	105,116	715,802
平成25年度	296,879	16,764	26,132	179,971	28,278	36,975	96,798	681,797
平成26年度	294,853	13,985	28,383	176,847	28,404	34,765	98,229	675,466

c) 一般、児童書、視聴覚、雑誌等合計の推移

(単位：点)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成21年度	1,734,060	34,912	110,312	683,733	126,702	133,532	479,102	3,302,353
平成22年度	1,691,867	34,738	98,348	669,592	130,101	138,044	547,670	3,310,360
平成23年度	1,651,839	29,395	91,330	644,132	126,612	130,685	549,940	3,223,933
平成24年度	1,535,588	33,747	90,536	639,863	117,613	119,334	568,646	3,105,327
平成25年度	1,432,031	29,291	86,983	621,029	111,152	111,906	548,863	2,941,255
平成26年度	1,395,619	26,386	88,626	618,130	112,051	105,765	550,598	2,897,175



(3) 蔵書回転率＝貸出冊数÷蔵書冊数（平成26年度）

(単位：回)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	0.52	0.79	1.37	1.96	0.96	1.76	5.49	0.91
1哲学	1.34	1.71	2.16	4.30	1.54	2.73	11.88	1.99
2歴史	0.82	1.71	2.33	3.45	1.85	2.54	8.70	1.95
3社会科学	0.80	1.73	1.41	2.19	1.01	1.59	7.68	1.25
4自然科学	0.84	1.58	1.20	2.44	1.02	1.34	5.24	1.27
5技術	1.18	1.58	1.88	5.61	2.11	2.96	6.80	3.00
6産業	0.75	1.31	1.26	3.06	1.06	1.74	5.43	1.55
7芸術	0.77	1.05	0.91	1.67	1.11	1.43	4.68	1.19
8言語	1.68	2.87	1.58	2.97	1.90	1.59	7.08	2.11
9文学	0.56	0.88	1.47	2.76	0.99	1.65	6.66	1.61
郷土行政	0.09	---	0.24	0.20	0.18	0.38	2.76	0.12
参考資料	0.04	---	0.02	0.02	0.00	0.04	0.05	0.03
外国語資料	0.35	---	---	1.29	---	---	---	0.43
障害者資料	0.82	0.36	---	1.57	---	---	---	0.91
ポピュラー	2.79	---	4.58	6.45	3.06	4.05	5.26	3.42
一般計	1.54	1.23	1.97	3.48	1.62	2.31	5.78	2.15

中央	Aヤング	B文庫	V新書	M外国文学	N環境	Jビジネス
ポピュラー	2.19	4.08	1.04	0.67	0.36	1.58
総数	X日本文学	W平和	H暮らし	D趣味	Sスポーツ	G旅行
2.79	2.89	0.43	4.60	2.45	3.18	5.41

市川駅南口	Jビジネス	H健康・医療	B文庫	V新書
コーナー別資料	2.90	3.70	9.39	2.27

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	1.34	0.83	1.31	1.76	0.31	1.17	3.26	1.36
1哲学	2.65	1.81	1.55	2.80	0.86	1.36	7.83	2.65
2歴史	1.27	0.65	0.69	1.49	0.43	0.62	3.63	1.28
3社会科学	1.72	1.69	0.85	2.36	0.51	0.80	4.29	1.80
4自然科学	1.48	1.56	1.06	3.00	0.48	0.85	3.25	1.66
5技術	2.46	2.38	1.95	5.01	1.69	2.90	5.90	3.17
6産業	1.15	2.12	1.33	2.11	0.93	1.33	2.73	1.44
7芸術	2.71	2.59	1.93	4.41	1.87	2.50	6.12	3.16
8言語	1.68	2.78	0.85	3.64	0.66	1.24	3.68	2.01
9文学	2.44	1.65	2.22	3.92	1.27	1.82	7.66	2.80
E絵本	4.21	2.06	2.21	6.30	3.20	3.17	8.49	4.54
P紙芝居	6.19	1.99	2.31	7.08	2.33	2.07	6.58	5.17
児童郷土	0.80	---	0.83	0.17	0.13	0.38	---	0.67
児童参考	0.19	---	0.00	0.06	0.05	0.04	0.09	0.13
児童研究	0.46	---	---	0.37	0.10	0.17	---	0.45
児童計	2.90	1.91	1.95	4.55	1.73	2.22	7.08	3.24

図書計	1.74	1.52	1.96	3.76	1.65	2.27	6.00	2.35
-----	------	------	------	------	------	------	------	------

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	1.39	---	3.31	3.77	3.00	3.45	8.92	2.09
ビデオ	1.02	---	---	3.48	---	---	---	1.08
DVD	12.44	---	---	---	---	---	6.38	11.00
CD	4.13	---	---	3.31	---	---	---	4.20

総計	1.82	1.53	2.04	3.78	1.71	2.35	6.44	2.44
----	------	------	------	------	------	------	------	------

市民図書室・公民館図書室・情報プラザへの市立図書館所蔵資料の貸出数含む総計⇒⇒

2.51

(4) リクエスト統計

平成26年度リクエスト受付施設別件数
(図書・雑誌)

受取館	提供件数	構成比	前年比
中央	127,019	26.06%	97.58%
自動車	2,829	0.58%	92.60%
平田	17,192	3.54%	104.89%
行徳	107,716	22.10%	101.23%
信篤	21,261	4.36%	97.60%
南行徳	22,285	4.57%	96.58%
市川駅南口	114,445	23.48%	102.94%
図書館合計	412,747	84.69%	100.17%
ウィズ	5,827	1.21%	102.25%
情報プラザ	26,337	5.40%	102.28%
塩焼市民	2,801	0.57%	108.48%
稲越市民	1,065	0.22%	125.59%
福栄市民	3,208	0.66%	79.56%
大柏市民	1,823	0.37%	80.17%
西部公民	9,861	2.02%	103.00%
東部公民	2,924	0.60%	79.43%
大野公民	15,480	3.18%	116.56%
曾谷公民	4,261	0.87%	104.21%
千葉商大	899	0.18%	94.83%
宅配	127	0.03%	128.28%
関連施設合計	74,613	15.31%	102.41%
総計	487,360	100%	100.50%

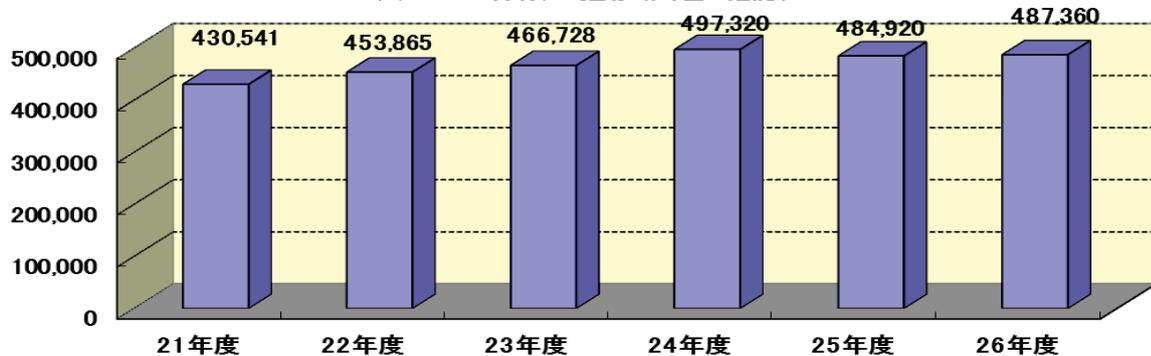
リクエスト処理別件数(図書・雑誌)

	市内 所蔵	購入	市外 借用	提供 不能	合計
21年度	415,087	9,183	5,658	613	430,541
22年度	437,677	9,954	5,611	623	453,865
23年度	450,300	10,020	5,886	522	466,728
24年度	480,337	10,278	6,196	509	497,320
25年度	469,375	9,224	5,723	598	484,920
26年度	472,359	9,049	5,392	560	487,360

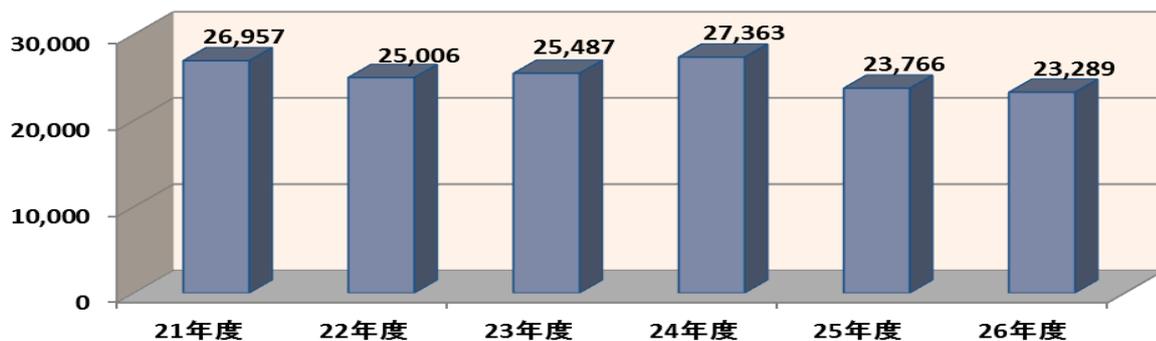
リクエスト資料別件数(視聴覚資料)

	CD	ビデオ	DVD	合計
21年度	22,517	2,100	2,340	26,957
22年度	20,717	1,597	2,692	25,006
23年度	20,369	1,169	3,949	25,487
24年度	21,722	699	4,942	27,363
25年度	19,470	425	3,871	23,766
26年度	18,551	240	4,498	23,289

リクエスト件数の推移(図書・雑誌)



リクエスト件数の推移(CD・ビデオ・DVD)



(5) 登録者集計表

(単位：人)

	年度	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	ウイズ	全館
新規登録者数	平成23年度	15,065	167	185	3,598	477	640	3,184	26	23,342
	平成24年度	12,961	228	197	3,403	434	520	3,099	14	20,856
	平成25年度	10,800	161	173	3,220	370	520	2,812	14	18,070
	平成26年度	9,216	125	145	2,939	384	456	2,722	11	15,998
	(計)	48,042	681	700	13,160	1,665	2,136	11,817	65	78,266
有効登録者数		76,350	721	1,667	22,187	3,233	3,665	22,275	73	130,171
内12歳以下		5,931	394	216	2,378	400	624	1,306	8	11,257
実利用者数		38,866	425	1,329	14,254	2,167	2,299	15,055	52	74,447
累積登録者数										543,927
更新者数										18,102

※新規登録者数：一年間に新しい利用券番号の付与を受けた登録者数。

※有効登録者数：有効期限内の登録者数。(有効期限は3年)

※実利用者数：一年間に資料の貸出をした利用者数。

※累積登録者数：電算導入の昭和60年度より登録者の累積件数。二重登録なども含む。(長期未利用者のデータは平成19年度削除)

※更新者数：平成26年度に更新した登録者数

※数値には団体登録等も含む

パスワード申請数 (単位：人)

平成13年度 ～	37,929
平成20年度	9,489
平成21年度	7,604
平成22年度	6,057
平成23年度	5,791
平成24年度	5,138
平成25年度	5,113
平成26年度	5,113
累計	77,121

有効期限内隣接地域登録者

(単位：人)

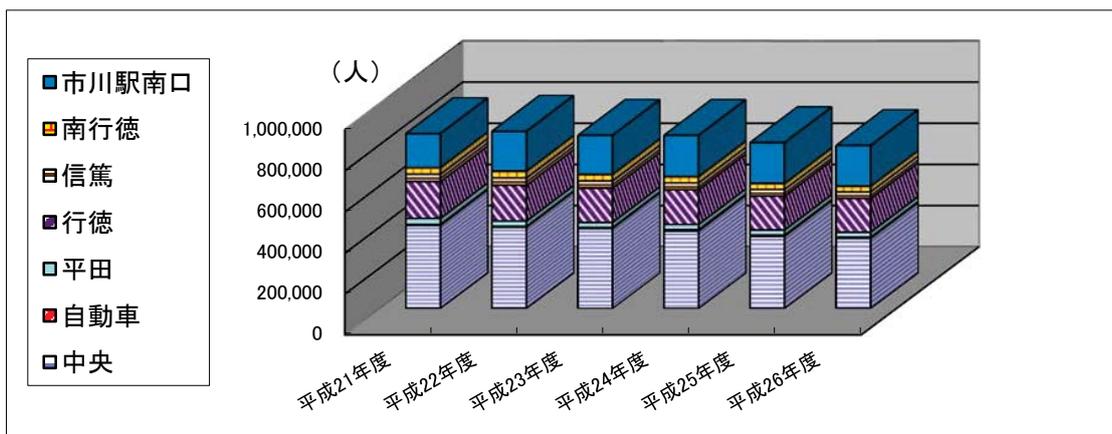
	隣接	在勤	在学	障害	計
船橋市	6,956	530	242	5	7,733
松戸市	1,097	154	100	4	1,355
鎌ヶ谷市	187	51	16	2	256
浦安市	165	40	11	0	216
江戸川区	186	1	0	0	187
計	8,591	776	369	11	9,747

(6) 延べ利用者数の推移

※平成13年度11月より受付(累計)

(単位：人)

年度	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成21年度	405,596	5,938	28,071	179,016	35,781	32,229	165,399	852,030
平成22年度	396,277	5,262	25,277	173,953	35,681	32,959	193,906	863,315
平成23年度	390,507	5,459	24,409	166,914	34,609	31,853	190,177	843,928
平成24年度	378,081	7,434	25,040	168,605	33,299	30,566	200,824	843,849
平成25年度	352,590	6,565	24,326	164,681	32,705	28,984	198,485	808,336
平成26年度	342,579	5,898	24,390	163,570	32,779	27,363	197,889	794,468



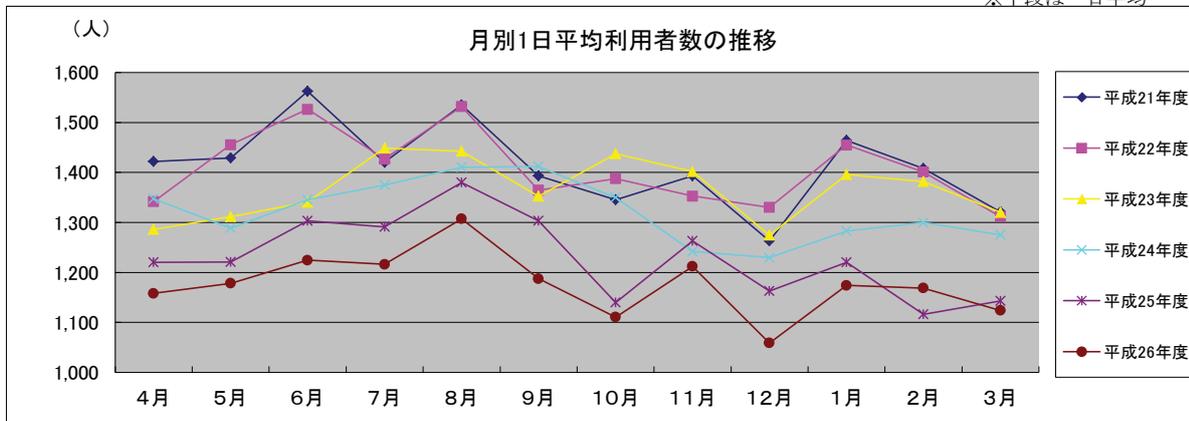
(7) 中央図書館月別利用者数・貸出点数の推移

※地域館では年間の開館日数が違うため、中央図書館のみの統計とした。
 ※震災による臨時休館あり

開館日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	蔵書点検 休館月
平成21年度	25	26	15	26	26	25	26	24	24	23	23	25	288	6月
平成22年度	25	25	16	26	26	25	26	24	23	22	23	21	282	6月
平成23年度	25	25	25	26	26	25	26	13	23	22	24	26	286	11月
平成24年度	25	25	25	25	27	25	15	25	23	22	23	26	286	10月
平成25年度	24	26	25	25	27	24	26	21	18	22	23	25	286	11月
平成26年度	25	26	21	26	27	24	26	23	23	22	23	25	291	6月

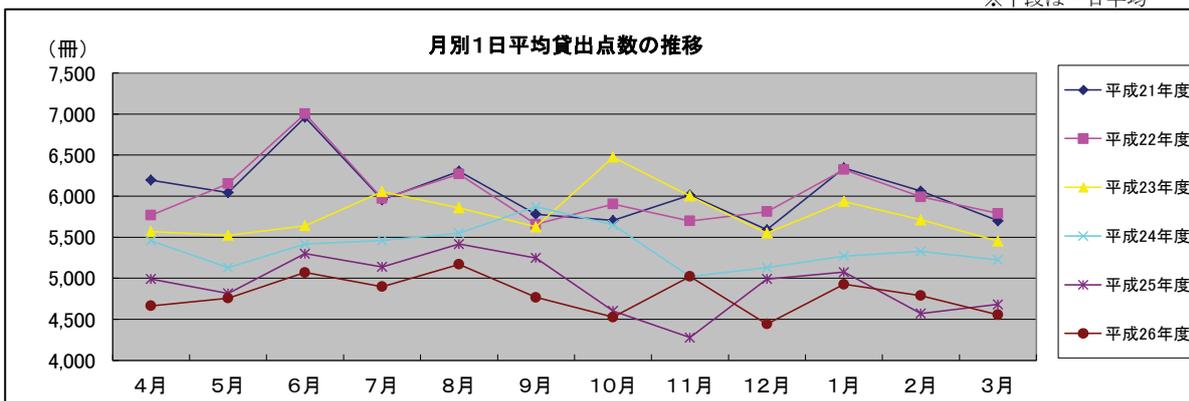
利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
平成21年度	35,554	37,146	23,435	36,927	39,902	34,834	34,973	33,439	30,309	33,677	32,376	33,024	405,596	
平成22年度	1,422	1,429	1,562	1,420	1,535	1,393	1,345	1,393	1,263	1,464	1,408	1,321	1,408	96.9%
平成23年度	33,539	36,386	24,421	37,094	39,830	34,108	36,080	32,463	30,589	32,006	32,222	27,539	396,277	
平成24年度	1,342	1,455	1,526	1,427	1,532	1,364	1,388	1,353	1,330	1,455	1,401	1,311	1,405	97.7%
平成25年度	32,149	32,788	33,513	37,660	37,500	33,806	37,364	18,224	29,317	30,706	33,157	34,323	390,507	
平成26年度	1,286	1,312	1,341	1,448	1,442	1,352	1,437	1,402	1,275	1,396	1,382	1,320	1,365	98.5%
平成21年度	33,677	32,209	33,627	34,363	38,076	35,290	20,245	31,045	28,279	28,221	29,893	33,156	378,081	
平成22年度	1,347	1,288	1,345	1,375	1,410	1,412	1,350	1,242	1,230	1,283	1,300	1,275	1,322	96.8%
平成23年度	29,287	31,746	32,578	32,267	37,250	31,269	29,628	26,533	20,939	26,849	25,658	28,586	352,590	
平成24年度	1,220	1,221	1,303	1,291	1,380	1,303	1,140	1,263	1,163	1,220	1,116	1,143	1,233	93.3%
平成25年度	28,949	30,625	25,711	31,619	35,290	28,495	28,877	27,873	24,347	25,826	26,870	28,097	342,579	
平成26年度	1,158	1,178	1,224	1,216	1,307	1,187	1,111	1,212	1,059	1,174	1,168	1,124	1,177	97.2%

※下段は一日平均



貸出点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
平成21年度	154,879	157,126	104,409	154,846	163,862	144,488	148,265	144,306	134,151	145,867	139,383	142,478	1,734,060	
平成22年度	6,195	6,043	6,961	5,956	6,302	5,780	5,703	6,013	5,590	6,342	6,060	5,699	6,021	95.9%
平成23年度	144,192	153,785	112,054	155,205	162,989	141,411	153,474	136,723	133,630	139,082	137,760	121,562	1,691,867	
平成24年度	5,768	6,151	7,003	5,969	6,269	5,656	5,903	5,697	5,810	6,322	5,990	5,789	6,000	97.6%
平成25年度	139,160	138,034	140,986	157,440	152,274	140,637	168,349	77,996	127,623	130,544	137,064	141,732	1,651,839	
平成26年度	5,566	5,521	5,639	6,055	5,857	5,625	6,475	6,000	5,549	5,934	5,711	5,451	5,776	97.6%
平成21年度	136,386	128,240	135,398	136,516	149,864	146,746	84,736	125,490	117,952	115,950	122,484	135,826	1,535,588	
平成22年度	5,455	5,130	5,416	5,461	5,551	5,870	5,649	5,020	5,128	5,270	5,325	5,224	5,369	93.0%
平成23年度	119,777	125,219	132,474	128,436	146,224	125,891	119,620	110,817	89,816	111,623	105,111	117,023	1,432,031	
平成24年度	4,991	4,816	5,299	5,137	5,416	5,246	4,601	4,277	4,990	5,074	4,570	4,681	5,007	93.3%
平成25年度	116,592	123,659	106,468	127,292	139,561	114,386	117,668	115,496	102,147	108,374	110,138	113,852	1,395,633	
平成26年度	4,664	4,756	5,070	4,896	5,169	4,766	4,526	5,022	4,441	4,926	4,789	4,554	4,796	97.5%

※下段は一日平均



(8) 受入・除籍冊数 (平成26年度)

一般書	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	222	32	54	-147	53	3	0	0	0	3	23	2	16	-3	6	97	1	205	-1	-108
1哲学	563	25	224	33	397	10	9	0	-1	18	39	10	34	-16	-1	172	10	106	0	76
2歴史	592	23	237	24	402	17	6	0	0	23	154	8	254	-10	-102	462	17	445	2	36
3社会科学	1,368	39	405	105	1,107	32	11	1	0	42	159	17	86	-18	72	866	29	893	2	4
4自然科学	747	15	309	19	472	24	3	0	-1	26	103	6	59	-11	39	454	8	430	-2	30
5技術	556	21	124	28	481	63	7	4	2	68	261	7	278	2	-8	703	8	662	3	52
6産業	293	7	23	20	297	9	2	0	0	11	38	2	43	-3	-6	241	9	181	3	72
7芸術	663	54	129	24	612	19	1	1	-1	18	82	5	79	-9	-1	256	10	116	-5	145
8言語	292	6	151	10	157	2	3	0	-1	4	16	2	9	1	10	47	1	42	1	7
9文学	403	10	222	257	448	228	259	20	5	472	452	21	368	-10	95	1,170	85	1,936	266	-415
郷土行政	305	850	7	86	1,234	0	0	0	-1	-1	4	28	23	-2	7	31	87	22	-18	78
参考資料	537	28	104	115	576	0	0	0	0	0	5	0	2	-2	1	44	4	1	3	50
外国語資料	306	37	366	-8	-31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	12	57	8	-23
障害者資料	269	101	302	13	81	0	5	0	0	5	0	0	0	0	0	29	1	7	-1	22
ポピュラー	12,349	1,066	6,813	146	6,748	2	2	0	-4	0	264	260	310	-7	207	1,759	778	2,118	57	476
一般計	19,465	2,314	9,470	725	13,034	409	308	26	-2	689	1,600	368	1,561	-88	319	6,345	1,060	7,221	318	502

中央 ポピュラー内訳					Aヤング					B文庫					V新書					
	751	78	301	73	601	3,399	621	2,398	54	1,676	366	4	143	14	241					
X日本文学					W平和					H暮らし					D趣味					
	2,107	217	1,213	14	1,125	76	15	102	-121	-132	1,637	32	759	8	918	823	25	320	26	554

児童書	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	18	0	7	-6	5	1	0	0	0	1	3	1	2	0	2	18	0	1	-9	8
1哲学	33	1	9	-4	21	1	0	1	0	0	4	0	1	0	3	5	0	0	-4	1
2歴史	96	74	31	18	157	4	0	0	0	4	4	0	1	0	3	42	1	43	2	2
3社会科学	68	14	24	-5	53	4	0	0	1	5	10	2	1	8	19	89	12	16	-2	83
4自然科学	162	20	181	3	4	5	0	1	0	4	24	5	3	1	27	66	1	42	-1	24
5技術	112	17	51	2	80	13	2	0	0	15	14	2	7	0	9	67	1	33	4	39
6産業	55	10	8	-1	56	4	0	0	0	4	4	1	0	0	5	30	1	22	-6	3
7芸術	144	10	93	12	73	12	2	0	1	15	24	1	11	1	15	56	1	53	1	5
8言語	16	0	3	5	18	1	0	0	0	1	4	0	7	0	-3	5	1	1	0	5
9文学	960	203	646	111	628	49	6	6	1	50	117	17	132	4	6	516	69	238	8	355
E絵本	2,570	152	1,866	27	883	189	19	12	-2	194	221	20	154	-13	74	1,131	41	753	3	422
P紙芝居	51	0	6	1	46	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-1	10	0	97	0	-87
児童郷土	26	46	4	2	70	0	0	0	-1	-1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	-2
児童参考	8	1	2	15	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	149	1	-145
児童研究	47	6	7	-9	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	2	4
児童計	4,366	554	2,938	171	2,153	283	29	20	0	292	429	49	320	1	159	2,041	128	1,451	-1	717

図書計	23,831	2,868	12,408	896	15,187	692	337	46	-2	981	2,029	417	1,881	-87	478	8,386	1,188	8,672	317	1,219
-----	--------	-------	--------	-----	--------	-----	-----	----	----	-----	-------	-----	-------	-----	-----	-------	-------	-------	-----	-------

図書以外	中央					自動車					平田					行徳					
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	
雑誌	4,526	322	4,618	173	403	0	0	0	0	0	539	0	556	-5	-22	1,731	24	1,530	-3	222	
ビデオ	0	0	119	1	-118	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
DVD	82	7	92	87	84	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
CD	96	105	664	5	-458	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	105	6	16	0	95	
その他付録等	174	9	83	99	199	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-1	18	0	36	0	-18	
図書以外計	4,878	443	5,576	365	110	0	0	0	0	0	539	0	557	-5	-23	1,854	30	1,582	-2	300	

総計	28,709	3,311	17,984	1,261	15,297	692	337	46	-2	981	2,568	417	2,438	-92	455	10,240	1,218	10,254	315	1,519
----	--------	-------	--------	-------	--------	-----	-----	----	----	-----	-------	-----	-------	-----	-----	--------	-------	--------	-----	-------

(単位:冊)

信箋					南行徳					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
29	3	23	0	9	18	3	39	-2	-20	24	0	1	-3	20	416	41	338	-156	-37
43	14	65	-3	-11	31	10	63	0	-22	40	1	5	1	37	898	79	497	14	494
129	9	191	0	-53	151	14	179	2	-12	302	0	280	-9	13	1,807	77	1,586	9	307
152	23	323	3	-145	130	28	583	1	-424	163	3	87	-3	76	2,870	150	2,378	90	732
138	11	160	-3	-14	103	11	330	-2	-218	84	0	12	-1	71	1,653	54	1,300	-1	406
181	16	282	-2	-87	171	10	467	0	-286	537	0	480	-18	39	2,472	69	2,297	15	259
35	4	39	-1	-1	43	4	192	-1	-146	81	1	69	-16	-3	740	29	547	2	224
72	13	155	-10	-80	65	13	417	-1	-340	163	3	66	-17	83	1,320	99	963	-19	437
24	4	37	-3	-12	20	5	52	0	-27	38	0	6	0	32	439	21	297	8	171
463	140	918	-23	-338	470	39	737	-2	-230	499	6	206	-278	21	3,685	560	4,407	215	53
11	23	0	21	55	5	34	90	1	-50	23	36	17	-4	38	379	1,058	159	83	1,361
7	0	9	-11	-13	10	1	1	2	12	11	2	16	-14	-17	614	35	133	93	609
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	320	49	423	0	-54
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	298	107	309	12	108
399	362	984	12	-211	321	215	531	3	8	3,398	55	1,091	-38	2,324	18,492	2,738	11,847	169	9,552
1,683	622	3,186	-20	-901	1,538	387	3,681	1	-1,755	5,363	107	2,336	-400	2,734	36,403	5,166	27,481	534	14,622

M外国文学					N環境					Jビジネス				
417	19	146	18	308	74	4	18	1	61	1,138	31	255	68	982
Sスポーツ					G旅行					W1ウ行政				
371	7	89	5	294	1,190	13	1,069	-14	120	0	0	0	0	0

(単位:冊)

信箋					南行徳					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
5	0	13	1	-7	0	0	7	0	-7	4	0	0	1	5	49	1	30	-13	7
3	0	2	-1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	47	1	13	-9	26
22	2	82	4	-54	3	1	14	0	-10	9	0	0	-1	8	180	78	171	23	110
20	1	29	1	-7	11	1	24	0	-12	18	0	3	-1	14	220	30	97	2	155
31	19	76	-8	-34	73	4	71	0	6	26	0	2	1	25	387	49	376	-4	56
27	6	34	1	0	9	2	34	0	-23	35	0	31	0	4	277	30	190	7	124
4	3	15	-3	-11	1	1	12	0	-10	8	0	1	-1	6	106	16	58	-11	53
32	1	35	-8	-10	13	0	60	0	-47	39	0	13	-1	25	320	15	265	6	76
3	0	0	0	3	1	0	8	0	-7	10	0	0	0	10	40	1	19	5	27
96	28	314	-87	-277	161	14	363	0	-188	177	0	60	-34	83	2,076	337	1,759	3	657
270	26	281	-9	6	256	5	507	1	-245	350	0	271	-20	59	4,987	263	3,844	-13	1,393
0	0	39	3	-36	0	0	0	0	0	11	0	0	0	11	72	0	143	4	-67
0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	47	7	1	67
1	0	0	-4	-3	2	0	0	0	2	6	0	2	-5	-1	20	1	153	7	-125
2	0	9	-6	-13	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	54	6	17	-13	30
516	87	930	-116	-443	532	28	1,100	1	-539	694	0	383	-61	250	8,861	875	7,142	-5	2,589

2,199	709	4,116	-136	-1,344	2,070	415	4,781	2	-2,294	6,057	107	2,719	-461	2,984	45,264	6,041	34,623	529	17,211
-------	-----	-------	------	--------	-------	-----	-------	---	--------	-------	-----	-------	------	-------	--------	-------	--------	-----	--------

(単位:点)

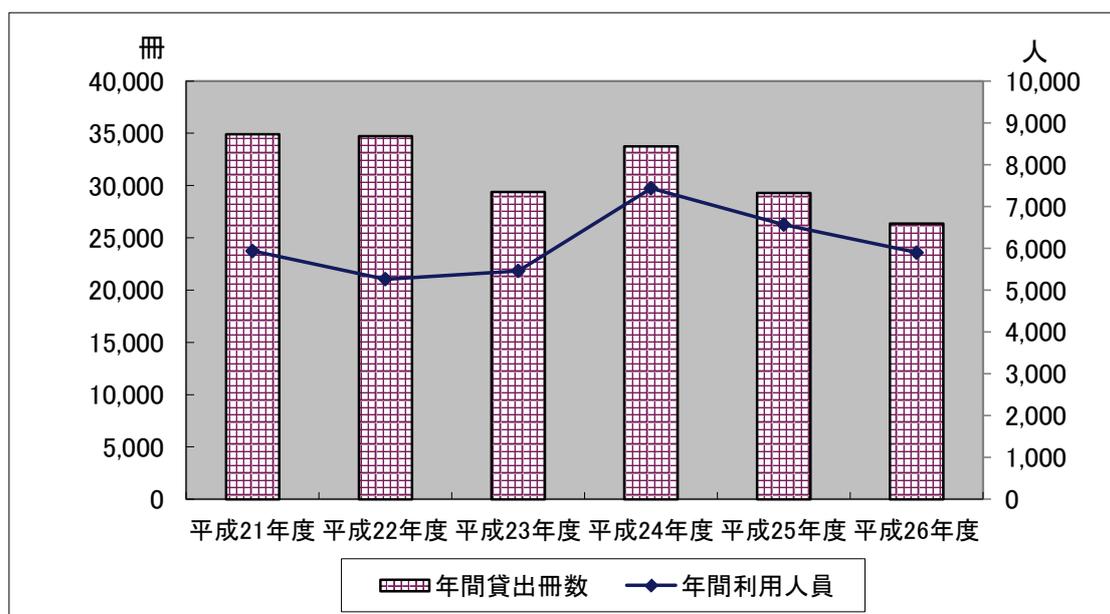
信箋					南行徳					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
565	0	510	3	58	615	2	664	-2	-49	719	1	559	-185	-24	8,695	349	8,437	-19	588
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	119	2	-117
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	172	3	15	-58	102	254	10	107	29	186
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	201	111	680	5	-363
1	0	0	0	1	0	0	1	0	-1	1	0	7	0	-6	194	9	128	99	174
566	0	510	3	59	615	2	665	-2	-50	892	4	581	-243	72	9,344	479	9,471	116	468

2,765	709	4,626	-133	-1,285	2,685	417	5,446	0	-2,344	6,949	111	3,300	-704	3,056	54,608	6,520	44,094	645	17,679
-------	-----	-------	------	--------	-------	-----	-------	---	--------	-------	-----	-------	------	-------	--------	-------	--------	-----	--------

(9) 自動車図書館ステーション別統計 (平成26年度)

	ステーション名	巡回数	貸出冊数		利用人員			
			一日平均	前年度比(%)	一日平均	前年度比(%)		
1	市営大町第1団地	25	1,205	48.2	108.8	234	9.4	114.1
2	市営大町第2団地	20	1,141	57.1	101.2	236	11.8	91.1
3	養護老人ホームいこい荘	20	349	17.5	88.4	96	4.8	91.4
4	柏井小学校	20	2,358	117.9	107.0	940	47.0	128.6
5	大野小学校	24	1,102	45.9	49.3	284	11.8	39.6
6	宮久保小学校	22	1,556	70.7	104.4	177	8.0	80.5
7	若宮児童公園	20	498	24.9	84.7	122	6.1	85.9
8	北国分2丁目公園	20	1,622	81.1	78.0	288	14.4	72.9
9	堀之内公園	43	5,966	138.7	126.2	1,254	29.2	124.3
10	歴史博物館	20	621	31.1	55.9	128	6.4	73.6
11	国府台児童公園	24	1,113	46.4	78.5	250	10.4	89.0
12	山王公園	17	394	23.2	50.9	97	5.7	65.1
13	石橋下公園	21	1,146	54.6	92.8	226	10.8	85.3
14	菅野小学校	22	1,715	78.0	112.2	345	15.7	97.2
15	榊クボタ菅野ハイツ	23	1,985	86.3	94.7	363	15.8	84.8
16	二俣公務員宿舎	21	405	19.3	46.2	76	3.6	61.3
17	塩浜体育館	40	1,991	49.8	83.3	483	12.1	80.9
18	島尻西公園	24	1,182	49.3	62.9	274	11.4	70.4
	ステーション外利用	-	37	-	132.1	25	-	125.0
	合計	426	26,386	61.9	90.1	5,898	13.8	89.8

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
年間巡回日数	152	152	150	156	155	155
年間巡回ステーション数	401	391	366	429	420	426
年間貸出冊数	34,912	34,738	29,395	33,747	29,291	26,386
一日平均	229.7	228.5	196.0	216.3	189.0	170.2
一ステーション平均	87.1	88.8	80.3	78.7	69.7	61.9
年間利用人員	5,938	5,262	5,459	7,434	6,565	5,898
一日平均	39.1	34.6	36.4	47.7	42.4	38.1
一ステーション平均	14.8	13.5	14.9	17.3	15.6	13.8



(10) 市川市の図書館サービス指標

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	貸出点数	<u>3,389,228</u>	<u>3,394,889</u>	<u>3,308,891</u>	<u>3,190,633</u>	<u>3,024,572</u>	<u>2,978,271</u>
	人口	475,576	474,443	469,603	468,318	470,236	474,291
人口1人当たりの貸出点数(点)		7.13	7.13	7.05	6.81	6.43	6.28
	登録者数	<u>154,722</u>	<u>163,971</u>	<u>159,635</u>	<u>150,463</u>	<u>136,569</u>	<u>130,171</u>
	人口	475,576	474,443	469,603	468,318	470,236	474,291
登録率(単位:%)		32.5	34.6	34	32.1	32.1	30
	貸出点数	<u>3,389,228</u>	<u>3,394,889</u>	<u>3,308,891</u>	<u>3,190,633</u>	<u>3,024,572</u>	<u>2,978,271</u>
	登録者数	154,722	163,971	159,635	150,463	136,569	130,171
実質貸出密度(点)		21.9	20.7	20.7	21.21	22.15	22.9
	貸出点数	<u>3,389,228</u>	<u>3,394,889</u>	<u>3,308,891</u>	<u>3,190,633</u>	<u>3,024,572</u>	<u>2,978,271</u>
	資料点数	1,102,979	1,129,444	1,148,219	1,152,412	1,169,458	1,187,137
蔵書回転率(単位:回)		3.1	3.0	2.9	2.8	2.6	2.5
	年間購入点数	<u>61,241</u>	<u>57,724</u>	<u>64,239</u>	<u>58,285</u>	<u>55,061</u>	<u>54,608</u>
	人口	475,576	474,443	469,603	468,318	470,236	474,291
人口1人当たりの年間購入点数(点)		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	資料点数	<u>1,102,979</u>	<u>1,129,444</u>	<u>1,148,219</u>	<u>1,152,412</u>	<u>1,169,458</u>	<u>1,187,137</u>
	人口	475,576	474,443	469,603	468,318	470,236	474,291
人口1人当たりの資料点数(点)		2.3	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5
	資料購入費:A	<u>103,497,193</u>	<u>102,363,376</u>	<u>121,377,871</u>	<u>102,657,936</u>	<u>91,387,452</u>	<u>81,710,143</u>
	人口	475,576	474,443	469,603	468,318	470,236	474,291
人口1人当たりの資料費(円)		218	216	259	219	194	172
	資料購入費:B	<u>100,712,537</u>	<u>99,382,403</u>	<u>118,352,704</u>	<u>99,671,548</u>	<u>88,425,661</u>	<u>78,772,647</u>
	÷購入点数	61,241	57,724	64,239	58,285	55,061	54,608
	×貸出点数	3,389,228	3,394,889	3,308,891	3,190,633	3,024,572	2,978,271
	-総経費	1,076,151,691	1,030,425,232	1,155,147,819	1,034,271,710	763,320,301	755,932,691
行政効果(単位:円)		4,497,528,529	4,814,495,888	4,941,089,624	4,421,940,527	4,094,015,714	3,540,256,332
	総経費	<u>1,076,151,691</u>	<u>1,030,425,232</u>	<u>1,155,147,819</u>	<u>1,034,271,710</u>	<u>763,320,301</u>	<u>755,932,691</u>
	貸出点数	3,389,228	3,394,889	3,308,891	3,190,633	3,024,572	2,978,271
貸出コスト(単位:円)		317.5	303.5	349.1	324.2	252.4	253.8

※資料購入費:Bは、資料購入費:Aより新聞費・マイクロフィルム費を除いたもの。

※資料点数・貸出点数・購入点数はAV・雑誌を含む。

※総経費は、図書館費と人件費(職員)を足したもの。

※登録者数は、有効登録者数(有効期限3年内の登録者)とした。

(11) 千葉県の公共図書館サービス指標 (平成26年度)

				横 芝 光	15.50					
				袖 ヶ 浦	10.81	横 芝 光	660	横 芝 光	438.0	
			浦 安	12.28	白 井	8.81	成 田	625	成 田	377.5
			横 芝 光	11.75	匝 瑠	7.39	浦 安	506	浦 安	316.2
			君 津	10.18	浦 安	7.16	白 井	420	匝 瑠	252.4
			成 田	9.99	成 田	7.15	袖 ヶ 浦	420	白 井	247.5
			袖 ヶ 浦	9.77	印 西	5.92	匝 瑠	387	袖 ヶ 浦	243.8
			印 西	9.11	君 津	5.91	山 武	314	山 武	228.4
			我 孫 子	8.98	山 武	5.33	佐 倉	239	野 田	171.0
			白 井	8.54	大 多 喜	5.29	富 里	226	佐 倉	160.0
			佐 倉	8.49	八 街 道	4.40	四 街 道	220	印 西	156.7
			匝 瑠	7.40	佐 倉	4.29	酒 々 井	214	富 里	152.7
			野 田	6.61	市 原	3.92	鴨 川	212	君 津	144.4
			流 山	6.20	野 田	3.76	印 西	209	酒 々 井	143.8
			習 志 野	6.06	富 里	3.75	君 津	203	鴨 川	142.8
			市 川	5.80	酒 々 井	3.64	船 橋	196	我 孫 子	132.8
			山 武	5.53	我 孫 子	3.19	野 田	195	四 街 道	122.6
			市 原	5.51	南 房 総	3.15	我 孫 子	171	習 志 野	121.3
項目	個 人 貸 出 登 録 率	人 口 1 人 あ た り				人 口 1,000 人 あ た り 年 間 受 入 冊 数				
		個 人 貸 出 冊 数	蔵 書 冊 数	図 書 費 (26 年 度 決 算)						
県平均 (6, 198, 470人)	35. 2% (2, 085, 452人)	5. 40冊 (31, 995, 234冊)	3. 12冊 (18, 459, 693冊)	169円 (1, 003, 524円)	114. 7冊 (679, 478冊)					
	鎌 ヶ 谷	35.0	富 里	5.27	館 山	3.10	習 志 野	159	茂 原	110.0
	香 取	34.5	酒 々 井	5.24	四 街 道	3.03	南 房 総	153	市 川	108.2
	印 西	33.1	柏	5.16	鎌 ヶ 谷	2.78	市 川	149	八 街 道	106.8
	八 千 代	32.7	八 千 代	4.81	流 山	2.70	八 街 道	148	南 房 総	105.1
	四 街 道	32.6	松 戸	4.76	鴨 川	2.67	香 取	147	船 橋	100.6
	酒 々 井	32.2	八 街 道	4.47	木 更 津	2.63	流 山	139	流 山	92.6
	富 里	31.9	東 金	4.17	八 千 代	2.49	松 戸	133	松 戸	90.6
	野 田	31.6	船 橋	4.10	船 橋	2.45	東 金	130	東 金	88.0
	成 田	31.4	千 葉	4.01	東 金	2.40	鎌 ヶ 谷	129	大 多 喜	87.0
	銚 子	30.7	四 街 道	4.00	茂 原	2.37	柏	120	大 多 喜	86.5
	流 山	30.4	鎌 ヶ 谷	3.47	市 川	2.32	館 山	113	木 更 津	85.9
	千 葉	27.5	茂 原	3.32	千 葉	2.30	茂 原	113	館 山	85.3
	市 川	27.4	木 更 津	3.27	習 志 野	2.24	市 原	109	八 千 代	84.7
	旭	26.7	鴨 川	3.04	柏	2.22	旭	106	鎌 ヶ 谷	82.8
	浦 安	26.7	館 山	2.89	銚 子	2.21	木 更 津	106	市 原	80.5
	東 金	26.4	香 取	2.73	勝 浦	2.06	八 千 代	106	香 取	76.1
	鴨 川	24.4	南 房 総	2.30	香 取	1.88	銚 子	103	勝 浦	71.8
	勝 浦	24.1	大 多 喜	2.05	旭	1.51	勝 浦	100	銚 子	71.1
	柏	20.8	銚 子	1.83	東 庄	1.49	東 庄	83	東 庄	67.4
	東 庄	20.7	旭	1.55	松 戸	1.20	大 多 喜	75	旭	63.8
	茂 原	19.5	勝 浦	1.41			千 葉	66	千 葉	57.4
	南 房 総	19.1	東 庄	0.99						
	館 山	16.0								

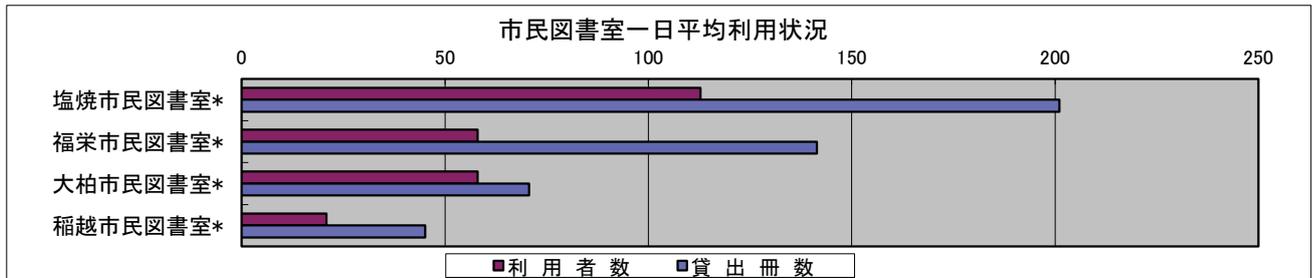
- (注) 1 複数館ある市町村は、一つにまとめた
 2 人口の数値は、千葉県毎月常住人口調査月報より(平成27年4月1日現在)
 3 市町村平均・市町村合計欄の数値は、38市町村の平均・合計である
 4 図書費には臨時的経費のうち図書費を含む
 5 個人貸出登録率は累計で自治体内数か自治体外数を含めるかは自治体による (*印は、自治体内数)
 6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある

(12) 関連施設統計 (平成26年度)

①市民図書館

	開室 日数	利用者数		貸出 日数	貸出冊数		受入 冊数	除籍 冊数	蔵書冊数
			一日平均			一日平均			
塩焼市民図書館	146	16,477	112.9	146	32,577	223.1	876	1,431	21,677
稲越市民図書館	144	3,007	20.9	144	8,761	60.8	429	394	15,884
福栄市民図書館	146	8,469	58.0	146	24,939	170.8	823	354	17,751
大柏市民図書館	143	8,291	58.0	143	11,981	83.8	254	225	18,335
計	579	36,244	62.6	579	78,258	135.2	2,382	2,404	73,647

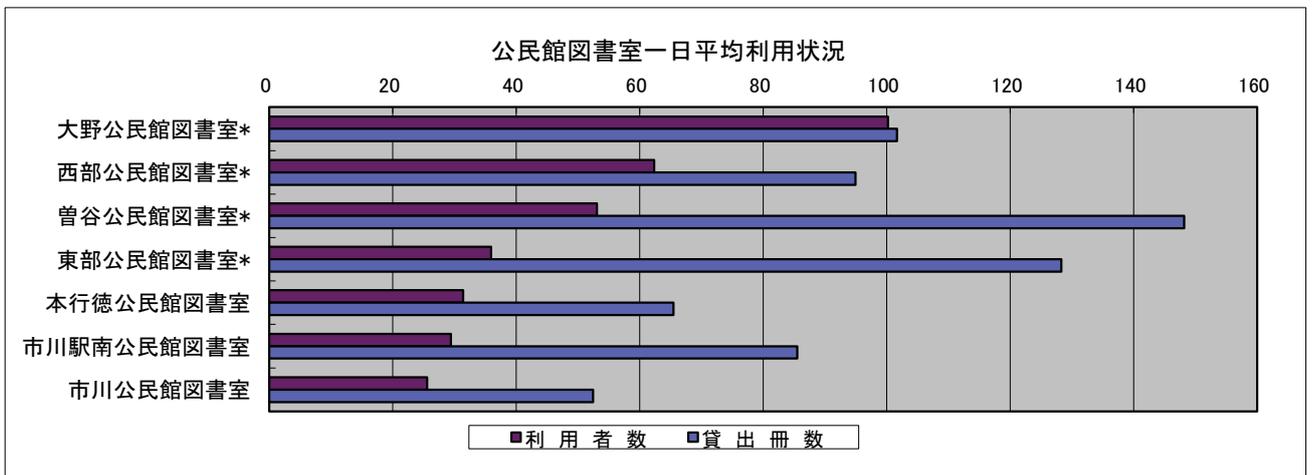
※貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算



②公民館図書館

	開室 日数	利用者数		貸出 日数	貸出冊数		受入 冊数	除籍 冊数	蔵書冊数
			一日平均			一日平均			
西部公民館図書館*	300	18,710	62.4	253	24,030	95.0	367	410	16,129
東部公民館図書館*	297	10,677	35.9	98	12,572	128.3	409	0	14,891
本行徳公民館図書館	104	3,269	31.4	101	6,613	65.5	323	134	16,790
市川駅南公民館図書館	296	8,719	29.5	100	8,555	85.6	398	333	14,471
大野公民館図書館*	297	29,772	100.2	287	29,189	101.7	585	352	11,462
曾谷公民館図書館*	331	17,565	53.1	98	14,523	148.2	466	402	16,738
市川公民館図書館	296	7,569	25.6	97	5,091	52.5	333	204	17,237
計	1,921	96,281	50.1	1,034	100,573	97.3	2,881	1,835	107,718

※ *印の施設の貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算

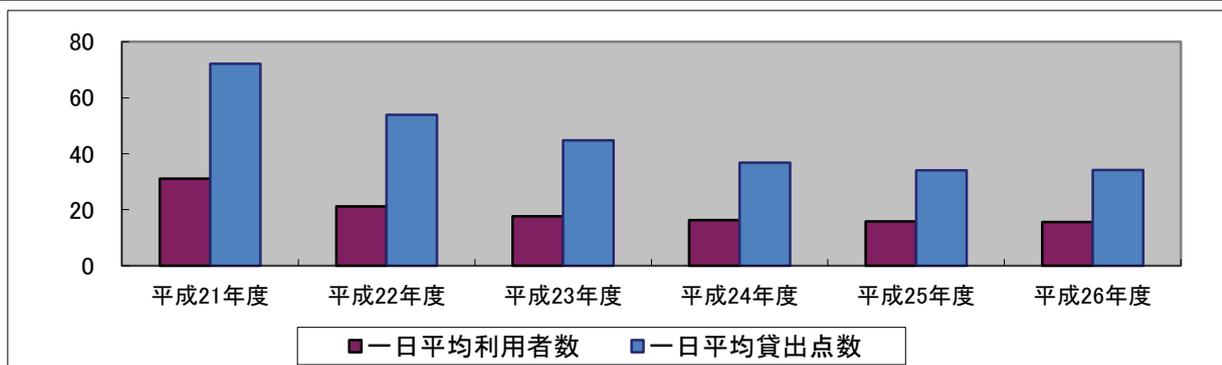


(上記のうち、市民図書館・公民館図書館での図書館資料の利用統計)

	利用者数	貸出	返却	予約
塩焼市民図書館	1,386	3,222	3,736	2,801
稲越市民図書館	576	2,267	2,780	1,065
福栄市民図書館	1,691	4,284	4,746	3,208
大柏市民図書館	828	1,876	2,583	1,823
市民図書館小計	4,481	11,649	13,845	8,897
西部公民館図書館	4,450	11,177	14,751	9,861
東部公民館図書館	1,457	3,707	9,279	2,924
大野公民館図書館	7,753	16,756	30,844	15,480
曾谷公民館図書館	1,992	4,464	8,626	4,261
公民館図書館小計	15,652	36,104	63,500	32,526
合計	20,133	47,753	77,345	41,423

③男女共同参画センター情報資料室

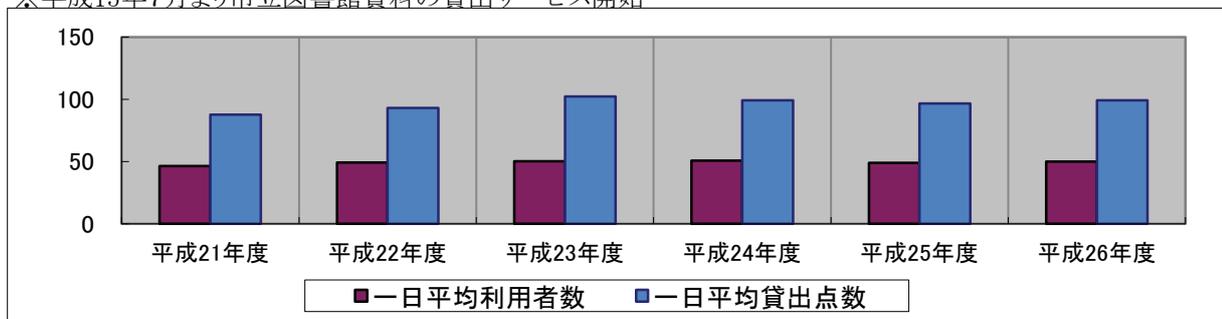
	開館日数	利用者数		貸出点数		受入冊数	除籍冊数	蔵書冊数
		一日平均	一日平均					
平成21年度	268	8,328	31.1	19,329	72.1	333	414	15,718
平成22年度	265	5,621	21.2	14,280	53.9	433	108	16,043
平成23年度	263	4,634	17.6	11,779	44.8	243	5	16,281
平成24年度	265	4,316	16.3	9,748	36.8	291	488	16,084
平成25年度	268	4,228	15.8	9,135	34.1	290	577	15,797
平成26年度	271	4,236	15.6	9,269	34.2	244	85	15,956



④情報プラザ

	開館日数	利用者数		貸出点数	
		一日平均	一日平均		
平成21年度	298	13,801	46.3	26,130	87.7
平成22年度	288	14,166	49.2	26,819	93.1
平成23年度	274	13,800	50.4	28,016	102.2
平成24年度	284	14,428	50.8	28,190	99.3
平成25年度	283	13,853	49.0	27,355	96.7
平成26年度	285	14,224	49.9	28,319	99.4

※平成15年7月より市立図書館資料の貸出サービス開始



⑤千葉商科大学付属図書館(市立図書館所蔵資料の貸出数)

	開館日数	利用者数		貸出点数	
		一日平均	一日平均		
平成22年度	248	355	1.4	1,131	4.6
平成23年度	253	387	1.5	1,090	4.3
平成24年度	253	367	1.5	1,015	4.0
平成25年度	251	328	1.3	862	3.4
平成26年度	255	350	1.4	860	3.4

※平成17年10月より市立図書館資料の貸出サービス開始

⑥宅配

	利用者数	貸出点数
平成22年度	195	868
平成23年度	休止	
平成24年度	休止	
平成25年度	17	106
平成26年度	15	130

※平成18年10月より宅配サービス開始

※一時休止後、平成25年7月より再開

10. 平成26年度事業概要

概況

・中央図書館開館20周年記念事業の実施

平成26年度は、市川市の市制施行80周年と中央図書館開館20周年にあたった。20周年事業として、記念講演会、市川市の図書館をテーマにした標語・ポスターの募集・表彰・展示、バナー設置等を行い、80周年記念事業のプロジェクトマッピングに合わせ、施設内オブジェ（ポラリス）を復活点灯した。

・集密書架の設置

平成25年度より設置を開始した中3階書庫への可動式集密書架は、前年度の12本に続き26年度は9本（約22,000冊分の収容数増）設置した。書庫資料の再配置を行い、保存や利用に向けた効果的な蔵書管理を進めた。

・ICタグによる蔵書管理

行徳図書館において平成26年4月より新規購入図書にICタグの貼付を開始した。平成27年度には行徳図書館の全蔵書を対象に貼付を行い、次の段階であるIC機器の設置に向けた準備を進める。

・新たな検索サービスの開発

スマートフォンのQRコード読取機能を使った蔵書検索（スマート簡単検索：愛称ALPACA）のサービスを新たに開発し、利用者の利便性を高めた。

・市の刊行物の販売開始

中央図書館にコーナーを設置し、市の刊行物や図書館オリジナルグッズ（エコバッグ・クリアファイル）等の販売を開始した。

・連携企画と情報発信機能の拡充

展示や講座等において、関連各種機関等との連携を進め、市の公式フェイスブックの活用を通じた情報を発信した。「大人向け福袋」（追加分も含め108セット）や、「ぬいぐるみおとまり会」など、新たなイベントも始めた。

・「市川市立図書館運営基本計画」を策定

「市川市立図書館中期計画」の期間終了に伴い、新たに将来の市川市立図書館サービスのあるべき姿を示すために策定した。

・「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」

同サービスを平成26年度6月より開始した。

（1）資料収集と利用状況

①図書館の利用状況

平成26年度の図書館及び図書館関連施設（市民図書室・公民館図書室・情報プラザ・ウィズ・千葉商科大学附属図書館）の貸出点数は、2,983,506点、延べ利用者数は833,426人となった。

図書館及び図書館関連施設の図書・雑誌・視聴覚資料のリクエスト総数は510,649件で、平成25年度より2,000件近く増加した。

②資料収集

平成26年度の全館の図書費は、8,089万円で、平成25年度予算8,201万円より減少した。（平成27年度予算はp.28に掲載）

中央図書館では、平成26年度も可動式集密書架が増設され、資料の大幅な移動を行った。平成26年度は全集等の資料を集密書庫に再配置することで、従来の書庫の配置も適正なものに整理することができた。

行徳図書館では、将来のICタグでの管理への準備として、平成26年度から購入する図書資料に対してICタグの貼付を始めた。

中央図書館では蔵書構成検討委員会を設置し、年度ごとの収集計画の立案、選定会議の運営、逐次刊行物の選定等を協議している。資料の収集については、「市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針」に基づき「市川市図書館分野別資料収集基準」、年度ごとの「資料収集計画」という体系のもとで行っている。また、書架の棚揃えを管理する書架担当制度を設け、各担当で積極的に既刊本の買い替えや不足分野の補充などを行った。

選定会議はリクエスト選定会議と新刊図書の選書会議をそれぞれ毎週開催し、未所蔵のリクエスト資料の選定と中央図書館、市川駅南口図書館の購入資料の選定及び全館分の最終的な選書確認を行っている。

(2) リクエストサービス

① リクエストサービス

リクエスト件数は平成25年度で減少に転じたが、平成26年度の図書館合計で0.17%増、関連施設を含めた総計で0.5%増と、増加に転じた。ただ、個別に見てみると、増加傾向にあるのは図書館では、行徳図書館・平田図書室・市川駅南口図書館のみで、中央図書館を含めその他の館は減少している。

関連施設では、福栄市民図書室・大柏市民図書室・東部公民館を除く施設が全て増加傾向になっていて、予約資料の受付・受取館としての利便性が伺える。

また、窓口や館内OPACでのリクエストの受付件数が平成25年度よりも減少し、インターネットや携帯電話でのリクエストが増加している。

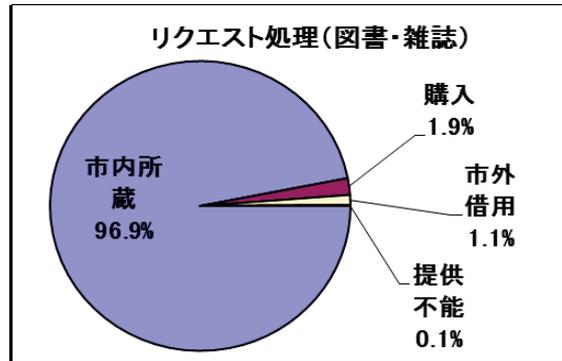
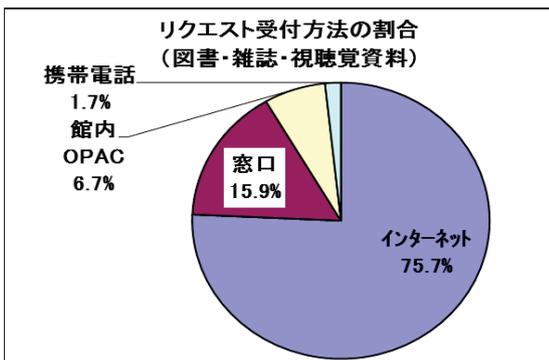
(リクエストに関する統計は、p 38「9. 平成26年度統計(4) リクエスト統計」を参照)

平成26年度リクエスト資料別総数

図書・雑誌	視聴覚資料	合計
487,360	23,289	510,649

平成26年度リクエスト受付方法別総数
(図書・雑誌・視聴覚資料)

受付方法	件数	
窓口	81,094	
館内OPAC	34,185	429,555
携帯電話	8,753	
インターネット	386,617	
合計	510,649	



② 国・県・市町村図書館との相互協力

平成26年度は、市川市から県内市町村図書館への貸出冊数は3,679冊、県内市町村図書館からの借用冊数は4,374冊となった。貸出冊数は前年度より11.5%増加し、借用冊数は4.6%減少した。国立国会図書館や千葉県立図書館・県外の市町村図書館を含む全体を見ても、借用冊数は5.6%減少した。平成26年6月に開始した国立国会図書館デジタル化資料の公衆送信サービスにより、資料の現物を取りよせる必要性は減っていると考えられる。

(1) 借用冊数館別内訳

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	合計
平成25年度	2,153	101	443	1,090	312	272	1,352	5,723
平成26年度	2,042	45	435	1,094	310	180	1,297	5,403

(2) 借受先別借用冊数

	国会	千葉県立	千葉県市町村立	その他	合計
平成25年度	19	1,322	4,360	22	5,723
平成26年度	10	1,210	4,158	25	5,403

(3) 千葉縣市町村貸出・借用冊数

	貸出	借用
平成25年度	3,299	4,587
平成26年度	3,679	4,374

※(1)と(2)は実際の提供冊数。(3)は貸出・借用冊数

(3) レファレンスサービス

平成26年度は、71,098件の質問が寄せられた。カウンターだけでなく電話やメールも含めて、利用者から受けた質問及びその調査過程・回答は「レファレンス記録票」に記録している。この記録票をもとにして、参考業務のPRと館内研修、情報共有化のため、レファレンスの統計と、実際のレファレンス回答の情報は「新・参考業務月報」として記録・発行し、その後、1年分をまとめて『新・参考業務年報』として関係部署へ配布している。

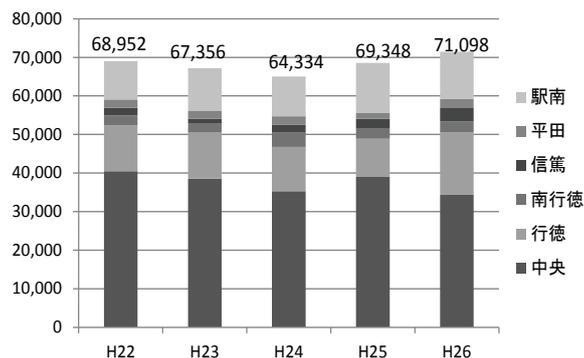
また、「新・参考業務月報」は「レファレンス事例集」としてホームページ上に掲載するとともに、同じ事例データを、国立国会図書館のレ

ファレンス協同データベースにも提供している。レファレンス協同データベースは一般公開されており、レファレンス事例提供数が多かったことと、市川市のレファレンス事例に多くのアクセスがあったことの両面から、国立国会図書館より6度目の礼状が贈られた。

中央図書館と市川駅南口図書館では、レファレンスの用に供するため、11種類のデータベースを導入している。(p.25参照)また、地域館のレファレンスを中央図書館がバックアップするなどし、小規模館においても、様々な市民の資料相談に応えられる体制を整えている。

レファレンス受付館別件数

中央図書館	34,378	信篤図書室	3,400
行徳図書館	16,218	平田図書室	2,004
南行徳図書館	2,854	市川駅南口図書館	12,244
		合計	71,098



(4) 自動車図書館サービス

平成26年度は、平成25年度に引続き市内18ヶ所のステーションへの巡回を行った。

1年間の巡回日数は155日（155日）、同新規登録者数は125人（161人）、同延べ利用者数は5,898人（6,565人）、同延べ貸出冊数は26,386冊（29,291冊）で、全体的に平成25年度より減少した。

（（ ）内は平成25年度の数值）（p.13「みどり号巡回表」参照）

(5) 市民図書室

・塩焼市民図書室（塩焼読書センター）

読み聞かせの会 対象：幼児～小学生の親子
毎週土曜日 午後1時30分～

あそびの広場 毎月最終土曜日
読み聞かせの会終了後

・稲越市民図書室（ひばり図書室）

読み聞かせの会 対象：幼児～小学生の親子
毎開室日 午前10時15分～
午後2時15分～

・福栄市民図書室

読み聞かせの会 対象：幼児～大人
第4水曜日 午後2時45分～

・大柏市民図書室

読み聞かせの会 対象：幼児～小学生の親子
第1・3水曜日 午後3時15分～
第3土曜 午前11時

地域住民へのサービスに加えて、併設された学校が授業の一環として利用するなど、学校との連携をとりながらのサービスも展開した。

また、4図書室合わせて約240名の市民ボランティアが読み聞かせの会や貸出・返却・整理業務への協力を行うなど地域住民の活動の場ともなっている。

(6) 類縁機関との連携

①「学校図書館支援センター事業」に参加

公共図書館と学校図書館、また学校図書館相互が連携し図書資料や情報を流通させることにより、各図書館の所蔵資料を広く有効に活用し、学校での「調べ学習」、読書等の諸活動を活発に展開させ、「自ら学ぶ力」を養い、生涯にわたって学び続ける児童・生徒の育成をめざす。

ア.参加校

小学校39 中学校16 幼稚園8 特別支援学校1

イ.ネットワーク用資料の構築

複数の学校からの要望にも対応するため、中央図書館や各図書館所蔵の資料を提供するほかにネットワーク専用資料12,947冊（平成27年3月末現在）を中央図書館で管理している。平成26年度は専用図書費として中央図書館に35万円を配分し、229冊を購入した。

ウ.資料提供

学校現場の教職員からの請求により、各校の学校司書（常勤）・学校図書館員（非常勤）が取りまとめ、公共図書館や市内の公立小中学校に対してeメールで貸出依頼を行う。依頼を受けた学校（図書館）は、自校（館）の資料の中から依頼内容に沿った資料を選び、物流便で配送する。物流は、業者委託による週2回・各2台の運搬車が公共図書館と小中学校全校を結んでいる。

エ.指導研究・調整事務

教育センター・指導課共催の公共図書館・学校図書館双方の実務担当者によるネットワーク会議を3回実施した。

物流回数	70回
貸出冊数	5,869冊
依頼件数	544件 （小学校413件） （中学校127件） （幼稚園3件） （特別支援学校1件）

② 大学図書館及び他機関

とのネットワーク事業

ア. 千葉商科大学付属図書館

18歳以上の市内在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、市立図書館窓口で紹介状の発行を申し込むことで千葉商科大学付属図書館の利用が可能となる。紹介状は中央図書館より大学図書館に送られ、現年度有効の図書館利用券が発行される。これにより同大学付属図書館の資料の閲覧、複写、貸出が可能となる。また、市立図書館所蔵の図書、雑誌の受取、及び大学付属図書館内に設置されている返却ポストへの返却が可能である。

平成26年度紹介状申込み105件。新規申込みは100名。平成25年度利用者で更新手続きを行った利用者は184名。

イ. 和洋女子大学メディアセンター

市川市在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、和洋女子大学メディアセンター（図書館）所蔵の図書を市立図書館（中央・平田・行徳・信篤・南行徳・市川駅南口）の館内で閲覧することができる。市立図書館に所蔵がない図書が対象で、市立図書館のカウンターで申し込む。閲覧期間は2週間以内である。なお、雑誌・視聴覚資料・貴重書・館内閲覧資料は除く。相互間の物流は、毎週金曜日に中央図書館との間で行っている。

	件数	冊数
和洋への貸出	2件	3冊
和洋からの借受	3件	7冊

ウ. その他

上記以外の大学図書館は1回（1日）の閲覧ごとに紹介状が必要である。学生の場合は基本的に所属する大学の図書館からの紹介状による。平成26年度に紹介状を発行した大学は以下の通り。

神戸女学院大学図書館
慶應義塾図書館

（7）対象別サービス

① 児童サービス

子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような児童書の選定・収集に努め、ブックリストの作成や読み聞かせの会などを実施している。さらに、教育センターや学校、こども館などと連携し、サービスの拡大を図っている。

ア. ブックリスト

子どもの発達段階に応じたブックリストを作成し、配布している。

「本のぽけっと」基本版2号及び27号

（小学生用ブックリスト）

「本のぽけっと」号外（夏休み）

「本のぽけっと」付録（読み聞かせリスト）

「新一年生の保護者の皆様へ」

「よんであげたいえほん 0～2才」

「よんであげたいえほん 3・4才」

「よんであげたいえほん 5・6才」

イ. 館内特集展示

こどもとしょかんや、地域館の児童コーナーに展示スペースを設け、季節やテーマに沿った本の展示を行っている。

特集展示（こどもとしょかん）			
3月 4月	ともだち	10月 11月	子どもの本20年
5月 6月	にわ	12月	クリスマス
7月 8月	うみ	1月 2月	おいしいもの
9月	おじいちゃん おばあちゃん	3月 4月	とぶ

ウ. 読み聞かせ等

中央・行徳・信篤の各図書館で、絵本の読み聞かせや素話の会を定例化して行っている。

平田図書室では、平田保育園に出向いて読み聞かせを行っている。

エ. 館内行事

(中央図書館)

定例で行っているおはなし室での読み聞かせ等のほかに、くつろぎひろばにおいて親子で参加できるイベントを季節ごとに実施している。12月にはこどもとしゃかんのみならず、図書館全体を舞台とした「ぬいぐるみおとまり会」を実施した。

1月には、昨年を上回る規模で子ども向け「本の福袋（ワクワクいっぱいふくぶくろ）」の貸出も行い、新聞等にも取り上げられ好評だった。

行事名	参加人数
子ども読書の日関連行事 「はるかぜえほんの会」	45人
「えほんかるた大会」	117人
「夏のおたのしみ会」	58人
「小学生のための怖いおはなし会」 (3回)	174人
「秋空えほんの会」	65人
「ぬいぐるみおとまり会」	22人
「冬のおたのしみ会」	30人
「えほんのせかいであそぼう」	42人

本の福袋

[4～6才向き] [小学校低学年向き] [小学校
中学年向き] [小学校高学年向き] 合計160セット

(行徳図書館)

行事名	参加人数
「夏のおたのしみ会」(2回)	18人
「冬のおたのしみ会」(2回)	11人

(南行徳図書館)

行事名	参加人数
「冬のおたのしみ会」	22人
「春休みえほんの会」	6人

読み聞かせ統計

	中央図書館			行徳図書館			信篤図書館		
	対象年齢	回数	参加人数	対象年齢	回数	参加人数	対象年齢	回数	参加人数
おはなし会	5歳～	6	20	5歳～	8	38			
えほんの会	4歳～	94	858	4歳～	35	282	3歳～親子	9	40
らっこの会	3・4歳親子	95	1,021						

(信篤図書館)

行事名	参加人数
「冬のおたのしみ会」	2人

オ. 出張サービス

市内の公立小学校を対象に「出張おはなし会」を行っている。

(中央図書館) 10校 20回 1,631人

カ. 学級招待

クラスや学年単位で図書館に来館した子ども達に対して読み聞かせなどを行っている。

(中央図書館) 3校 3回 60人

(信篤図書館) 1校 2回 132人

キ. まちたんけん

市内の小学生が授業の一環として行う「まちたんけん」として来館。

(中央図書館) 2校 50人

(行徳図書館) 1校 25人

(信篤図書館) 1校 10人

(南行徳図書館) 1校 8人

(平田図書室) 1校 36人

ク. 学級文庫(中央図書館)

市内公立小中学校に、対象年齢に応じたセット貸出を行った。(学校ネットワーク物流便利用)

平成26年度貸出 小学校 5,120冊

(内特別支援 320冊)

中学校 260冊

(内特別支援 100冊)

ケ. 乳幼児サービス

市川市版のブックスタート事業である、こども館事業の「たのしく絵本!はじめの一步」に選書面などで協力している。

②ヤングアダルトサービス

ア. 中央図書館

中学生以上19歳までの世代を、児童サービスの対象としてではなく、Young Adult（若い大人）としてとらえサービスを行っている。児童書、一般書の枠にとらわれず対象資料を集めたYoung Adultコーナーを、一般書のコーナー（ポピュラーライブラリー）の中に設けている。

また、グループで調べ学習等の活動ができるYoung Adult Roomに掲示板を設置し、情報発信の場としている。そこでは図書館で職場体験学習をした中学生のおすすめの本のメッセージやイラストを掲示している。

・「Young Adult通信」

Young Adult世代向けのブックリストとして年3回作成。各号、市内公立中学校のいずれかの学年の全生徒に学校ネットワーク物流便を通じて配布。同内容を図書館のホームページ上にも掲載している。

また、「Young Adult通信」に1年を通じて掲載する年間キャラクターを市内の中学生から募集している（平成26年度応募数 110件）。

館内では、Young Adultコーナーにおいて「Young Adult通信」とタイアップした形で本の展示を行っている。展示ポスターは市内の中学生から募集し、作成してもらっている。

平成26年度展示

展示月	特集タイトル
4月～6月	育てる
7月～9月	ネイチャー
10月～12月	Sweets
1月～3月	イチオシ本

・「Young Adult通信 入門編」

Young Adult世代向けの利用案内として図書館内で配布するほかに、夏休み前に市内公立中学校1年生全員を対象に、学校ネットワーク物流便を通じて配布している。

・「Young Adult通信 号外」

春休み前に、市内公立中学校3年生全員に、学校ネットワーク物流便でお薦めの本のリストを配布している。

・Young Adult世代向け館内行事

平成26年度より、「本を愛するティーン！BLT(Book Loving Teens)による活動」という参加型の行事を新設した。BLTサンドイッチ(bacon lettuce tomato sandwich)とかけた名称を考案、使用している。

〈平成26年度のBLTの活動〉

	月日	行事名	人数
第1回	7月24日	YA POP Club	6名
第2回	12月25日	YA手づくり絵本Club	8名
第3回	3月27日	YAルームデコClub	2名

「YA POP Club」

YA書棚のおすすめ本にポップを書いてもらい、本とポップを館内に掲示した。本はポップ効果でよく貸し出された。

「YA手づくり絵本Club」

市販の「白い絵本」（A4縦型、3枚6頁）を使ってオリジナルの本を作った。出来上がった本は館内に展示した。

「YAルームデコClub」

Young Adult Roomの飾り付け（デコレーション）。

・Young Adult福袋

1月には中学生以上の19歳までの方に特におすすめの本を集めた福袋を一般フロアで貸し出し、好評だった（追加分も含め19セット）。

・夏休み対策

夏休みの宿題支援のため7、8月は課題図書、自由研究コーナーを作る。課題図書は貸出期間を一週間としている。

イ. 地域館

地域館においては、児童サービスの延長として、Young Adult世代向けのサービスを行っている。

資料は、中学生以上向けの児童書とYoung Adult向け文庫が中心である。

・行徳図書館

2階の子どもの本のフロアに、知識の本を中心としたYoung Adultコーナーを設置している。

・信篤図書館

階段コーナーにヤングアダルト向け文庫のコーナーを設置している。

・南行徳図書館

2階の児童書閲覧室に、ヤングアダルト向けコーナーを設置している。

② 障害者サービス（図書館利用に障害のある利用者へのサービス）

心身等、図書館を利用する上で何らかの障害がある方を対象として、それぞれの状況に応じ、図書館を利用しやすいように配慮したサービスを提供することを目的とする。

・一般の図書の形態（墨字資料）での読書が困難な方に対して、点字図書、音訳図書、DAISY図書、大活字図書、CDブック、布の絵本・布のおもちゃ等を、ボランティア団体が製作し、または購入し、蔵書として提供している。ほかに、障害者資料として文芸カセットや字幕・手話付きビデオの蔵書もある。

・来館困難者へのサービスは、郵送貸出や代理人（登録者数）

貸出による資料の提供を行い、視覚障害者に対しては、対面朗読も実施している。

・市内公立小学校の特別支援学級と、こども発達支援センター内にある通園施設「あおぞらキッズ」「おひさまキッズ」へ、布の絵本・布のおもちゃ計16点を貸し出した。

布の絵本・布のおもちゃの個人利用の促進を図るため、市内公立小・中学校の特別支援学級並びに須和田の丘支援学校・県立市川特別支援学校の保護者等を対象として案内パンフレットを製作し、340部を配布した。

（ ）は平成26年度新規登録者数

	視覚障害者	聴覚障害者	内部疾患・ 肢体不自由者	外出困難者・ その他	合計
累積登録者数	93 (3)	128 (0)	128 (3)	68 (7)	417 (13)

（所蔵資料に関する統計は、p 32「9. 平成26年度統計（1-2）分野別蔵書冊数内訳」を参照）

③ 外国人利用者へのサービス

国際化社会に対応した多文化サービスの実現を目的とする。市川市に居住する外国人を図書館サービスの対象者として明確にとらえ、日本での生活・学習・娯楽に役立つ図書や行政機関による外国人向けの資料を重点的に収集している。

平成26年度は前年度に引き続き、英語図書の寄贈受入れと追加購入を行う（英語資料7,221冊のうち、752冊は行徳図書館の所蔵）とともに、中国語、フランス語の図書を中心に購入した。

ア. 楽山市図書コーナー

平成13年、友好都市締結20周年にあたり、楽山市から中国語図書約300冊の贈呈を受けて設置した。なお経年による本の劣化等により、平成18年に従来の中国語資料と併せて縮小した。

イ. 江南区電子図書コーナー

市川市は、平成17年、大韓民国ソウル特別市江南（カンナム）区と情報化分野及び職員交流に関する協定を締結。その一環として、江南区がインター

ネット上で運営している電子図書館のID 1万件の贈呈を受けた。これにあわせて中央図書館では、韓国語資料約700冊を購入追加してコーナーの充実を図り、その一画に平成18年電子図書館閲覧コンピュータを1台設置した。

ウ. 原州市寄贈韓国語資料

市川市と同じく健康都市連合に加盟している（大韓民国江原道）原州（ウォンジュ）市より、韓国語資

料の9回目の贈呈を受けた。平成26年には、原州市から11冊の寄贈があり、市川市からは13冊の贈呈を行っている。

エ. 逐次刊行物（平成26年度：市内全館）

雑誌（所蔵タイトル数）

英語10

新聞（所蔵タイトル数）

英語 5 / 中国語 1 / 韓国語 1

市内在住外国人の国籍別順位(100ヵ国12,014人)

平成26年9月現在

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
国籍	中国	韓国	フィリピン	ネパール	タイ	インド	ベトナム	アメリカ	台湾	スリランカ
人数	5,134	1,485	1,327	509	421	413	371	232	229	228

（所蔵資料に関する統計はp 32「9.平成26年度統計（1-2）分野別蔵書冊数内訳」を参照）

⑤ 団体へのサービス

ア. 団体としての利用

読書活動に関わる団体及び市内福祉施設・学校等で図書館資料を利用する団体へのサービス。

・登録・貸出

市川市内在住・在勤・在学者を主な構成者とし、利用に際し継続性があり図書館資料を営利目的として利用しないことを登録要件とする。更新は年度ごととする。

貸出期間は貸出日を含め図書は31日、CDは15日である。貸出冊数は図書が無制限、CDは3点。

予約は窓口のみで受け付ける。1日5タイトル、累計20点まで。団体の予約において新規の購入はしない。十冊文庫のみ相互協力が可能である。

・活動場所の提供

中央図書館では、図書館関連団体（以下の5団体）に活動場所として集会室・サークル室を提供している。

市川図書館友の会 市川点訳朗読友の会

点訳ビーアイ うずしお読書会

子どもの本を考える会

イ. 読書会サポート

・資料の提供

読書会で使用するため同タイトルの資料が複数必要となる場合は、市内図書館の所蔵冊数内で希望冊数を用意する。原則として受取希望日の3週間前から予約を受け付ける。

千葉県立図書館において「十冊文庫」の名称で読書会向けに同じタイトルの本が10冊ずつ準備されている。市川の図書館を窓口にして取り寄せる。

登録団体数・貸出冊(点)数

	登録団体数	貸出冊(点)数
平成24年度	41	4,305
平成25年度	44	4,703
平成26年度	50	4,786

(8) 資料別サービス

① 地域資料

ア. 地域行政資料

地域行政資料（市川市、千葉県に関する資料）の収集、整理を行った。地域行政資料は、独自の地域区分、資料分類を付与し、地域の歴史を後世に伝えるため永年保存としている。

中央図書館開館20周年記念事業の一環として、絵画コーナーで昭和20年代、30年代を中心に市川市の古い新聞記事を展示した。また、正面入り口のガラスケースには昭和初期の京成電鉄の地図や地域案内関係の資料等、普段人目には触れない貴重な資料を展示した。

イ. 市民文庫（市川市民による著作）

ホームページからの情報発信として「市川ゆかりの人検索」で3名（本山桂川・大久保康雄・木暮青風）を追加更新した。

ウ. 特別コレクション（永井荷風・東山魁夷・星野道夫・渡邊二郎の著作及び関連著作）

特別コレクションは論文や記事、また新刊書から古書まで積極的に収集し、整理を行った。特に永井荷風については、市民からの関心も高く、レファレンスも多く寄せられている。

中央図書館開館20周年記念事業の一環として「星野直子氏の講演会」が開催されたことに併せて、星野道夫のパネルを中央図書館・文学ミュージアムで展示した。

（所蔵資料に関する統計は、p32「9. 平成26年度統計（1-2）分野別蔵書冊数内訳」を参照）

② 視聴覚資料

視聴覚資料は、流通する記録媒体の変化から、時代により市民要求も変化してきている。映像資料については、ビデオテープからDVDへの移行を図っている。平成26年8月よりDVDの貸出点数を従来の1点から2点へと変更した（試行）。

ア. 視聴覚資料（CD・ビデオ・DVD）の収集・提供に関すること

・貸出点数

1人CD3点、ビデオ2点（試行）。

貸出期間は、貸出日を含む15日間。視聴覚資料の貸出対象及び視聴ブースの利用対象は、中学生以上の市内在住・在勤・在学者。

イ. 試聴ブースに関すること

・中央図書館：ヘッドホンを貸し出すことによる管理。利用時間は、1回30分以内。

[ブース数]

CD用（2台）カセットテープ用（6台）

CD用〔車椅子対応可能〕（1台）

カセットテープ用〔車椅子対応可能〕（1台）

・行徳図書館：ヘッドホンと図書館利用券の交換制による管理。

[ブース数] CD用（2台）

(9) 主催事業

① リサイクルブック市

図書館の不用図書、不用雑誌など（除籍図書、寄贈された図書のうち既に受け入れているものや、資料収集方針に沿わない等の理由で受け入れないもの）を有効に再活用するため、利用者に無償で提供するリサイクルブック市を開催している。

中央図書館では市川市生涯学習センター内グリーンスタジオを、行徳図書館では隣接する公民館新館の会議室および多目的ホールを会場として、「市川図書館友の会」と共催で開催。平成14年度より「市川図書館友の会」が図書館支援のための募金活動を行っている。

その他の図書館においても、小規模であるがリサイクルブック市の単独開催、及びリサイクルコーナーを設置している。

平成26年度リサイクルブック市等実施状況

	実 施 日	対象及び参加者数	準備冊数及び提供冊数 (提供率)	備 考
中央 (第21回)	平成26年11月7日(金)	92団体	準備：16,410冊 提供：14,755冊 (提供率：89.9%)	市川図書館友の会 と共催
	平成26年11月8日(土)	一般市民 1,358名		
行徳 (第17回)	平成27年1月31日(土)	一般市民 412名	準備：8,262冊 提供：4,350冊 (提供率：52.7%)	
信篤 (第16回)	平成26年10月18日(土)～ 平成26年10月19日(日)	一般市民 300名	準備：5,090冊 提供：2,991冊 (提供率：58.7%)	信篤公民館の文化 祭と併せて実施
平田	平成26年5月31日(土)～ 平成26年6月1日(日)	集計なし	準備：3,076冊 提供：2,074冊 (提供率：67.4%)	
南行徳	平成26年5月9日(金)～6月8日(日) 平成26年7月2日(水)～8月7日(木) 平成26年8月12日(火)～9月7日(日) 平成26年9月10日(水)～10月19日(日) 平成26年12月2日(火)～12月27日(土) 平成27年1月31日(土)～2月21日(土)	集計なし	準備：4,782冊 提供：4,326冊 (提供率：90.4%)	

②中央図書館開館20周年記念イベント

中央図書館開館20周年を記念し、様々なイベントを行った。

・開館20周年記念講演会

写真家・星野道夫氏（1952～1996）の妻、星野直子氏による講演会を文学ミュージアムと共催で開催した。

「アラスカで過ごす時間」

日 時：平成26年11月3日（月・祝）

場 所：メディアパーク市川 グリーンスタジオ

参加者：153名

・市川市の図書館ポスター・標語募集

図書館がテーマのポスター・標語作品を募集し、来館者の投票と審査委員の審査により入賞作品を決定。平成26年11月3日（月・祝）開催の開館20周年記念イベントで入賞者表彰式を行った。イベント終了後には、入賞者対象の図書館探検ツアーを開催し、48名が参加した。

入賞作品は中央図書館内で展示したほか、図書館で作成するオリジナルブックカバーやデートスリップに作品を掲載し、図書館のPRに役立てた。また最優秀・優秀作品は全館で巡回展示した。

募集期間：平成26年7月1日～9月21日

応募作品数：ポスター 62点 標語 220点

応募人数：ポスター 61人 標語 180人

・20周年記念懸垂幕（バナー）設置



市川図書館友の会より寄贈された開館20周年記念懸垂幕（バナー）を正面外壁面および中央図書館に設置した。

・光のオブジェ「地生-35° 43' PORARISへ」の点灯復活

生涯学習センターの敷地内にある北極星を照らす光のオブジェ、「地生-35° 43' PORARISへ」を20年ぶりに点灯した。

点灯期間 平成26年10月25日～11月8日



③特集展示連携講座

平成25年度に引き続き、一般向け講座を開催した。中央図書館のテーマ展示「終活」の実施にあわせ、千葉県金融広報委員会の講師派遣事業を利用し、定員を超える応募となった。

「人生のハッピーエンドを準備する

～遺産相続・遺言の基礎知識～」

講師：齋藤 喜代美氏（千葉県金融広報委員会 金融広報アドバイザー）

場所：メディアパーク市川 地下集会室

日時：平成27年2月13日（金）

参加者：31名

④戦争と平和DVD上映会

行徳図書館で、東京大空襲を経験した市民と、広島で被爆した市民の体験談を中心に収録したDVD（市川市制作 30分）上映会を13:00～・14:00～・15:00～の3回行なった。

テーマ：「今あなたに伝えたい」

日時：平成26年8月3日（日）

場所：行徳公民館4階第3学習室

参加者：3回総計23名

(10) 委員会等

①研修委員会

〔主な役割〕

職員集団としての図書館員全体の資質向上のために下記の業務を行う。

- ・職場内研修の企画・立案・実施
- ・職場研修推進員と連携し、県立図書館主宰などの外部研修への参加募集、申込み
- ・他機関からの研修生の受入れ

〔26年度実績〕

ア. 職員研修参加実績

千葉県公共図書館協会や外部等の研修、48件に延べ123名が参加した。

イ. 異動者研修

図書館外からの異動職員2名を対象に、4月2日に図書館業務の基本についての研修を実施した。

ウ. 他市図書館職員の研修

6月4日から5日にかけて、船橋市図書館職員1名の研修を受入れ、交流をはかった。

エ. 非常勤職員研修

平成26年度に採用された図書館スタッフ5名を対象に、6月に第2回、2月に第3回研修を実施した。

3月には平成27年4月に新規採用される図書館スタッフ14名を対象に新任研修を行った。

オ. 図書館実習・インターンシップ

8月6日から19日にかけて、大学生2名（慶應義塾大学2名）を対象に図書館実習を実施した。

また、8月26日から31日に、インターンシップの大学生1名（千葉経済大学短期大学部1名）を受け入れた。

カ. 職場体験学習・職場訪問

市内の小・中学生を受け入れ、職場体験指導等を行った。

キ. その他の研修

教育センター主催による市内教職員を対象とした「社会体験研修会」のうち「公共図書館研修会」として教諭2名、県教委主催「悉皆研修」のうち「社会奉仕体験研修」として教諭5名を受け入れた。

児童・生徒の職場体験学習、教職員の体験研修の受入れ（平成26年度）

月日	所属	実施場所	人数	目的
6/18	福栄中学校	中央・行徳	10	職場体験学習
6/26～27	大洲中学校	平田	3	職場体験学習
7/3	妙典中学校	中央・行徳	9	職場体験学習
8/6～7	市川市教育センター	中央	2	公共図書館体験研修会
8/21～22	千葉県教育委員会	中央	1	社会奉仕体験
8/27	千葉県教育委員会	中央	1	社会奉仕体験
8/28	千葉県教育委員会	中央	3	社会奉仕体験
10/16～17	第三中学校	中央	5	職場体験学習
10/30～31	第八中学校	平田	2	職場体験学習
11/5	千葉県教育委員会	中央	1	社会奉仕体験
11/11	南行徳中学校	行徳	1	職場体験学習
11/13～14	下貝塚中学校	中央	6	職場体験学習
11/20～21	昭和学院中学校	中央	3	職場体験学習
11/27	高谷中学校	中央・行徳	9	職場体験学習
12/4～5	第五中学校	中央	4	職場体験学習
1/27～29	東国分中学校	平田	2	職場体験学習
2/4～5	第六中学校	中央	6	職場体験学習
計	12校	2団体	27日	68名

②広報委員会

- ・「図書館（年間）カレンダー」の作成（A5版裏表）
- ・「市川図書館だより」の編集・発行（第85号～89号・号外）
- ・「市川市の図書館2014」の編集（本誌）
- ・市川市立図書館ホームページの作成、市川市のホームページへの掲載
- ・「市川市立図書館メールマガジン」の発行（月2回）（第50号～73号）
- ・「広報いちかわ」への記事の提供
- ・市川市公式Facebookへの記事の提供
- ・新聞社への記事の提供（市役所記者クラブ）
- ・地域ミニコミ誌・放送局等への情報提供
- ・図書館特製ブックカバーの作成
- ・図書館特製ティッシュの作成
- ・図書館オリジナルエコバッグの作成と販売
- ・図書館オリジナルクリアファイルの作成と販売
- ・中央図書館開館20周年記念行事の開催

③蔵書構成検討委員会

- ・資料収集・蔵書構成に関する検討
- ・蔵書点検・館内整理の計画
- ・特集展示の計画の立案と実施及び時節に対応した展示の実施

④その他各団体委員

- ・関東地区公共図書館協議会幹事 図書館長
- ・千葉県公共図書館協会副会長 図書館長
- 〃 企画調整会議委員 図書館長
- 〃 参考郷土等研修部会委員 職員1名

[平成26年度中央図書館特集展示] () は連絡先

展示月	特集タイトル	臨時展示・小展示
4月～5月	走る	緑のカーテン (市川市環境政策課)
5月～6月	時間旅行	
6月～7月	日本の世界遺産	
7月～8月	五十年前のニッポン	
8月～9月	月～Moon	
9月	ひとりで悩まないで～自殺予防週間にちなんで～ (市川市保健センター、千葉県市川健康福祉センター (市川保健所))	ドイツを知ろう～市川市・ローゼンハイム市パートナーシティ締結10周年記念 (市川市国際交流課)
10月～12月	中央図書館開館20周年記念展示 「今年の漢字と10大ニュース」 「主な文学賞とベストセラー」	祝 ノーベル賞受賞 家族の日 (市川市子育て支援課)
12月～1月	幕末・維新	小惑星探査機はやぶさ おせちの本
1月～2月	心と体のメンテナンス (市川市保健医療課)	
2月～3月	終活 (千葉県金融広報委員会講師による講演会)	
3月～4月	鉄道の旅	あの日を忘れない

(11) 図書館刊行物

	タイトル	形態	発行	刊行頻度	その他
①	市川市の図書館	A4・製本冊子	中央図書館	1回/年	
②	市川図書館だより	A4・1枚	中央図書館	4回/年	臨時号発行
③	新・参考業務月報	A4・1枚	中央図書館	1回/月	
④	新・参考業務年報	A4・製本冊子	中央図書館	1回/年	
⑤	Young Adult通信	A4・二つ折り	中央図書館	3回/年	
⑥	Young Adult通信入門編	A4・二つ折り	中央図書館	1回/年	
⑦	Young Adult通信号外	A4・三つ折り	中央図書館	1回/年	
⑧	本のぼけっと 1・2年生におすすめする本 3・4年生におすすめする本 5・6年生におすすめする本	A4・各1枚	市川市立図書館	1回/年	
⑨	よんであげたいえほん (0～2才) (3・4才) (5・6才)	A4・各1枚 三つ折り	中央図書館 こどもとしょかん	1回/年	
⑩	本のほかほかだより付録 新一年生の保護者の皆様へ	A4・二つ折り	中央図書館 こどもとしょかん	1回/年	

11. 新聞・雑誌一覧

(1) 購入雑誌一覧

平成27年9月1日現在

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
アイ	Eye-Ai [英語]	リバーフィールド社	月刊	③							イ-5	毎月 1日	13年4月号で中止
アイ	愛犬の友	誠文堂新光社	隔月刊	①							ウ-4	偶月 25日	
アイ	アイデア	誠文堂新光社	季刊	⑤							キ-1	3・6・9・12月10日	
アイ	AERA	朝日新聞出版	週刊	③		①					ア-2	毎週月曜日	
アイ	AERA with Kids	朝日新聞出版	季刊	③							イ-1	3・6・9・12月5日	
アイ	AERA with Baby	朝日新聞出版	隔月刊	③							イ-1	奇月 15日	
アキ	アクセス	地方小出版流通センター	月刊	①							ア-1	毎月 1日	
アコ	あごら	あごら	不定期							◎		不定期	12年9月号で休刊
アサ	アサヒカメラ	朝日新聞出版	月刊	◎		③					ウ-2	毎月 20日	
アス	アスキーPC	アスキー・メディアワークス	月刊			①						毎月 24日	13年8月号で休刊
アス	明日の友	婦人之友社	隔月刊						③			偶月 5日	
アニ	アニメージュ	徳間書店	月刊	③							エ-1	毎月 10日	
アネ	Ane Can	小学館	月刊						②			毎月 7日	
アン	an・an	マガジンハウス	週刊	①		①					ア-3	毎週水曜日	
アン	&Premium	マガジンハウス	月刊	①							ア-3	毎月 20日	
アン	アントレ	リクルート	季刊	③							カ-2	3・6・9・12月27日	
イキ	いきいき	ユーリーグ	月刊	①							ア-3	毎月 10日	
イコ	NHK囲碁講座	NHK出版	月刊		①							毎月 16日	
イツ	一個人	ベストセラーズ	隔月刊							①		偶月 10日	
イナ	田舎暮らしの本	宝島社	月刊	⑤							ア-5	毎月 3日	
イン	ENGLISH JOURNAL	アルク	月刊	①							エ-2	毎月 6日	13年4月号で中止
ウア	25 ans	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	月刊	①							ア-4	毎月 28日	
ウイ	We	フェミックス	隔月刊							◎		偶月 10日	
ウイ	with	講談社	月刊							①		毎月 28日	
ウイ	ウィメンズブックス	ウィメンズブックストアゆう	季刊							◎	ア-1	2・5・8・11月25日	06年3月号で休刊
ウイ	We learn	日本女性学習財団	月刊							◎		毎月 1日	
ウイ	WiLL(月刊ウィル)	ワック	月刊	③							ア-2	毎月 26日	
ウエ	WEDGE(ウェッジ)	ウェッジ	月刊						③			毎月 20日	
ウエ	VERY(ヴェリイ)	光文社	月刊	①		①		①			ア-3	毎月 7日	
ウオ	VoCE(ヴォーチェ)	講談社	月刊	①							ア-3	毎月 23日	
ウシ	潮	潮出版社	月刊	③							ア-2	毎月 5日	
ウツ	美しいキモノ	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	季刊	③		③					ア-4	2・5・8・11月20日	
エイ	HR(エイチアール)	グラフィティ	隔月刊	①							エ-1	偶月 10日	
エイ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	月刊	③		①			②		ア-5	毎月 9日	
エキ	Expert Nurse	照林社	月刊						⑤			毎月 20日	
イク	eclat(エクラ)	集英社	月刊						②			毎月 1日	
エコ	エコノミスト	毎日新聞社	週刊	③			①				カ-1	毎週月曜日	
エコ	The Economist [英語]	輸入元:OCS	週刊	③							イ-5	毎週土曜日	
イス	SFマガジン	早川書房	隔月刊	◎							ウ-6	偶月 25日	
イス	Esquire [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 28日	
エッ	ESSE	フジテレビジョン	月刊	①			①	①			ア-4	毎月 7日	
エド	edu(エデュー)	小学館	隔月刊		①			①				偶月 5日	
エム	MJ無線と実験	誠文堂新光社	月刊	①							ウ-3	毎月 10日	
エル	ELLE DÉCOR	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	隔月刊			③			②			奇月 7日	
エン	園芸ガイド	主婦の友社	季刊	⑤							ウ-2	3・5・9・12月8日	
エン	演劇界	演劇出版社	月刊	◎							イ-2	毎月 5日	
オオ	おおきなポケット	福音館書店	月刊	③							子供	毎月 3日	11年3月号で休刊
オカ	月刊お母さん業界新聞	トランタンネットワーク	月刊							③		毎月 1日	13年3月8日号で中止
オズ	oz magazine	スターツ出版	月刊	①		①	①				ア-3	毎月 12日	
オソ	おそい・はやい・ひくい・たかい	ジャパンマシニスト社	隔月刊	◎		③					オ-1	奇月 25日	
オト	男の隠れ家	三栄書房	月刊	①							ア-4	毎月 27日	
オト	おとなの週末	講談社	月刊		①	①						毎月 15日	
オム	OHM	オーム社	月刊	③							キ-3	毎月 5日	
オル	オール讀物	文藝春秋	月刊	◎	①	①	①	①			ウ-6	毎月 22日	
オレ	オレンジページ	オレンジページ	月2回	①	①	①		①			ア-5	毎月2・17日	
オン	音楽の友	音楽之友社	月刊	③		③					ウ-5	毎月 18日	
オン	女も男も	労働教育センター	年2回							◎		5・12月25日	12年120号で中止
カケ	化学	化学同人	月刊	③							キ-3	毎月 18日	
カケ	科学	岩波書店	月刊	③							ウ-2	毎月 28日	
カケ	化学と工業	日本化学会	月刊	⑤							キ-3	毎月 1日	13年3月号で中止→寄贈へ

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
カカ	かがくのとも	福音館書店	月刊	◎		◎	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
カク	岳人	ネイチュアエンタープライズ	月刊	③							イ-3	毎月 15日	
カサ	casa BRUTUS	マガジンハウス	月刊	③							ア-5	毎月 10日	
カソ	かぞくのじかん	婦人之友社	季刊	③	②	③					イ-1	3・6・9・12月5日	
カツ	学校図書館	全国学校図書館協議会	月刊	◎							ア-1	毎月 7日	
カッ	CUT(カット)	ロッキング・オン	月刊				①					毎月 19日	
カツ	かつくら	新紀元社	季刊	⑤							エ-1	1・4・7・10月25日	13年春号より図書登録(桜雲社)
カツ	活字倶楽部	雑草社	季刊	⑤							エ-1	1・4・7・10月25日	「かつくら」へ変更
カテ	家庭画報	世界文化社	月刊	③		①					ア-3	毎月 1日	
カハ	ガバナンス	ぎょうせい	月刊	③							オ-3	毎月 1日	
カヲ	からだの科学	日本評論社	季刊						③			3・6・9・12月27日	13年夏号no.278で休刊
カヲ	月刊空手道&フルコンタクト	福昌堂	月刊	③							イ-4	毎月 27日	
カン	考える人	新潮社	季刊	③							エ-3	1・4・7・10月4日	
カン	環境と公害	岩波書店	季刊	◎							キ-3	1・4・7・10月25日	
カン	韓国語ジャーナル	アルク	季刊	③							エ-2	3・6・9・12月中旬	13年春号で休刊
カン	がんサポート	エビデンス社	月刊						③			毎月 16日	
カン	関東東北じゃらん	リクルート	月刊	①							ウ-1	毎月 1日	
キカ	機械技術	日刊工業新聞社	月刊	③							ク-1	毎月 25日	
キキ	企業診断	同友館	月刊						⑤			毎月 27日	
キネ	キネマ旬報	キネマ旬報社	月2回	◎		③					イ-2	毎月 5・20日	
キャ	CAPA	学研パブリッシング/学研マーケティング(発売)	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
キャ	GALAC	放送批評懇談会	月刊	③							キ-1	毎月 6日	
キャ	Cancam	小学館	月刊			①						毎月 23日	
キュ	CUTIE	宝島社	月刊	①							エ-1	毎月 12日	15年8月号で休刊
キョ	教育ジャーナル	学研マーケティング	月刊	◎							オ-1	毎月 1日	
キョ	共同参画21	ぎょうせい	隔月刊							◎		奇数月1日	07年3月号で休刊
キョ	NHKきょうの健康	NHK出版	月刊	①	①	①	①		②		イ-1	毎月 21日	
キョ	NHKきょうの料理	NHK出版	月刊	③	①	③	①	①			ア-5	毎月 21日	
キレ	きれいの魔法	NHK出版	月刊	③							ア-5	毎月 21日	13年3月号で休刊
キン	銀花	文化出版局	季刊	◎							イ-2	2・5・8・11月25日	10年春号で休刊
キン	近代柔道	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 22日	
キン	金融経済統計月報	サンパートナーズ/とくわ総合サービス(発売)	月刊	③							カ-1	毎月 末日	13年2月号で中止
クウ	ku:nel	マガジンハウス	隔月刊	③	②						ア-4	奇月 20日	
クツ	Good Housekeeping [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	不定期	
クヨ	月刊クーヨン	クレヨンハウス	月刊	③							イ-1	毎月 3日	
クラ	暮しの手帖	暮しの手帖社	隔月刊	◎	②	⑤	②	②			ア-4	奇月 25日	
クリ	COURRIER JAPON	講談社	月刊	③					③		ア-2	毎月 25日	
クル	月刊ぐるっと千葉	ちばマガジン	月刊	◎		①					ア-3	毎月 21日	
クレ	CREA	文藝春秋	月刊	①		①					ア-4	毎月 7日	
クレ	CREA TRAVELLER	文藝春秋	季刊	③			②				ウ-1	3・6・9・12月10日	
クレ	クレヨンハウス通信	クレヨンハウス	月刊							◎		毎月 1日	06年度で中止
クロ	CROSS BEAT	シンコー・ミュージック	月刊	①							ウ-5	毎月 18日	13年11月号で休刊
クロ	クロワッサン	マガジンハウス	月2回	①	①	①	①	①			ア-3	毎月10・25日	
クロ	クロワッサンPremium	マガジンハウス	月刊	①							ア-3	毎月 20日	「&Premium」へ変更
クン	群像	講談社	月刊	◎							ウ-6	毎月 7日	
ケア	ケアマネジャー	中央法規出版	月刊	③							ク-3	毎月 27日	
ケイ	ケイコとマナブ 首都圏版	リクルート	月刊	①							ア-3	毎月 25日	
ケイ	経済界	経済界	隔週刊						③			隔週火曜日	
ケイ	経済セミナー	日本評論社	隔月刊						③			奇月 27日	
ケイ	芸術新潮	新潮社	月刊	◎		③					イ-2	毎月 25日	
ケイ	毛糸だま	日本ヴォーグ社	季刊	③		③					ア-5	2・5・8・11月5日	
ケテ	GOETHE(ゲーテ)	幻冬舎	月刊						②			毎月 24日	
ケン	現代思想	青土社	月刊	◎							エ-3	毎月 27日	
ケン	現代詩手帖	思潮社	月刊	◎							エ-3	毎月 28日	
ケン	現代のエスプリ	至文堂	月刊	③							エ-3	毎月 12日	11年10月号で休刊
ケン	現代の図書館	日本図書館協会	季刊	◎							ア-1	3・6・9・12月15日	
ケン	建築知識	エクスナレッジ	月刊	⑤							ク-1	毎月 20日	
ケン	建築文化	彰国社	隔月刊	◎							ク-1	隔月 25日	04年12月号で休刊
ケン	剣道日本	スキージャーナル	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
コウ	工業材料	日刊工業出版プロダクション/日刊工業新聞社(発売)	月刊	③							ク-1	毎月 15日	
コウ	航空情報	酣燈社	月刊	③							ウ-1	毎月 21日	
コウ	公募ガイド	公募ガイド社	月刊	①							ア-3	毎月 9日	
コカ	小型全国時刻表	交通新聞社	月刊		①							毎月 20日	
コク	國文学	学燈社	月刊	◎							エ-3	毎月 10日	09年7月号で休刊

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
コク	国文学解釈と鑑賞	ぎょうせい	月刊	◎							エ-3	毎月 12日	11年10月号で休刊
ココ	Co-CoLife	スリーディメンション	季刊	③							ク-3	1・4・7・10月	11年冬号で休刊
ココ	こころの科学	日本評論社	隔月刊						③			偶月 25日	
コス	COSMOPOLITAN [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	不定期	
コト	ことばの翼 詩歌句	北溟社	不定期	◎							エ-3	不定期	
コト	子どもと科学よみもの	科学読物研究会	月刊	◎							子供	毎月 1日	
コト	こどもとしょかん	東京子ども図書館	季刊	◎		⑤					子供	1・4・7・10月20日	
コト	子どもと昔話	小澤昔ばなし研究所	季刊	◎							子供	1・4・7・10月20日	
コト	子供の科学	誠文堂新光社	月刊	③		③					子供	毎月 10日	
コト	子どものしあわせ	本の泉社	月刊	③							オ-1	毎月 30日	13年4月号で中止
コト	こどもの図書館	児童図書館研究会	月刊	◎		⑤					子供	毎月 25日	行徳13年3月号で中止
コト	こどものとも	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
コト	こどものとも (0・1・2)	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
コト	こどものとも(年少版)	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤				子供	毎月 3日	
コト	こどものとも(年中向き)	福音館書店	月刊	◎		⑤					子供	毎月 3日	
コト	月刊こどもの本棚	日本こどもの本研究会	月刊	◎							子供	毎月 15日	
コト	子どもの館	福音館書店	月刊	◎							子供		83年3月号で休刊
コト	こどもブティックcucito	ブティック社	季刊	③		③					ア-5	2・5・8・11月28日	14年秋号で休刊
コト	月刊子ども論	クレヨンハウス	月刊	◎							子供	毎月 26日	06年3月号で休刊
コハ	Cobalt	集英社	隔月刊	①		①					エ-1	偶月 1日	
コモ	Como	主婦の友社	隔月刊	③	①						イ-1	奇月 5日	
コル	ゴルフダイジェスト	ゴルフダイジェスト社	月刊	③		①					イ-4	毎月 21日	
コワ	碁ワールド	日本棋院	月刊	①		①					ウ-4	毎月 20日	
サイ	CYCLE SPORTS	八重洲出版	月刊						③			毎月 20日	
サイ	saita	セブン&アイ出版	月刊	①	①						ア-3	毎月 7日	
サタ	THE TIMES MAGAZINE[英語]	THE TIMES	週刊	①							イ-5	毎週	新聞付録
サツ	SOCCER MAGAZINE ZONE	ベースボール・マガジン社	月刊	③		①					イ-4	毎月 24日	
サニ	THE21	PHP研究所	月刊	①							カ-1	毎月 10日	
サヒ	SAPIO	小学館	月刊			③						毎月 4日	
サフ	SURFIN' LIFE	マリン企画	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
サラ	サライ	小学館	月刊	①		①	①				ア-2	毎月 10日	
サラ	サラサーテ	せきれい社	隔月刊	③							ウ-5	奇月 2日	
サン	サンキュ!	ベネッセ・コーポレーション	月刊	①		①					ア-3	毎月 2日	
サン	サンデー毎日	毎日新聞社	週刊	③	①						ア-2	毎週火曜日	
サン	3分クッキング	KADOKAWA	月刊	③							ア-5	毎月 16日	
サン	散歩の達人	交通新聞社	月刊	①	①						ウ-1	毎月 21日	
シエ	JR時刻表	交通新聞社	月刊			①						毎月 20日	
シエ	JJ	光文社	月刊	①							ア-4	毎月 23日	
シエ	JTB時刻表	JTBパブリッシング	月刊	①			①	①	半年		ウ-1	毎月 20日	
シエ	CNN ENGLISH EXPRESS	朝日出版社	月刊	①							エ-2	毎月 6日	
シカ	月刊自家用車	内外出版社	月刊	①							ウ-4	毎月 26日	
シキ	CQ ham radio	CQ出版社	月刊	①							ウ-3	毎月 19日	
シシ	CG(CAR GRAPHIC)	カーグラフィック	月刊				①					毎月 1日	
シセ	しぜん	フレーベル館	月刊	◎							子供	毎月 1日	13年3月号で中止
シソ	思想	岩波書店	月刊	◎							エ-3	毎月 29日	
シテ	CDジャーナル	音楽出版社	月刊	①							ウ-5	毎月 20日	
シト	児童心理	金子書房	月刊	③							オ-1	毎月 12日	
シナ	シナリオ	シナリオ作家協会	月刊	◎							イ-2	毎月 3日	
シヤ	月刊社会教育	国土社	月刊	◎							オ-1	毎月 15日	15年8月号で休刊
シヤ	社会教育	日本青年館「社会教育」編集部	月刊	◎							オ-1	毎月 1日	
シヤ	JaZZ JAPAN	ジャズジャパン	月刊	①							ウ-5	毎月 23日	
シヤ	JAPAN FITNESS	ジャパンフィットネス	月刊	③							イ-3	毎月 28日	
シユ	週刊朝日	朝日新聞出版	週刊	③		①		①			ア-2	毎週火曜日	
シユ	週刊アスキー	KADOKAWA	週刊	①		①					ケ-1	毎週火曜日	15年6/9号で休刊
シユ	週刊金曜日	金曜日	週刊	①		①					ア-2	毎週金曜日	
シユ	週刊サッカーマガジン	ベースボール・マガジン社	週刊	③		①					イ-4	毎週火曜日	「サッカーマガジンZONE」へ変更
シユ	週刊新潮	新潮社	週刊	③	①	①	①	①	①		ア-2	毎週木曜日	
シユ	週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	週刊	①		①		①	①		カ-1	毎週月曜日	
シユ	週刊東洋経済	東洋経済新報社	週刊	①		①			①		カ-1	毎週月曜日	
シユ	週刊プロレス	ベースボール・マガジン社	週刊	③							イ-4	毎週水曜日	
シユ	週刊文春	文藝春秋	週刊	③	①	①	①	①	①		ア-2	毎週木曜日	
シユ	週刊ベースボール	ベースボール・マガジン社	週刊	③		①					イ-4	毎週水曜日	
シユ	自遊人	自遊人	季刊			③						3・6・9・12月26日	
シユ	住宅建築	建築資料研究社	隔月刊	⑤							ク-1	偶月 19日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
シ1	住民と自治	自治体研究社	月刊	③							オ-3	毎月 11日	
シ2	出版月報	全国出版協会	月刊	①							ア-1	毎月 25日	13年3月号で中止
シ3	出版ニュース	出版ニュース社	旬刊	③							ア-1	毎月1・11・21日	
シ4	月刊ジュニアエラ	朝日新聞出版	月刊		③							毎月 15日	
シ5	JUNON	主婦と生活社	月刊			①						毎月 23日	
シ6	NHK趣味の園芸	NHK出版	月刊	③	①	①	①	①			ウ-2	毎月 21日	
シ7	NHK趣味の園芸やさいの時間	NHK出版	月刊	③	①						ウ-2	毎月 21日	
シ8	ジュリスト	有斐閣	月刊	◎							オ-3	毎月 25日	
シ9	NHK将棋講座	NHK出版	月刊		①							毎月 16日	
シ10	将棋世界	日本将棋連盟	月刊	①		①					ウ-4	毎月 3日	
シ11	商業界	商業界	月刊						③			毎月 1日	
シ12	小説現代	講談社	月刊	◎							ウ-6	毎月 22日	
シ13	小説新潮	新潮社	月刊	◎	①	①		①			ウ-6	毎月 22日	
シ14	小説すばる	集英社	月刊	◎							ウ-6	毎月 17日	
シ15	小説宝石	光文社	月刊	◎							ウ-6	毎月 22日	
シ16	月刊消費者	日本消費者協会	月刊			⑤						毎月 1日	11年4月号で休刊
シ17	情報の科学と技術	情報科学技術協会	月刊	◎							ア-1	毎月 1日	
シ18	月刊女性情報	バド・ウイメンズ・オフィス	月刊							◎		毎月 23日	13年3月号で中止
シ19	女性展望	市川房枝記念会	隔月刊							◎		毎月 10日	
シ20	初等教育資料	東洋館出版社	月刊	⑤							オ-1	毎月 28日	13年3月号で中止
シ21	Think!	東洋経済新報社	季刊						⑤			1・4・7・10月25日	
シ22	新建築	新建築社	月刊	⑤							ク-1	毎月 1日	
シ23	新潮	新潮社	月刊	◎		③		①			ウ-6	毎月 7日	
シ24	新潮45	新潮社	月刊	③							ア-2	毎月 18日	
シ25	新電気	オーム社	月刊	③							ク-1	毎月 1日	
シ26	新聞ダイジェスト	新聞ダイジェスト社	月刊	③							カ-1	毎月 15日	
シ27	人民画報[中国語]	人民画報社 輸入元:穂高書店	月刊	③							イ-5	毎月 1日	14年12月号で中止
スイ	スイミング・マガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-3	毎月 11日	
スウ	数学セミナー	日本評論社	月刊	③							エ-2	毎月 12日	
スエ	数理科学	サイエンス社	月刊	③							エ-2	毎月 20日	
スキ	スキーグラフィック	芸文社	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
スク	SCREEN	近代映画社	月刊	①							イ-2	毎月 21日	
スス	ススめる!ぴあ	ぴあ	隔週刊			①					ア-3	隔週木曜日	11年8月4・18日号で休刊
ステ	すてきな奥さん	主婦と生活社	月刊	①	①	①					ア-3	毎月 2日	14年5月号で休刊
ステ	すてきにハンドメイド	NHK出版	月刊	③	①	①	①	①			ア-5	毎月 21日	
ステ	Stereo	音楽之友社	月刊	①							ウ-5	毎月 19日	
スト	ストライカーDX	学研マーケティング	隔月刊	③							子供	偶月 12日	
スト	STORY	光文社	月刊	①	①	①					ア-3	毎月 1日	
スハ	すばる	集英社	月刊	◎							ウ-6	毎月 6日	
スホ	Sports Graphic Number	文藝春秋	隔週刊	③		①			①		イ-3	隔週木曜日	
スマ	NHK住まい自分流DIY入門	NHK出版	月刊	⑤							ア-5	毎月 20日	11年3月号で休刊
スマ	SUMAI NO SEKKEI	扶桑社	隔月刊	⑤		③					ア-5	奇月 21日	
スマ	smart	宝島社	月刊	①							エ-1	毎月 24日	
スモ	相撲	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 28日	
セイ	税理	ぎょうせい	月刊	③							カ-2	毎月 20日	
セイ	清流	清流出版	月刊	②							ア-4	毎月 1日	
セイ	正論	産経新聞社	月刊	③							ア-2	毎月 1日	
セカ	世界	岩波書店	月刊	◎		③					ア-2	毎月 8日	
セク	ゼクシィ 首都圏版	リクルート	月刊	①							ア-5	毎月 23日	13年5月号で中止
セツ	設備と管理	オーム社	月刊	③							ク-1	毎月 11日	
セフ	SEVENTEEN	集英社	月刊	①							エ-1	毎月 1日	
セン	選択	選択出版	月刊	⑤							ア-2	毎月 1日	
セン	宣伝会議	宣伝会議	月刊						③			毎月 1日	
ソウ	装苑	文化出版局	月刊	③		①					ア-5	毎月 28日	
ソウ	壮快	マキノ出版	月刊	①							イ-1	毎月 16日	
ソト	ソトコト	木楽舎	月刊	⑤							ア-4	毎月 5日	
ソフ	Software Design	技術評論社	月刊	①							ケ-3	毎月 18日	
タイ	大法輪	大法輪閣	月刊	◎							エ-3	毎月 8日	
タイ	DIME	小学館	月刊	①		①					ア-4	毎月 16日	
タイ	TIME アジア版[英語]	輸入元:タイムインク社	週刊	③		①					イ-5	毎週火曜日	
タイ	ダイヤモンド ZAi	ダイヤモンド社	月刊	①		①			②		カ-2	毎月 21日	
タウ	ダ・ヴィンチ	KADOKAWA	月刊	◎	①			①			ア-1	毎月 6日	
タク	たくさんのふしぎ	福音館書店	月刊	◎		⑤		⑤			子供	毎月 3日	南行徳13年4月号で中止
タザ	Tarzan	マガジンハウス	月2回	①							イ-4	第2・4木曜日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
タツ	Touchdown	タッチダウン	月刊	③							イ-4	毎月 30日	
タチ	旅の手帖	交通新聞社	月刊	①	①	①			①		ウ-1	毎月 10日	
タマ	たまごクラブ	ベネッセ・コーポレーション	月刊	①			①				イ-1	毎月 15日	
タシ	短歌	KADOKAWA	月刊	◎							エ-3	毎月 25日	
タシ	ダンスファン	白夜書房	月刊	③							イ-3	毎月 27日	
タシ	DANCE MAGAZINE	新書館	月刊	③							イ-2	毎月 27日	
タシ	dancyu	プレジデント社	月刊	③		①					ア-5	毎月 6日	
チイ	ちいさい・おおきい・よわい・つよい	ジャパンマシニスト社	隔月刊	◎	②	③					イ-1	偶月 25日	
チイ	ちいさなかがくのとも	福音館書店	月刊	◎		⑤		⑤			子供	毎月 3日	
チハ	Chiba Walker(千葉ウォーカー)	KADOKAWA	隔週刊	◎							ア-3	隔週火曜日	09年4月号で休刊
チホ	地方史研究	岩田書院	隔月刊	③							オ-2	偶月下旬	
チホ	地方自治	ぎょうせい	月刊	◎							オ-3	毎月 5日	
チャ	チャイルドヘルス	診断と治療社	月刊						⑤			毎月 1日	
チャ	CHANTO	主婦と生活社	月刊			①					ア-3	毎月 7日	
チュ	中央公論	中央公論新社	月刊	◎		③					ア-2	毎月 10日	
チュ	中等教育資料	ぎょうせい	月刊	⑤							オ-1	毎月 28日	13年3月号で中止
チヨ	月刊朝鮮 [朝鮮語]	朝鮮日報社	月刊	③							イ-5	毎月 1日	13年3月号で中止
チリ	月刊地理	古今書院	月刊	⑤							オ-2	毎月 25日	
チリ	治療	南山堂	月刊	⑤					⑤		ク-3	毎月 1日	駅南13年3月号で中止
チル	チルチンびと	風土社	季刊	⑤							ア-5	3・6・9・12月11日	
ツク	創	創出版	月刊	◎							ア-2	毎月 7日	
ツリ	つり人	つり人社	月刊	①		①					ウ-2	毎月 25日	
テア	テアトロ	カモミール社	月刊	◎							イ-2	毎月 13日	
ティ	DVD&ブルーレイでーた	KADOKAWA	月刊	①							ウ-3	毎月 20日	
ティ	ディテール	彰国社	季刊	③							ク-1	3・6・9・12月15日	
テツ	鉄道ジャーナル	鉄道ジャーナル社	月刊	①							ウ-1	毎月 21日	
テツ	鉄道ピクトリアル	電気車研究会	月刊			①						毎月 20日	
テツ	鉄道ファン	交友社	月刊	③							子供	毎月 21日	
テニ	Tennis Magazine	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 21日	
テレ	TVガイド 関東版	東京ニュース通信社	週刊	①							ウ-3	毎週水曜日	
テン	点字ジャーナル	東京ヘレン・ケラー協会	月刊	①							障害	毎月 25日	
テン	天然生活	地球丸	月刊			③	①					毎月 20日	
テン	天文ガイド	誠文堂新光社	月刊	③							ク-2	毎月 5日	
トウ	Tokyo Walker	KADOKAWA	月刊	①							ア-3	毎月 20日	
トウ	東京カレンダー	東京カレンダー	月刊						②			毎月 21日	
トウ	東京人	都市出版	月刊	③							ア-2	毎月 3日	
トウ	陶磁郎	双葉社	季刊	◎							イ-2	不定期	06年48号で休刊
トウ	ドゥーパ!	学研マーケティング	隔月刊						③			奇月 8日	
トウ	陶遊	新企画出版局	隔月刊	◎							イ-2	奇月 25日	12年2月号で休刊
トク	特選街	マキノ出版	月刊	①				①			ア-4	毎月 3日	
トク	特別支援教育研究	東洋館出版	月刊	◎							オ-1	毎月 28日	
トシ	図書館界	日本図書館研究会	隔月刊	◎							ア-1	奇月 17日	
トシ	図書館雑誌	日本図書館協会	月刊	◎							ア-1	毎月 22日	
トフ	飛ぶ教室	光村図書出版	季刊	◎							子供	1・4・7・10月25日	13年SPRINGより図書登録
トホ	土木技術	土木技術社	月刊	③							ク-1	毎月 28日	
トラ	ドライバー	八重洲出版	月刊		①							毎月 20日	
トラ	トランジスタ技術	CQ出版	月刊	③							キ-2	毎月 10日	
ナシ	NATIONAL GEOGRAPHIC [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 4日	
ナシ	NATIONAL GEOGRAPHIC 日本版	日経ナショナルジオグラフィック	月刊	③							ク-2	毎月 30日	
ナシ	NURSING	学研マーケティング	月刊	③							ク-3	毎月 20日	
ニツ	日経アーキテクチュア	日経BP社	月2回	⑤							ク-1	毎月10・25日	
ニツ	日経WinPC	日経BP社	月刊	①							ク-1	毎月 29日	13年11月号で休刊
ニツ	日経WOMAN	日経BP社	月刊	①		①		①			ア-3	毎月 7日	
ニツ	日経エンタテインメント!	日経BP社	月刊			①						毎月 4日	
ニツ	日経おとなのOFF	日経BP出版センター	月刊				①		②			毎月 6日	
ニツ	日経会社情報	日本経済新聞社/日本経済新聞出版社(発売)	季刊	⑤							カ-2	3・6・9・12月15日	
ニツ	日経コミュニケーション	日経BP社	月刊	①							ケ-5	毎月 1日	
ニツ	日経コンピュータ	日経BP社	隔週刊	①							ケ-4	隔週木曜日	
ニツ	日経サイエンス	日経サイエンス	月刊	③		③					ク-2	毎月 25日	
ニツ	日経ソフトウェア	日経BP社	月刊	①							ケ-2	毎月 24日	
ニツ	日経デザイン	日経BP社	月刊	③							キ-1	毎月 24日	
ニツ	日経トッパーリーダー	日経BP社	月刊	①							カ-1	毎月 1日	
ニツ	日経TRENDY	日経BP出版センター	月刊	①		①	①				カ-1	毎月 4日	
ニツ	日経パソコン	日経BP社	月2回	①							ケ-4	第2・4月曜日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
ニッ	日経PC21	日経BP社	月刊	①			①	①			ケ-2	毎月 24日	
ニッ	日経ビジネス	日経BP社	週刊	①			①		①		カ-1	毎週月曜日	
ニッ	日経ビジネスAssocie'	日経BP社	月刊		①	①		①				毎月 10日	
ニッ	日経PCビギナーズ	日経BP社	月刊	①	①						ケ-1	毎月 13日	13年10月号で休刊
ニッ	日経ヘルス	日経BP社	月刊	①				①			イ-1	毎月 2日	
ニッ	日経マネー	日経BP社	月刊	①	①	①					カ-1	毎月 21日	
ニッ	日経メディカル	日経BP社	月刊						③			毎月 10日	
ニホ	日本カメラ	日本カメラ社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
ニホ	日本古書通信	日本古書通信社	月刊	③							ア-1	毎月 15日	
ニホ	日本児童文学	日本児童文学者協会/小峰書店(発売)	隔月刊	◎							子供	奇月 9日	
ニホ	日本の参考図書:四季版	日本図書館協会	季刊	◎							図書	1・4・7・10月	
ニホ	日本の美術	至文堂	月刊	◎							イ-2	毎月 12日	11年10月号で休刊
ニホ	日本歴史	吉川弘文館	月刊	⑤							オ-2	毎月 25日	
ニユ	Newsweek [英語]	輸入元:TRC	週刊	③							イ-5	毎週火曜日	12年12月31日号で休刊
ニユ	Newsweek 日本版	阪急コミュニケーションズ	週刊	③		①					ア-2	毎週火曜日	
ニユ	月刊Newsがわかる	毎日新聞社	月刊	◎							エ-1	毎月 15日	
ニユ	Newtype	KADOKAWA	月刊			③						毎月 10日	
ニユ	Newton	ニュートンプレス	月刊	◎		①					ケ-2	毎月 26日	
ニユ	THE NEW YORKER [英語]	輸入元:OCS	週刊	③							イ-5	毎週木曜日	14年3月31日号で中止
ニユ	nature [英語]	輸入元:OCS	週刊	⑤							イ-5	毎週木曜日	13年3月28日号で中止
ニホ	猫生活	ペットライフ社	隔月刊	①							ウ-4	偶月12日	14年1月号で休刊
ニホ	猫びより	辰巳出版	隔月刊	①							ウ-4	偶月12日	
ニホ	ネバーランド	てらいんく	不定期	◎							子供	2・5・8・11月5日	10年Vol.14で中止
ニホ	ねんきん生活。	主婦と生活社	季刊					③				1・4・7・10月15日	15年5月号で休刊
ニボ	ノジュール(nodule)	JTB/パブリッシング	月刊			③						毎月 28日	
ニマ	ノーマライゼーション	日本障害者リハビリテーション協会	月刊	③							ケ-3	毎月 1日	
ニノ	non・no	集英社	月刊	①		①					ア-4	毎月 20日	
ニハイ	Hi Wind	マリン企画	季刊	③							イ-3	3・6・9・12月5日	
ニハイ	俳句	KADOKAWA	月刊	◎		③					エ-3	毎月 25日	
ニハイ	BiCYCLE CLUB	榎出版社	月刊	①		①					ウ-4	毎月 20日	
ニハウ	Harvard Business Review	ダイヤモンド社	月刊	③							カ-1	毎月 10日	
ニハウ	HOUSING	リクルート	月刊	⑤			①	①			ア-5	毎月 21日	
ニハス	HERS	光文社	月刊	①							ア-4	毎月 12日	
ニハス	バスケットボール	日本文化出版	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
ニハチ	PATi・PATi	ソニー・マガジズ	月刊	①							エ-1	毎月 9日	13年10月号で休刊
ニハツ	パッチワーク通信	パッチワーク通信社	隔月刊	③							ア-5	偶月 22日	15年6月号で事業停止による休刊
ニハト	鳩よ!	マガジンハウス	月刊	◎							エ-3		02年5月号で休刊
ニハナ	Hanako	マガジンハウス	月2回	①				①			ア-3	第2・4木曜日	
ニハナ	花時間	KADOKAWA	季刊	③							ア-3	3・6・9・12月7日	15年7月号で休刊
ニハハ	母の友	福音館書店	月刊	◎		①	①		②		子供	毎月 3日	
ニハレ	月刊バレーボール	日本文化出版	月刊	③							イ-4	毎月 15日	
ニハル	判例時報	判例時報社	旬刊	◎							オ-3	毎月1・11・21日	
ニハル	判例タイムズ	判例タイムズ社	月刊	◎							オ-3	毎月 25日	
ニシ	ビジネスアイエネコ	日本工業新聞社	月刊	③							ケ-1	毎月 28日	
ニシ	ビジネスチャンス	ビジネスチャンス	隔月刊						③			偶月 22日	
ニシ	ビジネス法務	中央経済社	月刊						⑤			毎月 21日	
ニシ	美術手帖	美術出版社	月刊	◎							イ-2	毎月 17日	
ニシ	bizmom	ベネッセコーポレーション	季刊	①							イ-1	3・6・9・12月13日	13年より「たまごクラブ」増刊扱い
ニシツ	BIG tomorrow	青春出版社	月刊						③			毎月 25日	
ニシテ	ビデオSALON	玄光社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
ニシト	Hit&Run	ベースボール・マガジン社	隔月刊	③							子供	奇月 27日	
ニシハ	BE-PAL	小学館	月刊	③		①					イ-3	毎月 10日	
ニシフ	Pee Boo	ブックローン社	月刊	◎							子供		98年30号で休刊
ニシヨ	ひよこクラブ	ベネッセ・コーポレーション	月刊	①			①				イ-1	毎月 15日	
ニシヨ	ひらがなタイムズ [英語]	ヤック企画	月刊	③							イ-5	毎月 20日	
ニシフイ	フィーメール	ブティック社	季刊			①						2・5・8・11月12日	13年12月号で休刊
ニク	月刊福祉	全国社会福祉協議会	月刊	③							ケ-3	毎月 9日	
ニクシ	婦人画報	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	月刊	①							ア-3	毎月 1日	
ニクシ	婦人公論	中央公論新社	月2回	③	①	①	①	①			ウ-6	第2・4火曜日	
ニクシ	婦人之友	婦人之友社	月刊	③							ウ-6	毎月 12日	
ニクワ	FRaU	講談社	月刊	①							ア-3	毎月 12日	
ニクワ	プラス1リビング	主婦の友社	季刊	⑤	①						ア-5	2・5・8・11月16日	
ニクリ	BRIDGE	ロッキング・オン	不定期	③							ウ-5	不定期	
ニフル	フルコンタクトKARATE	福昌堂	月刊	③							イ-4	毎月 23日	15年7月から「月刊空手道」と統合

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
フル	BRUTUS	マガジンハウス	月2回			①						毎月1・15日	
フル	プレジデント	プレジデント社	月2回	①			①		①		カ-1	第2・4月曜日	
フル	PRESIDENT WOMAN	プレジデント社	月刊	①							ア-3	毎月 7日	
フル	プレジデント Family	プレジデント社	季刊	③			②		②		イ-1	3・6・9・12月5日	
フル	Pre-mo	主婦の友社	季刊			①						1・4・7・10月15日	
フル	プレーン	宣伝会議	月刊	③							キ-1	毎月 1日	
フン	文学	岩波書店	隔月刊	◎							エ-3	奇月 25日	
フン	文学界	文藝春秋	月刊	◎							エ-3	毎月 7日	
フン	文藝	河出書房新社	季刊	◎							ウ-6	1・4・7・10月7日	
フン	文藝春秋	文藝春秋	月刊	◎	①	③	①	①	①		ア-2	毎月 10日	
フン	別冊文藝春秋	文藝春秋	隔月刊	◎							ウ-6	偶月 8日	15年3月号で紙版休刊
フン	文藝春秋SPECIAL	文藝春秋	季刊	⑤							ア-2	2・5・8・11月26日	
ハス	ベースボールマガジン	ベースボール・マガジン社	隔月刊	①							子供	奇月 19日	13年5月号で中止
ハビ	Baby-mo	主婦の友社	季刊			①			①			3・6・9・12月15日	
ハッ	pen	阪急コミュニケーションズ	月2回	③							ア-4	毎月1・15日	
ホイ	Voice	PHP研究所	月刊	①							ア-2	毎月 10日	
ホウ	法学教室	有斐閣	月刊	◎							オ-3	毎月 28日	
ホウ	法学セミナー	日本評論社	月刊	◎							オ-3	毎月 12日	
ホウ	邦楽の友	邦楽の友社	月刊	③							イ-2	毎月 28日	13年3月号で中止
ホウ	放送文化	NHK出版	季刊	③							キ-1	2・5・8・11月24日	11年秋号で休刊
ホウ	訪問看護と介護	医学書院	月刊	⑤							ク-3	不定期	
ホウ	法律時報	日本評論社	月刊	◎							オ-3	毎月 27日	
ホク	ボクシングマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 15日	
ホス	月刊BOSS	経営塾	月刊						③			毎月 22日	
ホビ	Hobby JAPAN	ホビージャパン	月刊	①							ウ-3	毎月 25日	
ホフ	月刊ポプラディア	ポプラ社	月刊	⑤		③					子供	毎月 15日	11年4月号で休刊
ホム	HOMES AND GARDENS [英語]	輸入元:紀伊國屋書店	月刊	③							イ-5	毎月 10日	
ホム	ホームヘルプ	オークラ出版	隔月刊	⑤							ク-3	偶月 21日	09年9月号で中止
ホル	VOLT	徳間書店	季刊						③			3・6・9・12月26日	14年11月号で休刊
ホン	本 読書人の雑誌	講談社	月刊	◎							ア-1	毎月 25日	
ホン	ほんとうの時代Life+	PHP研究所	月刊			③						毎月 18日	12年12月号で休刊
ホン	本の雑誌	本の雑誌社	月刊	③		①					ア-1	毎月 10日	
マイ	毎日が発見	KADOKAWA	月刊	①					①		ア-3	毎月 28日	
マッ	MAC FAN	マイナビ	月刊	①							ケ-1	毎月 29日	
マト	Mart	光文社	月刊	①					①	③	ア-4	毎月 28日	
マリ	Marine Diving	水中造形センター	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
ミス	ミステリマガジン	早川書房	隔月刊	◎		①					ウ-6	奇月 25日	
ミセ	ミセス	文化出版局	月刊	①	①		①				ア-3	毎月 7日	
ミセ	ミセスのスタイルブック	文化出版局	季刊	③							ア-5	2・4・6・10月12日	
ミミ	MIMI	全日本ろうあ連盟	季刊	③							ク-3	3・6・9・12月15日	
ミュ	ミュージカル	ミュージカル社	隔月刊	①							イ-2	奇月 5日	
ミュ	Myojo	集英社	月刊	①							エ-1	毎月 23日	
ミン	みんなの図書館	教育史料出版会	月刊	◎							ア-1	毎月 10日	
メフ	メフィスト(小説現代別冊)	講談社	年3回	◎							ウ-6	不定期	
メン	MEN'S EX	世界文化社	月刊			①						毎月 6日	
メン	MEN'S CLUB	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	月刊	①							ア-4	毎月 24日	
メン	MEN'S NON・NO	集英社	月刊	①							ア-4	毎月 10日	
モア	MORE	集英社	月刊	①		①					ア-4	毎月 28日	
モエ	MOE	白泉社	月刊	③		①					エ-1	毎月 3日	
モタ	Motorcyclist	八重洲出版	月刊	③							ウ-4	毎月 1日	
モタ	別冊MOTOR CYCLIST	八重洲出版	隔月刊	③							ウ-4	偶月 15日	15年5月号で休刊
モタ	Motor Magazine	モーターマガジン社	月刊	③		③					ウ-4	毎月 1日	
モタ	モダンリビング	ハースト婦人画報社/講談社(発売)	隔月刊	⑤							ア-5	偶月 7日	
モノ	monoマガジン	ワールドフォトプレス	月2回	①							ア-4	毎月2・16日	
モン	文部科学時報	ぎょうせい	月刊	⑤							オ-1	毎月 25日	12年3月号で休刊
ヤマ	山と溪谷	山と溪谷社	月刊	③		①					イ-3	毎月 15日	
ユウ	ゆうゆう	主婦の友社	月刊	①							ア-3	毎月 1日	
ユホ	ゆほびか	マキノ出版	月刊	①							イ-1	毎月 16日	
ユリ	ユリイカ	青土社	月刊	◎							エ-3	毎月 27日	
ヨウ	幼稚園	小学館	月刊	①							子供	毎月 1日	
ヨム	yomyom	新潮社	季刊	◎							ウ-6	2・5・8・11月1日	
ライ	ライト&ライフ	東京ヘレン・ケラー協会	月2回	①							障害	毎月1・15日	
ラク	ラグビーマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
ラン	ランナーズ	アールビーズ	月刊	③		①					イ-3	毎月 22日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦下2桁)
ラン	ランニングマガジン・クリール	ベースボール・マガジン社	月刊						③			毎月 22日	
リ	LEE	集英社	月刊			①	①	①				ア-3 毎月 7日	
リク	月刊陸上競技	講談社	月刊	③								イ-4 毎月 14日	
リタ	READER'S DIGEST[英語]	輸入元:OCS	月刊	③								イ-5 毎月 5日	
リョ	瞭望 [中国語]	瞭望周刊社 輸入元:穂高書店	週刊	③								イ-5 毎週月曜日	13年12月30日号で中止
リョ	旅行読売	旅行読売出版社	月刊	①								ウ-1 毎月 2日	
レキ	歴史街道	PHP研究所	月刊		①							毎月 6日	
レキ	歴史読本	KADOKAWA	季刊	③		①						ウ-6 1・4・7・10月6日	
レコ	レコード芸術	音楽之友社	月刊	③								ウ-5 毎月 20日	
レタ	レタスクラブ	KADOKAWA	月2回	①			①					ア-5 毎月10・25日	
ロク	Rockin' on	ロッキング・オン	月刊			①						毎月 1日	
ロク	ROCKIN' ON JAPAN	ロッキング・オン	月刊	①								エ-1 毎月 30日	
ワラ	和楽	小学館	月刊			③						毎月 1日	
ワソ	ワンダーフォーゲル	山と溪谷社	年6回						③			奇月 10日	

購入タイトル数	381	320	36	105	36	37	44	3
---------	-----	-----	----	-----	----	----	----	---

- 注1:所蔵館名欄○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。
注2:配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。
注3:網掛けはタイトル変更、休刊、購入中止等になったもの。

(2) 寄贈雑誌一覧

平成27年9月1日現在

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	備考(年は西暦下2桁)
アウ	あうる	図書館振興財団	季刊	◎							ア-1	12年冬号より「図書館の学校」に変更
アナ	あなたとわたしと性(セクシュアリティ)	アーニー出版	年2回							○		
アフ	aff(農林水産省広報誌)	農林水産省	月刊	①			○				キ-1	
イイ	月刊いちかわ	株エピック	月刊	①登		○					ア-2	
ウオ	Voters	明るい選挙推進協会	隔月刊	②							オ-3	
ウマ	馬の科学	日本中央競馬会競走馬総合研究所	季刊	②							イ-3	
エシ	ACE 建設業界	日本建設業連合会	月刊	①							ク-1	
エス	ESTRELA	統計情報研究開発センター	月刊	①							オ-2	
エヌ	NABAニュース・レター	NABA	不定期							○		
エネ	エネルギーレビュー	エネルギーレビューセンター	月刊	②							キ-2	
エフ	FFIジャーナル	FFIジャーナル編集委員会	季刊	②							キ-2	
エマ	エマック(EMAC)	日本財団学生ボランティアセンター	年4回	②							オ-2	
カカ	化学と工業	日本化学会	月刊	⑤登							キ-3	
カク	学遊園	丸善	半年刊	◎登							オ-1	07年26号で休刊
カク	河	河発行所	月刊	◎登							エ-3	
カン	環境儀	国立環境研究所	季刊	③							キ-3	
カン	季刊 環境研究	日立財団	季刊	◎登							キ-3	
キョ	行政&情報システム	行政情報システム研究所	隔月刊	①							オ-2	
キョ	月刊 京都	白川書院	月刊	②登							ウ-1	
クウ	くらし塾きんゆう塾	金融広報中央委員会	季刊	②							カ-2	
クウ	クローバー	ジェイ・ブロード	年3回	③登							ク-3	
クウ	公営企業	地方財務協会	月刊	①							オ-3	
クウ	航空と文化	日本航空協会	年2回	②							キ-1	
クウ	交通科学	交通科学研究会	年2回	③							キ-1	
クウ	広報	日本広報協会	月刊	①							オ-2	
クウ	高齢社会をよくする女性の会会報	高齢社会をよくする女性の会	隔月刊							○		
クヒ	Coffee Break	全日本コーヒー協会	年2回	③							キ-2	
クウ	国土交通	国土交通省	隔月刊	②							キ-1	
クウ	国立国会図書館月報	国立国会図書館	月刊	◎登							ア-1	
クウ	国立女性教育会館 研究紀要	国立女性教育会館	年刊							○		
クヒ	コピライト	著作権情報センター	月刊	◎							ア-1	13年3月号で寄贈中止
クミ	The Community	第一生命財団	年2回	②							ア-2	
クリ	Koreana	韓国国際交流財団	季刊	②							オ-3	
サナ	サ～ナ sana	イフ	不定期	②登							ク-3	
サイ	菜果フォーラム	日本青果物輸入安全推進協会	年4回	②							キ-1	
サブ	SUBWAY	日本地下鉄協会	年4回	②							キ-1	
ジェ	ジェンダー研究	お茶の水女子大学ジェンダー研究センター	年刊							○		
ジチ	自治体国際化フォーラム	自治体国際化協会	月刊	②			○				オ-2	
ジチ	city & life	第一生命財団	年3回	②							オ-3	
ジシ	しにか	大修館書店	月刊	◎							オ-2	04年3月号Vol.15で休刊
シャ	シャープ技報	シャープ株式会社研究開発本部	年2回	②							キ-2	15年3月号通巻108号で休止
シャ	JICA'S World	国際協力機構	月刊	②							オ-3	「mundi」へ変更
シャ	JAXA'S	宇宙航空研究開発機構	隔月刊	③							ク-2	
シャ	JAF Mate	JAF	月刊	①							ウ-4	
シュ	首都高	首都高速サービス推進協会	季刊	②							キ-1	
シュ	春秋	春秋社	月刊	◎登							ア-1	
ショ	食品安全	内閣府食品安全委員会	年4回	②							キ-2	
ショ	書齋の窓	有斐閣	隔月刊	◎登		○	○				ア-1	
ショ	女性ニュース	全国婦人新聞社	旬刊							◎		06年夏号で休刊
シル	シルバー人材センター	労務行政	月刊	①			○				オ-1	14年9月号で寄贈中止
シン	信金中金月報	信金中央金庫	月刊	①							カ-1	13年9月号で中止
シン	人民日報(海外版日本月刊)	日本新華僑通信社	月刊	①							オ-3	
シン	心理臨床の広場	日本心理臨床学界	年2回	③							ク-3	
スク	スクウェア21	全国経営者団体連合会	隔月刊	②							カ-1	12年3月vol.279で中止
セイ	青春と読書	集英社	月刊	◎登							ア-1	
セカ	世界と議会	尾崎行雄記念財団	年3回	①							オ-3	
ソウ	創文	創文社	季刊	◎登							ア-1	10年12月で休刊、11年より季刊で再刊

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	備考(年は西暦下2桁)
----	--------	------	------	----	----	----	----	----	----	-----	----	-------------

寄贈雑誌タイトル数	94	86	2	6	8	0	2	5
-----------	----	----	---	---	---	---	---	---

注1: 所蔵館名○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。「登」は所蔵登録あり。
注2: 配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。
注3: 網掛けは休刊、中止を示す。

(3) 中央図書館収集地域雑誌・定期刊行物一覧

平成27年4月1日現在

	タイトル	発行機関	配架・分類※
1	アエルデ(浦安・行徳)	株)スターツ	製本後図書登録(I/A7)
2	赤レンガ通信	赤レンガをいかにす会	黄ファイル(I/A6)
3	あしなみ(葦波)	市川市少年センター	緑ファイル
4	あつさり君:浦安市郷土博物館ニュース	浦安市郷土博物館	ピンクファイル
5	eパートナーちば	ちば県民共生センター	青ファイル
6	いちかわ 商工会議所報	市川商工会議所	緑ファイル
7	市川いきものマップ:野鳥観察舎四季の便り	行徳野鳥観察舎友の会	緑ファイル
8	市川市医師会会報	市川市医師会	図書登録(I/P5)
9	いちかわ市議会だより	市川市議会	BOX(市川)
10	いちかわ市史編さんだより	市川市史編纂室	緑ファイル
11	市川自然博物館だより	市立市川市自然博物館	緑ファイル
12	いちかわし農業委員会だより	市川市農業委員会	緑ファイル
13	いちかわ白ばら:せんきよ	市川市明るい選挙推進協議会・市川市選挙管理委員会	緑ファイル
14	市川図書館だより	市川市中央図書館	緑ファイル
15	いちかわ夢マガジン:市川市メールマガジン	市川市	I/F5ファイル
16	市川よみうり	市川よみうり新聞社	BOX(市川)
17	生命のにぎわいとつながり:生物多様性ちばニュースレター	千葉県環境生活部自然保護課	青ファイル
18	Event Guide:市川市文化振興財団の催し物案内	市川市文化振興財団	緑ファイル
19	West Wind:メディアセンター報	和洋女子大学メディアセンター	黄ファイル
20	West Library(千葉県立西部図書館だより)	千葉県立西部図書館	青ファイル
21	SSU市川会報	SSU市川	黄ファイル
22	江戸川	江戸川を守る会	図書登録(20.02/S9)
23	FIL通信	市川市図書館友の会	緑ファイル
24	沖	沖発行所	BOX(市川)
25	かいづか	市川市博物館友の会	緑ファイル
26	科学館ニュース(千葉県立現代産業科学館)	千葉県立現代産業科学館	青ファイル
27	かずさDNA研究ニュースレター	かずさDNA研究所	BOX(千葉)
28	学校図書館支援センター通信(ネット配信)	市川市学校図書館支援センター	図書登録(I/Q4)/電子文書
29	鎌ヶ谷市郷土資料館だより	鎌ヶ谷市郷土資料館	ピンクファイル
30	鎌ヶ谷市史研究	鎌ヶ谷市教育委員会	図書登録(C22.4)
31	かわらば〜ん!	ASA	黄ファイル
32	瓦版 大木戸:千葉県立房総のむら館報	千葉県立房総のむら	青ファイル
33	監査結果	千葉県	C10/F7ファイル
34	監査結果の報告について	市川市監査委員会	I/F7ファイル
35	企業情報	千葉県中小企業振興センター	C10/K5ファイル
36	記念館だより(市川市東山魁夷記念館)	市川市東山魁夷記念館	Z/ヒ5ファイル
37	教育いちかわ(ネット配信)	市川市教育委員会	BOX(市川)
38	教育広報夢気球	千葉県教育委員会	青ファイル
39	行政監査の結果に基づく措置結果	千葉県	C10/F7ファイル
40	行徳文化ホールI&I イベントカレンダー	行徳文化ホールI&I	BOX(市川)
41	クオリティライフいちかわ(ネット配信)	市川市市民生活課	緑ファイル
42	Green Port Report	成田国際空港株式会社	BOX
43	京成らいん	京成電鉄	BOX(市川)
44	芸文協ちば	千葉県芸術文化団体協議会	青ファイル
45	月刊いちかわ	エピック社	BOX(市川)
46	県警からのお知らせ	千葉県読売防犯協力会	青ファイル
47	けんこうChiba	ちば県民保健予防財団	青ファイル
48	県水だより	千葉県水道局	BOX(千葉)
49	考古・歴史博物館だより(ネット配信)	市川市立考古博物館/歴史博物館	緑ファイル
50	国府台経済研究	千葉商科大学経済研究所	図書登録(I/Q3)
51	広報いちかわ	市川市	I/F5ファイル
52	国際交流つうしん	ちば国際コンベンションビューロー	青ファイル
53	国際交流伝言板	ちば国際コンベンションビューロー	青ファイル
54	こちら119番	市川市消防局	緑ファイル
55	kototoi(1~4号)で終了	菊谷文庫	図書登録(I/A2)
56	コミサポだより/コミュニティサポートだより	コミュニティサポート委員会	緑ファイル
57	コミュニティペーパーいちかわ新聞	榊岡企画	BOX(市川)
58	コミュニティクラブ遊びの情報	市川市教育委員会地域教育課	緑ファイル
59	コミュニティペーパー行徳新聞	行徳新聞社(明光企画)	BOX(市川)
60	コルトン ハピネス プレス	ニッケコルトンプラザ	黄ファイル
61	しむじな:房総の山のフィールド・ミュージアムニュースレター	房総の山のフィールド・ミュージアム	青ファイル
62	CUC:View & Vision	千葉商科大学経済研究所	図書登録(I/Q3)
63	C'n	千葉市美術館	ピンクファイル
64	JICAシニアボランティア千葉	千葉県JICAシニアボランティアの会	黄ファイル
65	J:COM チャンネル番組ガイド	市川ケーブルネット株式会社	BOX(市川)
66	J.COM マガジン	市川ケーブルネット株式会社	BOX(市川)
67	市史研究いちかわ	市川市役所	図書登録(I/B0)

	タイトル	発行機関	配架・分類※
68	自然通信	自然通信社	製本後図書登録(I/U0)
69	City Voice :市川の街から	市川市	図書登録(I/F5)
70	写真で綴る千葉県の百年	京葉銀行	C10/C1ファイル
71	じゅんかんニュース(ネット配信)	市川市環境清掃部	緑ファイル
72	情報紙一寸法師	読売新聞一寸法師事務局	黄ファイル
73	昭和学院短期大学紀要	昭和学院短期大学	図書登録(I/Q3)
74	新・参考業務月報	市川市中央図書館	I/R1ファイル
75	新樹	中津攸子	図書登録(I/A5)
76	すずがも通信:行徳野鳥観察舎友の会会報	行徳野鳥観察舎友の会	緑ファイル
77	住まい新聞:市川新聞・行徳新聞別冊	明光企画	黄ファイル
78	瀬流	三番瀬フォーラム	製本後図書登録(I/T0)
79	千本銀杏	風の会	BOX(市川)
80	たかつぼ通信:大利根 川のフィールドミュージアムレター	千葉県立中央博物館大利根分館	青ファイル
81	地域新聞 市川北部版	㈱地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
82	地域新聞 市川中央版	㈱地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
83	地域新聞 中山版	㈱地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
84	地域新聞 本八幡版	㈱地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
85	地域新聞 八幡北版	㈱地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
86	知識は旅をする(千葉県立東部図書館だより)	千葉県立東部図書館	青ファイル
87	ちばNPO・ボランティア活動ニュースレター	千葉県環境生活部	青ファイル
88	ちば魚〜きんぐ	京葉銀行	C10/L3ファイル
89	千葉が誇る日本一	京葉銀行	C10/A0ファイル
90	ちば経済季報	千葉経済センター	BOX(千葉)
91	千葉県環境研究センターニュース	千葉県環境研究センター	青ファイル
92	千葉県議会時報	千葉県議会事務局	図書登録(C10/H5)
93	ちば県議会だより	千葉県議会	BOX(千葉)
94	千葉県財政事情	千葉県総務部財政課	C10/G2ファイル
95	千葉県史研究	千葉県史料研究財団	図書登録(C10/B0)
96	千葉県職員措置請求の監査結果の公表	千葉県	C10/F7ファイル
97	千葉県生物多様性センター研究報告	千葉県環境生活部自然保護課	図書登録(C10/U6)
98	千葉県毎月常住人口調査	市川市総務部	C10/M2ファイル
99	ちば県民だより	千葉県総合企画部	BOX(千葉)
100	千葉県立中央図書館だより	千葉県立中央図書館	C10/R3ファイル
101	千葉県立中央博物館研究報告 人文科学	千葉県立中央博物館	図書登録(C10/R3)
102	千葉県立中央博物館自然誌研究報告	千葉県立中央博物館	図書登録(C10/R3)
103	中央博物館だより(千葉県立中央博物館)	千葉県立中央博物館	C10/R3ファイル
104	ちば里山新聞	ちば里山センター	黄ファイル
105	千葉市史編さんだより	千葉市史編さん担当	ピンクファイル
106	千葉生物誌	千葉県生物学会	図書登録(C10/U6)
107	ちばNEWS:ふあいびい	東日本高速道路株式会社	青ファイル
108	千葉の園芸(ネット配信)	千葉県園芸協会	青ファイル
109	ちばの統計	千葉県総合企画部統計課	C10/M1ファイル
110	ちばの博物館	千葉県博物館協会	青ファイル
111	千葉文化(千葉県立中央図書館報)	千葉県立中央図書館	青ファイル
112	ちばまなびの森	千葉市生涯学習センター	ピンクファイル
113	中央学院大学社会システム研究所紀要	中央学院大学社会システム研究所	図書登録(C22.1/Q3)
114	中央学院大学商経論叢	中央学院大学商学部	図書登録(C22.1/Q3)
115	中央学院大学人間・自然論叢	中央学院大学商学部・法学部	図書登録(C22.1/Q3)
116	町丁別世帯人口表	市川市	I/M2ファイル
117	定年時代—千葉版—	朝日新聞編集センター	BOX(千葉)
118	鉄道で行く千葉	京葉銀行	C10/C1ファイル
119	都市計画道路3・4・18号ニュース紙(ネット配信)	市川市道路交通部	I/S2ファイル
120	利根川文化研究	利根川文化研究会	図書登録(C20.05)
121	なかやま	中山法華経寺	黄ファイル
122	中山参道どっと混む	千葉商科大学	図書登録(I/C1)
123	夏休み体験ボランティア	千葉商科大学政策情報学部朽木ゼミナール	I/N0ファイル
124	なのはな通信	アイビー千葉	BOX(千葉)
125	成田山仏教研究所紀要	成田山仏教研究所	図書登録(C23.2)
126	日展ニュース(中山忠彦責任編集)	社)日展	Y/ナファイル
127	ニューファミリーけいよう	ニューファミリー新聞社	BOX(市川)
128	ニューライフ千葉	千葉県広報協会	製本登録(C10/A5)
129	BIGいちかわ	市川青色申告会	緑ファイル
130	ひまわり倶楽部	ちばぎん総合研究所	BOX(千葉)
131	史	現代史懇話会	図書登録(I/A5)
132	ふみくら	千葉市文庫連絡協議会	黄ファイル
133	ふれあい:市川子ども会・育成会だより	市川子ども会育成会連絡協議会	緑ファイル
134	文通	小泉文人後援会 千葉県議会議員	BOX(市川)
135	ヘルシースクールだより(ネット配信)	市川市教育委員会保健体育課	緑ファイル
136	房総芸文協	房総芸術文化協会	図書登録(C21.1/R0)
137	房総大地のめぐみ	京葉銀行	C10/L1ファイル

	タイトル	発行機関	配架・分類※
138	房総の郷土史	千葉県郷土史研究連絡協議会	図書登録(C10/B0)
139	房総の文化財	千葉県教育振興財団	青ファイル
140	房総文化	和洋女子大学房総文化研究所	図書登録(I/Q3)
141	まいたうん:市川・本八幡版	加藤新聞舗	BOX(市川)
142	まいたうん:浦安・行徳版	加藤新聞舗	BOX(市川)
143	楨:文学同人誌	文学グループ楨の会	図書登録(C34.1/W0)
144	真木(千葉県俳句作家協会会報)	千葉県俳句作家協会事務局	青ファイル
145	松戸史談	松戸史談会	図書登録(C22.8/A6)
146	真間:季刊→2009霜月で休刊	真間山弘法寺	製本後図書登録(I/X3)
147	ママとも+ぶらす 東京ベイ・千葉	榎明光企画	BOX(市川)
148	ミーティアムガイド:市川市公民館主催講座情報	市川市教育委員会公民館センター	BOX(市川)
149	みどりのふおーらむ:市川緑の市民フォーラム会報	市川緑の市民フォーラム	黄ファイル
150	みどりの道:外環千葉県区間情報誌	国土交通省関東地方整備局	BOX(市川)
151	ミュージアムレター	文学ミュージアム	BOX(市川)
152	みる つくる かたる:千葉県立美術館報	千葉県立美術館	青ファイル
153	ミレニアム	社)千葉県医師会	BOX(千葉)
154	京葉タイムズ	有)行徳ニュース	BOX(市川)
155	UNESCOいちかわ	市川市ユネスコ協会	黄ファイル
156	読売地域防犯ニュース	読売新聞	黄ファイル
157	LOUNGE ラウンジ	千葉銀行広報室	BOX(千葉)
158	リフォームガイド 千葉エリア版	産経新聞社	BOX(千葉)
159	例月出納検査結果の報告について	市川市監査委員	I/F7ファイル
160	歴博	国立歴史民俗博物館	BOX(千葉)
161	わが街中山	中山町会「中山の歴史」編集部会	図書登録(I/C1)
162	和洋教育	和洋国府台女子中学校・高等学校	図書登録(I/Q3)
163	和洋女子大学紀要	和洋女子大学	図書登録(I/Q3)

注1:配架分類蘭の色は分類しているファイルの色を示す。(緑:市川市 青:千葉県 ピンク:県内他市町村 黄:団体・民間施設)

(4) 新聞ほか一覧

平成27年9月1日現在

ミ	タイトル	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南
アサ	Asahi WEEKLY[英語]	○					
アサ	朝日新聞	◎	○	◎	○	○	○
アサ	朝日中学生ウィークリー	○					
				14年10月5日から「朝日中高生新聞」に名称変更			
アサ	朝日中高生新聞	○					
イン	International New York Times[英語]	○		○			
オヤ	おやばと(寄贈)	○		○			
カン	官報	⑤		⑤			
キャ	Campus Scope(寄贈)	○					
コウ	高校生新聞(寄贈)	○					
コウ	公明新聞	○					
サン	産経新聞	○		○			
サン	サンケイスポーツ			○			
シャ	社会新報	○					
シヤ	The Japan Times[英語]	○		○			
シュ	週刊読書人	○					
シュ	自由民主	○					
シン	しんぶん赤旗	○					
シン	人民日報 海外版[中国語]	○					
スホ	スポーツニッポン	○					
セイ	政府刊行物新聞(寄贈)	○					
タイ	The Times [英語]	○					
チハ	千葉県報	⑤		①	①	①	①
チハ	千葉日報	◎		○			○
チュ	中小企業振興(寄贈)						①
テン	点字毎日	○					
トウ	東亜日報 日本版[韓国語]	○					
トウ	東京新聞	○					
ニッ	日刊工業新聞	○					
ニッ	日刊スポーツ	○	○	○	○	○	
ニッ	日経ヴェリタス	○					○
ニッ	日経産業新聞	○					
ニッ	日経MJ(流通新聞)	○					
ニホ	日本経済新聞	◎	○	○	○	○	○
フク	福島民報(寄贈)	○					○
フク	福島民友(寄贈)	○					○
マイ	毎日小学生新聞	○					
マイ	毎日新聞	◎		○			
ミン	民主(寄贈)	○					
ユエ	USA TODAY [英語]	○					
ヨミ	読売新聞	◎	○	○	○	○	○

注1: 所蔵館名欄 ◎縮刷版あり ○所蔵あり ①1年保存 ⑤5年保存
注2: 網掛けはタイトル変更、休刊、購入中止等になったもの。

保存状況

新聞原紙

中央(原則として1年)

平田・行徳・信篤・南行徳(6ヶ月)

駅南(3ヶ月)

※朝日新聞、読売新聞、毎日新聞の地方版のみ新聞原紙

中央: 平成22年1月～所蔵

「萬朝報」明治25年11月～大正9年12月
「日本」明治22年2月～明治39年6月

マイクロフィルム * 現在閲覧休止

「千葉日報」昭和32年～平成7年

「市川市民新聞」昭和27年～昭和42年

「京葉新聞」昭和43年～平成13年

「京葉子ども新聞」昭和40年～昭和56年

「朝日新聞縮刷版」

「朝日新聞縮刷版復刻版」

中央: 明治21年7月～

欠号: 昭和13年1～2月

欠号: 昭和14年9月

欠号: 昭和15年5月

欠号: 昭和27年11月

欠号: 昭和29年4月

欠号: 昭和30年12月

欠号: 昭和31年3月, 5～12月

欠号: 昭和34年11月

欠号: 昭和35年11月

欠号: 昭和39年10月

欠号: 昭和41年8月

欠号: 昭和45年11月

欠号: 昭和49年6月, 8月

欠号: 昭和50年2月

行徳: 昭和57年3月～

「読売新聞縮刷版」

昭和33年9月～

欠号: 昭和41年8月

「読売新聞縮刷版復刻版」

昭和20年1月～昭和23年12月

「毎日新聞縮刷版」

昭和32年11月～12月

昭和56年3月～昭和59年12月

平成20年1月～

「日本経済新聞縮刷版」

昭和52年1月～昭和54年12月

昭和55年4月～

「千葉日報縮刷版」(平成16年4月～CD-ROM化)

昭和52年4月～平成16年3月

欠号: 昭和60年7月 欠号: 昭和63年7月

欠号: 昭和61年7月 欠号: 平成元年7月

欠号: 昭和62年7月

「千葉日報製本版」

平成16年4月～12月

「千葉日報原紙」

平成17年1月～

12. 市川図書館友の会

F I L (Friends of ICHIKAWA LIBRARY)

①発足

平成6年9月18日

参加人数 25名

②目的

市川市中央図書館でのボランティア活動を通じて図書館と図書館員を応援し、人と人との触れ合いを目的とする。

2. リサイクルブック市の運営と募金活動

○中央図書館（第21回）

11月8日 グリーンスタジオにて。

入場者 1,358人

○行徳図書館（第17回）

1月31日 行徳公民館新館1階にて。

入場者 412人

③会員数

92名(平成27年4月1日現在)

3. 図書館見学会

2月21日(土) 千葉商科大学附属図書館・和洋女子大学メディアセンター見学 参加人数 26名

④役員(平成26年度)

会長：椎名昭洋

副会長：尾高有子 橘智子

会計：大山秀子 富田道子

監事：瀧上智子 平原俊材

4. 夏休み体験ボランティア講座

7月の最終週から8月にかけて高校生向け体験ボランティアを実施。参加人数 40名

⑤入会手続

会員資格 会の目的に賛同する人

会費 ・個人会員 年額 1,000円

・賛助会員 年額 5,000円

特典 一切なし

⑧日常活動

会と日常の実践活動を円滑に運営するために、活動内容ごとに5つの部で構成している。

1. アレンジ部

返却された本の配架と書棚の整理作業を行っている。平成26年度は活動291日で延べ1,558人、1日平均5.4人。

2. レファ・サポート部

レファレンスカウンター等からの書庫出納と本の修理を行っている。

3. インフォメーション部

図書館内での案内業務、新入会員のための館内見学や説明をするほか、リサイクルブック市などイベントでは館内整理のアナウンスをしている。

4. 広報部

会の活動を知らせる会報「F I L通信」を発行している。

5. 総務部

入会の申込みと継続会費の受付を毎月第1・第3日曜日の11:00~15:00に図書館入り口で行っている。

⑥20周年記念行事関連等

1. 友の会創立20周年を記念して図書館に装飾用記念バナー、エコバッグ、クリアファイルを寄贈。
2. 賛助会員「市川市書店協同組合」に感謝状を贈呈。
3. 市川市より市制施行80周年における記念顕彰を受ける。
4. 第100回全国図書館大会東京大会で日本図書館協会から表彰を受ける。
5. 中央図書館開館20周年記念における感謝状を受ける(個人16名、団体1)

⑦その他の活動(平成26年度)

1. 図書館講座

○第1回図書館講座 平成26年7月5日

「開架書庫の秘密と排架のエッセンス」

講師：中央図書館 資料・情報担当

叶多泰彦主幹

参加人数 20名

○第2回図書館講座(20周年記念講演)

平成26年9月27日

「よい図書館とは～市民と共につくる図書館」

講師：中央図書館 松本雅貴館長

13. 視察・講師派遣等

(1) 視察

月 日	視 察 団 体 名	目 的	人数
5/20 (火)	富山県小矢部市市議会民生文教委員会	市川駅南口図書館視察	7
5/21 (水)	滋賀県守山市市議会文教福祉委員会	施設見学	11
6/4 (水)	文部科学省大臣官房	施設見学	2
9/11 (木)	沖縄市教育委員会	施設見学	4
9/26 (金)	君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会・君津地方公民館連絡協議会館長部会	施設見学	48
10/15 (水)	北九州市教育委員会・北九州市立大学都市政策研究所	施設見学	8
10/15 (水)	福岡県教育庁	こどもの読書推進活動	1
10/31 (金)	沖縄市立図書館	学校図書館支援事業	1
11/5 (水)	西湘地区教育委員会連合会	学校図書館支援事業 市民図書室	50
11/12 (水)	宮城県亘理町町議会教育福祉常任委員会	学校図書館支援事業	25
1/21 (水)	文部科学省大臣官房総括審議官	学校図書館支援事業	3

(2) 講師派遣等

月 日	テーマ (講師)	集会名、主催団体等 (講演場所)
11/17 (月)	図書館政策の動向と図書館経営 (叶多泰彦)	2014年度中堅職員ステップアップ研修(1) (日本図書館協会)

14. 市川市立図書館関係記事一覧

(1) 執筆記事	「タイトル」	執筆者	「掲載紙」	(出版社 刊行年)	掲載ページ
----------	--------	-----	-------	-----------	-------

(2) 紹介記事	「記事見出しタイトル」	【コラム名】	「掲載紙」	(出版社 刊行年)	掲載ページ
	「読み聞かせの会：「おはなし室」で楽しもう！」		『ちいき新聞：本八幡版、中山版』	2014年5月9日号, Vol.596	1面
	「市川市政戦略会議「図書館2館に集約」「全駐輪場を有料に」施設経営効率化で答申」		『千葉日報』	2014年5月17日 県西	10面
	「市川市市政戦略会議が答申 図書館数削減、駐輪場有料化など提言」		『市川よみうり』	2014年5月17日号, 1738号	1面
	「えほんかるた大会」	【イベント 絵本に親しもう！】	『ちいき新聞：市川北部版』	2014年6月27日号, Vol.595	5面
			『ちいき新聞：八幡北版、市川中央版』	2014年6月27日号, Vol.595	8面
			『ちいき新聞：本八幡版、中山版』	2014年6月27日号, Vol.603	8面

<p>「中央図書館 20 周年記念事業：図書館 ポスター・標語作品募集」 『いちかわ新聞』2014 年 8 月 8 日号, 547 号 4 面</p>
<p>「図書館利用が困難な人にも本を～自動車図書館みどり号～」【人をつなぐ未来へつなぐ】〈その 41〉 『市川よみうり』2014 年 8 月 23 日号, 1751 号 2 面</p>
<p>「親子で本と触れ合えるスポット 市川市中央図書館・こどもとしょかん」 『まいたうん：市川・本八幡版』2014 年 9 月号 5 面</p>
<p>「中央図書館 20 周年記念事業：図書館 ポスター・標語作品募集」 『コミュニティ・ペーパー行徳新聞』2014 年 9 月 5 日号, 1760 号 8 面</p>
<p>「図書館は時代を映す鏡：祝市川市市制施行 80 周年 市川市中央図書館開館 20 周年」 『ちいき新聞：本八幡版、中山版』2014 年 9 月 19 日号, Vol.614 1 面 『ちいき新聞：八幡北版、市川中央版、市川北部版』2014 年 9 月 19 日号, Vol.606 1 面</p>
<p>「QR コードで本探し：市川市中央図書館スマホ活用し検索」 『読売新聞』2014 年 10 月 5 日 地域京葉版 31 面</p>
<p>「市川市中央図書館の新サービス「アルパカ」：携帯電話で情報を取得」 『市川よみうり』2014 年 10 月 18 日号, 1758 号 3 面</p>
<p>「本のリユース試み様々」【レッツ eco エコ活】 『朝日新聞』2014 年 11 月 19 日 夕刊 7 面</p>
<p>「中央図書館、開館 20 周年：さよなら 2014 年クイズ付き市川市の今年 1 年、振り返ってみました」 『ちいき新聞：八幡北版、市川中央版、市川北部版』2014 年 12 月 19 日号, Vol.619 1 面 『ちいき新聞：本八幡版、中山版』2014 年 12 月 19 日号, Vol.627 1 面</p>
<p>「どんな本が入っているかな？：「図書館員が選んだ本の福袋」の貸し出し」 『行徳新聞』2015 年 1 月 1 日号, 1777 号 2 面</p>
<p>「“本の福袋”貸し出し：きょうから市川市立図書館」 『千葉日報』2015 年 1 月 6 日 県西 10 面</p>
<p>「図書館員選んだ本で福袋：市川」 『読売新聞』2015 年 1 月 7 日 地域京葉版 30 面</p>
<p>「市川の 3 図書館ワクワク本の福袋：児童・一般向けに数冊入れ貸し出し」 『朝日新聞』2015 年 1 月 7 日 地域ちば首都圏版 25 面</p>
<p>「優秀作品を巡回展示「市川市の図書館ポスター・標語」」 『行徳新聞』2015 年 2 月 6 日号, 1782 号 2 面</p>
<p>「優秀作品を図書館で巡回展示「市川市の図書館ポスター・標語」」 『いちかわ新聞』2015 年 2 月 20 日号, No.572 3 面</p>

市川市広報のイベント記事、マイタウンいちかわは除く。

15. 条例・規則等

○市川市立図書館の設置及び管理に関する条例

平成20年12月12日

条例第39号

改正 平成23年12月7日 条例第45号

市川市立図書館設置条例（昭和39年条例第47号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 本市は、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定に基づき、図書館を設置する。

（名称及び位置等）

第2条 図書館の名称及び位置は、次の表のとおりとする。

名称	位置
市川市行徳図書館	市川市末広1丁目1番31号
市川市信篤図書館	市川市高谷1丁目8番1号
市川市南行徳図書館	市川市相之川1丁目2番4号
市川市市川駅南口図書館	市川市市川南1丁目10番1号

2 前項に定めるもののほか、本市に市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「生涯学習センター条例」という。）に基づき、市川市中央図書館を設置する。

（平23条例45・一部改正）

（事業）

第3条 図書館においては、法第3条各号に掲げる事項を実施する。

（館外貸出しを受けることができるもの）

第4条 法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けることができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらのもので構成される団体であって読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会が適当と認めるものは、この限りでない。

（館外貸出しの登録）

第5条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ教育委員会の登録を受けなければならない。ただし、生涯学習センター条例第10条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録（以下「登録」という。）の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 登録の日から起算して3年

(2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年

(2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

（平23条例45・一部改正）

（登録の申請等）

第6条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の申請をしなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請をしたものが第4条に規定するものであるときは、その登録をするもの

とする。

3 教育委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例（平成16年条例第37号）第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード（第9条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。）の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（変更の届出）

第7条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を教育委員会に届け出なければならない。

（登録の取消し）

第8条 教育委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

(1) 第4条に規定するものでなくなったとき。

(2) 不正の手段により登録（第5条第3項の登録の更新を含む。）を受けたとき。

（館外貸出しの承認等）

第9条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（生涯学習センター条例第11条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 教育委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

(1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。

(2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。

(3) 生涯学習センター条例第14条第2項第2号に該当するとき。

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第10条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

区分	館外貸出しを受けることができる図書館資料	館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び生涯学習センター条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。）	館外貸出しを受けることができる期間
個人	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日
	コンパクトディスク	3	
	ビデオテープ	2	
	ビデオディスク	1	
団体	図書	無制限	前条第1項の承認を受けた日から起算して31日
	コンパクトディスク	3	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第11条 図書館資料のうち貴重図書その他教育委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(開館時間)

第12条 図書館の開館時間は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

区分	開館時間
市川市行徳図書館	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後5時）まで
市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館	午前9時30分から午後5時まで
市川市市川駅南口図書館	午前9時30分から午後9時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時）まで

(休館日)

第13条 図書館の休館日は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

区分	休館日
市川市行徳図書館及び市川市市川駅南口図書館	1 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） 2 毎月末日（その日が1に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日） 3 1月1日から同月4日まで 4 12月28日から同月31日まで
市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館	1 月曜日 2 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） 3 毎月末日（その日が1若しくは2に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1及び2に掲げる日、日曜日並びに土曜日以外の日） 4 1月2日から同月4日まで 5 12月28日から同月31日まで

(入館の制限等)

第14条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、図書館を利用するもの（第1号及び第2号において「利用者」という。）に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が図書館の施設、附属設備又は図書館資料（以下「施設等」という。）を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他図書館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

(損害賠償)

第15条 施設等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(指定管理者による管理)

第16条 教育委員会は、市川市市川駅南口図書館の管理を指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に行わせるものとする。

2 指定管理者が行う業務の範囲は、次のとおりとする。

- (1) 法第3条各号（第5号を除く。）に掲げる事項を行うこと。
- (2) 図書館利用券を交付し、及び再交付すること。
- (3) 館外貸出しの承認を行うこと。
- (4) 入館を禁じ、及び退館を命ずること。
- (5) 施設等の維持管理（軽微なものに限る。）を行うこと。

(6) その他前各号に掲げる業務を行うに当たり必要な行為をすること。

- 3 指定管理者が行う市川市市川駅南口図書館の管理の基準は、市川市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例（平成16年条例第2号）に定めるもののほか、第4条、第6条第3項及び第4項並びに第9条から第14条までに定めるところによる。この場合において、これらの規定の適用については、第4条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第6条第3項本文中「教育委員会は、登録」とあるのは「指定管理者は、教育委員会が登録」と、同条第4項中「教育委員会に」とあるのは「指定管理者に」と、第9条及び第10条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第12条ただし書及び第13条ただし書中「教育委員会が必要と認める」とあるのは「指定管理者が教育委員会の承認を得た」と、第14条中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」とする。

（委任）

第17条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。ただし、改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（以下「新条例」という。）第2条第1項、第12条及び第13条の規定（市川市市川駅南口図書館に係る部分に限る。）並びに第16条の規定は、同月30日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に改正前の市川市立図書館設置条例（次項において「旧条例」という。）に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、新条例第5条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。
- 3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、新条例第6条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則（平成23年12月7日条例第45号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

〇市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則

平成21年 3月31日
教育委員会規則第6号

改正 平成23年 3月25日教委規則第2号
平成24年 3月14日教委規則第2号

市川市立図書館規則（平成6年教育委員会規則第11号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（平成20年条例第39号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（運営状況の評価等）

第1条の2 教育委員会は、図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

（平24教委規則2・追加）

（蔵書の構築）

第2条 教育委員会は、図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

2 教育委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。

3 教育委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

（平24教委規則2・一部改正）

（館内利用）

第2条の2 教育委員会は、図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

2 図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

（平24教委規則2・追加）

（レファレンスサービス）

第3条 教育委員会は、図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項
- (5) その他教育委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 教育委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 教育委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

（平24教委規則2・一部改正）

（登録の申請等）

第4条 条例第6条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を教育委員会に提出して行うものとする。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書（様式第1号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書（様式第2号）及び団体構成員名簿（様式第3号）

- 2 前項の場合において、当該申請をするもの（団体にあつては、その代表者）は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため教育委員会が適当と認める書類（本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため教育委員会が適当と認める書類）を提示しなければならない。
- 3 前2項の規定は、条例第5条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第6条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第5条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。
- 4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第5条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

（平23教委規則2・一部改正）

（登録の実施）

第5条 条例第6条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿（様式第4号）に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

- (1) 住所及び氏名（団体にあつては、その名称及び代表者の氏名）
- (2) 登録年月日及び登録番号

（図書館利用券）

第6条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券（様式第5号）とする。

（図書館利用券の再交付の申請）

第7条 条例第6条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

- (1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書（個人用）（様式第6号）
- (2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書（団体用）（様式第7号）

（変更の届出）

第8条 条例第7条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書（様式第8号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書（様式第9号）

（図書館資料の貸出しの予約等）

第9条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの交付を受けたもの（本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であつて読書会等を主催するものに限る。）は、貸出しを希望する図書館資料について、教育委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

2 教育委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料（コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。）が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

（平24教委規則2・追加）

（図書館資料の複製等）

第10条 教育委員会は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

- 2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書（様式第10号）を教育委員会に提出しなければならない。
- 3 教育委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。
- 4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

(平24教委規則2・旧第9条繰下)

(障害者サービス)

第11条 条例第6条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

(指定管理者による管理)

第12条 指定管理者が市川市市川駅南口図書館の管理を行う場合におけるこの規則の規定の適用については、第2条の2、第3条、第7条、第9条及び第10条第1項から第3項までの規定中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(平24教委規則2・旧第10条繰下・一部改正)

(補則)

第13条 この規則に定めるもののほか、市川市立図書館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。ただし、第10条の規定は、同月30日から施行する。

附 則 (平成24年3月14日教育委員会規則第2号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

〇市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例

平成6年9月28日

条例第22号

改正 平成15年6月25日 条例第42号
平成17年9月22日 条例第38号
平成19年12月20日 条例第44号
平成20年12月12日 条例第40号
平成23年12月7日 条例第45号
平成25年3月25日 条例第20号

(設置)

第1条 本市は、市民が生涯にわたって学習する機会を広く提供することにより、市民の生涯学習の振興及び普及を図るため、生涯学習センターを設置する。

(名称及び位置)

第2条 生涯学習センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市生涯学習センター

位置 市川市鬼高1丁目1番4号

(事業)

第3条 生涯学習センターは、次に掲げる事業を行う。

- (1) 生涯学習情報の提供に関すること。
- (2) 生涯学習支援体制の整備充実に関すること。
- (3) 生涯学習のための指導者及び助言者の養成及び研修に関すること。
- (4) その他生涯学習の振興及び普及を図るために必要な事項に関すること。

(施設等)

第4条 前条の事業を行うため、生涯学習センターに次の表の左欄に掲げる施設を置き、各施設の主な業務は、同表の右欄に定めるとおりとする。

施設名	業務
市川市中央図書館	図書館法（昭和25年法律第118号）第3条各号に掲げる事項に関すること。
市川市文学ミュージアム	(1) 文学、映像等に関する資料の収集、保管、展示及び利用に関すること。 (2) 文学、映像等の調査研究に関すること。 (3) 文学、映像等に係る講座、講演会等の開催に関すること。 (4) 施設及び附属設備の利用に関すること。
市川市教育センター	(1) 教育課程の調査研究に関すること。 (2) 教育関係職員の研修に関すること。 (3) 教育関係資料及び情報の収集、作成及び提供に関すること。 (4) 教育相談に関すること。
市川市中央子ども館	(1) 児童の健全な遊びの指導に関すること。 (2) 児童の健康増進の指導に関すること。 (3) 児童の生活相談に関すること。 (4) 子育てを支援するものと児童との交流を図ることその他児童の健全な育成に関すること。 (5) 児童厚生員及び遊びの指導者等の養成に関すること。

2 市川市文学ミュージアム（以下「文学ミュージアム」という。）は、次に掲げるもので構成する。

- (1) 通常展示フロア
- (2) 企画展示室
- (3) グリーンスタジオ（控室を含む。）
- (4) ベルホール
- (5) 文学研修室

- (6) 映像メディア編集室
- (7) アナウンスブース
- (8) 音楽スタジオ
- (9) 資料室

3 市川市教育センター（以下「教育センター」という。）に所長その他の必要な職員を置く。

（平17条例38・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（運営）

第5条 生涯学習センターは、生涯学習センターを構成する各施設相互の連携を図ることにより、生涯学習に関する総合施設として有機的に運営されなければならない。

（使用することができるもの）

第6条 文学ミュージアム（第4条第2項第5号から第8号までに掲げるものに限る。）を使用することができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体とする。ただし、市長が適当と認めるものは、この限りでない。

2 市川市中央こども館（以下「中央こども館」という。）を使用することができるものは、本市に住所を有する18歳未満の者及びその保護者並びにこれらの者で構成される団体とする。ただし、市長が適当と認めるものは、この限りでない。

（平17条例38・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（使用の許可等）

第7条 文学ミュージアム（第4条第2項第3号から第8号までに掲げるものに限る。以下この条、次条第1項、第20条及び第21条第1項において同じ。）を使用しようとするものは、市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の許可をしないことができる。

- (1) 文学ミュージアムを使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 文学ミュージアムを使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 文学ミュージアムを使用しようとするものが営利を目的として使用するおそれがあるとき。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（第21条第1項第6号において「暴力団」という。）の利益になるとき。
- (5) その他文学ミュージアムの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

3 中央こども館を使用しようとするものは、規則で定める名簿に住所、氏名その他規則で定める事項を記入しなければならない。

4 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館を使用させないことができる。

- (1) 中央こども館を使用しようとするものがその事業に係る目的に適合しない目的で中央こども館を使用しようとするとき。
- (2) 中央こども館を使用しようとするものが前条第2項に規定するものに該当しないとき。
- (3) 中央こども館を使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (4) 中央こども館を使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (5) その他中央こども館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

5 市長は、文学ミュージアムの管理運営上必要があると認めるときは、第1項の許可について条件を付けることができる。

（平17条例38・全改、平19条例44・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（使用料）

第8条 前条第1項の許可を受け、文学ミュージアムを使用するもの及び第4条第2項第2号に掲げるものにおいて行う特別の企画による展示を観覧する者は、市川市使用料条例（平成11年条例第39号）に定める使用料を納めなければならない。

2 中央こども館の使用料は、無料とする。

3 生涯学習センターの自動車駐車場（以下「駐車場」という。）を使用するものは、市川市使用料条例に定める使用料を納めなければならない。ただし、次に掲げる自動車を駐車する場合については、この限りでない。

- (1) 道路交通法（昭和35年法律第105号）第39条第1項に規定する緊急自動車

- (2) 身体障害者、知的障害者又は精神障害者が乗車している自動車
- (3) 市が主催する講座、講演会、研修会等において講師を務める者が乗車している自動車
- (4) 市川市中央図書館（以下「中央図書館」という。）、中央子ども館等においてボランティア活動を行う者が乗車している自動車
- (5) その他使用料を徴収する必要がないものとして市長が特に認める自動車

4 前項の使用料は、自動車が駐車場から出場する際に、駐車場を使用したものから徴収する。

（平15条例42・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（館外貸出しを受けることができるもの）

第9条 中央図書館の図書館法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けることができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会（以下「委員会」という。）が適当と認めるものは、この限りでない。

（平20条例40・追加、平25条例20・一部改正）

（館外貸出しの登録）

第10条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ委員会の登録を受けなければならない。ただし、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（平成20年条例第39号。以下「図書館条例」という。）第5条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録（以下「登録」という。）の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 登録の日から起算して3年
- (2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年
- (2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（登録の申請等）

第11条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の申請をしなければならない。

2 委員会は、前項の規定による申請をしたものが第9条に規定するものであるときは、その登録をするものとする。

3 委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例（平成16年条例第37号）第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード（第14条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。）の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（平20条例40・追加）

（変更の届出）

第12条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を委員会に届け出なければならない。

（平20条例40・追加）

（登録の取消し）

第13条 委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

- (1) 第9条に規定するものでなくなったとき。
- (2) 不正の手段により登録（第10条第3項の登録の更新を含む。）を受けたとき。

（平20条例40・追加）

（館外貸出しの承認等）

第14条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（図書館条例第6条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、委員会の承認を受けなければならない。

2 委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

- (1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。
- (3) 図書館条例第9条第2項第2号に該当するとき。

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第15条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

区分	館外貸出しを受けることができる図書館資料	館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び図書館条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。）	館外貸出しを受けることができる期間
個人	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日
	コンパクトディスク	3	
	ビデオテープ	2	
	ビデオディスク	1	
団体	図書	無制限	前条第1項の承認を受けた日から起算して31日
	コンパクトディスク	3	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第16条 図書館資料のうち貴重図書その他委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（平20条例40・追加）

（開館時間）

第17条 生涯学習センターを構成する各施設の開館時間は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（文学ミュージアム及び中央こども館にあっては、市長）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

区分	開館時間
中央図書館	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後6時）まで
文学ミュージアム	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時）まで。ただし、第4条第2項第9号に掲げるものにあつては、午前10時から午後5時までとする。
教育センター	午前10時から午後5時まで
中央こども館	午前10時から午後6時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後5時）まで

(平20条例40・追加、平25条例20・一部改正)

(休館日)

第18条 生涯学習センターを構成する各施設の休館日は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（文学ミュージアム及び中央こども館にあっては、市長）が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

区分	休館日
中央図書館、文学ミュージアム及び中央こども館	(1) 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） (2) 毎月末日（その日が前号に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前号に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日） (3) 1月1日から同月4日まで (4) 12月28日から同月31日まで
教育センター	(1) 月曜日 (2) 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） (3) 毎月末日（その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日） (4) 1月2日から同月4日まで (5) 12月28日から同月31日まで

(平20条例40・追加、平25条例20・一部改正)

(駐車場の供用日等)

第19条 駐車場の供用日は、前条の規定により生涯学習センターを構成する各施設のすべてが休館する日以外の日とする。

2 駐車場の供用時間は、午前9時45分から午後7時40分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時10分）までとする。

3 前2項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、これらに規定する駐車場の供用日又は供用時間を変更することができる。

(平20条例40・追加)

(使用権の譲渡等の禁止)

第20条 第7条第1項の許可を受け、文学ミュージアムを使用するものは、その使用する権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第9条繰下、平25条例20・一部改正)

(使用の停止等)

第21条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、文学ミュージアムの使用を停止し、使用の許可を取り消し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 文学ミュージアムを使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 文学ミュージアムを使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 文学ミュージアムを使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 文学ミュージアムを使用するものが使用の許可に際して付された条件に違反したとき。
- (5) 文学ミュージアムを使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) 暴力団の利益になるとき。
- (7) その他文学ミュージアムの管理運営上支障があるとき。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館の使用を停止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 中央こども館を使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 中央こども館を使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 中央こども館を使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 中央こども館を使用するものが使用の際に指示された事項に違反したとき。

- (5) 中央こども館を使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) その他中央こども館の管理運営上支障があるとき。

(平15条例42・平17条例38・平19条例44・一部改正、平20条例40・旧第10条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

(入館の制限等)

第22条 委員会又は市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、生涯学習センターを利用する者(第1号及び第2号において「利用者」という。)に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他生涯学習センターの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第11条繰下・一部改正)

(駐車の拒否等)

第23条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、駐車場における自動車の駐車を拒否することができる。

- (1) 駐車しようとする自動車に発火性又は引火性を有する物品その他危険な物品が積載されているとき。
- (2) 駐車しようとする自動車が駐車場の施設、設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他駐車場の管理上支障があるとき。

2 駐車場を使用するものは、第19条に規定する駐車場の供用日及び供用時間以外に自動車を駐車してはならない。ただし、市長が適当と認めるものについては、この限りでない。

(平20条例40・追加)

(意見聴取)

第24条 市長は、必要があると認めるときは、第7条第2項第4号又は第21条第1項第6号に該当するかどうかについて、千葉県市川警察署長の意見を聴くことができる。

(平19条例44・追加、平20条例40・旧第12条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

(損害賠償)

第25条 生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平19条例44・旧第12条繰下、平20条例40・旧第13条繰下・一部改正)

(中央図書館の分館の設置等)

第26条 中央図書館の奉仕機能を充実させるため、中央図書館に分館を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市中央図書館平田図書室

位置 市川市平田1丁目20番16号

2 市川市中央図書館平田図書室(以下「平田図書室」という。)の開室時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

3 平田図書室の休室日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休室日を設けることができる。

- (1) 月曜日
- (2) 祝日法に規定する休日(その日が月曜日に当たるときは、その翌日)
- (3) 毎月末日(その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日)
- (4) 1月2日から同月4日まで
- (5) 12月28日から同月31日まで

4 第22条の規定は平田図書室における入室の制限等について、前条の規定は平田図書室における損害賠償について、それぞれ準用する。この場合において、第22条中「委員会又は市長」とあるのは「委員会」と、「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と、「入館」とあるのは「入室」と、「退館」とあるのは「退室」と、前条中「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と読み替えるものとする。

(平19条例44・旧第13条繰下、平20条例40・旧第14条繰下・一部改正)

(委任)

第27条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則（文学ミュージアム、中央こども館及び駐車場にあっては、規則）で定める。

(平19条例44・旧第14条繰下、平20条例40・旧第15条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

附 則 (抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成6年11月1日から施行する。ただし、附則第4項の規定は、公布の日から施行する。

(市川市教育センター設置条例の廃止)

3 市川市教育センター設置条例（昭和36年条例第9号）は、廃止する。

(市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止)

4 市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例（昭和63年条例第20号）は、廃止する。

附 則（平成15年6月25日条例第42号）

この条例は、平成15年10月1日から施行する。

附 則（平成17年9月22日条例第38号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成17年11月15日から施行する。

附 則（平成19年12月20日条例第44号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成20年12月12日条例第40号）

(施行期日)

1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例(次項において「旧条例」という。)に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、改正後の第10条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。

3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、改正後の第11条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則（平成23年12月7日条例第45号）

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

附 則（平成25年3月25日条例第20号）

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して5月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成25年7月規則第41号で、同25年7月20日から施行）

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に改正前の第7条第1項の規定により教育委員会から使用の許可を受けているものは、この条例の施行の日において、改正後の第7条第1項の規定により市長から使用の許可を受けたものとみなす。

○市川市中央図書館の管理に関する規則

平成6年10月18日
教育委員会規則第9号

改正 平成8年2月7日教委規則第1号
平成10年6月10日教委規則第7号
平成15年8月13日教委規則第11号
平成17年2月16日教委規則第3号
平成18年3月22日教委規則第1号
平成19年10月24日教委規則第14号
平成19年12月20日教委規則第18号
平成21年3月19日教委規則第4号
〔題名改正〕
平成23年3月25日教委規則第2号
平成24年3月14日教委規則第1号
平成25年7月12日教委規則第5号
〔題名改正〕

(趣旨)

第1条 この規則は、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「条例」という。）第27条の規定に基づき、市川市中央図書館（分館を含む。以下同じ。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

（平21教委規則4・平25教委規則5・一部改正）

(運営状況の評価等)

第2条 教育委員会（以下「委員会」という。）は、市川市中央図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

（平24教委規則1・追加）

(蔵書の構築)

第2条の2 委員会は、市川市中央図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

2 委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。

3 委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

（平21教委規則4・全改、平24教委規則1・旧第2条繰下・一部改正）

(館内利用)

第2条の3 委員会は、市川市中央図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

2 市川市中央図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

（平24教委規則1・追加）

(レファレンスサービス)

第3条 委員会は、市川市中央図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項

(5) その他委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、市川市中央図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平24教委規則1・一部改正)

(登録の申請等)

第4条 条例第11条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を委員会に提出して行うものとする。

(1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書(様式第1号)

(2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書(様式第2号)及び団体構成員名簿(様式第3号)

2 前項の場合において、当該申請をするもの(団体にあつては、その代表者)は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため委員会が相当と認める書類(本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため委員会が相当と認める書類)を提示しなければならない。

3 前2項の規定は、条例第10条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第11条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第10条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。

4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第10条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平成23教委規則2・一部改正)

(登録の実施)

第5条 条例第11条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿(様式第4号)に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

(1) 住所及び氏名(団体にあつては、その名称及び代表者の氏名)

(2) 登録年月日及び登録番号

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券)

第6条 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券(様式第5号)とする。

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券の再交付の申請)

第7条 条例第11条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

(1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書(個人用)(様式第6号)

(2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書(団体用)(様式第7号)

(平21教委規則4・全改)

(変更の届出)

第8条 条例第12条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

(1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書(様式第8号)

(2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書(様式第9号)

(平21教委規則4・全改)

(図書館資料の貸出しの予約等)

第8条の2 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード

の交付を受けたもの（本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものに限る。）は、貸出しを希望する図書館資料について、委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

2 委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料（コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。）が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

（平24教委規則1・追加）

（図書館資料の複製等）

第9条 委員会は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書（様式第10号）を委員会に提出しなければならない。

3 委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。

4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

（平21教委規則4・追加）

（障害者サービス）

第9条の2 条例第11条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により市川市中央図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

（自動車図書館）

第9条の3 委員会は、図書館資料を広く市民の利用に供するため、市内を巡回する自動車図書館により図書館資料の貸出し等を行うものとする。

2 自動車図書館が巡回する場所、貸し出す図書館資料その他自動車図書館の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

（補則）

第10条 この規則に定めるもののほか、市川市中央図書館の管理に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

附 則

（施行期日）

1 この規則は、平成6年11月1日から施行する。

（図書館利用券等の取扱い）

2 市川市立図書館規則（昭和58年教育委員会規則第15号）に基づき交付された図書貸出券及び市川市立図書館規則（平成6年教育委員会規則第11号）に基づき交付される図書館利用券は、市川市中央図書館において館外貸出しを受ける場合に使用することができる。

附則（平成24年3月14日教育委員会規則第1号）

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附則（平成25年7月12日教育委員会規則第5号）

この規則は、平成25年7月20日から施行する。

○市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針

平成21年3月30日

改正 平成25年12月20日

平成26年8月26日

(趣旨)

第1条 この指針は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則（平成21年教育委員会規則第6号）第2条及び市川市中央図書館の管理に関する規則（平成6年教育委員会規則第9号）第2条の2の規定に基づき、市川市立図書館の資料収集、保存及び除籍等について必要な事項を定める。

(蔵書構築の基本)

第2条 市川市の図書館（以下、「図書館」という。）は、すべての市民が、教養、調査研究及びレクリエーションのために、各自の自由な意思に基づいて利用する生涯学習の場であるとともに、地域文化の発展を支え、住みよい地域社会の形成に寄与する教育機関であるという公共図書館の基本的役割を果たすために、ユネスコ公共図書館宣言（1994年採択）の精神に則り、蔵書の構築を行うものとする。

(収集にあたっての基本的姿勢)

第3条 図書館は、図書館の自由に関する宣言（1979年改訂 社団法人日本図書館協会総会決議）前文の本旨に基づき、市民のニーズを総合的に勘案して収集に努める。

- 2 対立する意見のある問題については、バランスを考慮し、できるだけ客観的な立場で書かれている資料を幅広く収集する。
- 3 著者の思想的、宗教的又は党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。
- 4 図書館に置かれる専門的職員（以下、「図書館員」という。）の個人的関心や好みによって選択しない。
- 5 個人、組織又は団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり紛糾をおそれて自己規制したりしない。
- 6 図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館又は図書館員が支持することを意味しない。

(収集資料の範囲)

第4条 収集する資料の範囲は、国内で刊行される資料を中心とし、幅広く多様な形態のものを収集する。ただし、書き込むこと、切り取ること若しくは組み立てることを目的として作られた資料又は著しく破損しやすい資料は原則として収集しない。

(収集資料の種類)

第5条 収集する資料の種類は、次の各号のとおりとする。

- (1) 図書（一般図書、参考図書、児童図書及び外国語図書）
- (2) 逐次刊行物
- (3) 地域資料
- (4) 視聴覚資料
- (5) 障害者用資料
- (6) 電磁的記録
- (7) その他

(資料別収集方針)

第6条 資料の種類別収集方針は、次の各号のとおりとする。

(1) 図書

- ア 一般図書については、市民の教養、調査研究及びレクリエーション等に資する資料を収集する。ただし、学習参考書、受験参考書及び各種試験問題集は原則として収集しない。
- イ 参考図書については、市民の調査研究に必要な辞典、事典、便覧、統計、目録、索引及び書誌等を幅広く収集する。
- ウ 児童図書については、子どもの読書活動を推進するため、子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような資料を収集する。
- エ ヤングアダルト図書については、児童図書又は一般図書の枠にとらわれず、中学生及び高校生を対象とした資料を幅広く収集する。
- オ 外国語図書については、多文化サービスを展開させるため、各種言語で書かれた資料を収集する。

(2) 逐次刊行物

- ア 新聞については、主要な全国紙を中心に収集する。
- イ 雑誌については、各分野における最新の動向が提供できるように、各分野の主要なものを幅広く収集する。
- ウ 年鑑、年報及び白書については、(1)ア及びイの規定を準用する。
- エ 法規集及び判例集については、最新の情報を提供できるように、加除式資料を収集する。

(3) 地域資料

- ア 地域資料は、市川市及び千葉県に関する資料とし、これらのうち市川市に関する資料については、文化的、地理的特性に立脚した特色ある資料を、図書を中心に、パンフレット、地図等形態にとらわれず、幅広く積極的に収集する。ただし、古文書は収集しない。
- イ 地域資料の逐次刊行物については、系統的に収集する。
- ウ 市民文庫は市民の著作、伝記及び評論について収集する。
- エ 市川市の行政資料については、積極的に収集する。
- オ 特別コレクション（永井荷風、東山魁夷、星野道夫及び渡邊二郎）については、網羅的に収集する。ただし、直筆原稿及びオリジナル作品は原則として収集しない。

(4) 視聴覚資料

- ア 録音資料については、市民の趣味、教養及びレクリエーション等に資するため、クラシック音楽、ポピュラー音楽、児童音楽、演芸及び文学作品等の基本的作品及び代表的演者による作品を中心に収集する。
- イ 映像資料については、活字ではなく音と映像によって情報を得るという視聴覚資料の特性を生かせるような、映画、記録及び演芸等の基本的作品を中心に、図書館での貸出許諾が得られているものの中から収集する。

- (5) 障害者用資料 障害者用資料については、図書館利用が困難な市民の要求に応えるため、点字資料、録音図書、大活字本、布の絵本及び字幕・手話入りビデオ等を収集する。

- (6) 電磁的記録 電磁的記録については、必要に応じて収集する。

(中央図書館及び地域図書館の収集方針)

第7条 図書館は、各々の館の規模、機能及び地域性に応じ、概ね次の各号に掲げる方針に基づいて資料収集を計画的に行い、体系的な蔵書の構築を図るものとする。

- (1) 中央図書館においては、図書館の中心館として、地域図書館、分室及び図書館関連施設等への協力及び支援を行うため、以下に掲げる資料を幅広く収集する。

ア 市民の生活、趣味及びレクリエーション等に資する資料。

イ 調査研究に役立つ、基本的、入門的乃至専門的資料。ただし、細分化された個別の高度な専門的資料を除く。

(2) 地域図書館及び分室においては、市民の身近な図書館として、地域性を考慮し、資料を収集する。

(収集計画)

第8条 前条の規定を実施するために、各々の館の資料収集計画を別に定める。

(収集資料の選定)

第9条 収集資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(寄贈資料等の収集)

第10条 寄贈資料及び寄託資料等の受入れについては、前条の規定を準用する。

(資料の保存)

第11条 各資料の利用方法、利用度又は利用年限を考慮し保存する。

2 図書館として体系的な資料構成を図るため、中央図書館又は各地域図書館で保存する資料を選択し、効率的な保存を行う。

3 市川市に関する資料については、地域の歴史を後世に伝えるため保存する。

4 逐次刊行物の保存年限については、別に定める。

(除籍の目的)

第12条 常に適正な資料構成を維持し、また資料を更新し、活力ある蔵書の充実を図るために除籍を行う。

(除籍の対象資料)

第13条 除籍の対象となる資料及び基準は次の各号のとおりとする。

(1) 汚損・破損

ア 汚損・破損が甚だしく、修理不可能又は修理する価値がないと認めたもの。

イ 一部汚破損が甚だしく全体が利用に耐えないもの。

(2) 不用

ア 時間の経過によって、内容が古くなり、保存価値がなくなったもの。

イ 時間の経過によって、利用の可能性が低下したもの。

ウ 新版・改訂版又は同種資料の入手によって、代替可能となったもの。

(3) 数量更正 すでに受入れの済んでいる資料を分冊若しくは合冊しようとするもの。

(4) 移管 市川市の内部において所属換えをするもの。

(5) 亡失

ア 3回の資料点検を経て、調査してもなお所在不明なもの。

イ 貸出資料のうち督促等の努力にもかかわらず、10年以上回収不能なもの。

ウ 利用者が汚損・破損又は紛失した資料で、やむを得ない事情により現品での弁償が不可能なもの。

エ 不可抗力による災害その他の事故により汚損・破損又は紛失した資料で、その発生事実が証明されたもの。

(除籍資料の選定)

第14条 除籍資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(補則)

第15条 前各条に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める

附 則 この指針は、平成21年4月1日から施行する。

○図書館法

昭和25年4月30日

法律第118号

最終改正 平成23年12月14日法律第122号

第一章 総則

(この法律の目的)

第一条 この法律は、社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）の精神に基き、図書館の設置及び運営に関し必要な事項を定め、その健全な発達を図り、もつて国民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。

(定義)

第二条 この法律において「図書館」とは、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設で、地方公共団体、日本赤十字社又は一般社団法人若しくは一般財団法人が設置するもの（学校に附属する図書館又は図書室を除く。）をいう。

2 前項の図書館のうち、地方公共団体の設置する図書館を公立図書館といい、日本赤十字社又は一般社団法人若しくは一般財団法人の設置する図書館を私立図書館という。

(図書館奉仕)

第三条 図書館は、図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望に沿い、更に学校教育を援助し、及び家庭教育の向上に資することとなるように留意し、おおむね次に掲げる事項の実施に努めなければならない。

一 郷土資料、地方行政資料、美術品、レコード及びフィルムの収集にも十分留意して、図書、記録、視聴覚教育の資料その他必要な資料（電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によつては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を含む。以下「図書館資料」という。）を収集し、一般公衆の利用に供すること。

二 図書館資料の分類排列を適切にし、及びその目録を整備すること。

三 図書館の職員が図書館資料について十分な知識を持ち、その利用のための相談に応ずるようにすること。

四 他の図書館、国立国会図書館、地方公共団体の議会に附置する図書室及び学校に附属する図書館又は図書室と緊密に連絡し、協力し、図書館資料の相互貸借を行うこと。

五 分館、閲覧所、配本所等を設置し、及び自動車文庫、貸出文庫の巡回を行うこと。

六 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し、及びこれらの開催を奨励すること。

七 時事に関する情報及び参考資料を紹介し、及び提供すること。

八 社会教育における学習の機会を利用して行つた学習の成果を活用して行う教育活動その他の活動の機会を提供し、及びその提供を奨励すること。

九 学校、博物館、公民館、研究所等と緊密に連絡し、協力すること。

(司書及び司書補)

第四条 図書館に置かれる専門的職員を司書及び司書補と称する。

2 司書は、図書館の専門的事務に従事する。

3 司書補は、司書の職務を助ける。

(司書及び司書補の資格)

第五条 次の各号のいずれかに該当する者は、司書となる資格を有する。

一 大学を卒業した者で大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの

二 大学又は高等専門学校を卒業した者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

三 次に掲げる職にあつた期間が通算して三年以上になる者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

イ 司書補の職

ロ 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職で司書補の職に相当するもの

ハ ロに掲げるもののほか、官公署、学校又は社会教育施設における職で社会教育主事、学芸員その他の司書補の職と同等以上の職として文部科学大臣が指定するもの

2 次の各号のいずれかに該当する者は、司書補となる資格を有する。

一 司書の資格を有する者

二 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第九十条第一項の規定により大学に入学することのできる者で次条の規定による司書補の講習を修了したもの

（司書及び司書補の講習）

第六条 司書及び司書補の講習は、大学が、文部科学大臣の委嘱を受けて行う。

2 司書及び司書補の講習に関し、履修すべき科目、単位その他必要な事項は、文部科学省令で定める。ただし、その履修すべき単位数は、十五単位を下ることができない。

（司書及び司書補の研修）

第七条 文部科学大臣及び都道府県の教育委員会は、司書及び司書補に対し、その資質の向上のために必要な研修を行うよう努めるものとする。

（設置及び運営上望ましい基準）

第七条の二 文部科学大臣は、図書館の健全な発達を図るために、図書館の設置及び運営上望ましい基準を定め、これを公表するものとする。

（運営の状況に関する評価等）

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

（運営の状況に関する情報の提供）

第七条の四 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

（協力の依頼）

第八条 都道府県の教育委員会は、当該都道府県内の図書館奉仕を促進するために、市（特別区を含む。以下同じ。）町村の教育委員会に対し、総合目録の作製、貸出文庫の巡回、図書館資料の相互貸借等に関して協力を求めることができる。

（公の出版物の収集）

第九条 政府は、都道府県の設置する図書館に対し、官報その他一般公衆に対する広報の用に供せられる独立行政法人国立印刷局の刊行物を二部提供するものとする。

2 国及び地方公共団体の機関は、公立図書館の求めに応じ、これに対して、それぞれの発行する刊行物その他の資料を無償で提供することができる。

第二章 公立図書館

（設置）

第十条 公立図書館の設置に関する事項は、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

第十一条 削除

第十二条 削除

（職員）

第十三条 公立図書館に館長並びに当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員を置く。

2 館長は、館務を掌理し、所属職員を監督して、図書館奉仕の機能の達成に努めなければならない。

（図書館協議会）

第十四条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第十五条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第十六条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

（入館料等）

第十七条 公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない。

第十八条 削除

第十九条 削除

(図書館の補助)

第二十条 国は、図書館を設置する地方公共団体に対し、予算の範囲内において、図書館の施設、設備に要する経費その他必要な経費の一部を補助することができる。

2 前項の補助金の交付に関し必要な事項は、政令で定める。

第二十一条 削除

第二十二条 削除

第二十三条 国は、第二十条の規定による補助金の交付をした場合において、左の各号の一に該当するときは、当該年度におけるその後の補助金の交付をやめるとともに、既に交付した当該年度の補助金を返還させなければならない。

- 一 図書館がこの法律の規定に違反したとき。
- 二 地方公共団体が補助金の交付の条件に違反したとき。
- 三 地方公共団体が虚偽の方法で補助金の交付を受けたとき。

第三章 私立図書館

第二十四条 削除

(都道府県の教育委員会との関係)

第二十五条 都道府県の教育委員会は、私立図書館に対し、指導資料の作製及び調査研究のために必要な報告を求めることができる。

2 都道府県の教育委員会は、私立図書館に対し、その求めに応じて、私立図書館の設置及び運営に関して、専門的、技術的の指導又は助言を与えることができる。

(国及び地方公共団体との関係)

第二十六条 国及び地方公共団体は、私立図書館の事業に干渉を加え、又は図書館を設置する法人に対し、補助金を交付してはならない。

第二十七条 国及び地方公共団体は、私立図書館に対し、その求めに応じて、必要な物資の確保につき、援助を与えることができる。

(入館料等)

第二十八条 私立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対する対価を徴収することができる。

(図書館同種施設)

第二十九条 図書館と同種の施設は、何人もこれを設置することができる。

2 第二十五条第二項の規定は、前項の施設について準用する。

16. 資料（1）

参考：図書館記載部分を抜粋

市川市教育振興基本計画

第2期【平成26年度～30年度】

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育



平成26年1月
市川市教育委員会

【基本的方向と施策の体系】

基本的方向	目標	施策の方向	施策
1 子どもの姿	自分や他人を大切に、社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもを育てる	1-1 自分を大切に、他人を思いやる気持ちを養い、豊かな心を育てる P15	<ul style="list-style-type: none"> ◎人と関わる力を身に付ける活動の充実 ◎命を大切に育てる教育の推進 ◎道徳教育の充実 ◎体験活動の充実 ◎読書教育の推進
		1-2 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を固め、活用する力を育てる P18	◎豊かな学力を育成する取り組みの推進
		1-3 健康に関する意識を高め、健やかな体を育成する P20	<ul style="list-style-type: none"> ◎健康な生活習慣を身に付ける取り組みの推進 ◎体力向上の取り組みの推進
		1-4 社会的な問題に関する認識を深め、意欲と実践力を育てる P23	<ul style="list-style-type: none"> ◎環境学習の充実 ◎情報教育の推進 ◎キャリア教育の推進 ◎防災教育の推進
		1-5 日本や郷土市川の歴史や文化を学び、国際社会の中で生き抜く力を育てる P26	<ul style="list-style-type: none"> ◎歴史や文化に関する教育の推進 ◎外国語教育・国際理解教育の推進
2 家庭・学校・地域との姿	自らの役割と責任を担いながら、たがいに連携して教育の向上に取り組む家庭・学校・地域を実現する	2-1 家族の心のつながりを大切に、心身の成長を育む家庭の教育力の充実を目指す P29	<ul style="list-style-type: none"> ◎家庭教育の充実に向けた取り組みの推進 ◎子育てに関する学習機会や相談機能の提供
		2-2 子どもと教職員とのつながりを大切に、子ども一人一人の夢を育む学校の教育力の向上を目指す P31	<ul style="list-style-type: none"> ◎教職員の指導力の向上 ◎学校間の連携の推進 ◎学校評価の推進とその結果に基づく学校運営の改善 ◎教職員が子どもと向き合う時間の拡大 ◎特色ある学校運営を実現する職業実践の充実
		2-3 人とのつながりを大切に、子どもの成長を支える地域の教育力の向上を目指す P34	◎地域を支える人材の育成と地域活動を支援するシステムの充実
		2-4 家庭・学校・地域のつながりを大切に、市川の教育力の向上を目指す P36	<ul style="list-style-type: none"> ◎家庭・学校・地域の連携を図る取り組みの推進 ◎家庭・地域と連携した学校の活性化
3 市川の教育の姿	教育環境の整備を図り、質の高い市川の教育を推進する	3-1 幼児期の教育を推進するための環境を整える P39	<ul style="list-style-type: none"> ◎生きる力の基礎を育む教育の推進 ◎子育て支援の充実
		3-2 一人一人に即した教育の支援を推進する P41	<ul style="list-style-type: none"> ◎個別支援教育の推進 ◎子どもや保護者を支援する体制の充実 ◎教育機会均等の確保
		3-3 安全・安心で充実した教育環境を実現する P43	<ul style="list-style-type: none"> ◎子どもの安全・安心を確保する家庭・学校・地域の取り組みの推進 ◎放課後の子どもを居場所づくりの推進 ◎学校の危機管理体制の充実 ◎いじめ、暴力行為などへの対応の強化 ◎安全で質の高い教育環境の整備
		3-4 生涯を通して学び続けられる学習環境を実現する P46	<ul style="list-style-type: none"> ◎生涯学習機会の充実 ◎図書館機能を活用した学習活動の充実 ◎博物館などの活用を通じた学習活動の推進 ◎公民館を活用した地域の学習拠点づくり ◎文化財の保護と活用
		3-5 責任ある教育行政を確立する P49	◎教育委員会機能の充実に向けた取り組み

● 第4章 基本的方向と施策 ●

◇ 施策の方向 3-4 生涯を通して学び続けられる学習環境を実現する

《 施策一覧 》

3-4 生涯を通して学び続けられる学習環境を実現する

- ◎ 生涯学習機会の充実
- ◎ 図書館機能を活用した学習活動の充実
- ◎ 博物館などの活用を通じた学習活動の推進
- ◎ 公民館を活用した地域の学習拠点づくり
- ◎ 文化財の保護と活用

子どもから大人まで、一人一人がそれぞれのライフステージに応じて、自主的、主体的に活動できるように、多様な学習ニーズにも的確に応えられる体制づくりが必要です。また、学んだ成果を地域社会に還元することができるように努め、地域の教育力の向上を図ることも大切です。

市川市では、多様な学習ニーズに応えるサービスの充実を一層進めるとともに、図書館や博物館、公民館などの社会教育施設を情報の発信源や学びの拠点として有効に活用し、誰もが生涯を通して学び続けることのできる学習環境の実現を目指します。

● 第4章 基本的方向と施策 ●

◆ 施策の内容 ◆

3-4-1 生涯学習機会の充実

一人一人に十分な文化・スポーツ活動の機会や多様な学習情報を提供するため、情報発信を積極的に行うとともに、相談体制の充実を図ります。また、関係機関と連携・協働することにより、さまざまな分野で学んだ成果を地域で活用することのできる機会を充実します。

成果指標	現状（H25）	目標（H30）
「生涯学習に関する情報提供や相談体制は十分だ」と回答する人の割合	46%	50%

3-4-2 図書館機能を活用した学習活動の充実

誰もが利用しやすい図書館サービスを提供するため、社会情勢や生活の変化に応じた市民のニーズを把握することに努め、資料の収集やレファレンスサービス^{*1}の充実、図書館ネットワーク^{*2}の一層の活用を図ります。また、郷土市川について学ぶ機会の拡充を図るため、行政資料や地域資料の積極的な収集を進めます。

成果指標	現状（H25）	目標（H30）
「図書館に満足している」と回答する人の割合	91% (H24)	95%

*1 レファレンスサービス・・・事実情報や文献資料を求めている利用者に対して、図書館員が図書館資料を使って答えたり、回答に含まれる情報源を提示、照会したりする人的サービス

*2 図書館ネットワーク・・・図書館と関連施設を結び、図書館資料の予約・取り寄せ・返却などができるシステム

資料(2)

参考：図書館記載部分を抜粋

市川市生涯学習推進計画

第四次【平成27年度～平成31年度】



平成27年4月 市川市教育委員会



グローバル化、少子高齢化、知識基盤社会への対応を図る生涯学習推進「6つの方向性」

(1) 市民の学習ニーズに対応した生涯学習の環境づくり

- 学び直しや再チャレンジを目指す社会人への対応
- ライフステージに応じた生涯学習機会の充実
- 地域支援活動を目指す人材の育成

(2) ネットワークの充実

- 行政内の情報交換、事業面での連携強化
- 高等教育機関・NPO・民間企業等を含めたネットワークの連携強化
- 育成した地域支援人材とコーディネーター、社会貢献活動を計画する団体等との連携強化

(3) 自然・風土・歴史・文化的資産の保護と活用

- 市内に残る貴重な自然・風土・歴史・文化的資産を保護し、次世代に引き継いで行くため、学習資源としての活用を推進

(4) 家庭教育支援

- 保護者の学びを支援する体制の充実
- 保護者同士や家庭教育支援者との交流活動の推進

(5) 学校教育支援

- 家庭・学校・地域の連携強化
- 児童生徒の社会体験・生活体験の充実

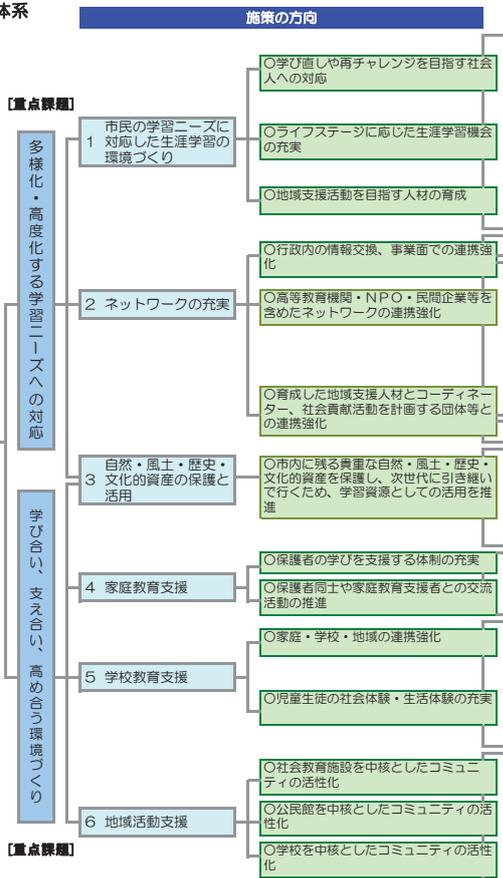
(6) 地域活動支援

- 社会教育施設を中核としたコミュニティの活性化
- 公民館を中核としたコミュニティの活性化
- 学校を中核としたコミュニティの活性化

多様化・高度化する学習ニーズへの対応

高め合う環境づくり
学び合い、支え合い

4 推進の体系



基本理念
◆「人をつなぐ」
◆「未来へつなぐ」

基本目標
生涯を通して学び続けられる学習環境の実現

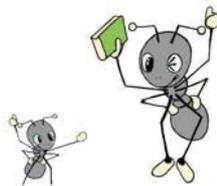
■グローバル化
■少子高齢化
■知識基盤社会への対応

主な取り組み/学習機会	関連する取り組み/学習機会
1-4 学校支援実践講座 1-8 学校施設開放 1-13 子ども会育成会 1-14 青少年指導者育成 1-19 市民アカデミー 1-20 公民館主催講座 1-22 観察会・散策会 1-24 教育普及 1-25 身体マイイベント 1-26 自然講座 1-27 野草の名札付け・環境整備 1-28.40.46 広報活動 1-32 レファレンスサービス 1-39.45 縄文体験フェスティバル	3-1 男女共同参画センター講座 3-2 人権啓発講座 5-1.3.4 各種関係団体の育成・支援 5-2 情報提供事業 5-5 ボランティア活動等啓発 5-7 ボランティア・NPO 活動の拡充 5-8 消費生活センター相談・啓発 8-1 スポーツ指導者育成 8-4 健康スポーツ教室 8-6 スポーツ推進負担金 8-8 大会等派遣参加費用補助 8-9 総合型地域スポーツクラブ
1-3 コミュニティサポート 1-12 青少年相談員連絡協議会 1-19 市民アカデミー 1-36.38.42.44 教育普及 1-37.39.43.45 縄文体験・フェスティバル 1-40.46 広報活動 5-2 情報提供 5-3.4 各種関係団体の育成・支援 5-7 ボランティア・NPO 活動の拡充 7-3 子ども発達相談室 8-2 スポーツ推進負担金 8-7 体育協会補助	1-1 家庭教育学級 1-4 学校支援実践講座 1-13 子ども会育成会 1-14 青少年指導者育成 1-20 公民館主催講座 1-24 教育普及 1-32 レファレンスサービス 1-33 子ども読書 1-34 地域行政資料 1-35.41 展示事業
1-5 史跡公開化 1-7 史跡整備保存 1-6 指定文化財維持管理 1-17 情報・企画 1-22 観察会・散策会 1-23.24.36.38.42.44 教育普及 1-25 身体マイイベント 1-26 自然講座 1-27 野草の名札付け・環境整備 1-28.40.46 広報活動	1-29.30.31 少年自然の家 1-34 地域行政資料 1-35.41 展示事業 1-37.39.43.45 縄文体験・フェスティバル 4-1 東山稲葉記念館 4-2 文芸ミュージアム 4-3 市川の文化人展・収蔵作品展 4-4 市史編さん 4-5 街回遊展 4-7 文化の街か回遊マップ
1-1 家庭教育学級 1-18 少年相談 3-1 男女共同参画センター講座 3-2 人権啓発講座 7-2 子ども読書	1-3 コミュニティサポート 1-9 体験学習 1-29.30 少年自然の家 1-33 子ども読書
1-2 社会教育活動助成 1-3 コミュニティサポート 1-4 学校支援実践講座 1-9 体験学習 1-16 少年健全育成 1-17 環境浄化啓発 1-20 公民館主催講座 1-21 常設展・企画展 1-23 教育普及	1-29.31 少年自然の家 1-33 子ども読書 2-1 学習支援推進 2-2 校内外・まなびくらぶ 5-2 情報提供事業 5-5 ボランティア活動等啓発事業 7-4 中高生保育ボランティア 8-1 スポーツ推進負担金 8-2 大会等派遣参加費用補助 8-8 大会等派遣参加費用補助
1-3 コミュニティサポート 1-10 コミュニティクラブ 1-11 子ども読書所づくり 1-15 少年指導員 1-20 公民館主催講座 1-35.41 展示事業 1-36.37.38.42.43.44 教育普及 1-39.45 縄文体験フェスティバル 1-40.46 広報活動 3-2 人権啓発講座 8-3 スポーツ振興	4-2 文芸ミュージアム管理運営 4-2 学校支援実践講座 6-1 高齢者健康相談 6-4 シニアカレッジ教養講座 6-5 6いいききセンター 8-2 スポーツ推進負担金 8-4 健康スポーツ教室 8-5 スポーツ推進団体補助 8-6 スポーツ推進負担金 8-9 総合型地域スポーツクラブ

事業名	1-32 レファレンスサービス (中央図書館)	
事業概要	市民の学習要求に応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行い、市民の生涯学習活動を支援する。また市内の大学図書館や県立図書館、国会図書館等とも連携し、市民や行政、議会の課題解決のための調査・研究に専念する。	
◎ (1) 市民の学習ニーズに対応した生涯学習の環境づくり	◎ 学び直しや再チャレンジを目指す社会人への対応	◎ ライフステージに応じた生涯学習の充実
○ (2) ネットワークの充実	○ 地域支援活動を目指す人材の育成	○ 行政内の情報交換、事業面での連携
○ (3) 自然・風土・歴史・文化資産の活用	○ 各資産の保護と学習資源としての活用	○ 高等教育機関、NPO、民間企業との連携
○ (4) 家庭教育支援	○ 保護者の学びを支援する体制の充実	○ 育成人材とコーディネーター各団体、事業の連携
○ (5) 学校教育支援	○ 児童生徒の社会・生活体験活動の充実	○ 保護者同士や家庭教育支援者との交流活動の推進
○ (6) 地域活動支援	○ 社会教育施設を中核としたコミュニティの活性化	○ 公民館を中核としたコミュニティの活性化
○ (6) 地域活動支援	○ 学校を中核としたコミュニティの活性化	
年度	26年度	30年度
事業推進目標	<ul style="list-style-type: none"> 市民の学習活動の充実について、社会情勢や生活の変化に応じた市民ニーズを把握して図書館資料を収集する。 レファレンスサービスについて、司書のレファレンス技量の向上に努め、市内外の図書館等との連携を強化し、市民の学習要求、調査研究に応える。 レファレンスの事例について、「レファレンス記録集」を作成、職員間で情報共有し、国立国会図書館のレファレンス協同データベースに事例を提供する。 	
成果指標	レファレンス事例集及びレファレンスツール（パスファインダー等）の発行	
実績・目標値	25年度実績 発行	30年度目標 継続発行・発展 30年度達成数 ※31年4月確認



事業名	1-33 子どもの読書活動推進事業 (中央図書館)	
事業概要	子どもの発達段階に応じて豊かな読書体験ができるような児童書を収集・研究し、ブックリストの作成や読み聞かせの会などを実施する。読書離れが著しい中高生に対しても、本を紹介しイラスト等の募集を行う等、図書館を調べ学習や情報提供の場として提供する。また教育センターや学校、子育て支援課など他部署と連携・協働し、児童サービスの拡大を図る。	
○ (1) 市民の学習ニーズに対応した生涯学習の環境づくり	○ 学び直しや再チャレンジを目指す社会人への対応	○ ライフステージに応じた生涯学習の充実
○ (2) ネットワークの充実	○ 地域支援活動を目指す人材の育成	○ 行政内の情報交換、事業面での連携
○ (3) 自然・風土・歴史・文化資産の活用	○ 各資産の保護と学習資源としての活用	○ 高等教育機関、NPO、民間企業との連携
○ (4) 家庭教育支援	○ 保護者の学びを支援する体制の充実	○ 育成人材とコーディネーター各団体、事業の連携
○ (5) 学校教育支援	○ 児童生徒の社会・生活体験活動の充実	○ 保護者同士や家庭教育支援者との交流活動の推進
○ (6) 地域活動支援	○ 社会教育施設を中核としたコミュニティの活性化	○ 公民館を中核としたコミュニティの活性化
○ (6) 地域活動支援	○ 学校を中核としたコミュニティの活性化	
年度	26年度	30年度
事業推進目標	<ul style="list-style-type: none"> ブックリストについて、子どもや周囲の大人が本を選ぶ際の参考になるようなものを子どもの発達段階に応じて作成し、市内の小学校や図書館来館者に配布する。 学校図書館支援について、市内公立小中学校に対象年齢に応じたセット貸出を行うなど、教育センターや学校図書館との連携を強化する。 	
成果指標	ブックリスト、読み聞かせの会、福袋、テーマ展示等子どもの読書活動推進のための取り組み	
実績・目標値	25年度実績 実施	30年度目標 継続実施及び拡大 30年度達成数 ※31年4月確認



事業名	1-34 地域行政資料の収集・保存と活用 (中央図書館)	
事業概要	地域の歴史や文化を後世に伝えるために、市川市及び千葉県に関する資料を、行政各部署や市民団体等と連携して、幅広く収集し、保存する。また市民の学習資源として広く活用できるように整理し、積極的な情報発信をも行う。市民の生涯学習の成果である市民の著作物については、「市民文庫」として収集する。	
○ (1) 市民の学習ニーズに対応した生涯学習の環境づくり	○ 学び直しや再チャレンジを目指す社会人への対応	○ ライフステージに応じた生涯学習の充実
○ (2) ネットワークの充実	○ 地域支援活動を目指す人材の育成	○ 行政内の情報交換、事業面での連携
◎ (3) 自然・風土・歴史・文化資産の活用	◎ 各資産の保護と学習資源としての活用	○ 高等教育機関、NPO、民間企業との連携
○ (4) 家庭教育支援	○ 保護者の学びを支援する体制の充実	○ 育成人材とコーディネーター各団体、事業の連携
○ (5) 学校教育支援	○ 児童生徒の社会・生活体験活動の充実	○ 保護者同士や家庭教育支援者との交流活動の推進
○ (6) 地域活動支援	○ 社会教育施設を中核としたコミュニティの活性化	○ 公民館を中核としたコミュニティの活性化
○ (6) 地域活動支援	○ 学校を中核としたコミュニティの活性化	
年度	26年度	30年度
事業推進目標	<ul style="list-style-type: none"> 市民の著作物について、寄贈を呼びかけ積極的な収集を図り、図書館資料として保存する。 地域資料の収集・整理について、地域の資料や情報を蓄積し、貴重な資料の劣化防止のため電子化を推進する。 	
成果指標	地域行政資料の蔵書冊数	
実績・目標値	25年度実績 51,022冊	30年度目標 55,000冊 30年度達成数 ※31年4月確認

資料（3）

市川市立図書館中期計画（抜粋版）

平成23年4月1日

本計画は、市川市教育振興基本計画実施計画（平成21年度～23年度）に基づく中期計画で、期間は平成23年度から平成25年度の3年間です。

中期計画に位置づける目標

中央図書館建設時に設定した基本方針である3つの柱、「レファレンスワークの強化」「市内各館での児童サービスの核としての機能」「学校図書館との協力」を見直し、今後の目指すべき方向性を、公立図書館の使命（ミッション）と位置づけ、改めて6つの柱を設定しています。

（1）学びを支える図書館

「身近に図書館が利用できるよう、図書館ネットワークの整備」

誰もが使いやすい図書館システムの整備をはかるとともに、物流の円滑化を進めることにより、迅速で効率的な資料提供をするなど、利用のしやすさを高めていきます。また、図書館未設置地域への図書館設置の検討や自動車図書館の巡回、返却ポストの設置、関連施設等との連携を進めていきます。

（2）情報拠点としての図書館

① 「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

日常の疑問から仕事上の疑問まで、課題解決に対応できるよう資料の更新に努め、利用に応じた適正な蔵書構成の維持と充実を図ります。また、市民の趣味、教養等に資するため、活字資料の他、視聴覚資料の充実を図ります。心身等、図書館を利用する上でハンデキャップがある方が、それぞれの状況に応じた資料が利用できるよう、障害者向資料の収集に努めます。

② 「ICタグによる蔵書管理」

ICチップの特徴を最大限に活用した、効果的な蔵書管理を図り、市民にとって魅力のある棚揃えを実現します。自動貸出機の導入によるセルフサービス化を進め、貸出・返却業務等の効率化を図り、職員の人的能力を案内・調査相談など、より質の高いサービスへと集中させます。

③ 「レファレンスサービスの充実」

市民の調査研究活動を積極的に支援します。的確に資料を探せるよう、案内・回答機能の一層の充実を図ります。電磁的記録も含め多様な情報源を用意し、誰もが資料や情報を入手しやすい環境の整備を進めます。継続的に職員研修を行い、質の高いサービスを組織的に行います。

（3）子どもの成長をサポートする図書館

① 「発達に応じた豊かな読書のための環境の整備」

子どもの発達に応じて読書活動を支援できるよう、子どもが読書の楽しさを知るきっかけを作り、読書の幅を広げていけるような資料収集に努めます。また、子どもと本を結びつける行事の実施や、ブックリストの作成・配布など子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。

② 「教育センターや学校図書館との連携」

新指導要領に沿った資料の収集を計画的に行い、学習活動に役立つ資料の充実に努め、調べ学習を支援します。学校における読書環境整備のため学級文庫の充実を図ります。子どもの自ら学ぶ力を育むため、資料や情報を有効に活用し、教育センターや学校図書館との連携を進めます。

(4) 地域の文化を育む図書館

「市川市の歴史・文化の保存と継承」

郷土市川について、自分の住む地域について知り、学ぶ手がかりとなる資料として、地域社会の歴史、文化、行政などに関する資料、並びに地域で作成、発行された地域資料や行政資料の積極的な収集を進めます。これら資料による学ぶ機会の拡充を図るためにも、ホームページ等を利用した、地域情報の発信を行っていきます。

(5) 連携や協働で多様なサービスを展開する図書館

① 「市民ボランティアとの連携の強化と活動のバックアップ」

図書館ボランティアとの連携を強化し、その活動をバックアップします。また、障害者サービスに関するボランティアとの連携も充実させていきます。

② 「市内外の関係機関とのネットワークの充実による、質の高いサービスの提供」

大学図書館と協力し、住民が公共図書館のサービスを通じて大学図書館の持つ専門的な資料を利用できるようにします。

(6) まちづくりを支える図書館

① 「市民生活に必要な情報の取得と積極的な発信」

行政各部署と連携することで、市民生活に必要な最新の情報を市民の多様なニーズに沿って提供します。行政のPRの拠点として、新しい制度や仕組みの周知・普及等、行政課題への取り組みを支援します。

② 「議会図書室との連携」

図書館法第3条第4項に基づき、議会図書室と相互連携し、図書館の有する情報資源を議会図書室を通じて市川市議会に提供します。

資料（４）

平成 26 年度 市川市立図書館評価報告書

平成 27 年 11 月

1. 趣旨

この報告書は、「図書館法」（昭和 25 年法律第 118 号）第 7 条の 3、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（平成 24 年文部科学省告示第 172 号）、「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」（平成 21 年教育委員会規則第 6 号）第 1 条の 2 及び「市川市立中央図書館の管理に関する規則」（平成 6 年教育委員会規則第 9 号）第 2 条に基づき、平成 26 年度の市川市立図書館の運営状況について評価・分析を行いサービス向上に資するものである。

2. 評価内容

「市川市立図書館中期計画」（平成 23 年度～平成 25 年度及び平成 26 年度延長）の具体的な施策に沿って行った、取り組み内容と数値目標の達成度に基づき、平成 26 年度の市川市立図書館の評価を行った。

3. 評価の基準について

具体的な施策の各項目の実施目標に対して、数値目標の達成度と取り組みの内容を総合して、A～D の 4 段階評価とした。

実施内容	評価
目標どおり取り組みを実施し、目標を上回る成果があった。	A
目標どおり取り組みを実施し、一定の成果をあげた。	B
取り組みを実施したが、十分な成果をあげることができなかった。	C
実施できていない。課題の整理、計画の見直しが必要である。	D

4. 自己評価結果

平成 26 年度は、「市川市立図書館中期計画」の具体的な施策全 24 項目のうち、A 評価が 19 項目、B 評価が 5 項目という結果になった。特に、中期計画の 6 つの柱のうち、「情報拠点としての図書館」と「連携や協働で多様なサービスを展開する図書館」の 2 つについては、全ての項目で目標値を超えることができた。

細部においては、改善や工夫の余地があるものもあったが、総合的には全て「B」評価以上であったため、目標はほぼ達成でき一定の成果をあげたといえる。

5. 平成 26 年度市川市立図書館評価に対する外部有識者からの意見（別紙）

外部有識者 2 名（図書館学）から、平成 26 年度の市川市立図書館評価についてご意見をいただき、評価結果は妥当であると認められた。また、実施結果に対していただいた課題やアドバイスについては、今後の図書館運営に活かしていく。

「市川市立図書館中期計画」に基づく図書館評価結果（平成26年度）

市川市立図書館のサービス向上を図るため、「市川市立図書館中期計画」に沿って行った平成26年度の図書館運営について、取り組み内容と数値目標達成度に基づき、評価を行いましたので報告いたします。

1. 学びを支える図書館

施策の方向 「身近に図書館が利用できるよう、図書館ネットワークの整備」

具体的な施策	総合評価	結果	目標値等	
登録者数の拡大(登録者数)	B	130,171	152,000	人
図書館未設置区域への自動車図書館の巡回(利用者数)	A	5,898	5,700	人
利用者の利便性を高める、電算システムの整備	A	整備	整備	

評価 登録者数の拡大については、新規利用者を増やすため、例年以上に新聞や広報、フリーペーパー等で図書館のPRを行った。また、学校等への出張サービスの際には児童に対して図書館の利用を呼びかけた。有効期限が切れた利用者へ継続利用を案内し、登録者の増加には繋がったが、全体としては目標値に届かなかった。

自動車図書館については、新聞の取材に応じる等、周知活動を積極的に行い、結果として目標値を上回ったことは評価できる。

また、電算システムについては、スマートフォンや携帯電話のQRコード機能を利用して、Web-OPACの検索結果を表示させるスマート簡単検索「ALPACA」を開発し、運用を始め、利用者の利便性の向上に努めた。そのほか、障害者用パソコンと点字プリンターの更新を行なった。

課題 登録者数の拡大のため、各種イベントの実施と図書館のPRを積極的に行ったが、目標値には達しなかったため、次年度は、市民が利用登録をしやすい環境の整備を進めていく必要がある。

電算システムについては、スマートフォンに対応したWEBサービス機能の整備が課題である。

方向性 今後も登録者数の拡大のため、未登録者に対する図書館利用についてのPRを行なうとともに、図書館未設置地域にある、大野公民館図書室での図書館登録業務等の実施について検討を進め、利便性の向上に努める。また、スマートフォン向けWeb-OPACページを作成するなど、更なる整備を図っていく。

2. 情報拠点としての図書館

施策の方向 ①「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」
②「ICタグによる蔵書管理」
③「レファレンスサービスの充実」

具体的な施策	総合評価	結果	目標値等	
図書資料の更新(受入冊数)-①	A	51,305	48,900	冊
ビデオからDVDへの移行(中央・駅南でのDVD受入点数)-①	A	264	150	点
それぞれの障害に適した資料の充実(各種資料の受入点数)-①	A	406	400	点
効果的な蔵書管理による、魅力的な棚揃えの実現(ICタグ付与・進行状況等)-②	A	行徳へ付与	地域館へ付与	
案内・回答機能の向上を通じた、市民の調査活動の積極的支援(レファレンス件数)-③	A	71,098	64,300	件
国立国会図書館主催の「レファレンス研修」及び県教育委員会主催の研修等への、職員の継続的な参加(一人当たり年2回の参加を目標とした人数)-③	A	132	106	人

評価 「情報拠点としての図書館」については、すべての項目で目標値を超えることができた。

資料収集に関しては、どの分野でも新しい情報を提供できるよう更新を図った。特に、平成26年度の年度別資料収集計画で目標に定めた、現代日本文学や絵本の更新等については、例年以上に寄贈資料を活用して資料の充実を図った。DVDに関しても、比較的価格を抑えた資料を中心に購入することにより、資料数を増やすことができた。

効率的な蔵書管理を実施していくために、平成26年度は行徳図書館の新規購入図書に対してICタグの貼付を開始することができた。

レファレンスに関しては、受付件数が昨年を大幅に上回り、地域館でのレファレンスも増加している。また、職員の研修への参加を全館で積極的に行い、レファレンスサービスの充実に繋がった。

課題 蔵書の構築に関しては、計画的に資料が更新されるよう継続的な資料費の確保が必要ではあるが、限られた資料費を十分に活かせる資料選定を行っていくことが課題である。また、レファレンスに関しては図書館のハイブリッド化に対応できるよう、研修により、更に個々のスキルアップを図っていかなければならない。

方向性 資料の選定については、引き続き蔵書構成や利用状況を分析して資料選定を行っていく。各図書館においては、それぞれの図書館のニーズや役割に応じた蔵書構成となるように留意するとともに、中央図書館では、市全体としての蔵書のバランスを考慮し調整を図っていく。

資料保存については、引き続き集密書架の設置を行い、効率的な蔵書管理を全館的に検討していく。

3. 子どもの成長をサポートする図書館

- 施策の方向 ①「発達に応じた豊かな読書のための環境の整備」
②「教育センターや学校図書館との連携」

具体的な施策	総合評価	結果	目標値等	
子どもの知識欲を満たす資料や、蔵書の核となる資料の更新(受入冊数) -①	B	9,736	10,000	冊
様々な年齢層に対する読み聞かせの会を実施(全館での参加者)-①	A	2,787	2,300	人
子どもや周囲の大人が本を選ぶ参考となるブックリストの作成と配布 -①	A	作成配布	作成配布	
新指導要領に即した学校ネットワーク用図書更新(受入冊数) -②	A	229	200	冊
中学校向け学級文庫の運用開始と小学校向け学級文庫の更新 -②	A	買い替え	買い替え	
教育センターや学校図書館との連携の推進(貸出依頼の受付件数)-②	A	544	500	件

評価 資料の更新については、目標値にはわずかに届かなかったが、新しい情報を提供できるよう資料を購入し、利用頻度の高い絵本や読み物については寄贈資料も活用して更新に努めた。学校ネットワーク用図書については、地域資料の充実に努め、目標値を上回ることができた。

読み聞かせの会への参加者は目標値を大幅に超え、子ども向けの新しいイベント「ぬいぐるみのおとまり会」や、おとなに対する子どもの本の相談会「ほかほかサロン」など充実した行事も実施することができた。

ブックリストについては、小学生向けのリスト「本のほけつと」の発行と配布だけでなく、年齢別幼児向けリスト「よんであげたいえほん」を市内各保育園・幼稚園に配布することができた。

教育センターや学校図書館と連携した事業(学校図書館支援センター事業)では、各校から積極的な貸出依頼があった。

課題 定例の読み聞かせの会の他、季節のおたのしみ会等を実施して、行事への参加者は増加したが、今後も子どもたちに継続して来館してもらうような方策が必要である。

また、資料については、計画的な更新のための資料費の確保と資料選定が引き続き必要である。

方向性 子どもたちの図書館利用を促進するため、イベント等について図書館ホームページや各メディアから幅広く情報を発信するとともに、学校やこども館等の子育てに関わる部署や、文学ミュージアム等関連機関と連携を図り、図書館サービスについての周知に努める。また、子どもの本についての大人に対する講座等の開催頻度や内容を見直していく。

4. 地域の文化を育む図書館

- 施策の方向 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

具体的な施策	総合評価	結果	目標値等	
地域行政資料の収集と整理(受入冊数)	B	1,437	1,500	冊
市民の著作物(特別コレクション含む)の収集と整理(受入冊数)	A	238	150	冊
地域行政情報のホームページからの発信	A	発信	発信	

評価 地域行政資料の収集は、目標値に達することはできなかったが、寄贈を中心に、新刊書から古書まで積極的に収集を行った。市民の著作物の収集については、目標を上回ることができた。また、集密書架の増設により書庫内資料の再配置を行い、地域行政資料の保存スペースをわずかではあるが増やすことができた。

市制施行80周年記念事業の一環として、中央図書館のガラスケースや絵画コーナーを利用し、市川市の昭和20～30年代の新聞記事や昭和初期の地域案内などの資料を展示し、地域資料を有効活用することができた。また中央図書館では、著作権保護期間が満了した市川市の地図を電子化し、Web-OPACで公開した。

ホームページからの情報発信については、市川ゆかりの作家のページ「大久保康雄」「小暮青風」「本山桂川」を新たに作成した。

課題 中央図書館では、地域行政資料を永く保存していくための十分なスペースの確保と資料の劣化対策が課題となっている。また、収集保存している資料について、広く市民が利用できる環境を整備する必要がある。

方向性 全館で地域行政資料の積極的な収集及び受入れに努める。中央図書館では、増加した書庫の保存スペースを利用し、地域館から保管転換された地域行政資料の整理を進めていく。また、資料の劣化対策として、著作権保護期間満了の資料の電子化等も引き続き計画していく。

地域行政資料を広く活用できるように、資料の整理を行い、ホームページ等を利用した情報発信を行っていく。

5. 連携や協働で多様なサービスを展開する図書館

- 施策の方向 ①「市民ボランティアとの連携の強化と活動のバックアップ」
②「市内外の関係機関とのネットワークの充実による、質の高いサービスの提供」

具体的な施策	総合評価	結果	目標値等	
「市川図書館友の会」との連携(連携回数)*-①	A	10	4	回
障害者サービス団体への障害者向資料の作成の依頼(依頼による作成点数)-②	A	26	20	点
大学附属図書館への紹介状の発行(発行回数)-②	A	107	100	回

*中期計画では友の会講座への講師派遣回数としていたが、友の会の活動計画により回数は異なるため様々な活動での連携回数とした。

評価 図書館と市川図書館友の会との連携としては、リサイクルブック市の共催や来館者アンケートの配布、夏休み体験ボランティアの受け入れ、友の会講座への講師派遣などを例年通り行った。また、中央図書館開館20周年記念事業では、星野直子氏の講演会の開催や、図書館グッズの作成等に関わる新しい面での協力・連携を行ない、目標値を大幅に上回ることができた。

障害者向資料である、布のおもちゃ・DAISY図書等の作成は、関連するボランティア団体の協力により、目標値を上回る点数が作成され、資料の充実を図ることができた。

紹介状発行のうち、大きな割合を占める千葉商科大学附属図書館の紹介状発行希望者は増加傾向にあり、大学図書館の利用についての周知が進んでいると思われる。

課題 ボランティア活動の拡充と図書館サービスの充実の相乗効果が生まれるよう、ボランティア団体と、よりきめ細やかな連携をとっていく必要がある。大学との連携では、大学図書館の利用のための紹介状の発行の他、積極的な情報交換や新たな連携が課題である。

方向性 生涯学習に関わる市民ボランティアや関連機関との連携を強化していく。特に市内の大学とは、今後更にイベント等に関する情報交換や協力を行うなど、連携を進めていく。

6. まちづくりを支える図書館

- 施策の方向 ①「市民生活に必要な情報の取得と積極的な発信」
②「議会図書室との連携」

具体的な施策	総合評価	結果	目標値等	
行政各部署と連携した、地域や行政に関わる特集展示の実施(実施回数)-①	A	11	6	回
地域行政資料の収集と整理(受入冊数)-①	B	1,437	1,500	冊
議会図書室と連携した、議員の調査研究のサポート-②	B	実施	充実	

評価 行政各部署と連携した特集展示は、環境政策課、保健センター、国際交流課、子育て支援課等と実施し、中央図書館だけでなく地域館でも行った結果、目標値を上回ることができた。中央図書館開館20周年記念事業として、「市川市の図書館ポスター・標語作品」募集を行い、幼稚園、小中学校、教育センター、指導課の協力を得て審査・発表をし、市内全図書館で巡回展示をしたほか、平成25年度に引き続き、特集展示と連携した市民向け講座を外部講師を招いて開催した。そのほか、新たに市の博物館や動植物園等が発行する刊行物の販売を開始した。地域行政資料の収集・受入は全館で進めており、市民に必要な情報提供に繋がった。

議会図書室との連携では、議会事務局を通じ、図書館データベース案内の議員への配布や、図書館視察の受入を行なった。

課題 図書館が行政PRの拠点として位置付けられるよう、全館で行政各部署と連携し、市民への情報発信を行うこと、また、図書館から行政各部署へ向けた定期的なPRを行うことが、引き続きの課題である。

方向性 行政各部署と連携した講座や展示などを企画し、積極的に市民への情報発信を行う。また、図書館で利用できるデータベース等、レファレンスツール情報を行政各部署にPRしていく。

平成26年度 総合結果

平成26年度は、6つの柱のうち、2.「情報拠点としての図書館」と5.「連携や協働で多様なサービスを展開する図書館」の全ての項目で、目標値を超えることができた。レファレンス受付数は昨年を大幅に上回り、行徳図書館資料へのICタグの貼付が始まり、効率的な蔵書管理に向けて前進した。中央図書館開館20周年のイベントでは、図書館ボランティアから様々な協力を得ることができ、多くの市民に参加してもらい、目標通り連携によるサービスを展開することができた。

そのほかにも、3.「子ども成長をサポートする図書館」では、新たなイベントを開催するなど活発な運営を行うことができ、6.「まちづくりをサポートする図書館」では、関連機関と連携した事業を増やし、地域行政資料の計画的収集を進め、地域にとって有効なサービスを展開していくための基盤作りができた。

一方、昨年度からの課題であった登録者の拡大については、様々なイベントや積極的な図書館のPRを行い利用推進に取り組んだが、目標値に届かなかった。今後はPRに加え、利用登録等がしやすい環境整備について検討し、広く市民が図書館サービスを受けられるよう努めていく。

総合的には、全24項目中、A評価が19項目、B評価が5項目となり、全てB評価以上であったため、平成26年度の目標はほぼ達成でき、一定の成果を上げることができたといえる。

(別紙)

外部有識者からの意見

平成 26 年度の図書館の自己評価と今後の課題等について、外部有識者(図書館学)2 名から意見をいただいた。

1. 学びを支える図書館

- ・登録者数の増加は重点課題の一つです。小学校、幼稚園、保育園の子どもたちをターゲットに、これらの施設との連携により、図書館に出向かなくても当該施設で登録を実施することで、同居家族への波及も目指した図書館利用をPRする必要があります。
- ・登録者数拡大について相応の努力がなされている。図書館利用の「入口」として利用登録は重要であることを踏まえ、学校以外の地域施設等にも出向いて未登録者に直接、呼びかける機会が見いだされるとよいのではないかと。ニーズの高まりが予想される OPAC のスマートフォン対応は、スムーズな進捗を期待したい。

2. 情報拠点としての図書館

- ・資料の収集に工夫が見られ、レファレンスサービスも従来から高いレベルにあると思います。特に問題はありません。
- ・時代に即した資料の内容・形態の拡充に向けて着実に取り組みが進められている。各図書館のニーズを踏まえた資料選定は重要である。今後は電子情報を含めた利用者の情報利用の実態もさらに踏まえていく必要がある。注力しているレファレンスサービスへの取り組みの成果が件数の増加として現れていることは高く評価できる。

3. 子どもの成長をサポートする図書館

- ・学校図書館への支援は公立図書館の重要なミッションです。学校向けの読書資源の整備に加え、ブックトークやビブリオバトルなど、児童生徒に読書を直接働きかけるイベントをさらに実施する必要があります。
- ・読書活動の促進に向けて積極的・安定的な取り組みが進められている。なかなか難しいが、行事などがその後の読書習慣にどのような影響・効果を及ぼしているかを把握できる機会が持てるとなおよいと考える。学校図書館との協力にあたっては、特に所蔵資料について、役割分担の在り方を相互に確認しながら進めていくことがさらに重要となろう。

4. 地域の文化を育む図書館

- ・地域資料の収集、整理、保存、提供は公立図書館の重要なミッションです。それらのホームページからの発信も期待されるところで。特別コレクションは、所蔵数が増えると制御しづらくなりますので、受入れと運用の細則を詰めておく必要があります。
- ・公立図書館の重要な役割である地域行政資料について、着実な対応がなされている。なお、冊数も重要ではあるが、むしろ必要な資料がどのくらいカバーできているか(収集率)も重要であろう。所蔵資料については、特に代替の効かないものを中心に、電子化を含めた劣化対策を滞りなく進めることを期待したい。

5. 連携や協働で多様なサービスを展開する図書館

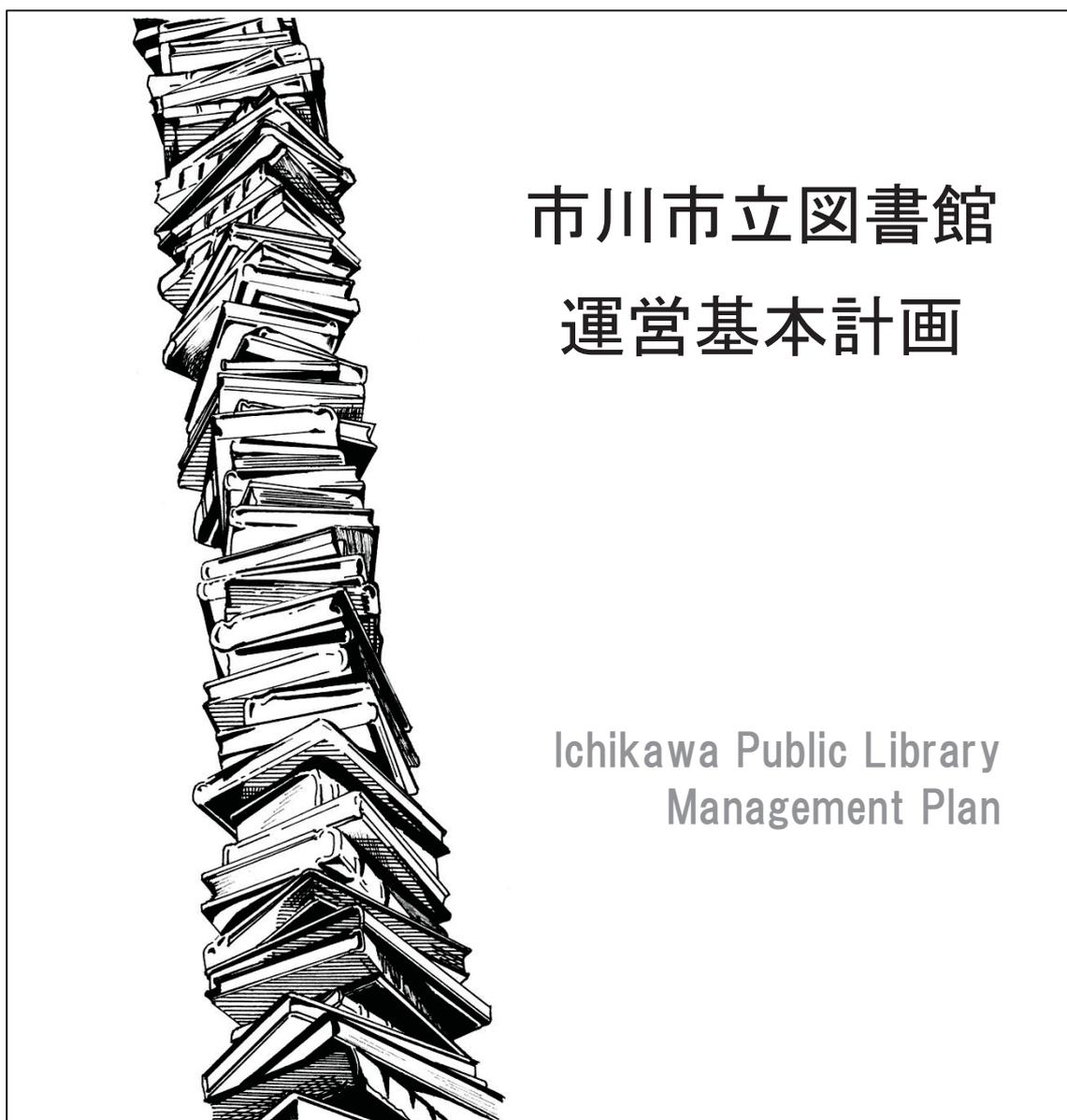
- ・図書館友の会などのボランティア団体は、豊富な活動実績を有していると評価できます。それらの活動が持続可能となるように、活動の場の提供や動機づけなど、参加する市民の幅を広げるために、さらに良好な関係を展開する必要があります。
- ・望ましい「公共」サービスを構築するために、市民(ボランティア)との協力は大変重要である。サービスの質保証に向けた取り組み(研修など)、新たなボランティアの開拓、市民の多様な関わり方の検討なども大切であることも踏まえつつ、今後のさらなる拡充がなされることを期待したい。

6. まちづくりを支える図書館

- ・市役所の各部署や議会図書室との連携は、図書館の基盤を固めるために重要なことです。その前提として、市の職員と議員の個々に対し、図書館の有用性を知る利用者となるように働きかけていく必要があります。
- ・各部署と積極的な連携が展開されている様子が見て取れる。連携自体は手段に過ぎず、目的は市民サービスの向上、ひいてはよりよいまちづくりにあることを踏まえ、今後も市民のニーズを踏まえた連携の相手・内容をさらに検討しながら進めてほしい。「行政 PR の拠点」として位置づけることは、今後の図書館の役割として重要である。

総評

- ・評価は妥当だと考えます。個々の図書館活動が高いレベルで定着しているだけに、今後に劇的な発展を望むのは難しいかもしれませんが。県内有数の公立図書館として、「図書館らしい図書館」を目指し、新しい試みにチャレンジしつつ、これまでと同様に、地道な努力を積み重ねられることを期待しています。
- ・全体を通して妥当な評価がなされている。指標の設定、数値目標もおおむね適切であり、また、すべてが A または A に近い B、および実施という結果であったことは大変高く評価できる。職員のたゆまぬ努力がうかがえる。なお、各施策の目的を考慮した場合、数値(数量)が高いほど好ましいとは必ずしもいえない指標も含まれていると思われることから、次年度以降においては、必要に応じて、解釈に留意したり指標を見直したりすることも含めて、いっそう効率的かつ効果的な評価活動がなされることを期待したい。



市川市教育委員会 生涯学習部 中央図書館

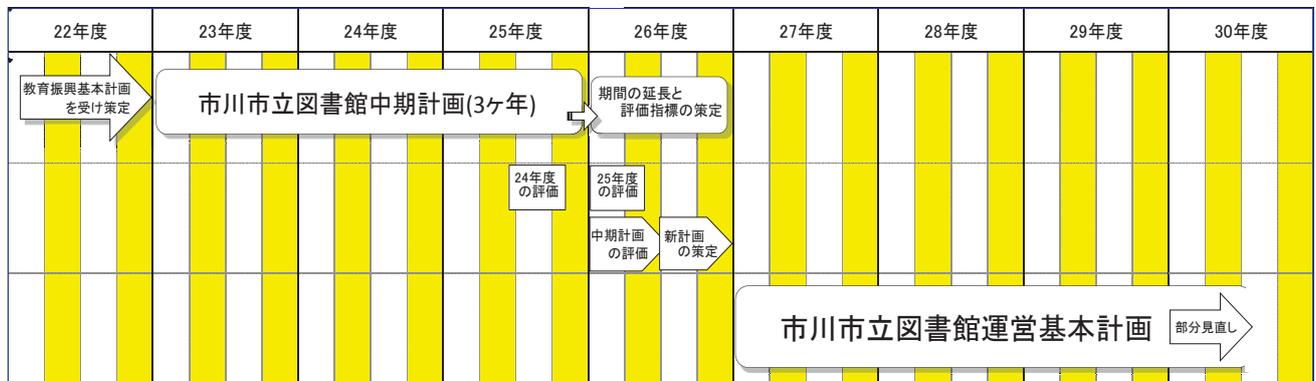
平成 27 年 3 月

第 1 章 計画の策定にあたって

1. 計画期間

本計画は、「市川市立図書館中期計画」(平成 23 年度～平成 25 年度)を見直し、平成 27 年度に新たに「市川市立図書館運営基本計画」として策定するものです。

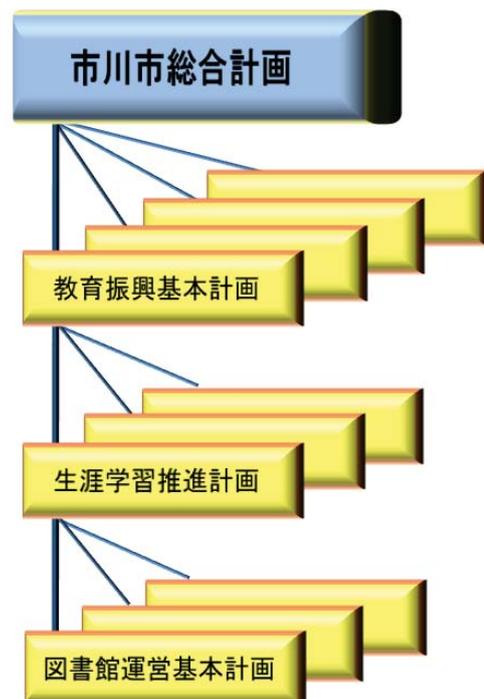
本計画の第 2 章は、これからの本市図書館のあるべき姿を示すものですが、社会情勢や市民ニーズの変化に応じ、概ね 3 年ごとに見直しを図るものとし、また、第 3 章の実施計画では、3 年ごとの期間で実施していく具体的事業を掲げていますが、その実施結果についての評価に基づき、次の 3 年には改めて実施事業を計画するものとし、



* 計画作成期間に当たる平成 26 年度についても、計画に基づいた図書館評価を行うため、市川市立図書館中期計画の一年間の延長を行っています。

2. 計画の位置付け

本計画は、「市川市基本構想」(平成 12 (2000) 年)、「市川市総合計画第二次基本計画」(平成 23 (2011) 年)の下、教育に関する部門計画の「市川市教育振興基本計画」(平成 26 (2014) 年から第 2 期)、さらに、生涯学習部門の個別計画である「市川市生涯学習推進計画」(平成 27 (2015) 年から第 4 次)の下に策定するものです。



3. 計画の成り立ち

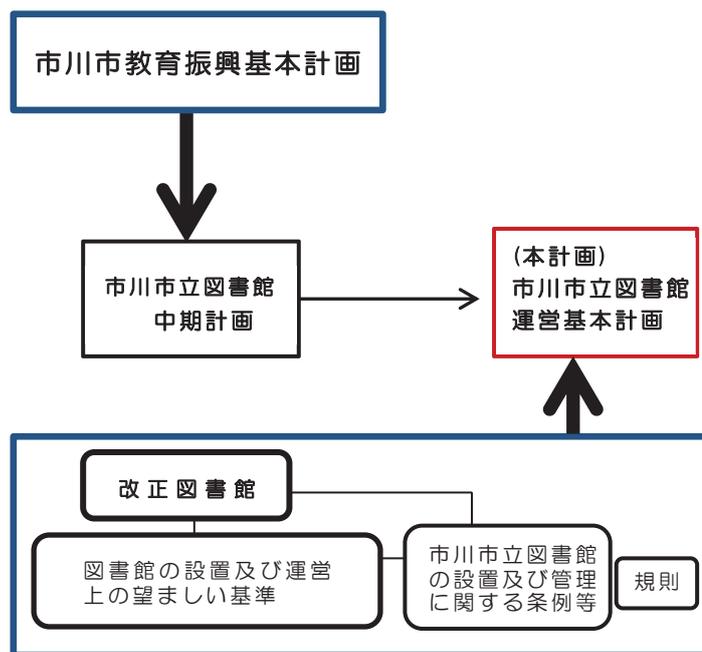
「図書館法」(昭和25年法律第118号 平成23年12月最終改正)の平成20年(2008)の改正にともない、公共図書館の運営状況についての自己評価と公表が努力義務となりました。

また、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が平成24年(2012)に告示されましたが、図書館は図書館事業の基本的運営方針を策定し、運営の状況について自ら点検及び評価・公開するよう努めるものとされています。

指定管理者の運営である市川駅南口図書館では、年2回のモニタリングを行い、うち1回は外部有識者を交えてモニタリングを実施しているものの、市直営の図書館については、定期的な評価の実施はありませんでした。

これらのことから、平成24(2012)年に「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」を改正し、図書館の評価とその公開を実施することとしました。

これまでの評価は、市川市教育振興基本計画に基づき策定された「市川市立図書館中期計画」を拠り所としてきましたが、同計画期間終了に伴い、新たに将来のあるべき姿を示す図書館運営計画を策定する必要から「市川市立図書館運営基本計画」を策定するものです。



「図書館法」

(運営の状況に関する評価等)

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第七条の四 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」

第二 公立図書館

一 市町村立図書館

1 管理運営

(一) 基本的運営方針及び事業計画

- 1 市町村立図書館は、その設置の目的を踏まえ、社会の変化や地域の実情に応じ、当該図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針（以下「基本的運営方針」という。）を策定し、公表するよう努めるものとする。
- 2 市町村立図書館は、基本的運営方針を踏まえ、図書館サービスその他図書館の運営に関する適切な指標を選定し、これらに係る目標を設定するとともに、事業年度ごとに、当該事業年度の事業計画を策定し、公表するように努めるものとする。
- 3 市町村立図書館は、基本的運営方針並びに前項の指標、目標及び事業計画の策定に当たっては、利用者及び住民の要望並びに社会の要請に十分留意するものとする。

(二) 運営の状況に関する点検及び評価等

- 1 市町村立図書館は、基本的運営方針に基づいた運営がなされることを確保し、その事業の水準の向上を図るため、各年度の図書館サービスその他図書館の運営の状況について、(一)の2の目標及び事業計画の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない。
- 2 市町村立図書館は、前項の点検及び評価のほか、当該図書館の運営体制の整備の状況に応じ、図書館協議会（法第十四条第一項に規定する図書館協議会をいう。以下同じ。）の活用その他の方法により、学校教育又は社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、図書館の事業に関して学識経験のある者、図書館の利用者、住民その他の関係者・第三者による評価を行うよう努めるものとする。
- 3 市町村立図書館は、前二項の点検及び評価の結果に基づき、当該図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。
- 4 市町村立図書館は、第一項及び第二項の点検及び評価の結果並びに前項の措置の内容について、インターネットその他の高度情報通信ネットワーク（以下「インターネット等」という。）をはじめとした多様な媒体を活用すること等により、積極的に公表するよう努めなければならない。

「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」

（運営状況の評価等）

第1条の2 教育委員会は、図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

4. 計画の策定経過

計画の策定に当たり、社会教育委員会議、e-モニター制度、パブリックコメント等により、様々な市民意見を聴取し計画案を作成し、市川市教育委員会議に諮りました。

策定経過

時期	内容
平成26年	2月13日 策定方針についての意見聴取 (市川市社会教育委員会議)
	4月3日 策定方針について(議決) (定例教育委員会議)
	4月23日 策定方針についての意見聴取 (関係各課)
	9月26日 ～10月6日 e-モニターの実施
	10月25日 計画(素案)についての意見聴取 (図書館ボランティア)
	11月15日 ～12月14日 計画(素案)についての意見聴取 (パブリックコメント)
	11月20日 計画(素案)についての意見聴取 (市川市社会教育委員会議)
平成27年	2月5日 ～3月6日 パブリックコメント実施結果公表
	2月5日 計画(案)について (定例教育委員会議)
	2月12日 計画について(報告) (市川市社会教育委員会議)
	4月 「市川市立図書館運営基本計画」の施行

5. 現状と課題

(1) 図書館サービスの現状

日本の公共図書館は、1960年代後半から貸出しを中心としたサービスを展開し、市民の支持を広げながら、現在では高度情報化、少子・高齢化や国際化社会への急激な進展の中で、地域における身近な問題解決のための機関として、また芸術や文化に気軽に触れることのできる「市民の書齋」として、生涯学習の拠点となる重要な役割を担うよう変化してきました。

本市では5館1室（直営による中央・行徳・信篤・南行徳・平田図書室、及び指定管理による市川駅南口図書館）及び自動車図書館による体制で図書館サービスを実施し、市民図書室、公民館図書室、男女共同参画センター情報資料室、情報プラザ（委託）等の市の施設や、千葉商科大学附属図書館と連携して図書館ネットワークの整備と拡充を進めてきました。

また平成21年に蔵書構築に関する基準を設け、資料面での充実を図るとともに、多様な市民要望に対応できるよう、千葉県立図書館、国立国会図書館、和洋女子大学メディアセンター等の各種図書館と相互貸借による連携を強化し、幅広い情報の提供を行ってきました。また、子ども読書活動の推進、学校とのネットワーク事業の実施、情報技術の積極的な活用等々、多彩な事業を展開することでも図書館としての役割を遂行できるよう努めてまいりました。

(2) 図書館計画の実施状況

市川市教育振興基本計画に基づいて、平成23年度に「市川市立図書館中期計画」（以下「中期計画」という）を策定し、3カ年の計画期間の中で具体的施策として掲げた全ての事業に取り組むことができました。特に電算システムでは、市民要望を取り入れた新着図書検索お知らせメール（SDI）サービスの開始やログイン機能の改善等を行い市民が資料や情報を入力するための利便性の向上を図り、児童サービスでは初めて参加する子どものためのえほんの会など、年齢に応じた様々なイベントを実施しました。他にも、特別コレクションの充実など市川に関する資料の収集や、ICタグの地域図書館への導入計画の策定及び予算化を進めました。一方、視聴覚資料の購入等、予算として割り当てられなかったため、目標達成が一部困難なものがありましたが、実施計画の目標は概ね達成できたといえます。

中期計画が示す方向は、本市図書館のサービスの基本であるため、新たな課題に対応した目標も加えながら今後も継続し、充実させていく必要があります。中期計画の6つの柱は、相互に関連する部分も多いため、整理を行い、目指す目標を明確にしていきます。また、中期計画では年度ごとの目標をできる限り数値によるものとしていましたが、本計画においては、数値・取り組み内容・満足度等から、より適切な評価を行い、次の事業展開に繋げてまいります。

(3) 今後の課題と方向性

計画で掲げた施策を確実に進め、市川市立図書館のあるべき姿を実現させるためには、組織や施設といったサービス基盤の整備を進める必要があります。また、限られた資源を有効に活用するためには、業務プロセスの見直しやコスト削減などの効率性の向上も重要です。人的なリソースシフトについては、市川版 ABC 分析等を通じて中央図書館を中心に進めてきたところですが、今後も長期的視点に立って、正規職員・非正規職員等の配置について点検するとともに、業務委託や指定管理者制度についての検証を通じて、各事業（サービス）の最適な担い手について検討していきます。また地域の課題に対する取り組みへの支援については、図書館だけで行うのではなく、地域における産学官民の多様な主体との連携・協力を通じて実現していきます。

施設面では、施設管理についての全庁的な方向性に沿って、老朽化する施設の修繕を計画的に進め、また市内各地域へのバランスのとれた図書館サービスを展開できるよう、地理的な分布や事業効果等も踏まえ、図書館だけでなく関連施設やその空間の有効活用も含め、関係各方面と調整を図り、将来的なサービスポイントの再配置についても検討を進めます。

物流については、市内連絡便の運行ルートや運行頻度を見直し、効率的・効果的な資料の流通体制の実現に努めます。また、関連施設等との連携が進む中、自動車図書館についても利用実態の検証を通じて、巡回地域や巡回頻度だけでなく、利用対象や巡回施設などについても見直していきます。

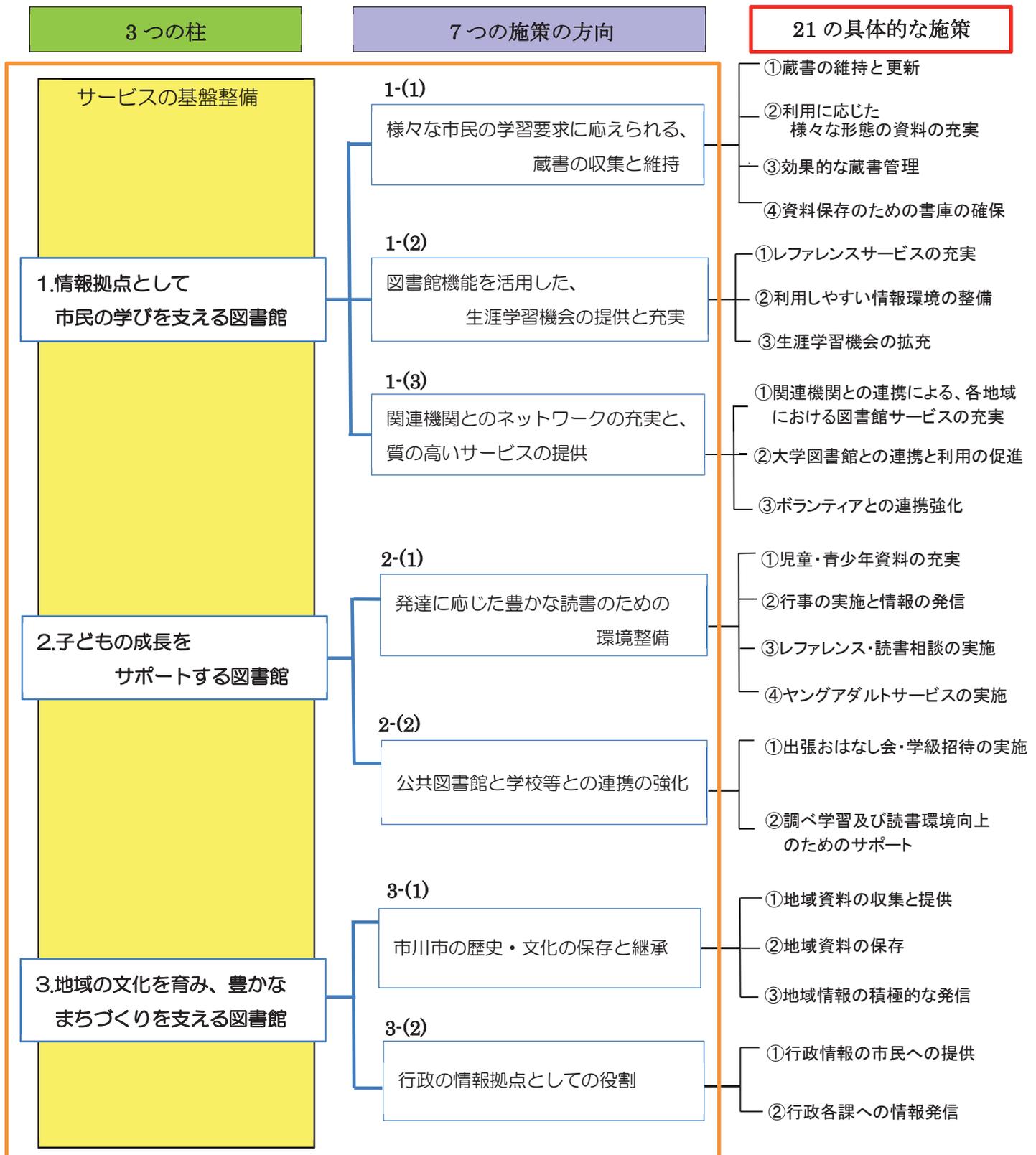
今後の時代の変化を見据え、それに対応できる図書館であり続けるために、全てのサービスを支える基盤としての職員の資質の向上を図り、多様で高度な図書館サービスの実現をめざします。



6. 本計画の構成

本計画は3つの柱の下に、7つの「施策の方向」を置き、それぞれに具体的な施策を位置付けます。これらを確実に実施していくために、3ヶ年ごとに具体的な施策に基づく実施計画を策定します。

市川市立図書館運営基本計画 体系図



第2章 市川市の図書館サービスの目指すもの

公立図書館は、図書館法に基づいて地方公共団体が設置する公の施設であると同時に、教育委員会が管理運営する教育機関でもあり、教育や文化、生活や仕事、精神的自由などに深い関わりを持っています。「知識基盤社会」において知識や情報の重要性が増すなか、地域の知識・情報・文化の拠点としての公立図書館の存在意義は高まっています。本市図書館ではこのような状況を踏まえ、効果的な図書館サービスのための施設や組織の基盤整備を進めるとともに、本市の実情に即した事業展開を行っていきます。

今後の目指すべき方向性を本市図書館の使命と位置付け、3つの柱を設定します。この使命に基づき、図書館の果たすべき役割を明確にしながら多様な事業を展開し、市民の期待に応えられるよう努めてまいります。

1. 情報拠点として市民の学びを支える図書館

現代の図書館には、趣味や教養を深める役割だけでなく、市民のもつ様々な課題の解決のための資料を迅速かつ的確に提供することが求められています。

このため、市川市の図書館は、身近な図書館として市民の興味やニーズに対応するとともに、社会情勢や生活の変化に応じ、必要とされる情報の収集及び提供や調査・研究の支援を行い、市民の学びを支えていきます。

また、すべての市民がより高質なサービスを等しく享受できるよう、ICTを活用したサービスを展開するほか、図書館資源を利用するに当たっての、居住地域や心身の障害等による利用しにくさを解消できるような工夫を行うとともに、職員の能力の向上や関係機関との連携によるサービスの充実を目指します。

(1) 「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

①蔵書の維持と更新

日常生活の疑問や仕事上の疑問等、各種課題解決に対応できるよう資料の充実に努め、利用に応じた適正な蔵書の維持と更新を図ります。

②利用に応じた様々な形態の資料の充実

市民の趣味、教養等に資するため、図書・雑誌や視聴覚資料の充実を図ります。図書館を利用する上でハンデキャップがある方が、それぞれの状況に応じた資料が利用できるよう、障害者向け資料の収集に努めます。また、電子資料等、新しい形態での資料の収集・提供についての調査と、導入についての検討を進めます。

③効果的な蔵書管理

ICタグ等による効果的な蔵書管理や、自動貸出機等の導入による貸出・返却業務等の効率化を進め、職員の人的な能力を、案内・調査相談など、より質の高いサービスへと集中させます。

④資料保存のための書庫の確保

市川市として必要な資料を適正に保存していくため、書庫の増設に努めます。また、ICTの進展等に合わせた資料の収集や保存についても検討していきます。

(2)「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

①レファレンスサービスの充実

市民の調査研究活動を積極的に支援します。的確に資料を探せるよう、案内・回答機能の一層の充実を図ります。そのため、印刷資料とインターネット等による電子媒体を組み合わせた高度な情報提供といった、図書館のハイブリッド化の進展に対応できるよう継続的に職員研修を行い、司書のレファレンス技量の向上に努め、国立国会図書館・千葉県立図書館・その他専門機関との連携体制を強化しレファレンスの充実を図ります。また、地域館においても市民が専門的な調査支援等のサービスが受けられるよう中央図書館がバックアップします。

②利用しやすい情報環境の整備

電磁的記録も含め多様な情報源を用意し、誰もが資料や情報にたどり着けるような環境の整備を進めます。また、図書館ホームページの機能の向上を図り、ICTによる各種図書館サービスへのアクセスの拡大を目指します。

③生涯学習機会の拡充

大学、企業、NPO、行政等の多様な主体との連携を促進することにより、地域の抱えるそれぞれの課題に対応し、実情に即した生涯学習機会を提供していきます。また、子育てや起業など地域の活性化に繋がるような情報の提供に努めます。

(3)「関連機関とのネットワークの充実と、質の高いサービスの提供」

①関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実

公民館等、関連施設との連携や活用等について調整を行い、各サービスポイントにおけるサービス内容の変更・整理を進め、市全域で質の高い図書館サービスが提供できるよう努めます。

②大学図書館との連携と利用の促進

市民が公共図書館のサービスを通じて大学図書館の持つ専門的な資料を利用できるよう、大学図書館と連携するとともに、利用促進のための市民へのPRを行います。

③ボランティアとの連携強化

図書館ボランティアとの連携を強化し、その活動を応援します。また、障害者サービスに関するボランティアとの連携を充実させていきます。

2. 子どもの成長をサポートする図書館

地域社会が子どもの読書環境を整えていくことは、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにしていく上で大変重要です。そのため図書館では、子どもたちが幼い頃から本に親しみ多種多様な興味を見出せるように、資料を充実させるとともに、レファレンスや読書相談などにきめ細かく対応していきます。また、読み聞かせやブックリストの発行、子ども向けのイベントの開催などを関連機関と連携を図りながら継続的に行い、子どもと本を結びつける活動を積極的に展開していきます。

(1)「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

①児童・青少年資料の充実

子どもの読書活動を推進するため、子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような、資料の収集・更新に努めます。

②行事の実施と情報の発信

子どもと本を結びつけるために、年齢に応じて読み聞かせやストーリーテリング、ブックトークなどのイベントを開催し、子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。更に、年齢別のブックリストの作成と配布を行い、子どもの読書活動を支援します。また、子どもに関わる様々な部署との連携を深め、子どもの読書活動に関する情報発信に努めます。

③レファレンス・読書相談の実施

子どもたちの興味や関心を本に結びつけ、読書の楽しみを知ることができるよう、読書相談を行います。また、調べ学習に対応し適切な資料や情報にたどり着けるよう、レファレンスサービスを充実させます。子どもを取り巻く大人に対しても、的確な読書相談に努め、読み聞かせ講座などを開催します。

④ヤングアダルトサービスの実施

本離れが著しい中学生・高校生のヤングアダルト世代に向けて、進路や就職、生き方、多文化や国際化社会等への理解を深められるような資料の充実と提供に努めます。また、参加型イベント等の実施により、図書館の利用促進を図ります。

（２）「公共図書館と学校等との連携の強化」

①出張おはなし会・学級招待の実施

学校等へのお出張おはなし会や、図書館への学級招待などを通じて、子どもが図書館や本に親しむきっかけを提供し、図書館利用の促進を行うとともに、「自ら学ぶ力」を養い、生涯にわたって学び続ける力の育成をサポートします。

②調べ学習及び読書環境向上のためのサポート

学校図書館支援センター事業を通じて調べ学習をサポートし、学校図書館だけでは対応しきれないレファレンスにも応じていきます。学習指導要領に沿って計画的な学校向け貸出図書を更新を図り、学習活動に役立つ資料の充実をめめます。また、児童生徒のキャリア教育をサポートするため、図書館での職場体験の受入れを継続的に行います。

図書館だけでなく、子育て支援にかかわる部署や施設とも連携及び協力をし、子どもたちの読書活動を充実させるよう努めます。



3. 地域の文化を育み、豊かなまちづくりを支える図書館

市川の歴史や文化についての郷土資料は、市川への理解と愛着を深め、地域の魅力を高める大切な市民の財産です。また、市川市の行政資料は、市民と行政が環境、教育、福祉など様々な分野において、市川のまちづくりに協働して取り組み、地域の課題解決へと導くための重要な手がかりとなります。これら地域資料を収集し、体系的に整理し保存することは、図書館が責任を持って行うべき重要な任務です。

本市図書館は、市民誰もが地域の情報にアクセスできるように環境を整え、行政の情報拠点としての役割を果たします。また、市川の魅力を発信し、豊かなまちづくりに貢献できるよう努めていきます。

(1) 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

① 地域資料の収集と提供

地域社会の歴史、文化、行政などに関する資料、並びに地域または地域に関わりが深い個人や団体が作成、発行した資料の積極的な収集を進めます。また、刊行物として発行されないインターネット上の地域情報の取得に努めます。利便性の向上を図るため、資料や情報を体系的に整理し、提供していきます。

② 地域資料の保存

地域の歴史や文化、行政の記録を後世に継承していくために、地域の資料や情報を蓄積し、保存に努めます。また、貴重な資料の劣化防止のための電子化を進めます。

③ 地域情報の積極的な発信

市民が地域について学ぶ機会を拡げるため、地域資料の電子化を図り、広く利用できる環境を整備し、ホームページ等を活用した地域情報の発信を行っていきます。

(2) 「行政の情報拠点としての役割」

① 行政情報の市民への提供

行政の情報窓口として、行政各部署と連携し、市民生活に必要な情報を収集、整理し、提供に努めます。また、行政への市民参加を促し、市川のまちづくりにおいて、市民と行政が協働して地域の課題解決に取り組めるよう支援します。

② 行政各課への情報発信

市の行政各部署の政策決定、行政事務に必要な情報を収集、整理し、提供に努めます。関係各課の課題解決のためのレファレンス機能を強化し、積極的に情報を発信していきます。

第3章 実施計画編（平成27年度～平成29年度）

第2章で掲げた3つの柱の下、7つの「施策の方向」と21の「具体的な施策」に基づき、平成27年度～平成29年度の実施事業を定めます。また、事業の計画、評価指標設定を通じた計画的事業の展開を点検・評価し運営や事業の改善へとつなげるPDCA（PLAN（計画）－DO（実施）－CHECK（評価）－ACT（調整・改善））のマネジメント・サイクルに沿った運営を行なうため、各事業の実施状況、指標の達成度及び満足度等から、総合的に毎年の評価を行い公表していきます。

一つめの柱 情報拠点として市民の学びを支える図書館

施策の方向 1-(1) 「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

◇具体的な施策① 「蔵書の維持と更新」

実施事業 1 新規資料の受入れと劣化資料の買い替え

数値目標等	継続的な資料の受入(購入と寄贈の合計冊数)		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	50,000冊	50,000冊	50,000冊

◇具体的な施策② 「利用に応じた様々な形態の資料の充実」

実施事業 1 利用しやすい電子資料等の収集についての調査及び導入の検討

実施事業 2 障害者向け資料の充実

数値目標等	それぞれの障害に配慮した資料の充実(受入れ点数)		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	200点	200点	200点

◇具体的な施策③ 「効果的な蔵書管理」

実施事業 1 行徳図書館の図書へのICタグの貼付と、全館的なICタグによる蔵書管理についての検討

◇具体的な施策④ 「資料保存のための書庫の確保」

実施事業 1 中央図書館の書庫への可動式集密書架の計画的な設置

施策の方向 1-(2) 「図書館機能を活用した、生涯学習機会の提供と充実」

◇具体的な施策①「レファレンスサービスの充実」

実施事業 1 レファレンスツール及び事例集の作成

数値目標等	レファレンス事例集及びレファレンスツール(パスファインダー等)の発行		
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	発行	継続発行、発展	継続発行、発展

実施事業 2 市内外の図書館等との連携の強化

実施事業 3 レファレンスツールとしてのデータベースの拡充等、市民の学習要求や調査研究に応える環境の整備

◇具体的な施策②「利用しやすい情報環境の整備」

実施事業 1 利便性の向上のための、ICT 関連機器の更新及び導入計画の策定

実施事業 2 図書館ホームページのお知らせ機能やデータベース等の充実

◇具体的な施策③「生涯学習機会の拡充」

実施事業 1 図書館サービスの PR と、利用の促進

実施事業 2 イベントの開催や、地域イベントへの参加協力

施策の方向 1-(3) 「関連機関とのネットワークの充実と、 質の高いサービスの提供」

◇具体的な施策①「関連機関との連携による、各地域における図書館サービスの充実」

実施事業 1 関連施設との連携による図書館サービスの拡充と利用の拡大

数値目標等	図書館利用登録者の拡大(登録率)		
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	前年度比増	前年度比増	前年度比増

◇具体的な施策②「大学図書館との連携と利用の促進」

実施事業 1 市民の大学図書館利用のための紹介状の発行

実施事業 2 市内大学図書館と市立図書館の各種行事等の相互 PR と利用の促進

実施事業 3 大学生の図書館実習、インターンシップ等の受入れ

◇具体的な施策③「ボランティアとの連携強化」

実施事業 1 図書館友の会と連携した行事等の実施とボランティア活動の支援

実施事業 2 障害者サービス関連のボランティアと連携した、障害者向け資料の作製と収集

二つめの柱 子どもの成長をサポートする図書館

施策の方向 2-(1) 「発達に応じた豊かな読書のための環境整備」

◇具体的な施策①「児童・青少年資料の充実」

実施事業 1 子どもの発達段階に応じて豊かな読書体験ができるような資料の収集と更新

数値目標等	受入れ冊数（購入と寄贈の合計冊数）		
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	9,000 冊	9,000 冊	9,000 冊

◇具体的な施策②「行事の実施と情報の発信」

実施事業 1 子どもの読書活動の推進のための行事の実施と情報の発信

数値目標等	ブックリスト、読み聞かせの会、テーマ展示等子どもの読書活動推進のための様々な取り組み		
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	各種行事の実施	継続実施及び拡大	継続実施及び拡大

◇具体的な施策③ 「レファレンス・読書相談の実施」

実施事業 1 調べ物に役立つ資料の充実や探し方についての案内の実施

実施事業 2 大人に対しての子どもの本についての読書相談等の実施

◇具体的な施策④ 「ヤングアダルトサービスの実施」

実施事業 1 中学・高校生のもつ課題解決(学習、生活、進路等)を支援するための資料の提供

実施事業 2 図書館と中学・高校生を結びつける行事の実施や刊行物の発行

施策の方向 2-(2) 「公共図書館と学校等との連携の強化」

◇具体的な施策① 「出張おはなし会・学級招待の実施」

実施事業 1 「出張おはなし会」「学級招待」の対象学年の拡大とプログラムの充実

◇具体的な施策② 「調べ学習及び読書環境向上のためのサポート」

実施事業 1 教育センターが所管する「学校図書館支援センター事業」への参加と協力

実施事業 2 学校図書館向け貸出資料の更新

実施事業 3 こども館等と連携した児童サービスの拡大

施策の方向 3-(1) 「市川市の歴史・文化の保存と継承」

◇具体的な施策① 「地域資料の収集と提供」

実施事業 1 地域行政資料の収集と整理

数値目標等	地域行政資料の蔵書冊数		
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	52,000 冊	53,000 冊	54,000 冊

◇具体的な施策② 「地域資料の保存」

実施事業 1 著作権保護期間満了の資料の電子化

◇具体的な施策③ 「地域情報の積極的な発信」

実施事業 1 図書館ホームページの地域情報に関するコンテンツの追加及び更新

施策の方向 3-(2) 「行政の情報拠点としての役割」

◇具体的な施策① 「行政情報の市民への提供」

実施事業 1 行政各部署や関連団体と連携した行事や展示等の実施

実施事業 2 入手しにくい市の刊行物等の販売

◇具体的な施策③ 「行政各課への情報発信」

実施事業 1 図書館で利用できるデータベース等、レファレンスツール情報の市の行政各課への発信

資料 (6)

平成 26 年市川市立図書館 来館者アンケート報告書

平成 27 年 3 月 24 日
市川市立図書館

1. 調査の目的

市川市中央図書館と地域図書館(4館)における利用の実態や満足度を把握し、今後の図書館運営に活かすため、来館者アンケート調査を実施した。

2. 調査概要

実施日 : 平成 27 年 1 月 15 日(木)~17 日(土)まで
 実施時間 : 各館の開館から閉館まで
 実施場所 : 中央図書館 (こどもとしょかんを含む)
 地域図書館 (行徳図書館・南行徳図書館・信篤図書館・平田図書室)
 対象者 : 中学生以上
 対象者数 : 中央図書館 有効回答数 200 以上を目標とする
 行徳図書館 有効回答数 150 以上を目標とする
 信篤・南行徳・平田図書室 有効回答数 各館 50 以上を目標とする

3. 調査実施状況

実施場所	実施期間	配布数	回収数	回収率 (%)
中央図書館	1 月 16 日(金)~1 月 17 日(土)	529	468	88.5
行徳図書館	〃	185	176	95.1
信篤図書館	1 月 15 日(木)~1 月 17 日(土)	91	88	96.7
南行徳図書館	〃	61	61	100
平田図書室	〃	114	114	100
合計		980	907	92.6

4. 集計・分析にあたって

無回答の場合はカウントしていないため、設問ごとに回答者数は異なる。

アンケート結果概観

図書館を利用したの総合的な満足度については、中央図書館では 97.3%の満足度となり、前年度より 1 ポイント上回った。以下、行徳図書館で 95.1%、信篤図書館 93.8%、南行徳図書館 99.1%、平田図書室 97.3%と、全体として非常に高い結果となった。また、職員の対応についても、全ての図書館で 9 割以上の満足度が得られた。

今回のアンケートでは資料案内についての問いを設けたが、図書館で本や調べものについて相談をした人のほとんどから「探していた本や情報が見つかった」、「(相談のしやすさや案内的確さ)に満足している」との回答を得ることができた。

地域資料の利用や各図書館で定期的に行われている特集展示、子どものための行事についても、各館で利用にばらつきはあるものの、利用した人は概ね満足していることが分かった。

今後この満足度を維持しつつ、職員の対応、蔵書の量や質、図書館行事等、各種図書館サービスのより一層の充実と周知に努めたい。

中央図書館 アンケート結果

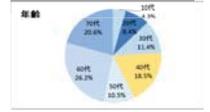
1. 年齢・住まい・職業について (Q1~Q3)

回答者の属性については、数年同じような傾向である。60 代、70 代の利用が多く、この 2 つの世代で半数近くを占めた。居住別では市内に在住者で 9 割近くを占めており、隣接市の中では船橋市の利用者が多い。

Q1. 年齢

回答者数	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
	20	39	53	86	49	122	96	465
	4.3%	8.4%	11.4%	18.5%	10.5%	26.2%	20.8%	100%

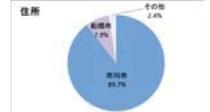
有効回答者 465 未記入 3



Q2. 住まい

回答者数	市川市	船橋市	松戸市	浦安市	鎌ヶ谷市	その他	計
	410	38	0	0	0	11	457
	89.7%	7.9%	0%	0%	0%	2.4%	100%

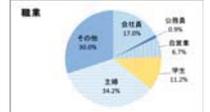
有効回答者 457 未記入 11 その他 (習志野市 江戸川区等)



Q3. 職業

回答者数	会社員	公務員	自営業	学生	主婦	その他	計
	74	4	29	49	149	131	436
	17.0%	0.9%	6.7%	11.2%	34.2%	30.0%	100%

有効回答者 436 未記入 32 その他 (無職、年金、パート、作家等)



2. 中央図書館での資料の利用について (Q4~Q6)

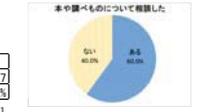
本や調べものの相談をしたことがある人は 60%で、市内の他の図書館に比べ高い数値である。求めるものを得ることが出来た人は 94.3%、相談のしやすさ、案内的確さは、「満足」と回答した人が最も多く、「やや満足」を含めると 97.1%で、相談した人の満足度は高い。

図書館の調査研究機能をより多くの方に利用していただけるよう、PR や資料の充実、職員の資質向上に努めていく。

Q4 本や調べものの相談の有無

ある	ない	計
280	187	467
60.0%	40.0%	100%

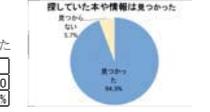
有効回答者 467 未記入 1



Q5 相談して本や情報が見つかった

見つかった	見つからない	計
264	16	280
94.3%	5.7%	100%

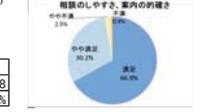
有効回答者 280



Q6 相談のしやすさ、案内的確さに関しての満足度

満足	やや満足	やや不満	不満	計
186	84	7	1	278
66.9%	30.2%	2.5%	0.4%	100%

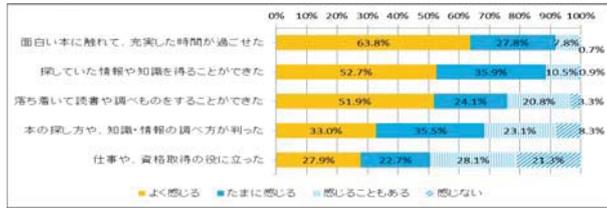
有効回答者 278 未記入 2



3. 図書館を利用した成果 (Q7~Q11)

最も高かったのは「面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた」で、次に「探していた情報や知識を得ることができた」となっており、この 2 つについて利用した成果を感じたことのある人は 99%に及んだ。図書館を利用して充実した時間が過ごせるよう、更に図書館サービスや機能の向上に努めたい。

	よく感じる	たまに感じる	感じることもある	感じない	計				
Q7 探していた情報や知識を得ることができた	241	52.7%	164	35.9%	48	10.5%	4	0.9%	457
Q8 面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	294	63.8%	128	27.8%	36	7.8%	3	0.7%	461
Q9 仕事や、資格取得の役に立った	114	27.9%	93	22.7%	115	28.1%	87	21.3%	409
Q10 本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	147	33.0%	158	35.5%	103	23.1%	37	8.3%	445
Q11 着て着いた後書や調べものをすることができた	235	51.9%	109	24.1%	94	20.8%	15	3.3%	453



4. 中央図書館の満足度について (Q12~Q19)

中央図書館を利用した満足度について尋ねた。Q12~Q16 までの各種サービスについては、利用したことがある人へ、Q17~Q19 は配布者全員に満足度を聞いた。

Q12 特集展示コーナーについて

特集展示コーナーを見た・借りたことがあるという利用者は 51.1%であり、「ない」という答えを上回っているが、今後もコーナーの存在を PR していく。利用した人の満足度は 95.8%と高い回答であるが、「満足」よりも「やや満足」の割合が若干高く、魅力的な内容になるよう、より一層努めていく。

今後、取り上げてほしい特集展示の自由記入では、地震や火山噴火といった災害、健康・家事といった身近なものから、憲法や食料問題など、様々な分野について希望が寄せられた。

Q13 こどもとしょかんの行事について

行事に参加した割合は 23.4%だが、家族に行事対象者がいないなど、参加する必要がない場合が考えられる。参加者の満足度は 95.2%と高く、「やや満足」よりも「満足」とする回答が多い。良かった行事についての自由記入には、読み聞かせや今年度初めて実施した「ぬいぐるみおとまり会」が挙げられた

Q14~16 市川市や千葉県関係の資料/大活字本・CDブック/ホームページの利用について

「市川市や千葉県関係の資料」や「大きな活字の本や文芸 CD ブック」に関しては、利用率はそれほど高くはないものの、利用した人からは 90%以上の満足度を得ている。より一層の周知に努め、充実させていきたい。図書館ホームページに関しては、約半数が利用しており、利用した人からは 84.5%の満足度を得ているものの、「やや不満」の割合が他のサービスに比べて若干高く、使いやすさの面で課題がある。

[各サービスを利用したことがあるか]

	ある	ない	計		
Q12 特集展示コーナーの利用	215	51.1%	206	48.9%	421
Q13 こどもとしょかんの行事の参加	83	23.4%	272	76.6%	355
Q14 市川市や千葉県関係の資料の利用	127	30.8%	286	69.2%	413
Q15 大活字本・文芸 CD ブックの利用	82	20.3%	322	79.7%	404
Q16 図書館ホームページの利用	200	49.3%	206	50.7%	406

Q17, Q18. 図書館の量や質/職員の対応

「蔵書の量や質(蔵書の内容)」については、86.4%の満足度となっているが、例年と比べ、わずかに満足度が下がっている。問 5 の自由記入でも資料の充実については、多く意見が寄せられた。「職員の対応」は、一昨年、昨年よりもさらに満足度が上がり、97.1%と非常に高かった。

Q19 中央図書館の総合的な満足度

総合的な満足度は 97.3%と昨年度より更に 1 ポイント上昇している。今後ともこの高い水準を維持できるようサービスの充実と努めていく。

[Q12~Q19 図書館を利用した満足度] (Q12~Q16 については利用したことがある人のみ回答)

	満足	やや満足	やや不満	不満	計				
特集展示コーナーについて	88	40.9%	118	54.9%	7	3.3%	2	0.9%	215
こどもとしょかんの行事について	46	55.4%	33	39.8%	4	4.8%	0	0%	83
市川市や千葉県関係の資料について	61	48.0%	59	46.5%	5	3.9%	2	1.6%	127
大きな活字の本や文芸 CD ブックの利用について	41	50.0%	35	42.7%	5	6.1%	1	1.2%	82
図書館ホームページの内容や使いやすさについて	81	40.5%	88	44.0%	24	12.0%	7	3.5%	200
図書館の量や質(蔵書の内容)について	202	46.4%	174	40.0%	46	10.6%	13	3.0%	435
職員の対応について	304	68.5%	127	28.6%	12	2.7%	1	0.2%	444
総合的に見た中央図書館の満足度について	277	62.8%	152	34.5%	12	2.7%	0	0%	441



5. 自由記入

調査票 468 記入者 126 未記入 342 (記入率 26.9%) ※複数記入あり
集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
(4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
(7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

分類	意見数	主な内容
1 資料に関する記入	35	児童書・専門書・大活字本・洋書まで様々な資料の充実について要望がある。新しい本の増加の希望が多い。
2 AV資料に関する記入	17	DVDの充実や、CDの備みについての意見が多い。
3 施設に関する記入	11	借りた本を出し入れするテーブルの希望や、照明や日差しについての意見があり。
4 座席に関する記入	6	座るスペースを増やしてほしい、雑誌コーナーの椅子は背もたれが欲しい。
5 ITに関する記入	11	図書館の検索機が使いつらい。子どものカードもネット予約できるようにしてほしい等。
6 マナーに関する記入	6	親子連れのマナーや館内での携帯電話の通話に対する意見が多い。職員がもっと注意してほしい等。
7 職員に関する記入	14	職員が親切。書籍を出し入れする作業がうるさい等。
8 運営に関する記入	24	開館時間を早めて欲しい。様々なイベントを企画してほしい等。
9 感想	32	良い図書館、非常に役立っている、など好印象の感想が多数。
10 その他の記入	5	

行徳図書館 アンケート結果

1. 年齢・住まい・職業について(Q1~Q3)

60代の利用が最も多く、次いで70代となっている。職業の設問では、「主婦」と回答した人が、38.2%と最も多く、会社員・自営業・公務員を合わせた仕事を持つ人の割合も3割を超えている。住まいについてはほとんどが市川市であった。

Q1. 年齢

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
回答者数	2	6	21	34	25	53	32	173
	1.2%	3.5%	12.1%	19.7%	14.5%	30.6%	18.5%	100%

有効回答者 173 未記入 3

Q2. 住まい

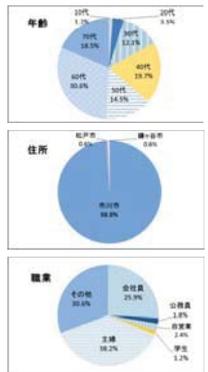
	市川市	船橋市	松戸市	浦安市	鎌ヶ谷市	その他	計
回答者数	168	0	1	0	1	0	170
	98.8%	0%	0.6%	0%	0.6%	0%	100%

有効回答者 170 未記入 6

Q3. 職業

	会社員	公務員	自営業	学生	主婦	その他	計
回答者数	44	3	4	2	65	52	170
	25.9%	1.8%	2.4%	1.2%	38.2%	30.6%	100%

有効回答者 170 未記入 6 その他(無職 フリーター パート 翻訳業等)



2. 行徳図書館での資料の利用について(Q4~Q6)

半数以上が調べもの等の相談をしたことがあり、そのうち95.5%が探している本や情報が見つかったと回答している。また相談のしやすさ、案内の的確さについては97.8%の方が満足・やや満足の内容としており、「不満」という回答はなかった。相談をした人への資料・情報案内は、概ね適切に行われていると考えられる。

Q4 本や調べものの相談の有無

	ある	ない	計
回答者数	90	84	174
	51.7%	48.3%	100%

有効回答者 170 未記入 2

Q5 相談して本や情報が見つかった

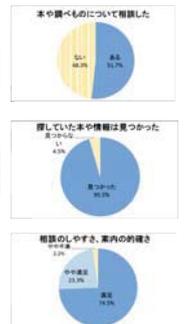
	見つかった	見つからない	計
回答者数	85	4	89
	95.5%	4.5%	100%

有効回答者 89 未記入 1

Q6 相談のしやすさ、案内の的確さについての満足度

	満足	やや満足	やや不満	不満	計
回答者数	67	21	2	0	90
	74.5%	23.3%	2.2%	0%	100%

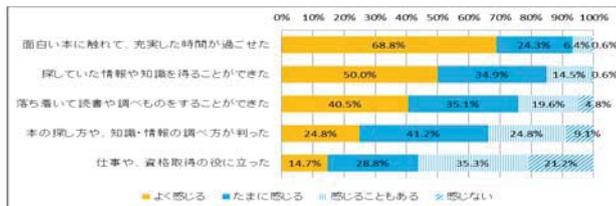
有効回答者 90 未記入 0



3. 図書館を利用した成果(Q7~Q11)

図書館を利用した99.4%の人が、「面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた」「探していた情報や知識を得ることができた」と感じている。会社員等、仕事をしている利用者が3割いることから、今後、仕事や資格取得の役に立つような資料・情報の充実や提供にも努めたい。

	よく感じる	たまに感じる	感じることもある	感じない	計				
探していた情報や知識を得ることができた	86	50.0%	60	34.9%	25	14.5%	1	0.6%	173
面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	119	68.8%	42	24.3%	11	6.4%	1	0.6%	172
仕事や、資格取得の役に立った	23	14.7%	45	28.8%	55	35.3%	33	21.2%	156
本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	41	24.8%	68	41.2%	41	24.8%	15	9.1%	165
落ち着いて読書や調べものをする事ができた	68	40.5%	59	35.1%	33	19.6%	8	4.8%	168



4. 行徳図書館の満足度について(Q12~Q19)

行徳図書館を利用した満足度について尋ねた。Q12~Q16までの各種サービスについては、利用したことがある人へ、Q17~Q19は配布者全員に満足度を聞いた。

Q12 特集展示コーナーについて

特集展示コーナーを見た、借りたことが「ある」という利用者は71.8%であり、他館よりかなり高い数字となっている。入口近くに展示場所を設け、身近なテーマを取り上げるなどの工夫により利用率が高くなっていると考えられる。利用した人の満足度も「満足」と「やや満足」を合わせて96.4%と高かった。

今後、取り上げてほしい特集展示の自由記入では、選書集、作者に限った展示などテーマをしぼった要望も見られた。利用者の様々な関心に応えられるよう企画を練ってきたい。

Q13 こどもの行事について

えほんの会や、おはなし会等の行事に参加したことがあると回答した人は18.8%であり、参加した人の8割が「満足」「やや満足」と回答している。更に参加者が増えるよう新たな企画を検討し、子ども達に本に親しんでもらえる機会を増やしたい。

Q14~16 市川市や千葉県関係の資料/大活字本/ホームページの利用について

市川市や千葉県関係の資料の利用は32.2%で、「満足」と「やや満足」を合わせた数値は87.5%であった。大活字本の利用は2割程度ではあるが、人気作家の大活字本は借りられているため、利用に応じた資料の収集を行っていく。ホームページの利用は6割の人が利用しており、「不満」と回答した人はいなかったが、自由記入で予約資料の連絡がメールでも受けられることを知らない人もいたため、今後も利用方法のPRに努めたい。

[各サービスを利用したことがあるか]

	ある	ない	計		
Q12 特集展示コーナーの利用	112	71.8%	44	28.2%	156
Q13 こどもの行事について	25	18.8%	108	81.2%	133
Q14 市川市や千葉県関係の資料の利用	48	32.2%	101	67.8%	149
Q15 大活字本の利用	33	21.9%	118	78.1%	151
Q16 図書館ホームページの利用	91	59.1%	63	40.9%	154

Q17, Q18 図書館の量や質/職員の対応について

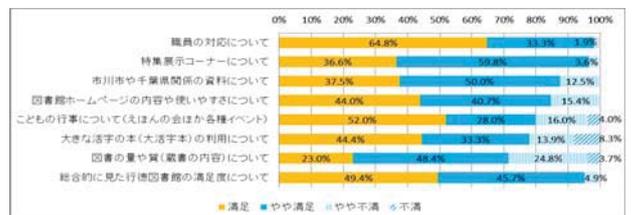
図書館の量や質(蔵書の内容)については「満足」「やや満足」と回答した人は71.4%で、他の項目より満足度が低い。職員の対応については「満足」が64.8%、「やや満足」も合わせると98.1%という非常に高い数値となった。

Q19 行徳図書館の総合的な満足度

行徳図書館の総合的な満足度は95.1%で、昨年の88.8%から大幅に上がった。今後ともこの高い水準を維持できるようサービスの充実や提供に努めていく。

[Q12~Q19 図書館を利用した満足度] Q12~Q16については利用したことがある人のみ回答

	満足	やや満足	やや不満	不満	計				
Q12 特集展示コーナーについて	41	36.6%	67	59.8%	4	3.6%	0	0%	112
Q13 こどもの行事について	13	52.0%	7	28.0%	4	16.0%	1	4.0%	25
Q14 市川市や千葉県関係の資料について	18	37.5%	24	50.0%	6	12.5%	0	0%	48
Q15 大活字本の利用について	16	44.4%	12	33.3%	5	13.9%	3	8.3%	36
Q16 図書館ホームページの内容や使いやすさについて	40	44.0%	37	40.7%	14	15.4%	0	0%	91
Q17 図書館の量や質(蔵書の内容)について	37	23.0%	78	48.4%	40	24.8%	6	3.7%	161
Q18 職員の対応について	105	64.8%	54	33.3%	3	1.9%	0	0%	162
Q19 総合的に見た行徳図書館の満足度について	81	49.4%	75	45.7%	8	4.9%	0	0%	164



5. 自由記入

調査票 176 記入者 67 未記入 109 (記入率 38.1%) ※複数記入あり
集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
(4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
(7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

分類	意見数	分析等
1 資料に関する記入	20	新刊本が早く読みたいという意見が多数。
2 AV資料に関する記入	2	CDの入れ替え希望。DVDを増やして欲しいという意見とDVD不要の意見がそれぞれあった。
3 施設に関する記入	0	本年度は意見が無かった。
4 座席に関する記入	2	椅子に寝ている人が多く利用しづらい。
5 ITに関する記入	5	ホームページの使い勝手が悪いという意見あり。
6 マナーに関する記入	3	利用者のマナーに対する苦情や本の汚破損に関する苦情あり。
7 職員に関する記入	5	いつも親切にてもらっている。職員の声が大きすぎる等。
8 運営に関する記入	10	開館時間についての要望、子供向けイベントについての要望等。
9 感想	18	いつもありがたう、これからも使いやすい図書館をという感謝や期待の言葉が多かった。
10 その他の記入	5	

信篤図書館 アンケート結果

1. 年齢・住まい・職業について(Q1~Q3)

60代の利用が21.8%でもっとも多く、次いで50代の20.7%、40代の19.5%、30代の18.4%と、年代に偏りなく利用されている。利用者の92.8%が市川市民で、7.2%が船橋市民であった。

職業では、主婦の利用が34.2%、次はその他(無職含む)が30.4%が多いが、会社員・自営業・公務員を合わせると32.9%になり、年代同様、均等に分かれている。

Q1. 年齢

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
回答者数	3	0	16	17	18	19	14	87
	3.4%	0%	18.4%	19.5%	20.7%	21.8%	16.1%	100%

有効回答者 87 未記入 1

Q2. 住まい

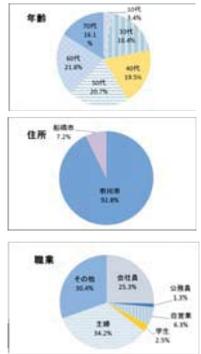
	市川市	船橋市	松戸市	浦安市	鎌ヶ谷市	その他	計
回答者数	77	6	0	0	0	0	83
	92.8%	7.2%	0%	0%	0%	0%	100%

有効回答者 83 未記入 5

Q3. 職業

	会社員	公務員	自営業	学生	主婦	その他	計
回答者数	20	1	5	2	27	24	79
	25.3%	1.3%	6.3%	2.5%	34.2%	30.4%	100%

有効回答者 79 未記入 9 その他(無職 パート 年金 会社役員等)



2. 信篤図書館での資料の利用について(Q4~Q6)

駅前という立地のため、予約の受け取りのみの利用が多く、本や調べ物の相談をしたことがある方は43.2%と半数以下であった。しかし、相談した人のうち、探している本や情報が見つかったという回答は92.1%であり、相談のしやすさ、案内の的確さでは97.4%の方が満足・やや満足と回答しており、満足度は高い。

Q4 本や調べ物の相談の有無

	ある	ない	計
回答者数	38	50	88
	43.2%	56.8%	100%

有効回答者 88 未記入 0

Q5 相談して本や情報が見つかった

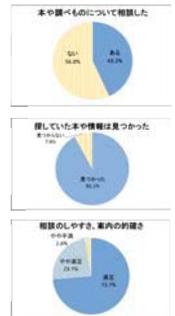
	見つかった	見つからない	計
回答者数	35	3	38
	92.1%	7.9%	100%

有効回答者 38 未記入 0

Q6 相談のしやすさ、案内の的確さに関しての満足度

	満足	やや満足	やや不満	不満	計
回答者数	28	9	1	0	38
	73.7%	23.7%	2.6%	0%	100%

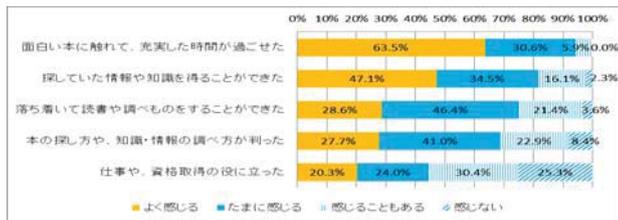
有効回答者 38 未記入 0



3. 図書館を利用した成果 (Q7~Q11)

回答者の全てが、「面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた」と感じたことがあると答えた。続いて、97.7%の方が「探していた情報や知識を得られた」と感じたことがあると回答している。

	よく感じる	たまに感じる	感じることもある	感じない	計				
Q7 探していた情報や知識を得ることができた	41	47.1%	30	34.5%	14	16.1%	2	2.3%	87
Q8 面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	54	63.5%	26	30.6%	5	5.9%	0	0%	85
Q9 仕事や、資格取得の役に立った	16	20.3%	19	24.0%	24	30.4%	20	25.3%	79
Q10 本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	23	27.7%	34	41.0%	19	22.9%	7	8.4%	83
Q11 落ち着いて読書や調べものをするのができた	24	28.6%	39	46.4%	18	21.4%	3	3.6%	84



4. 信篤図書館の満足度について(Q12~Q18)

信篤図書館を利用した満足度について尋ねた。Q12~Q15までの各種サービスについては、利用したことがある人へ、Q16~Q18は配布者全員に満足度を聞いた。

Q12 特集展示コーナーについて

53.1%と半数以上の人が特集展示コーナーを利用しており、利用した全員が満足・やや満足と回答している。過去の受賞作品の特集良かった等の感想もいただいた。自由記入で要望があった季節に合った特集、地域に関わりのある特集等についても検討し、展示の質の向上と積極的なPRに努めている。

Q13 こどもの行事について

参加したことがある人は20.6%だったが、参加した人は全員「満足」「やや満足」という回答だった。一人でも多くのこども達に参加してもらうため、今年度は夏のおはなし会の回数を増やしたが、今後も開催日時や対象年齢などを検討するとともにPRに努めたい。

Q14~Q15 市川市や千葉県関係の資料/ホームページの利用について

市川市や千葉県関係の資料を利用した人は22.1%と低めだったが、利用した人は全員「満足」「やや満足」と回答している。今後は、特集展示に使用するなどし、地域資料コーナーの周知に努めたい。ホームページは65.8%の人が利用しており、他館より利用率が高かった。利用した人の80.8%の方が「満足」「やや満足」と回答している。

[各サービスを利用したことがあるか?]

	ある	ない	計		
Q12 特集展示コーナーの利用	43	53.1%	38	46.9%	81
Q13 こどもの行事への参加	14	20.6%	54	79.4%	68
Q14 市川市や千葉県資料の利用	17	22.1%	60	77.9%	77
Q15 図書館ホームページの利用	52	65.8%	27	34.2%	79

Q17, Q18. 図書館の量や質/職員の対応

図書館の量や質については、「満足」「やや満足」という回答が59.7%にとどまった。限られた予算ではあるが、計画的に資料の更新を進めたい。

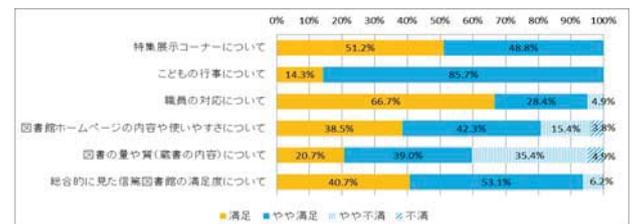
職員の対応については、95.1%の方が「満足」「やや満足」と回答し、高い数値となった。

Q19 信篤図書館の総合的な満足度

総合的な満足度は93.8%で、昨年の85.7%より上がっている。地域の身近な図書館として、更に満足していただけるよう努力を続けたい。

[Q12~Q18 信篤図書館の満足度について] (Q12~Q15については利用したことがある人のみ回答)

	満足	やや満足	やや不満	不満	計				
Q12 特集展示コーナーについて	22	51.2%	21	48.8%	0	0%	0%	43	
Q13 こどもの行事について	9	14.3%	12	85.7%	0	0%	0%	14	
Q14 市川市や千葉県関係の資料について	9	52.9%	8	47.1%	0	0%	0%	17	
Q15 図書館ホームページの内容や使いやすさについて	20	38.5%	22	42.3%	8	15.4%	2	3.8%	52
Q16 図書館の量や質(蔵書の内容)について	17	20.7%	32	39.0%	29	35.4%	4	4.9%	82
Q17 職員の対応について	54	66.7%	23	28.4%	4	4.9%	0	0%	81
Q18 総合的に見た信篤図書館の満足度について	39	40.7%	43	53.1%	5	6.2%	0	0%	81



5. 自由記入 P.19へ記載

南行徳図書館 アンケート結果

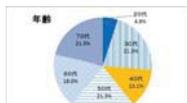
1. 年齢・住まい・職業について(Q1~Q3)

30代、50代、70代が同数で21.3%と最も多く、次いで60代、40代の順になっており、様々な年代に利用されていることがわかる。主婦とその他で80%近くを占めており、仕事を持つ人の利用の割合は少ない。

Q1. 年齢

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
回答者数	0	3	13	8	13	11	13	61
	0%	4.9%	21.3%	13.1%	21.3%	18.0%	21.3%	100%

有効回答者 61 未記入 0



Q2. 住まい

	市川市	船橋市	松戸市	浦安市	鎌ヶ谷市	その他	計
回答者数	60	0	0	0	0	0	60
	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

有効回答者 60 未記入 1



Q3. 職業

	会社員	公務員	自営業	学生	主婦	その他	計
回答者数	8	1	3	1	29	16	58
	13.8%	1.7%	5.2%	1.7%	50.0%	27.6%	100%

有効回答者 58 未記入 3 その他(無職 パート 求職中等)



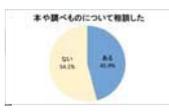
2. 南行徳図書館での資料の利用について(Q4~Q6)

本や調べものの相談をしたことがあると答えた人は45.9%だったが、そのうち96.4%の人が探していた本や情報は見つかったと回答しており、また、案内について「やや不満」「不満」と回答した人はいなかった。

Q4 本や調べものの相談の有無

	ある	ない	計
回答者数	28	33	61
	45.9%	54.1%	100%

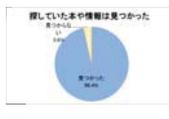
有効回答者 61 未記入 0



Q5 相談して本や情報が見つかった

	見つかった	見つからない	計
回答者数	27	1	28
	96.4%	3.6%	100%

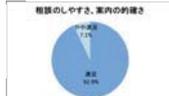
有効回答者 28 未記入 0



Q6 相談のしやすさ、案内の的確さに関しての満足度

	満足	やや満足	やや不満	不満	計
回答者数	26	2	0	0	28
	92.9%	7.1%	0%	0%	100%

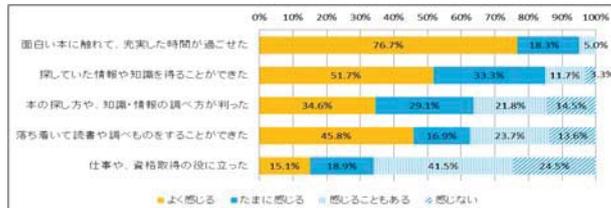
有効回答者 28 未記入 0



3. 図書館を利用した成果(Q7~Q11)

回答者の全てが、「面白い本に触れて、充実した時間を過ごせた」と感じたことがあると回答した。その中でも、「よく感じる」と答えた人が76.7%と非常に多い。

		よく感じる	たまに感じる	感じることもある	感じない	計				
Q7	探していた情報や知識を得ることができた	31	51.7%	20	33.3%	7	11.7%	2	3.3%	60
Q8	面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	46	76.7%	11	18.3%	3	5.0%	0	0%	60
Q9	仕事や、資格取得の役に立った	8	15.1%	10	18.9%	22	41.5%	13	24.5%	53
Q10	本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	19	34.6%	16	29.1%	12	21.8%	8	14.5%	55
Q11	落ち着いて読書や調べものをするのができた	27	45.8%	10	16.9%	14	23.7%	8	13.6%	59



4. 南行徳図書館の満足度について(Q12~Q18)

南行徳図書館を利用した満足度について尋ねた。Q12~Q15までの各種サービスについては、利用したことがある人へ、Q16~Q18は配布者全員に満足度を聞いた。

Q12 特集展示コーナーについて

54.5%と半数以上の人が特集コーナーを利用している。利用した満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて96.7%と非常に高い。今後取り上げてほしい展示では、今の若者の興味のあること、地域に関する寺や生き物等、身近なテーマによる展示の希望があった。様々な視点から、質の良い特集展示を企画していきたい。

Q13 こどもの行事について

今年度より、えほんの会、こども向け福袋といった行事を開始した。参加した人は、17.0%とまだ少ないが、「満足」と「やや満足」がそれぞれ50%ずつで、不満と回答した人はいなかった。今後も継続的にえほんの会等を実施することにより、気軽に参加できる定例の行事として定着させていきたい。

Q14~15 市川市や千葉県関係の資料/ホームページの利用について

地域資料コーナーは小さいが、34%の利用があった。地域をテーマとした特集展示の希望もあるため、コーナーの宣伝もかねて実施していきたい。ホームページの利用は53.7%と半数以上が利用しており、82.7%の満足度だった。

[各サービスを利用したことがあるか]

		ある	ない	計
Q12	特集展示コーナーの利用	30	25	55
		54.5%	45.5%	
Q13	こどもの行事への参加	8	39	47
		17.0%	83.0%	
Q14	市川市や千葉県関係の資料の利用	18	35	53
		34.0%	66.0%	
Q15	図書館ホームページの利用	29	25	54
		53.7%	46.3%	

Q17~18 圖書の量や質/職員の対応

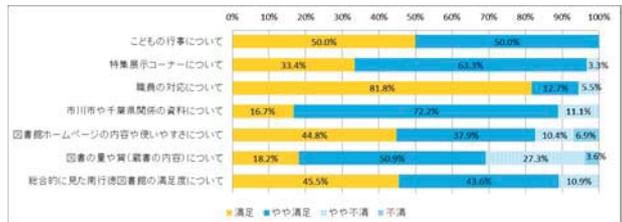
蔵書の量や質についての満足度は69.1%と他の項目に比べて低く、自由記入のコメントにも新しい本や種類を増やしてほしいなどの要望があった。計画的な購入と寄贈本の活用により、資料の更新に努めたい。職員の対応については、「満足」と「やや満足」を合わせて94.5%と非常に高かった。

Q19 南行徳図書館の総合的な満足度

南行徳図書館の総合的な満足度は89.1%だった。資料の更新やサービスの向上、小規模な図書館ではあるが空間利用の工夫等により、身近な使いやすい図書館として満足度を上げていきたい。

[Q12~Q18 南行徳図書館の満足度について] Q12~Q15については利用したことがある人のみ回答

		満足	やや満足	やや不満	不満	計				
Q12	特集展示コーナーについて	10	33.4%	19	63.3%	1	3.3%	0	0%	30
Q13	こどもの行事について	4	50.0%	4	50.0%	0	0%	0	0%	8
Q14	市川市や千葉県関係の資料について	3	16.7%	13	72.2%	2	11.1%	0	0%	18
Q15	図書館ホームページの内容や使いやすさについて	13	44.8%	11	37.9%	3	10.4%	2	6.9%	29
Q16	圖書の量や質(蔵書の内容)について	10	18.2%	28	50.9%	15	27.3%	2	3.6%	55
Q17	職員の対応について	45	81.8%	7	12.7%	3	5.5%	0	0%	55
Q18	総合的に見た南行徳図書館の満足度について	25	45.5%	24	43.6%	6	10.9%	0	0%	55



5. 自由記入 P.19へ記載

平田図書館 アンケート結果

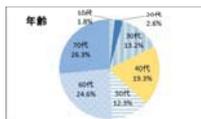
1. 年齢・住まい・職業について(Q1~Q3)

70代以上が26.3%と最も多く、次に60代が24.6%と、2つの利用年齢層で半数を占めた。次いで、40代、30代となっている。職業については、その他(無職含む)と主婦で75.4%を占めている。住まいはほとんど市川市在住である。

Q1. 年齢

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
回答者数	2	3	15	22	14	28	30	114
	1.8%	2.6%	13.2%	19.3%	12.3%	24.6%	26.3%	100%

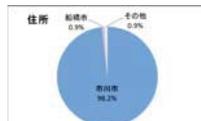
有効回答者 114 未記入 0



Q2. 住まい

	市川市	船橋市	松戸市	浦安市	鎌ヶ谷市	その他	計
回答者数	112	1	0	0	0	1	114
	98.2%	0.9%	0%	0%	0%	0.9%	100%

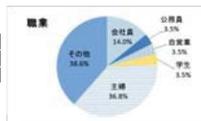
有効回答者 114 未記入 0



Q3. 職業

	会社員	公務員	自営業	学生	主婦	その他	計
回答者数	16	4	4	4	42	44	114
	14.0%	3.5%	3.5%	3.5%	36.8%	38.6%	100%

有効回答者 114 未記入 0 その他(無職 パート 就職予定等)



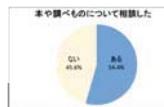
2. 平田図書館での資料の利用について(Q4~Q6)

本や調べものについて相談したことがあるか尋ねたところ、54.4%の人が答へ、そのうち98.4%の人が探していた本や情報が見つかったと回答している。また相談のしやすさや案内の的確さは、相談した人の96.7%の人が満足・やや満足と回答しており、高い満足度となった。

Q4 本や調べものの相談の有無

	ある	ない	計
回答者数	62	52	114
	54.4%	45.6%	100%

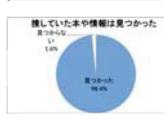
有効回答者 114 未記入 0



Q5 相談して本や情報が見つかった

	見つかった	見つからない	計
回答者数	61	1	62
	98.4%	1.6%	100%

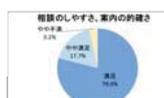
有効回答者 62 未記入 0



す、案内の的確さに関しての満足度

	満足	やや満足	やや不満	不満	計
回答者数	49	11	2	0	62
	79.0%	17.7%	3.2%	0%	100%

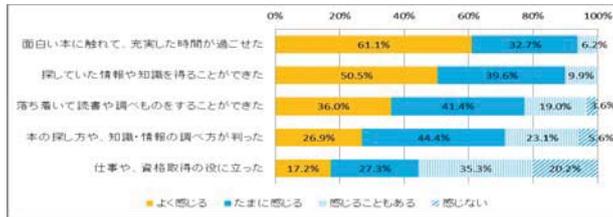
有効回答者 62 未記入 0



3. 図書館を利用した成果 (Q7~Q11)

図書館を利用したほとんどの人が「探していた情報や知識を得ることができた」、「面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた」と答えている。「仕事や、資格取得の役に立った」については感じることがないという回答が20.2%あった。利用者の年齢層が高く、仕事や資格取得のためには利用しないという回答もあった。

	よく感じる	たまに感じる	感じることもある	感じない	計
Q7 探していた情報や知識を得ることができた	56 50.5%	44 39.6%	11 9.9%	0 0%	111
Q8 面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた	69 61.1%	37 32.7%	7 6.2%	0 0%	113
Q9 仕事や、資格取得の役に立った	17 17.2%	27 27.3%	35 35.3%	20 20.2%	99
Q10 本の探し方や、知識・情報の調べ方が変わった	29 26.9%	48 44.4%	25 23.1%	6 5.6%	108
Q11 落ち着いて読書や調べものをするのができた	40 36.0%	46 41.4%	21 19.0%	4 3.6%	111



4. 平田図書館の満足度について(Q12~Q19)

平田図書館を利用した満足度について尋ねた。Q12~Q16までの各種サービスについては、利用したことがある人へ、Q17~Q19は配布者全員に満足度を聞いた。

Q.12 特集展示コーナーについて

特集展示コーナーを利用したことがある人は63.6%で、利用した満足度は94.3%と高かった。今後、取り上げてほしい特集展示については、市川の民話、亡くなられた作家、着物関係等、利用者層に合った希望があった。利用者のニーズを取り入れながら今後の展示を計画していきたい。

Q.13, Q.14 市川市や千葉県関係の資料/ホームページの利用について

地域資料の利用率は36.7%だが、利用した人の満足度は高い。高齢の利用者が多いが、ホームページは回答者の6割が利用している。そのうちの1割の人が「不満」「やや不満」と答えているため、使い方の案内等を行うなど、より細やかに対応していきたい。

[各サービスを利用したことがあるか]

	ある	ない	計
Q12 特集展示コーナーの利用	70 63.6%	40 36.4%	110
Q13 市川市や千葉県関係の資料の利用	40 36.7%	69 63.3%	109
Q14 図書館ホームページの利用	60 58.3%	43 41.7%	103

Q15, Q16 図書の量や質/職員の対応について

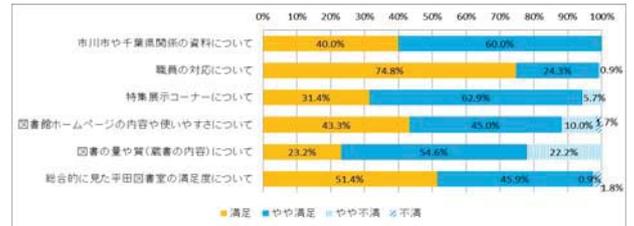
図書の量や質については、蔵書数が少ないため、2割の人が「やや不満」と感じている。一方、職員の対応については「満足」「やや満足」の回答が99.1%という高い数値となった。蔵書数が十分でない分、資料の案内や取り寄せ、職員の丁寧な対応により、気軽に相談ができる地域の図書館として今後も利用してもらえるよう努めていく。

Q17 平田図書館の総合的な満足度

平田図書館の総合的な満足度は一昨年90.3%、昨年94.6%、そして今年は97.3%と年々満足度が上がっており、身近な図書館として満足して利用されている様子が見える。

[Q12~Q17 図書館を利用した満足度] Q12~Q14については利用したことがある人のみ回答

	満足	やや満足	やや不満	不満	計
Q12 特集展示コーナーについて	22 31.4%	44 62.9%	4 5.7%	0 0%	70
Q13 市川市や千葉県関係の資料について	16 40.0%	24 60.0%	0 0%	0 0%	40
Q14 図書館ホームページの内容や使いやすさについて	26 43.3%	27 45.0%	6 10.0%	1 1.7%	60
Q15 図書の量や質(蔵書の内容)について	25 23.2%	59 54.6%	24 22.2%	0 0%	108
Q16 職員の対応について	83 74.8%	27 24.3%	1 0.9%	0 0%	111
Q17 総合的に見た平田図書館の満足度について	57 51.4%	51 45.9%	1 0.9%	2 1.8%	111



5. 自由記入 P.19へ記載

5 自由記入 信篤・南行徳・平田

調査票 142 記入者 47 未記入 95 (記入率 33%) ※複数記入あり

集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

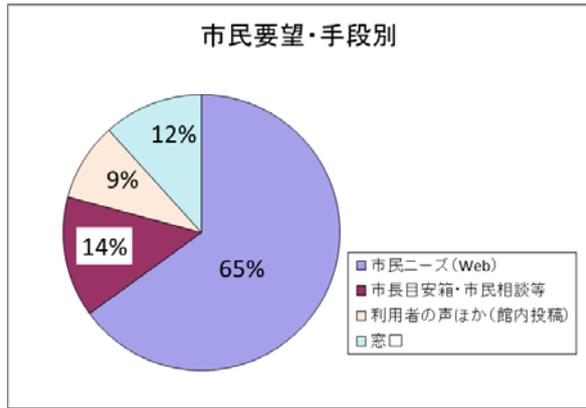
- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
 (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
 (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

分類	信篤	南行徳	平田	合計	分析等
1 資料に関する記入	6	5	13	24	新しい本の増加の希望が多い(信) 蔵書数・種類の増加希望(南) 本の増加・新聞の増加の希望(平)
2 AV資料に関する記入	0	2	0	2	なし(信) CDの増加希望(南) なし(平)
3 施設に関する記入	4	2	9	15	トイレが不便・駅から近くてよい(信) 老朽化している(南) 殺菌BOXが欲しい(平)
4 座席に関する記入	0	3	1	4	なし(信) 座席の拡次希望(南) 机・イスの増加の希望(平)
5 ITに関する記入	2	1	3	6	小学生でもネット予約を(信) HPで予約がしづらい(南) HPの不満(平)
6 マナーに関する記入	0	0	1	1	なし(信) なし(南) 新聞・雑誌の独り占め(平)
7 職員に関する記入	3	2	6	11	親切な対応に感謝(信) 親切丁寧で満足・もっと挨拶がほしい(南) 親切な対応に感謝(平)
8 運営に関する記入	4	4	8	17	開館時間の見直し(信)(南) 予約本連絡がきめ細やかで良い(南) 日中のポスト返却を可能に・閉館しないで(平)
9 感想	5	4	1	10	特集がよい・こじんまりでよい(信) 取りよせできるのがよい・お礼(南) お礼(平)
10 その他の記入	2	0	4	6	
合計	26	23	46	95	

資料（7）

市民要望（平成26年度）

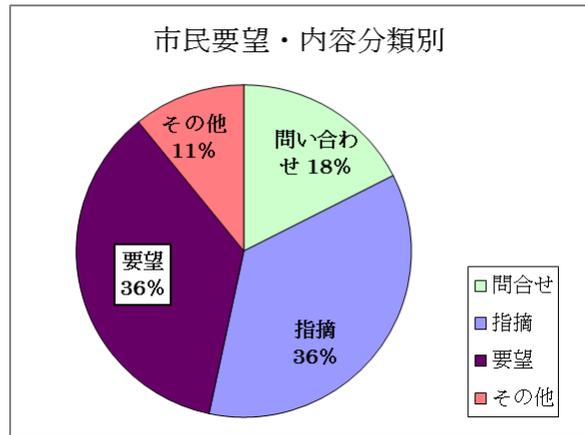
市民要望・手段別		計
文書	市民ニーズ（Web）	78
	市長目安箱・市民相談等	17
	利用者の声ほか（館内投稿）	11
窓口		14
合計		120



約六割がホームページから投稿されており、「市長目安箱」「利用者の声」等もあわせて88%が、文書による。

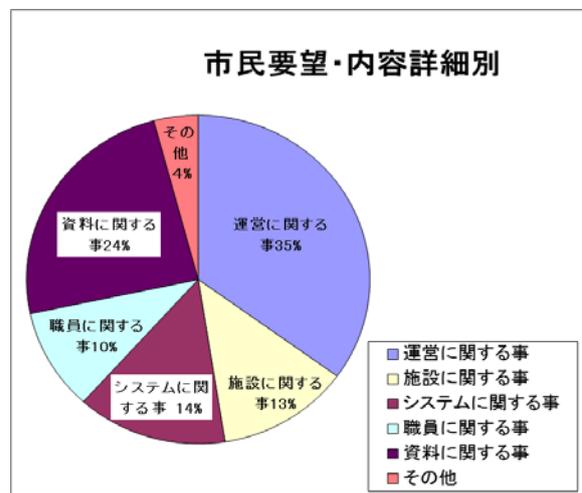
窓口でも多くの問合せが寄せられているが、職員の説明で納得し、記録する要望にいたらないものと思われる。

市民要望・内容分類別		計
「問合せ」…利用案内、施設案内等について		21
「指摘」…対応の違い・悪さ、間違い等について		43
「要望」…現状していないことに対して		43
「その他」…情報提供、宣伝、許諾など		13
合計		120



「要望」で「運営」「施設」に係るものとして、
 ○ 図書館の本と関係なく、自習できるスペースが欲しい。
 ○ 会議室等を社会人の資格取得や勉強に開放してほしい。
 ○ 南行徳市民センターで予約本の受取をできるようにしてほしい。
 ○ 大野公民館でもDVDや県立の本を受け取れるようにしてほしい。
 ○ 朝9時に開館してほしい。
 ○ 中央図書館も21時まで窓口を開いて欲しい。
 等、「自習室」「受取拠点の増設」「開館時間の延長」については毎年あがる。

市民要望・内容詳細別	計
運営に関する事	42
施設に関する事（備品を含む）	15
システムに関する事（ホームページ含む）	17
職員に関する事（接遇・手続きミスを含む）	12
資料に関する事（寄贈・レファレンスを含む）	29
その他	5
合計	120



市 川 市 の 図 書 館

2 0 1 5

平成27年（2015）11月発行 第1版 ¥200

編集・発行 市川市教育委員会 生涯学習部 中央図書館

〒272-0015 市川市鬼高1丁目1番4号 生涯学習センター内

T E L 047 (320) 3333 (機械音声応答)

047 (320) 3346 (直通)

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/index.html>
